

人と地球のいのちを守る



拠点一覧

http://www.moritamiyata.com

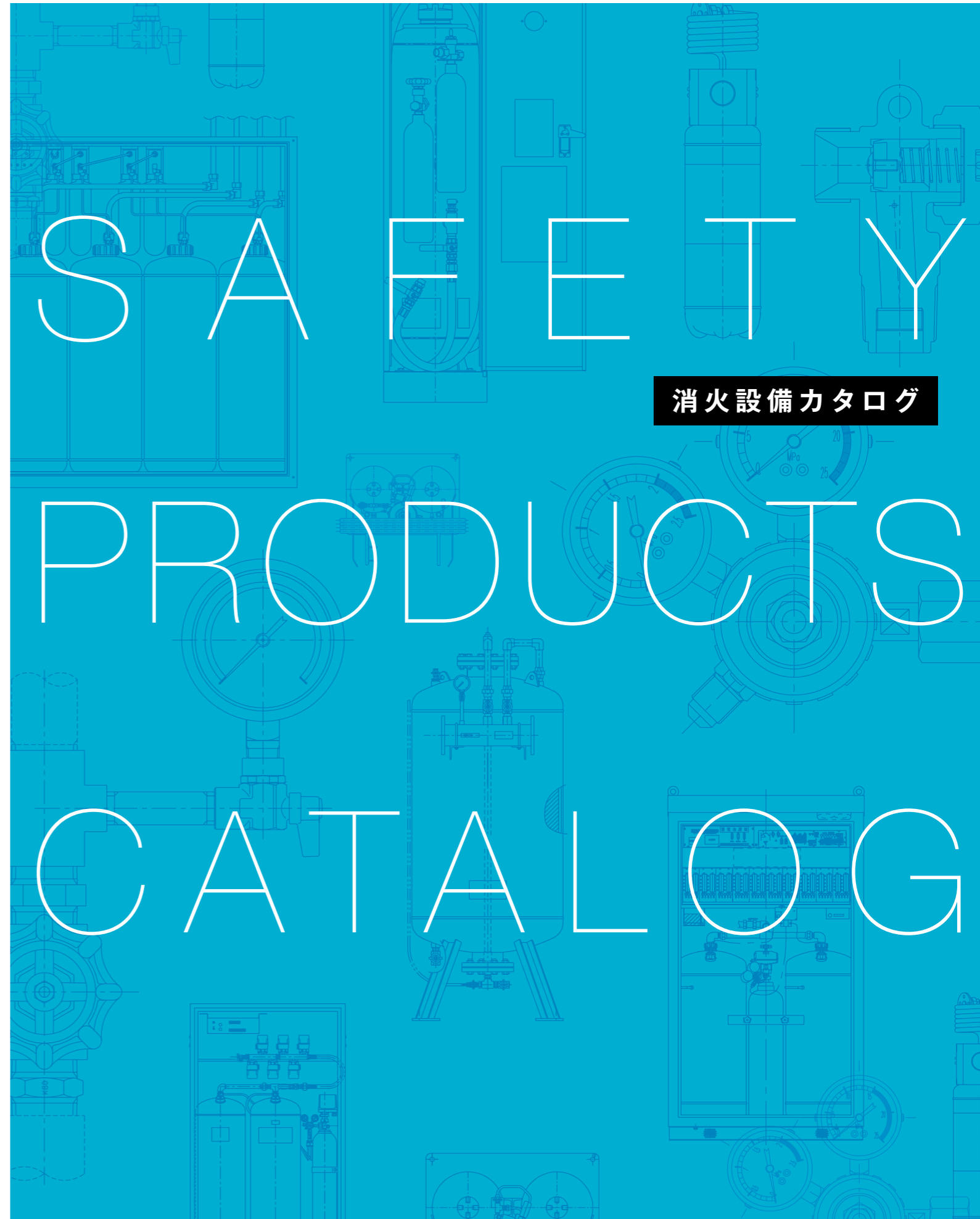
Table with columns: 本社, 事業所 (東日本, 西日本, 中部, 関西, 松山, 西日本, 中国), 法人営業部, 株式会社モリタユージー, 株式会社北海道モリタ. Includes phone numbers, addresses, TEL, and FAX.

お問い合わせは、お客様相談室へ ☎0467-85-1210 [受付時間] 9:00~12:00/13:00~17:00 (土・日・祝祭日は休み)

ご用命は

Large empty rectangular box for customer inquiries.

※掲載商品は予告なく仕様・価格その他を変更する場合がありますのでご了承ください。 ※本カタログの写真はモノクロ印刷のため実際の色とは異なります。 ※本カタログの掲載商品には、発送・設置調整費、部材、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。 ※本カタログの記載内容は平成30年11月現在のものです。



消火設備カタログ

SAFETY

PRODUCTS

CATALOG

CONTENTS

- 水系消火設備…………… 3
- 泡消火設備……………19
- ガス系消火設備 ……29
- 粉末消火設備……………55
- 自動消火装置……………71
- パッケージ型消火設備 …85
- スプリネックス ……87
- 保守点検について ……95
- 消火器…………… 105
- 法令…………… 109

リサイクルシール種別

- A** グループ… 小型ABC粉末消火器、住宅用消火器、小型BC粉末消火器、強化液消火器、二酸化炭素消火器ほか
- C** グループ… 大型消火器、移動式粉末消火設備ほか
- D** グループ… パッケージ型消火設備ほか

マークの説明

- ECO** …… 再生消火薬剤を40%以上使用、回収およびリサイクルシステムを持つ消火器。グリーン購入法に対応
- UD** …… あらゆる方が視認しやすい書体と色づかいを採用したユニバーサルデザインのラベル
- FLAT** …… 見やすくスッキリしたデザインのフラットゲージが付いた蓄圧式消火器
- STOP** …… レバーを放すと一時的に放射をストップできる開閉式バルブ付きの消火器
- Non-PFOS** …… 化審法により第一種特定化学物質に指定されたPFOSまたはその塩を含まない製品
- 見舞金** …… 商品付属のハガキ、またはWebよりご登録ください。登録翌日より1年間に、万一罹災された場合、最高30万円までの火災お見舞金を支給いたします。

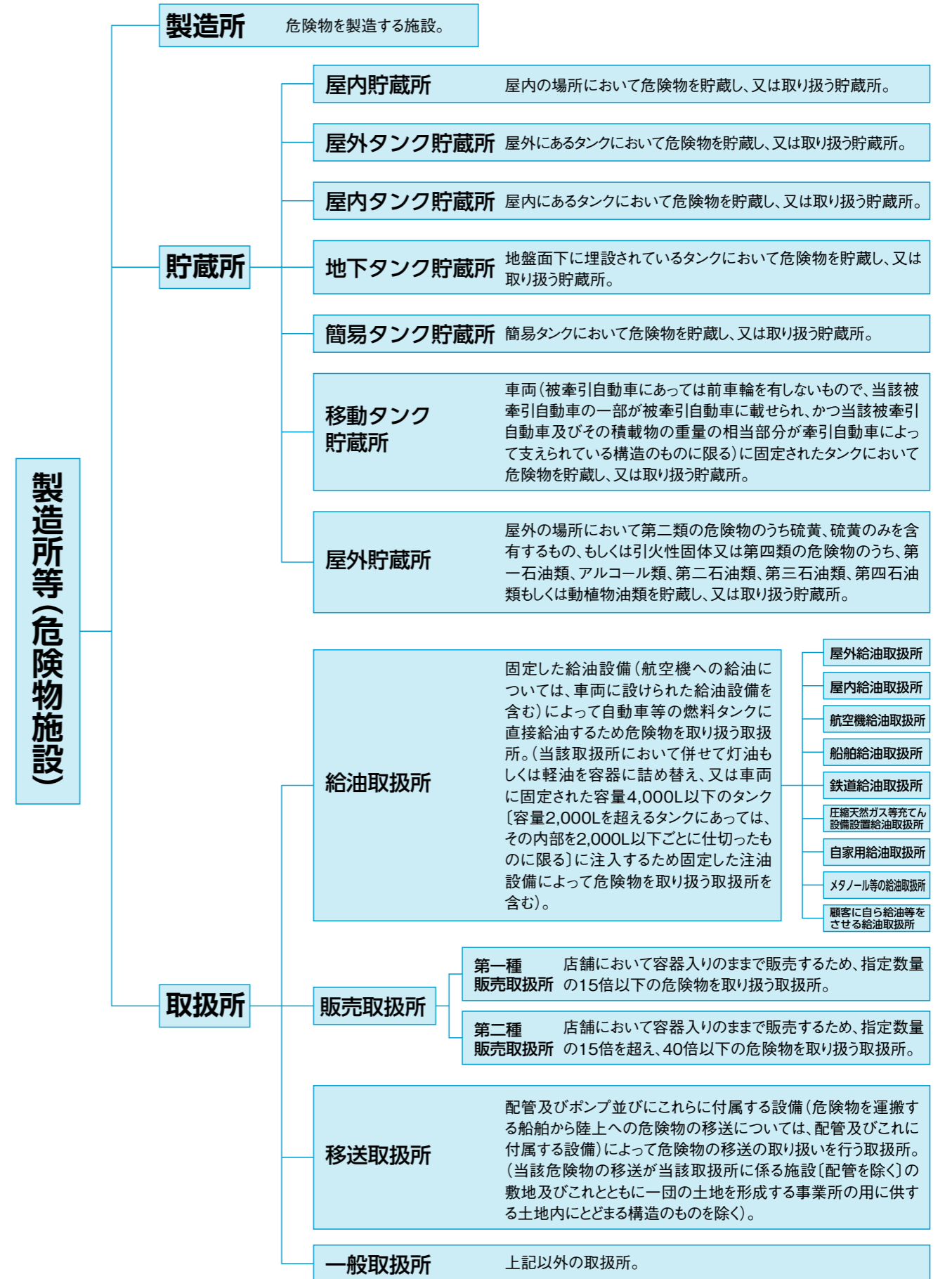
本誌では
 消防法：以下「法」
 消防法施行令：以下「令」
 消防法施行規則：以下「規則」
 危険物の規制に関する政令：以下「危政令」
 危険物の規制に関する規則：以下「危規則」とする。

防火対象物の区分(令別表第一)

(一)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	
	ロ	公会堂又は集会場	
(二)	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	
	ロ	遊技場又はダンスホール	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	
(三)	イ	待合、料理店その他これに類するもの	
	ロ	飲食店	
(四)		百貨店、マーケットその他の物品販売を営む店舗又は展示場	
(五)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	
(六)	イ	(1) 特定診療科名を有し、療養病床または一般病床を有する病院で、相当程度の患者の見守り体制を有するもの以外のもの (2) 特定診療科名を有する、病床数4床以上の有床診療所 (3) (1)以外の病院、(2)以外の有床診療所または有床助産所 (4) 無床診療所、無床助産所	
	ロ	(1) 老人短所施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム等 (2) 救護施設 (3) 乳児院 (4) 障害児入所施設 (5) 障害者支援施設等	
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等 (2) 更生施設 (3) 助産施設、保育所等 (4) 児童発達支援センター等 (5) 身体障害者福祉センター等	
	ニ	幼稚園又は特別支援学級	
	(七)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
	(八)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
(九)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	
(十)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場(旅客の乗降又は待合の用に供する建築物に限る。)	
(十一)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	
(十二)	イ	工場又は作業場	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	
(十三)	イ	自動車車庫又は駐車場	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	
(十四)		倉庫	
(十五)		前各号に該当しない事業場(事務所、銀行、裁判所等)	
(十六)	イ	複合用途防火対象物のうち、特定防火対象物の用途に供される部分が存在するもの	
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	
(十六二)		地下街	
(十六三)		準地下街	
(十七)		文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物	
(十八)		延長50メートル以上のアーケード	
(十九)		市町村長の指定する山林	
(二十)		総務省令で定める舟車	

※ は特定防火対象物

製造所等(危険物施設)の区分





SAFETY

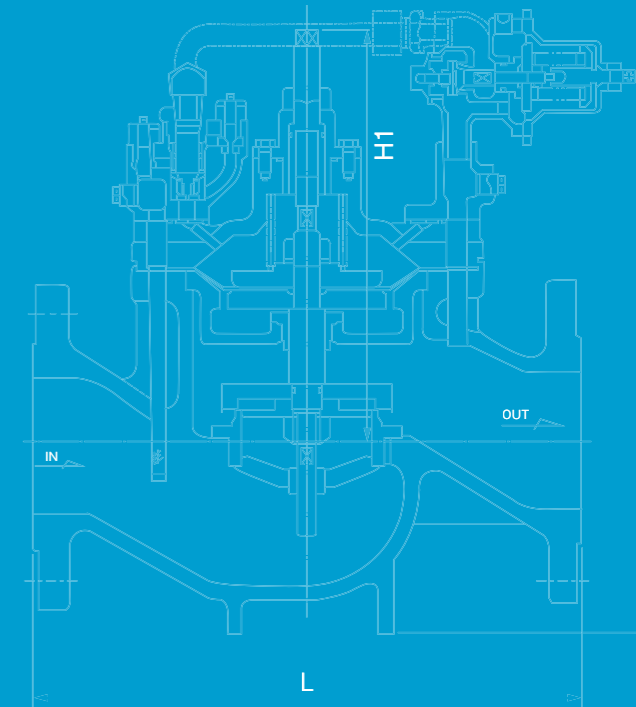
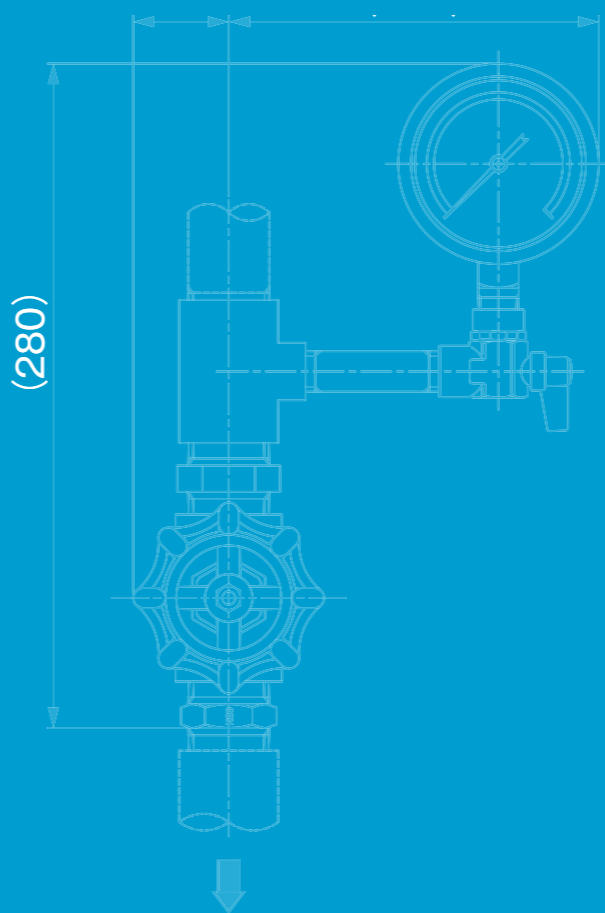
消火設備カタログ

PRODUCTS

CATALOG

水系消火設備

- 加圧送水装置 6~7
- スプリンクラー設備 8~15
- ドレンチャー設備 16
- 送水口 17
- 放水銃 18



高層ビル、デパートなどで長年の信頼。 迅速な初期消火で尊い人命を守ります。

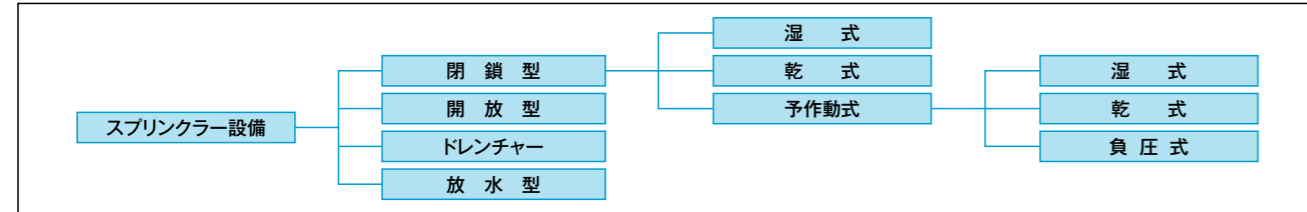
■概要

一般建築物(百貨店、病院、飲食店など)の初期火災を、スプリンクラーヘッドにより自動的に感知放水を行うシステムです。初期消火の確率は高く、長年信頼されている設備です。

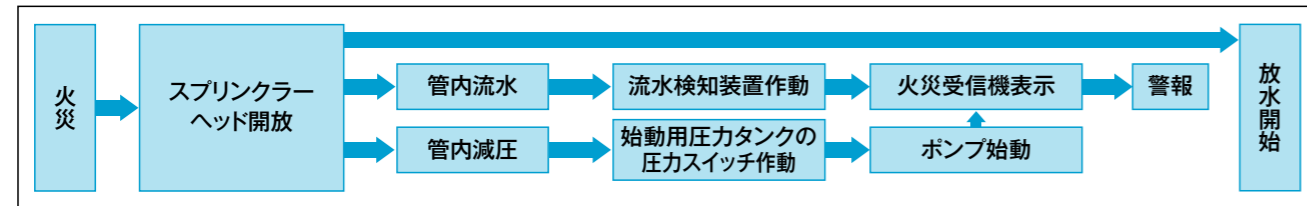
■主な設置対象

閉鎖型湿式スプリンクラー設備 / 一般建築物(百貨店、遊戯場、倉庫)など。
閉鎖型乾式スプリンクラー設備 / 上記の寒冷地。
開放型スプリンクラー設備 / 天井の高い劇場(舞台)、危険物倉庫など。
ドレンチャー設備 / 国宝、重要文化財、劇場(舞台と客席の間)など。
放水型ヘッド等スプリンクラー設備 / アトリウム、展示場など。

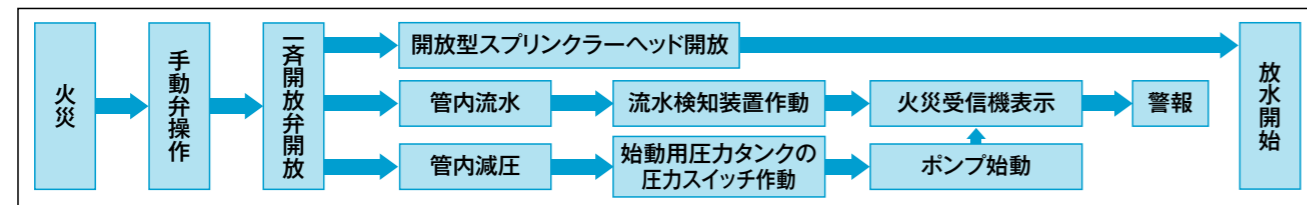
■商品構成



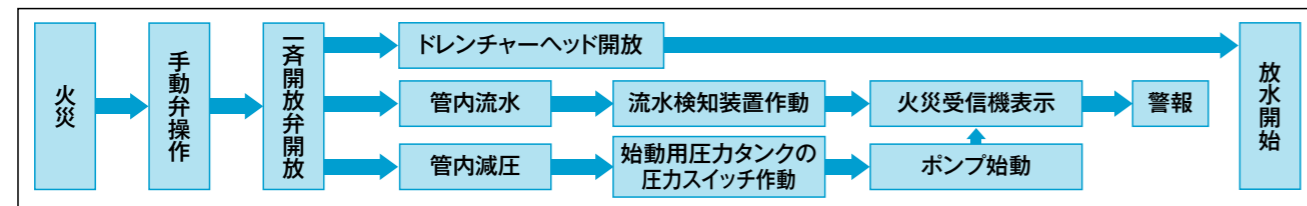
■動作フロー図(閉鎖型湿式)



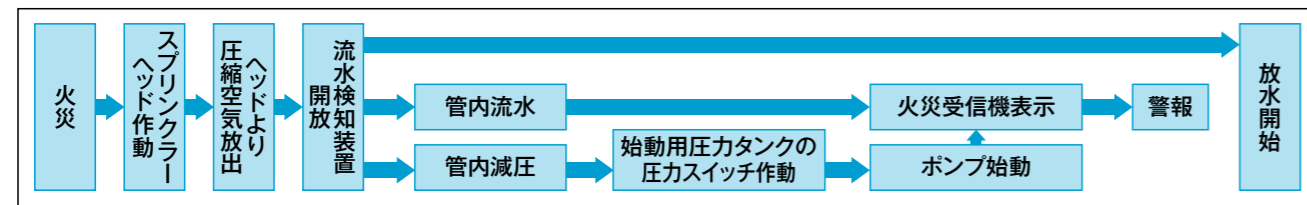
■動作フロー図(開放型)



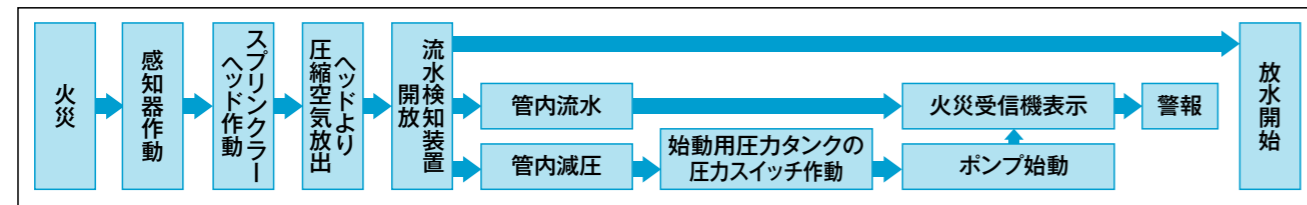
■動作フロー図(ドレンチャー)



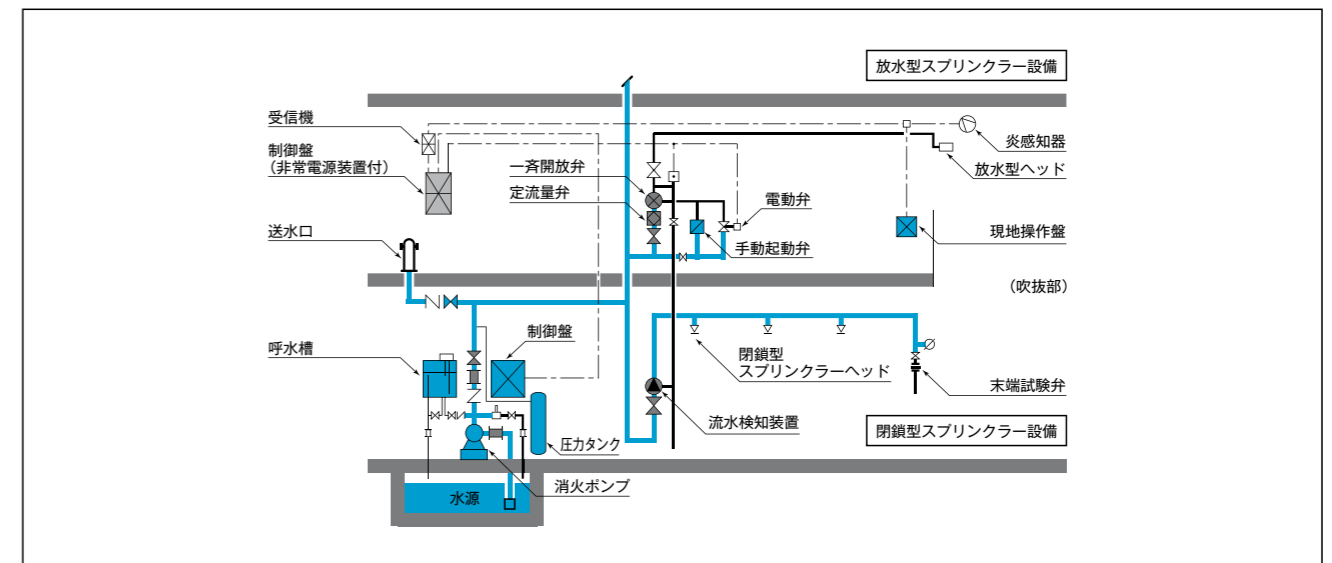
■動作フロー図(乾式)



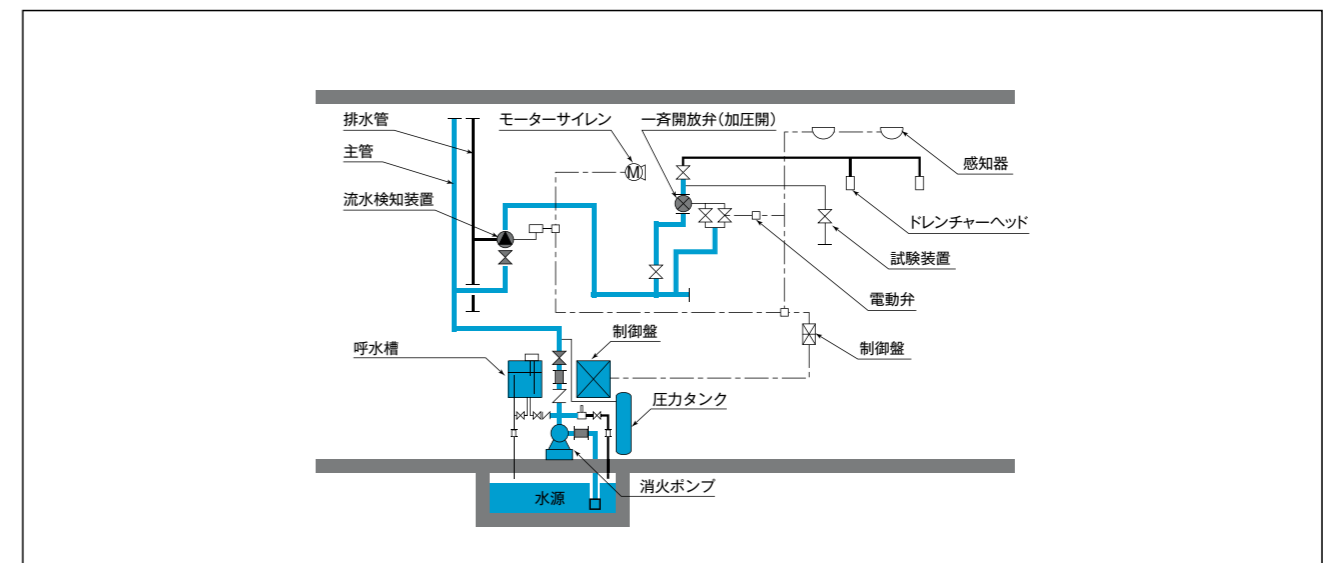
■動作フロー図(予作動式)



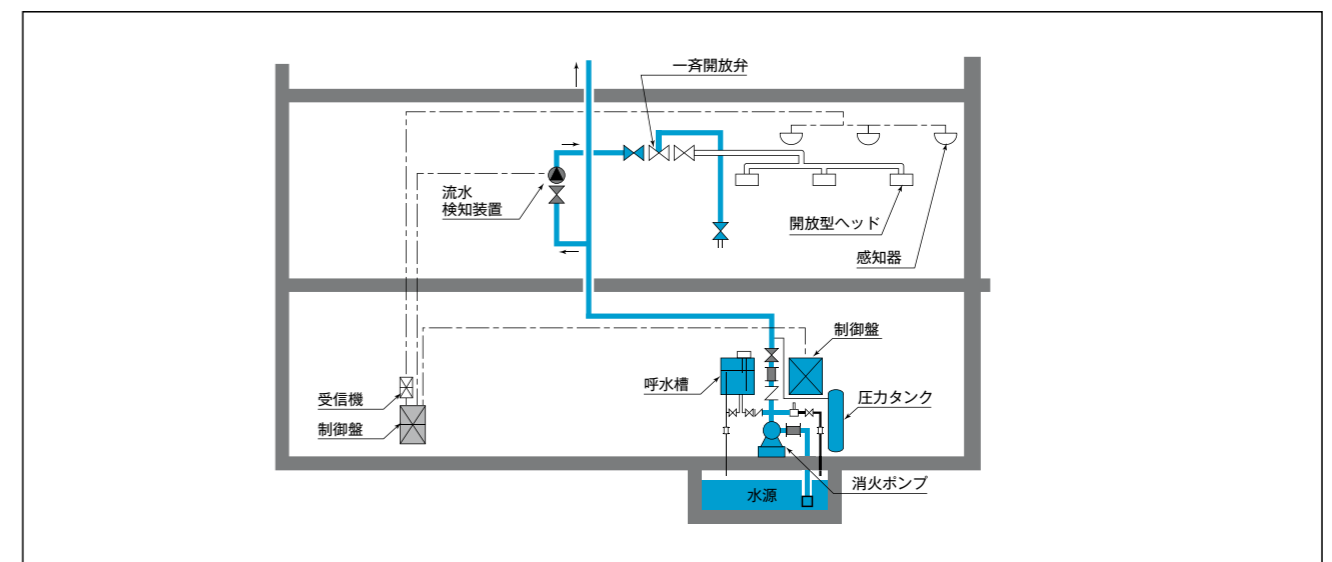
■系統図例(閉鎖型・放水型共通)



■系統図例(ドレンチャー)



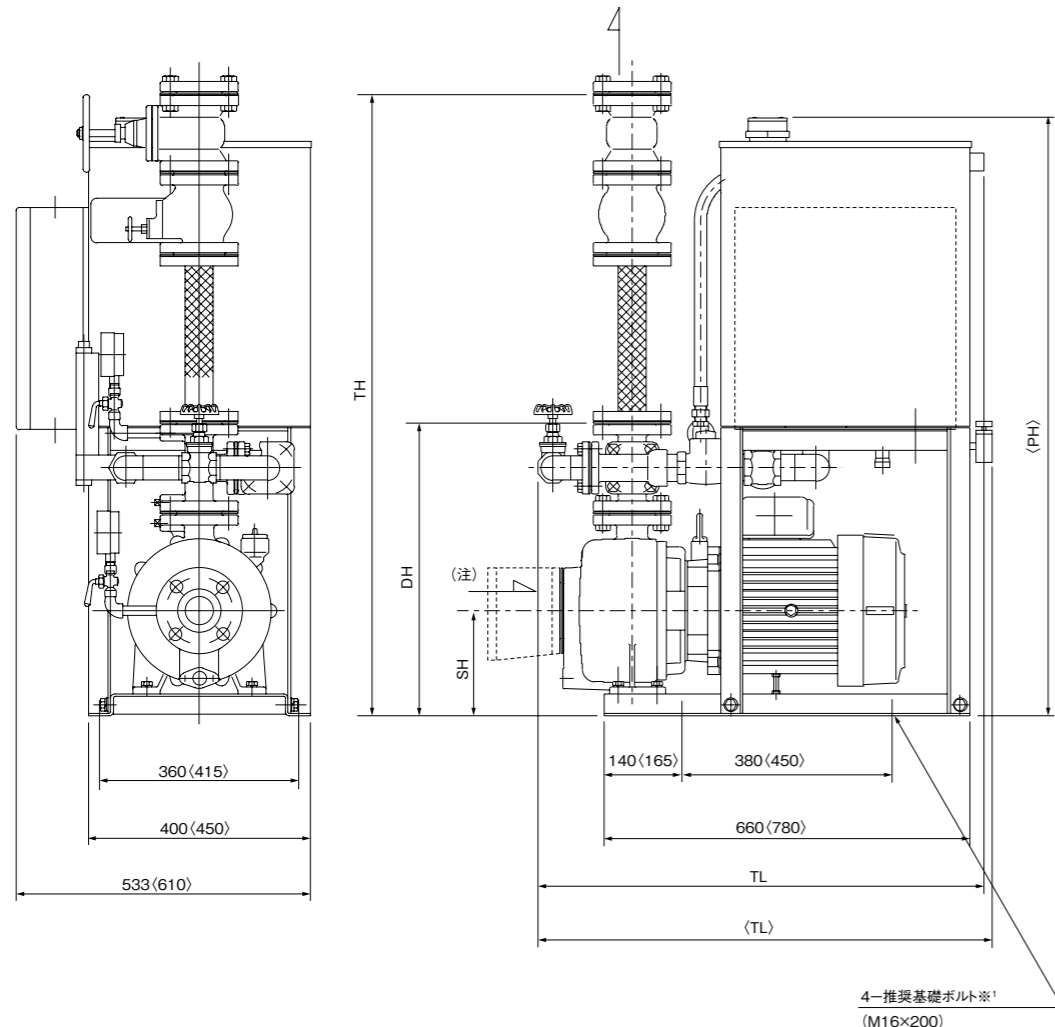
■系統図例(開放型)



加圧送水装置

消火ポンプユニット(屋内消火栓・屋外消火栓設備用) (参考例)

消防法に定められたすべての周辺機器(消防法適合品)が組み込まれた小スペースの加圧送水装置。



■周波数50Hz時

	KTK 405C2.2T	KTK 405C3.7T	KTK 405C5.5T	KTK 505C3.7T	KTK 505C5.5T	KTK 505C7.5T	KTK 505C11T	KTK 655C5.5T	KTK 655C7.5T	KTK 655C11T	KTK 805C11T	KTK 805C15T	KTK 805C18T
吸込口径(mm)	40			50			65			100※2			
ユニット口径(mm)	40			40			50			65			
モータ(kW)	2.2	3.7	5.5	3.7	5.5	7.5	11	5.5	7.5	11	11	15	18.5
組合せ寸法(mm)	SH	180			190		260	200	260		250		
	DH	513			528		628	553	628		668		
	PH	1067			1082		1181	1107	1181		1216		
	TL	785			805		967	865	1034		1069		
	TH	1107			1122		1222	1171	1246		1312		
質量(kg)	140	150	165	160	175	185	265	180	190	270	280	295	300

■周波数60Hz時

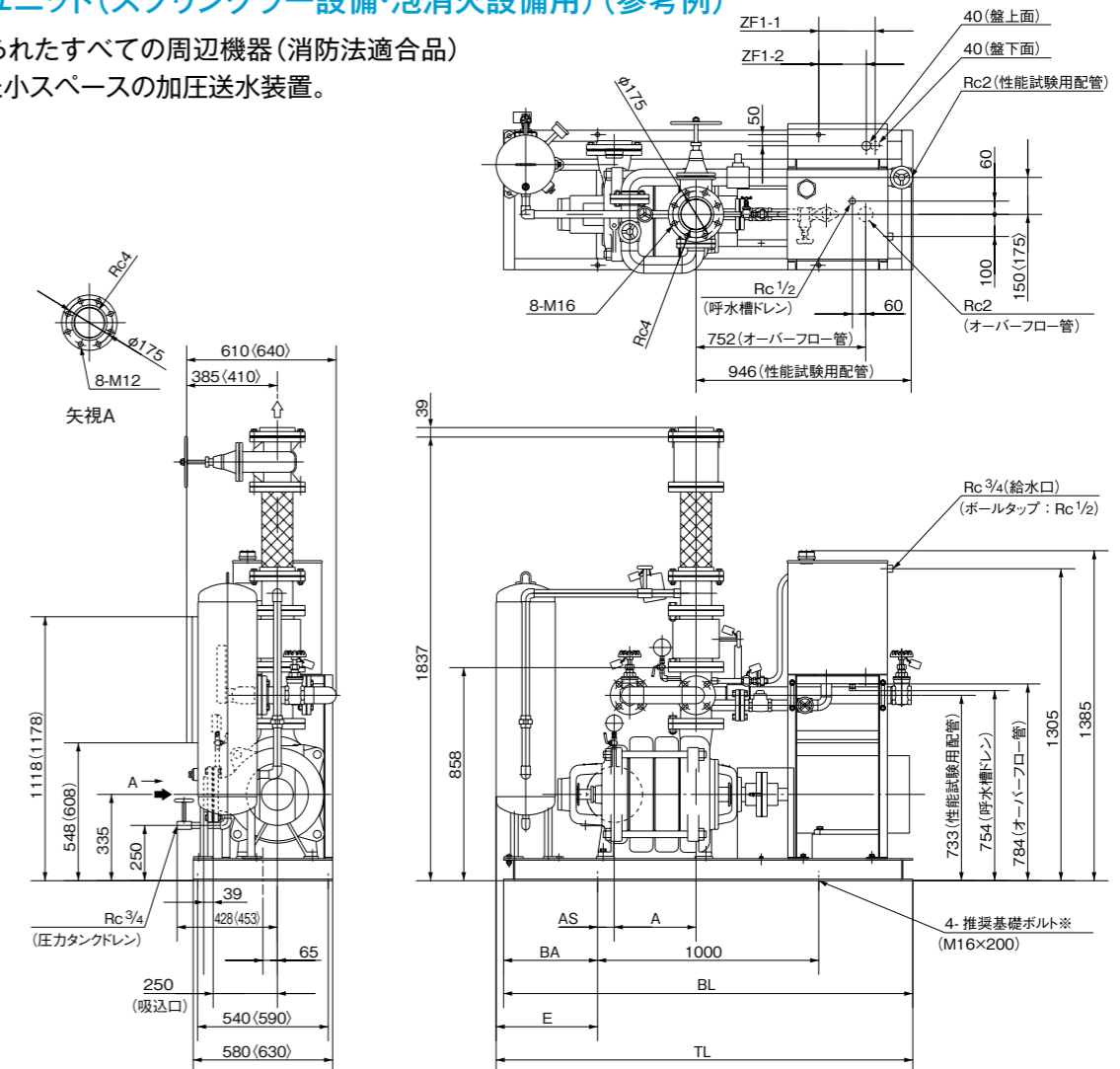
	KTK 406C2.2T	KTK 406C3.7T	KTK 406C5.5T	KTK 506C3.7T	KTK 506C5.5T	KTK 506C7.5T	KTK 506C11T	KTK 656C5.5T	KTK 656C7.5T	KTK 656C11T	KTK 806C11T	KTK 806C15T	KTK 806C18T
吸込口径(mm)	40			50			65			100※2			
ユニット口径(mm)	40			40			50			65			
モータ(kW)	2.2	3.7	5.5	3.7	5.5	7.5	11	5.5	7.5	11	11	15	18.5
組合せ寸法(mm)	SH	180			190		260	200	260		250		
	DH	513			528		628	553	628		668		
	PH	1067			1082		1181	1107	1181		1216		
	TL	785			805		967	865	1034		1069		
	TH	1107			1122		1222	1171	1246		1312		
質量(kg)	140	150	165	155	175	185	265	180	190	270	280	290	300

※1 基礎ボルトは特別付属品です。別途お買い求めください。
 ※2 ポンプ吸込口径は80mmですが、レギュレーサが付属されるため、100mmとなります。(呼水槽なし(F,FP)のユニット品は除く)
 ●可とう継手長300mm付の寸法です。
 ●()内寸法はKTK⁵⁰C11及びKTK80Cの場合です。
 ●制御盤前方に、扉開閉スペースとして400mm(KTK⁵⁰C11は500mm、KTK80Cは450mm)が必要です。

加圧送水装置

消火ポンプユニット(スプリンクラー設備・泡消火設備用) (参考例)

消防法に定められたすべての周辺機器(消防法適合品)が組み込まれた小スペースの加圧送水装置。



■周波数50Hz時

口径(mm)	11				100			18.5		22		30	
	モータ(kW)												
組合せ寸法(mm)	A	225			315			405		495		495	
	AS	165			100			60		-10		20	
	E	334			359			409		489		459	
	TL	1634			1684			1784	1820	1884		2144	
ベース(mm)	BA	300			325			375		455		425	
	BL	1600			1650			1750		1850		2110	
その他(mm)	ZF1-1	185			210			260		280		95	
	ZF1-2	185			210			260		280		105	
質量(kg)	490			520			535	575	645	695		750	

■周波数60Hz時

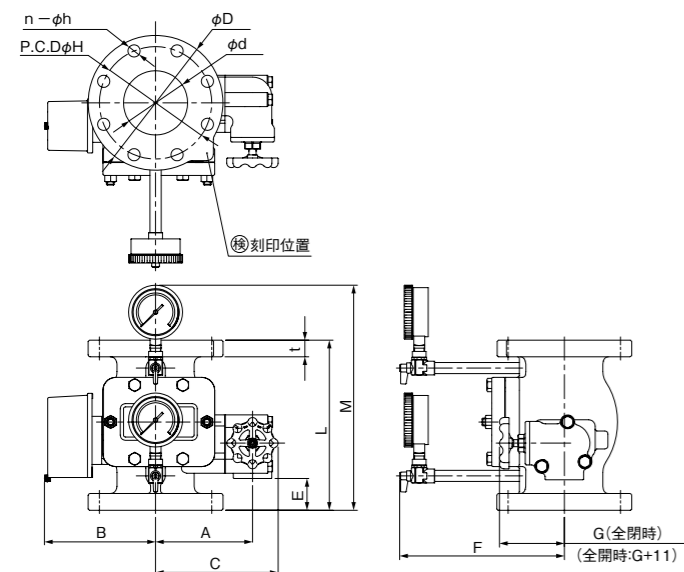
口径(mm)	15			18.5		100		22		30		
	モータ(kW)											
組合せ寸法(mm)	A	225			315			405		315		405
	AS	165			100			60		65		110
	E	334			359			409		394		359
	TL	1634			1720			1684	1784	1944		2044
ベース(mm)	BA	300			325			375		360		325
	BL	1600			1650			1750		1910		2010
その他(mm)	ZF1-1	185			210			260		-40		95
	ZF1-2	185			210			260		-30		105
質量(kg)	505			540			605	630	665	665		710

※基礎ボルトは特別付属品です。別途お買い求めください。
 ●可とう継手長400mm付の寸法です。
 ●()内は22kWの場合、()内は18.5kWの場合です。
 ●制御盤特殊仕様(バリエーション)の場合はユニットベース寸法が異なります。
 ●表中のマイナス寸法は、図と反対方向を表します。
 ●制御盤前方に、扉開閉スペースとして450mm(30kWは650mm)が必要です。

スプリンクラー設備

流水検知装置

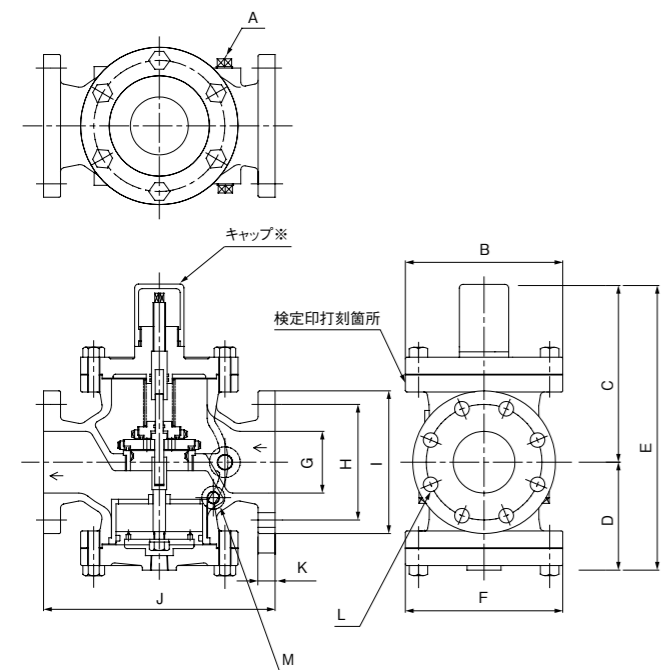
流水により火災警報を自動的に移報する装置。



	XVII 65	XVII 80	XVII 100	XVII 125	XVII 150
呼径	65A	80A	100A	125A	150A
n-φh (mm)	4-19	8-19		8-23	
φd (mm)	65	80	100	125	150
φH (mm)	140	150	175	210	240
φD (mm)	175	185	210	250	280
L (mm)	240	260	265	286	290
M (mm)	(345)	(348)	(351)	(366)	(368)
A (mm)	148	151		193	
B (mm)	181	172		197	
C (mm)	188	191		233	
E (mm)	41.5	46.5	49.5	55	57
F (mm)	(274)	(247)	(257)	(294)	(294)
G (mm)			(101)		
t (mm)	22		24		26
質量 (kg)	(27)	(28)	(32)	(47)	(54)
等価管長 (m)	5.9	5.0	14.5	15.9	29.1
型式番号	流第22~2~1号	流第22~3~1号	流第22~4~1号	流第22~5~1号	流第22~6~1号

一斉開放弁 (加圧開放式)

開放型スプリンクラーに使用する自動開放弁。
(ヤマトプロテック(株)製)



YDVK-80

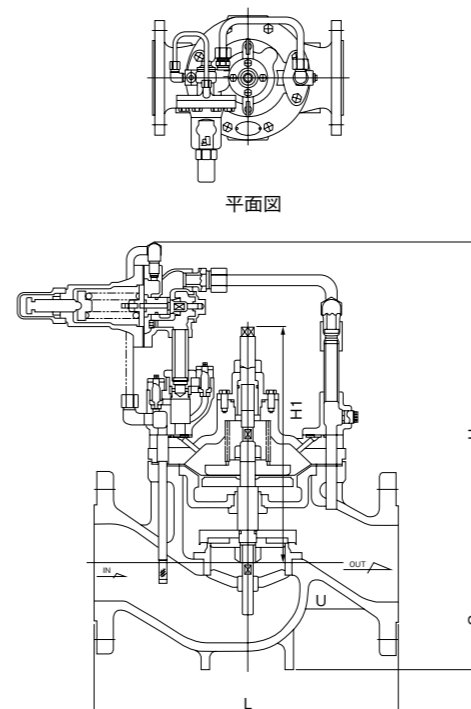
	YDVK-65	YDVK-80	YDVK-100	YDVK-125	YDVK-150
呼径	65A-10K	80A-10K	100A-10K	125A-10K	150A-10K
A (mm)	2-Rc1/2				
B (mm)	φ182	φ204	φ230	φ290	φ307
C (mm)	165 (全開)	229	249	304	311
D (mm)	126	140	151	198	225
E (mm)	311 (全開)	369	400	502	536
F (mm)	φ182	φ204	φ244	φ310	φ337
G (mm)	φ65	φ80	φ100	φ125	φ150
H (mm)	φ140	φ150	φ175	φ210	φ240
I (mm)	φ175	φ185	φ210	φ250	φ280
J (mm)	260	300	330	360	440
K (mm)	22		24		26
L (mm)	4-19D	8-19D		8-23D	
M (mm)	2-Rc3/8				
取付方向	縦横両用				
流量範囲 (最大) (L/min)	1200	1800	2100	3300	4800
圧力損失等価管長 (m)	20.8	28.3	45.3	50.6	60.7
質量 (kg)	32.4	40.7	56.0	91.2	117.5
塗装	外面:ラッカー(赤色) 内面:エポキシ樹脂塗装(黒色)				
使用圧力範囲	0.15MPa~1.4MPa				
材質	弁箱:FC200				
国家検定型式番号	開第 16~15号	開第 16~16号	開第 16~17号	開第 16~18号	開第 16~19号

※YDVK-65はキャップなし

スプリンクラー設備

1次圧力調整弁

大容量用の一次圧力調整弁で、空気調和・衛生設備・消火設備などの配管内や回路の負荷変動による過大な分の圧力を希望の圧力で放出し、弁の一次側の圧力を一定に保ちます。



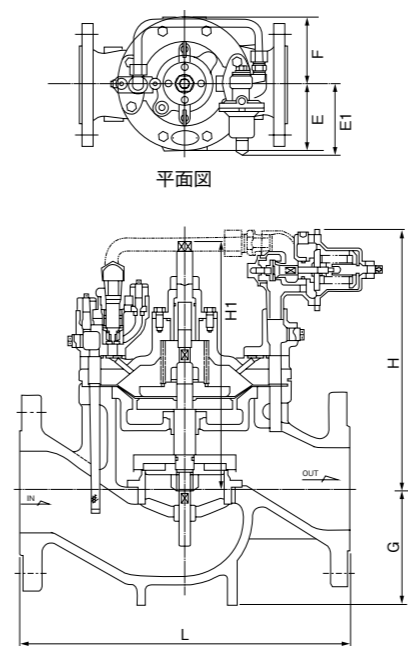
		WVM-02T	
製品記号	WVM02T-B	WVM02T-L	
呼径 (mm)	50~150	40~150	
適用流体	消火用水		
流体温度	5~60°C		
一次側適用圧力	1.6MPa以下 ^{※1}		
設定圧力調整範囲	0.3~1.6MPa		
吹下り圧力	設定圧力調整範囲0.05~0.35MPa:設定圧力×20%以内(最小値0.03MPa) 設定圧力調整範囲0.3~0.7, 0.3~1.0, 0.3~1.6MPa:設定圧力×15%以内		
アキュムレーション	設定圧力×10%以内(最小値0.03MPa)		
端接続	JIS 16K RFフランジ ^{※1}		
基本弁材質	本体	FC	FCD
	要部	ダイヤフラム・ディスク(NBR)、弁座(CAC406)	
基本弁塗装	内面	水道用液状エポキシ樹脂	
	外面	赤(マンセル7.5R 4/15)	
耐圧試験(水圧)	2.4MPa		
取付姿勢	水平・垂直 ^{※2} (ただし、呼径250以上は水平配管に正立取付)		
(一財)日本消防設備安全センター認定品番号	VA-048号		

呼径 (mm)	65	80	100	125	150
L (mm)	340	354	404	444	504
G (mm)	100	110	130	140	165
H (mm)	375		401	432	465
H1 (mm)	261		300	371	416

※1 一次側適用圧力1.0MPa以下(JIS 10K RFフランジ、設定圧力調整範囲0.3~1.0MPa)も製作しています。
※2 縦配管に設置する場合は、メンテナンススペースを広くとってください。

2次圧力調整弁

大容量用の減圧弁で、消火設備用の型式認定登録品です。パイロット弁は、圧力バランス機構を採用していますので、一次側圧力の変動に影響されることなく二次側の圧力を一定に調整することができます。



		WVR-02T	
種類	1.6MPa用		
製品記号	WVR02T-B□	WVR02T-L□	
呼径 (mm)	50~150	40~150	
適用流体	消火用水		
流体温度	5~60°C		
一次側適用圧力	1.6MPa以下 ^{※1}		
二次側調整圧力範囲	□:0.05~0.3MPa、■:0.3~1.0MPa		
最大減圧比	10:1		
弁前後の最小差圧	0.05MPa		
端接続	JIS 16K RFフランジ ^{※1}		
基本弁材質	本体	FC	FCD
	要部	弁座(CAC406)、ダイヤフラム・ディスク(NBR)	
基本弁塗装	内面	水道用液状エポキシ樹脂	
	外面	赤(マンセル7.5R 4/15)	
耐圧試験(水圧)	2.4MPa		
取付姿勢	水平・垂直自由 ^{※2}		
(一財)日本消防設備安全センター認定品番号	VA-047号		

呼径 (mm)	65	80	100	125	150	
L (mm)	FC製	340	354	404	444	504
	FCD製	332	346	396	436	496
G (mm)	100	110	130	140	165	
H (mm)	298		324	354	387	
H1 (mm)	261		300	371	416	
E (mm)	117		130	145	173	
E1 (mm)	136					
F (mm)	145					
Cv値	38	54	96	150	216	
質量 (kg)	43		60	70	125	

※1 一次側適用圧力1.0MPa以下(JIS 10K RFフランジ、二次側調整圧力範囲0.05~0.3, 0.3~0.95MPa)も製作しています。
※2 縦配管に設置する場合は、メンテナンススペースを広くとってください。

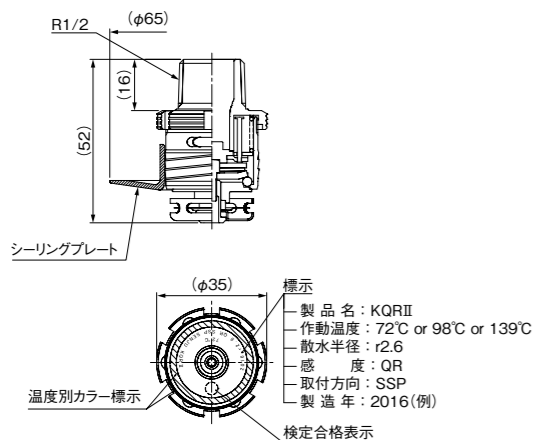
スプリンクラー設備

閉鎖型スプリンクラーヘッド

KQRⅡ型(フラッシュタイプ)

汎用性の高いスプリンクラーヘッドです。

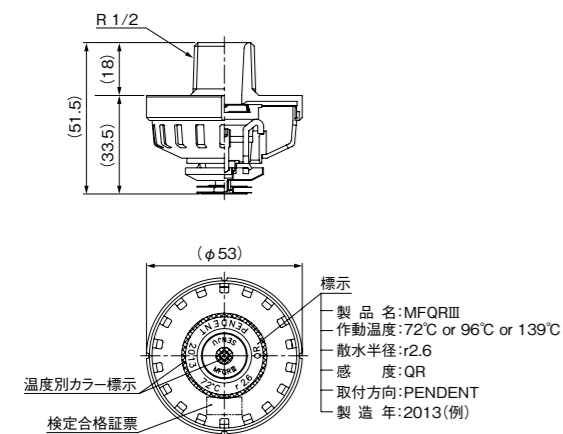
万が一外力を受けた場合でも、分解部への影響を最小限に抑える構造となっています。



	KQRⅡ 72	KQRⅡ 98	KQRⅡ 139
型式承認番号	ス第23~19号	ス第23~20号	ス第24~1号
感度区分	1種		
作動温度	72°C	98°C	139°C
有効散水半径	r 2.6		
流量定数	K80		
取付方向	下向き		
カラー標示	無色	白色	青色
保護キャップの色	薄赤	薄黄	薄青
最高周囲温度	39°C未満	39°C以上 64°C未満	64°C以上 106°C未満

MFQRⅢ型(マルチオリフィスタイプ)

均一で非常に安定した散水性能を持つ高感度型スプリンクラーヘッドです。



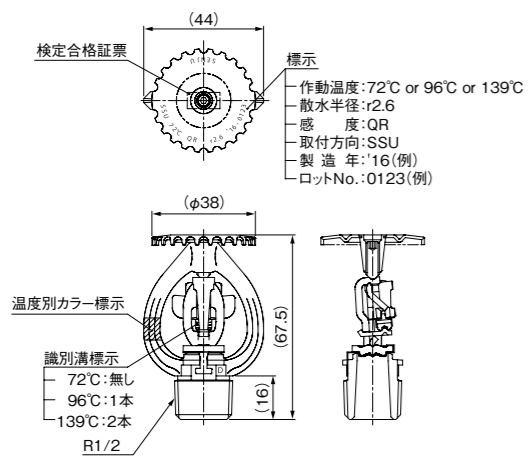
	MFQRⅢ 72	MFQRⅢ 96	MFQRⅢ 139
型式承認番号	ス第12~23~1号	ス第12~34~1号	ス第12~25~1号
感度区分	1種		
作動温度	72°C	96°C	139°C
有効散水半径	r 2.6		
流量定数	K80		
取付方向	下向き		
カラー標示	無色	白色	青色
最高周囲温度	39°C未満	39°C以上 64°C未満	64°C以上 106°C未満

※警戒時の設備管内圧力0MPa以上、かつ放水圧力0.1MPa~1.0MPaにてご使用ください。

DQUIⅡ型(フレームタイプ)

工場・倉庫等で用いるタイプです。

上向取付のため、物がぶつかってヘッドを破損する危険性が低いです。



	DQUIⅡ 72	DQUIⅡ 96	DQUIⅡ 139
型式承認番号	ス第9~28~1号	ス第9~30~1号	ス第9~31~1号
感度区分	1種		
作動温度	72°C	96°C	139°C
有効散水半径	r 2.6		
流量定数	K80		
取付方向	上向き		
カラー標示	無色	白色	青色
最高周囲温度	39°C未満	39°C以上 64°C未満	64°C以上 106°C未満

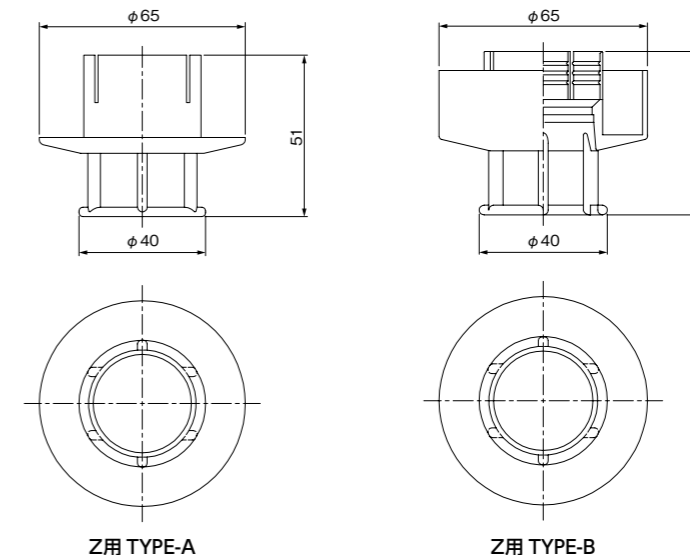
※警戒時の設備管内圧力0MPa以上、かつ放水圧力0.1MPa~1.0MPaにてご使用ください。

スプリンクラー設備

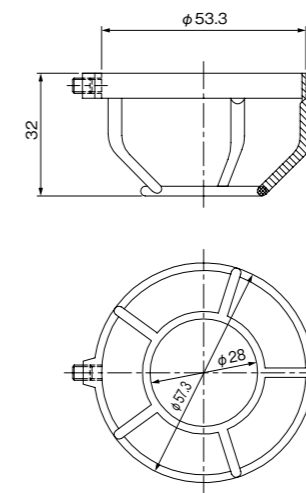
ヘッドガード

物や人がぶつかる恐れのある場所のスプリンクラーヘッドを守るためのガードです。

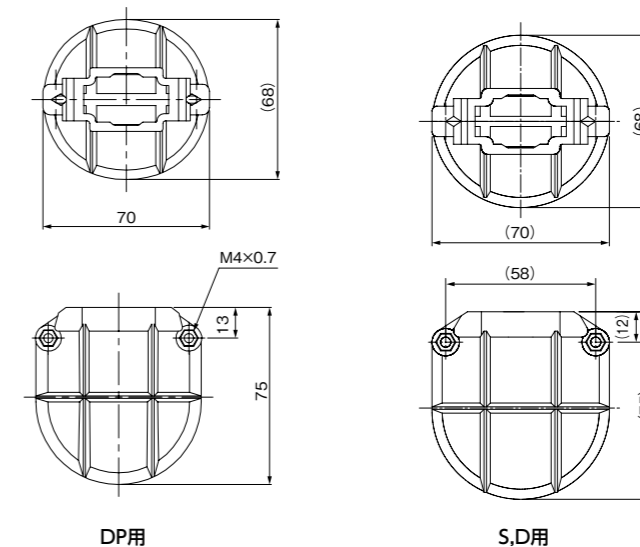
Z型



MFJ型



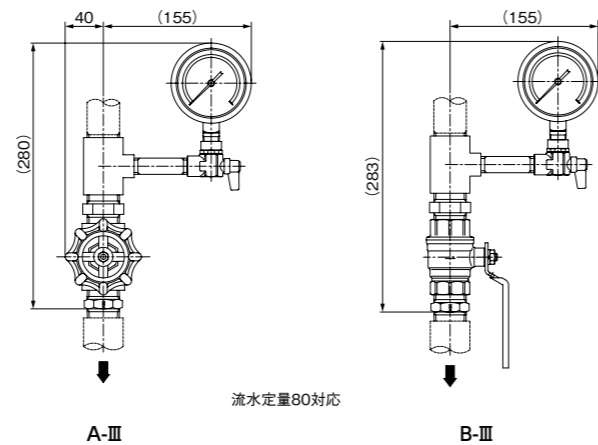
DP型、S,D型



スプリンクラー設備

末端試験弁

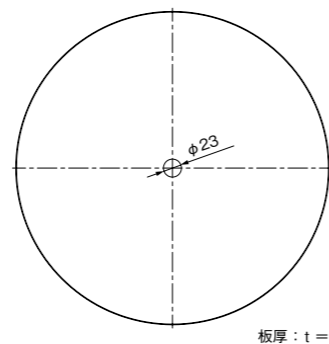
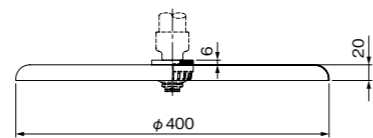
スプリンクラー設備の放水区域毎に使用する管末テスト用弁です。



- 図中のボールバルブのハンドル位置は、閉止状態を示します。
- 末端試験弁BOXを取付の際は、図に示す構成のままでは取付られません。六角ニップルの代わりに長ニップルを用いて、圧力計の位置を上方へ移動するなど調整の必要があります。

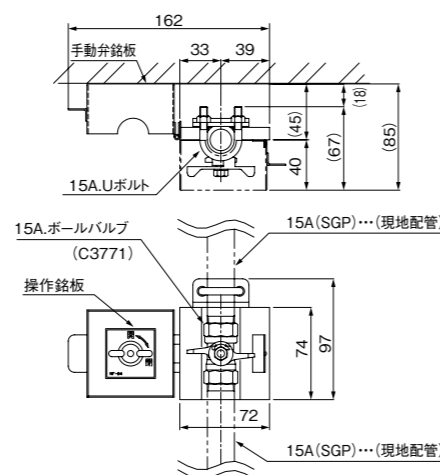
被水防止板A型

被水防止板はラック式倉庫などに使用します。他に角型等特別使用の被水防止板もあります。



手動弁箱 AR-500

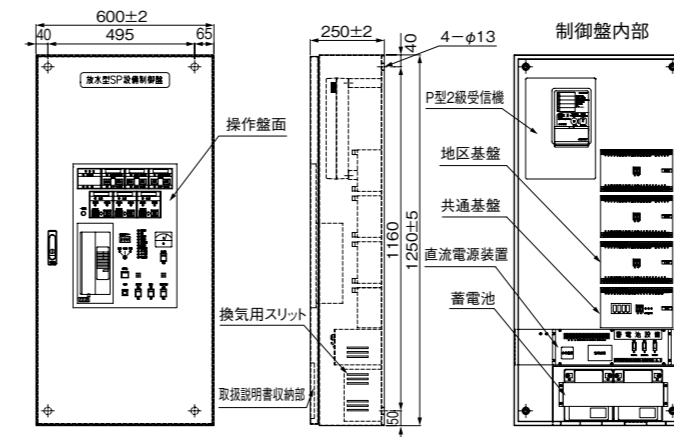
一斉開放弁を遠隔起動開放させるための手動起動弁。
※手動起動装置銘板は別売



スプリンクラー設備

放水型ヘッド等スプリンクラー設備制御盤

放水型ヘッド等スプリンクラー設備に使用する制御盤。

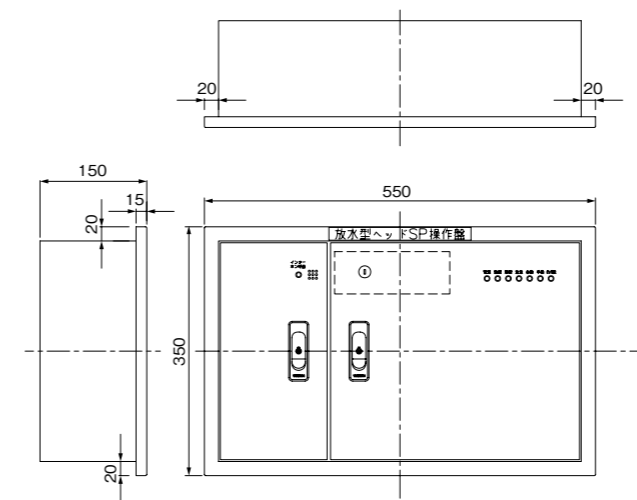


MSCP-03	
回線数	1~3回線
現地操作盤数	1~3面
感知方式	煙感知器、炎感知器AND回路
入力電源	AC100V / AC200V
入力電圧変動範囲	AC90~220V
周波数	50Hz / 60Hz
標準塗装色	ライトベージュ(マンセル5Y7 / 1)
主要部材質	SPCC
質量(kg)	約70
日本消防検定協会 一号評価取得品	種別 固定式ヘッド(小型ヘッド) 評価番号 S021

●本図は3回線 操作盤3面の図になります。
※その他回線数用もごさいます。

放水型ヘッド等スプリンクラー設備現地操作盤

放水型ヘッド等スプリンクラー設備に使用する操作盤。

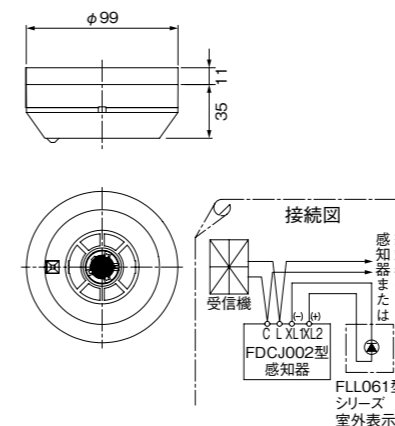


MSSP-02	
回線数	最大3回線
塗装	ライトベージュ色(マンセル5Y7 / 1近似)
日本消防検定協会 一号評価取得品	種別 固定式ヘッド(小型ヘッド) 評価番号 S021

※その他回線数用もごさいます。

赤外線式スポット型感知器(露出型)

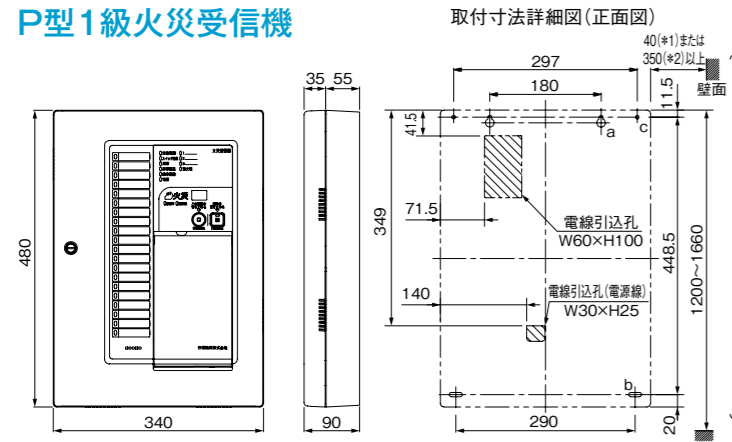
物が燃焼する時に発する、炎からの放射エネルギー(CO₂共鳴放射)を捉えて火災を感知。



FDCJ002-R-X	
種別	赤外線式スポット型感知器、屋内型、非防水型
国検型式番号	感第16~26号
公称監視距離	13m~20m
視野角	100°
定格電圧・電流	DC24V、100mA
使用電圧範囲	DC14V~29.5V
監視時消費電流	約67μA
確認灯	赤色発光ダイオード
使用温度範囲	-10°C~50°C
接続可能受信機	能美防災製N-13回路およびB-10回路 以降(B-11、B-15を除く)のP型受信機、R-12シリーズおよび R-1100シリーズ以降のR型用型中継器
主材	本体 ABS樹脂 / ポリカーボネート系樹脂、ライトグレー ベース ポリカーボネート系樹脂、ライトグレー
質量	約150g(ベース含む)
感知器ヘッド型名	FDCJ002-D-X
適合ベース	FZB018-4型(4刃金具)露出型ベース
適合ボックス (天井直付の場合)	(a) 埋込ボックス 1) 中形四角アウトレットボックス 浅型JIS C 8340(102×102×44) 2) 塗代カバーJIS C 8340 ⑤ (b) 丸型露出ボックスJIS C 8340

スプリンクラー設備

P型1級火災受信機

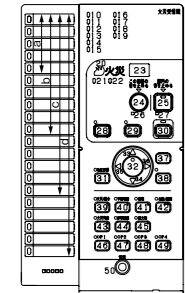


BFAPJ105N-R

種別	P型1級火災受信機
国検型式番号	受第25~9号
主電源	AC100V, 50 / 60Hz
予備電源	密閉型蓄電池内蔵 DC24V 0.45Ah
回路電圧	感知器、表示機回路:DC24V(定電圧) 地区音響:DC24V(全波整流) 制御、表示回路:DC5V(定電圧) 表示灯回路:AC24V 蓄電池充電回路:DC48V(半波整流)
消費電力	警戒時最大約30VA 作動時最大約68VA
機器接続個数	非蓄積型煙感知器:30個 / 1回線 最大600個 / 受信機 地区音響:30個(DC24V, 10mAヘル) 表示灯: 7個(30V, 2Wランプ) 29個(24V, 15mA LED)
蓄積時間	公称蓄積時間:60秒 熱感知器:10秒 煙感知器:60秒
主音響装置	音声警報、後続再鳴動方式
使用温度範囲	0°C~40°C
使用湿度範囲	20~85%(RH)(結露なきこと)
外部配線抵抗	往復50Ω以下
主材	ABS樹脂
仕上	オフホワイトII(マンセルN8.7相当)
質量(kg)	約4

●蓄積式感知器は接続できません。

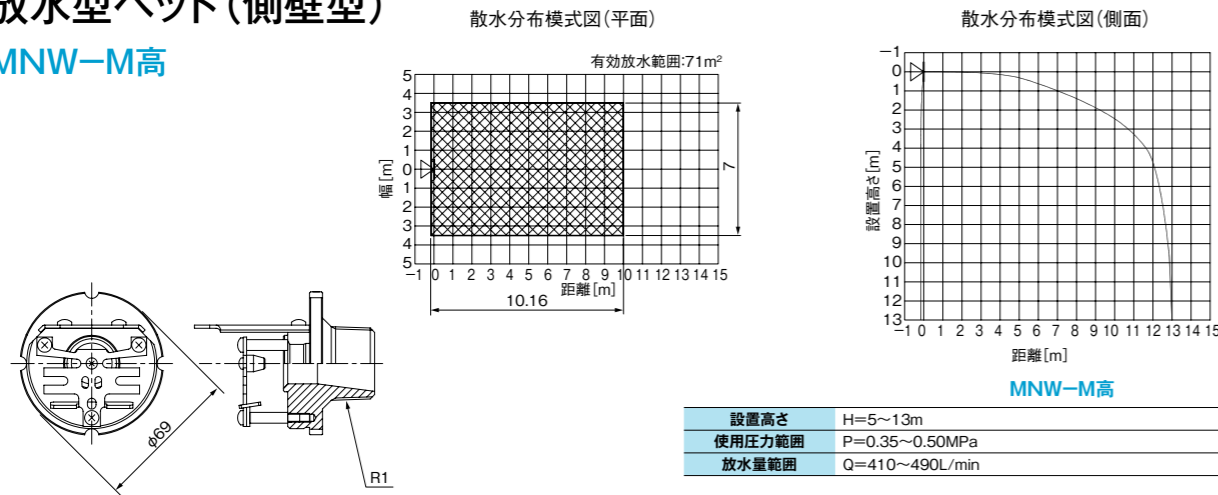
スイッチ操作部詳細図



- a: 2-取付孔(下図参照)
 - b: 2-取付孔(下図参照)
 - c: 2-6φ(補助取付孔)
- *1:扉を90°程度開くための寸法
*2:扉を180°開く(全開)ための寸法

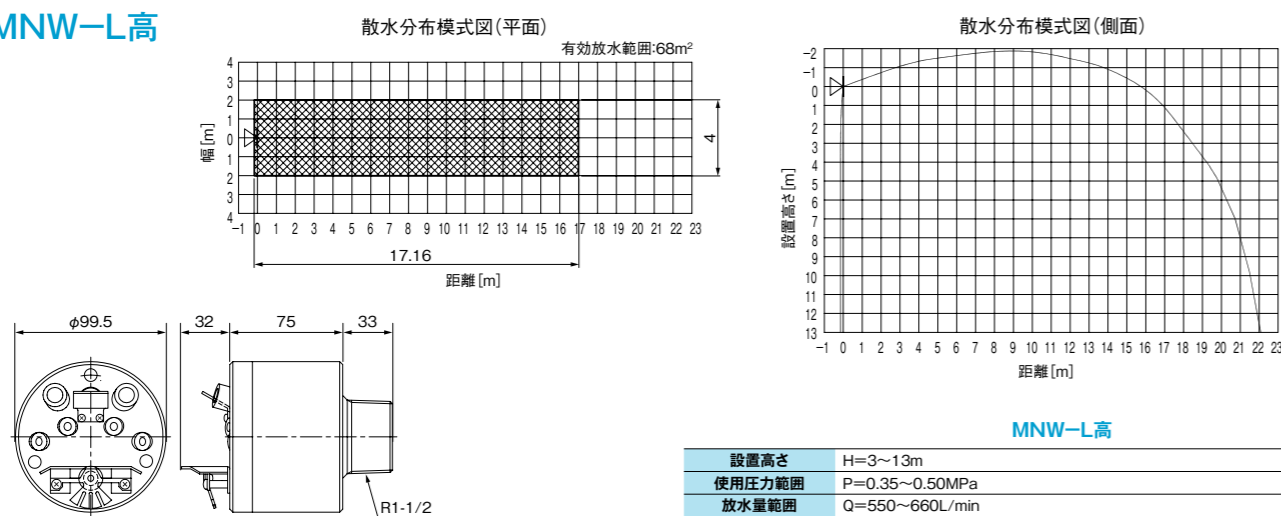
放水型ヘッド(側壁型)

MNW-M高



設置高さ	H=5~13m
使用圧力範囲	P=0.35~0.50MPa
放水量範囲	Q=410~490L/min

MNW-L高

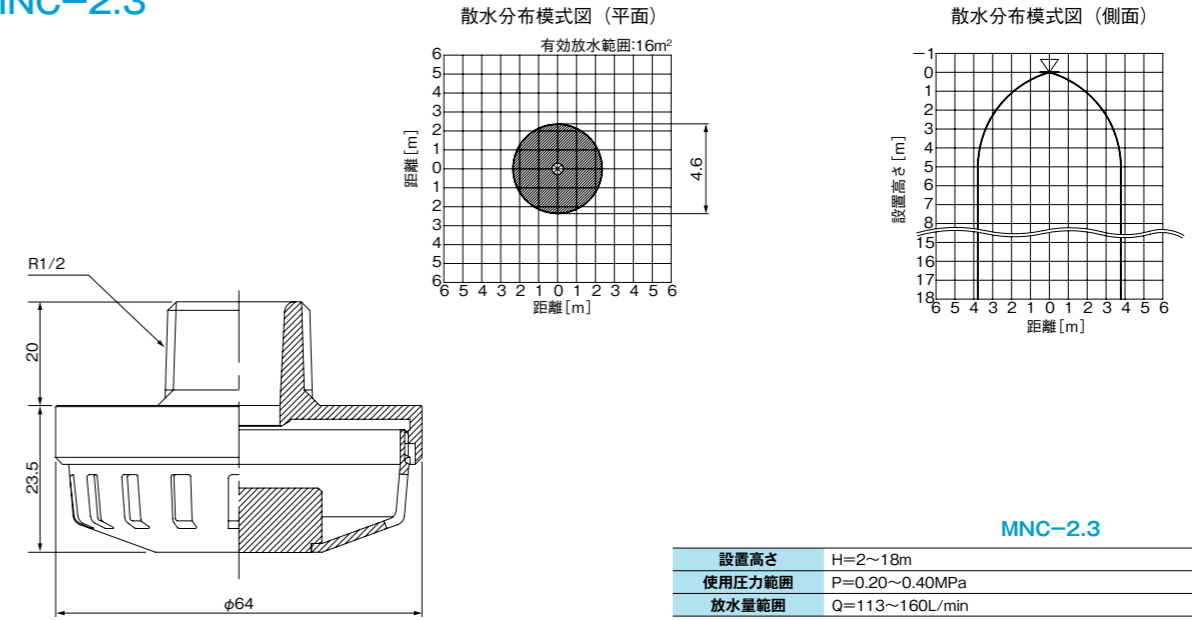


設置高さ	H=3~13m
使用圧力範囲	P=0.35~0.50MPa
放水量範囲	Q=550~660L/min

スプリンクラー設備

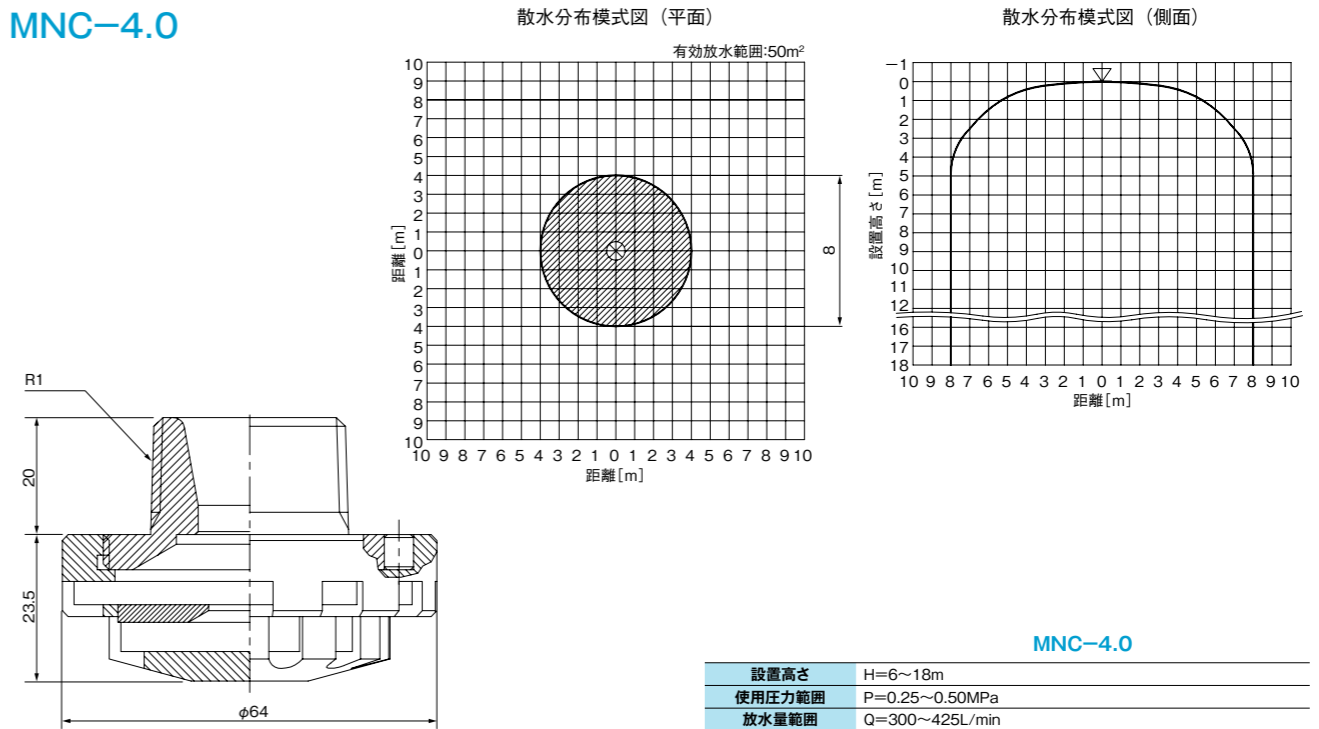
放水型ヘッド(天井取付型)

MNC-2.3



設置高さ	H=2~18m
使用圧力範囲	P=0.20~0.40MPa
放水量範囲	Q=113~160L/min

MNC-4.0



設置高さ	H=6~18m
使用圧力範囲	P=0.25~0.50MPa
放水量範囲	Q=300~425L/min

放水型ヘッド(側壁型)

	MNW-M低	MNW-L低	MNW-S低	MNW-S高	MNW-SS低	MNW-SS高
取付タイプ	側壁型					
設置高さ	H=3~5m		H=5~13m		H=3~5m未満 H=5~15m	
使用圧力範囲	P=0.35~0.50MPa		P=0.18~0.25MPa		P=0.18~0.25MPa	
放水量範囲	Q=410~490L/min	Q=550~660L/min	Q=350~420L/min		Q=250~295L/min	

放水型ヘッド(天井取付型)

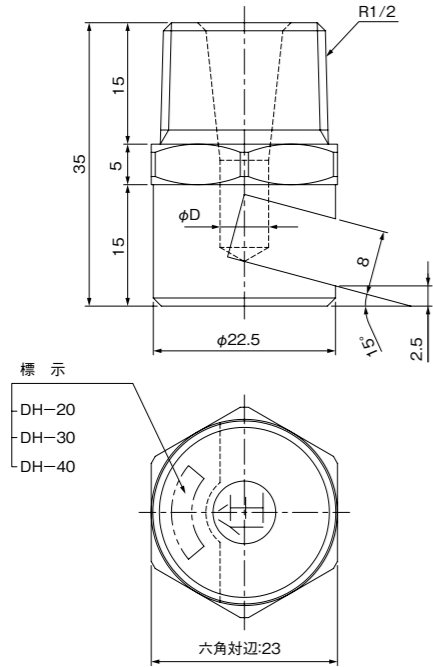
	MNCII-2.3	MNC-5.0	MNC-7.5	MNC-9.0
取付タイプ	天井取付型			
設置高さ	H=2~18m	H=6~18m		
使用圧力範囲	P=0.1~0.4MPa	P=0.25~0.50MPa		P=0.25~0.40MPa
放水量範囲	Q=84~168L/min	Q=480~680L/min	Q=1000~1420L/min	Q=1800~2280L/min

ドレンチャー設備

ドレンチャーヘッド

DH型

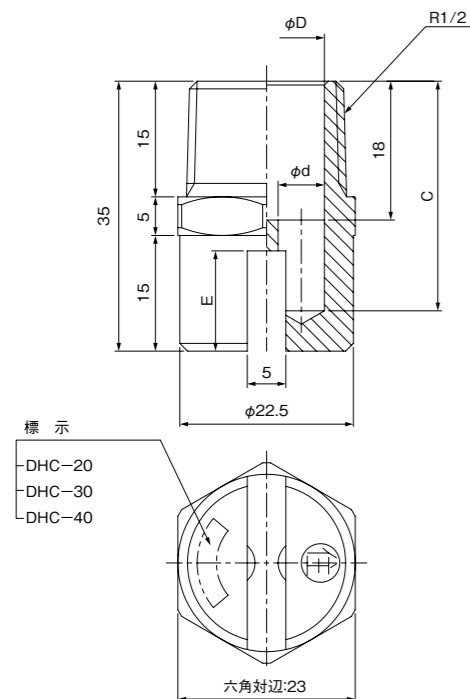
シャッターや窓の冷却用として使用するドレンチャーヘッドです。



	DH-20	DH-30	DH-40
φD (mm)	6.0	7.6	9.5
放水量 (0.1MPa) L/min	20	30	40
放射方向		前方放射	
取付方向		下向き	

DHC型

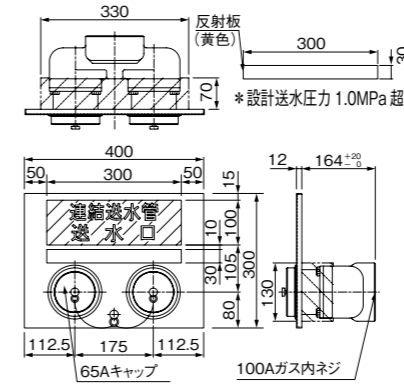
開口部等に設置して水幕を形成するドレンチャーヘッドです。



	DHC-20	DHC-30	DHC-40
C (mm)	30.5	31.5	
φD (mm)	15	16	
φd (mm)	6	7	
E (mm)	10	13	14
放水量 (0.1MPa) L/min	20	30	40
放射方向		下方放射	
取付方向		下向き	

双口型 (壁埋込型)

スプリンクラー設備用の他、連結送水管用及び連結散水設備用としても使用します。



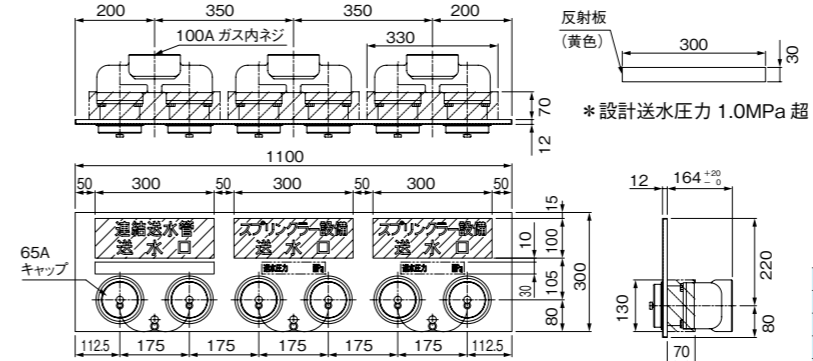
SW2

型式認定番号	認送-022
試験水圧	3.0MPa
最高使用圧力	2.0MPa
等価管長	38.3m
材質	本体 ねずみ鋳鉄 FC200 (JIS-G5501)
	口金 青銅鋳物 CAC406 (JIS-H5120)
	プレート 12.0ステンレス鋼板 (SUS304)
仕上	表面ヘアライン仕上
文字	角ゴシック体(斜線部赤地)シール貼

●破線部はゴムパッキンの交換等の保守のためコンクリートへの埋込みは避けてください。

双口多連型 (壁埋込型)

スプリンクラー設備の多連型、連結送水管用送水口の並設又は連結散水設備用としても使用します。
3連型の他にも様々な多連型があります。



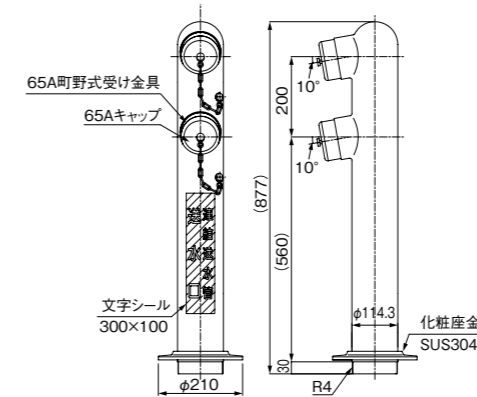
SW6

型式認定番号	認送-022
試験水圧	3.0MPa
最高使用圧力	2.0MPa
等価管長	38.3m
材質	本体 ねずみ鋳鉄 FC200 (JIS-G5501)
	口金 青銅鋳物 CAC406 (JIS-H5120)
	プレート 12.0ステンレス鋼板 (SUS304)
仕上	表面ヘアライン仕上
文字	角ゴシック体(斜線部赤地)シール貼

●破線部はゴムパッキンの交換等の保守のためコンクリートへの埋込みは避けてください。

双口型 (スタンド型:縦列タイプ)

送水口を地上に設置する場合のスプリンクラー設備用送水口。連結送水管用及び連結散水設備用としても使用します。



SS2Y1

型式認定番号	認送-026
試験水圧	3.0MPa
最高使用圧力	2.0MPa
等価管長	38.3m
材質	本体 ステンレス鋼管 SUS304 (JIS-G3459)
	パイプ ステンレス鋼管 SUS304 (JIS-G3459)
	口金 ステンレス鋼鋳物 SCS13 (JIS-G5121)
仕上	表面みがき仕上げ
文字	丸ゴシック体シール貼付(斜線部赤地)

放水銃

ギヤ式放水銃



M2

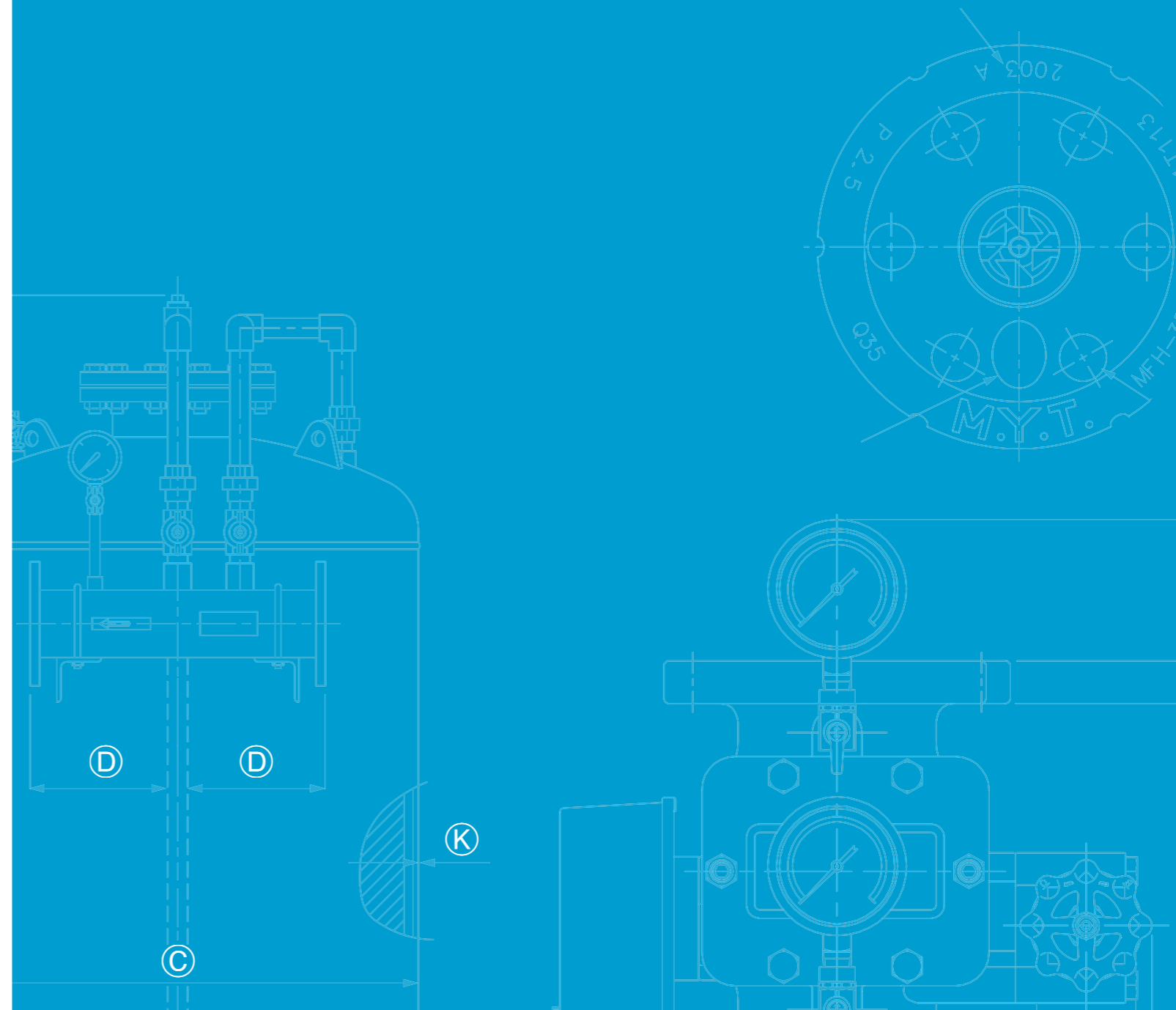
最大放水量	1000L/min
使用圧力	1.0MPa
試験圧力	2.1MPa
俯仰角度	+75°~-30°
旋回角度	max360°
塗装	赤色
質量	27.0kg

泡消火設備

固定式泡消火設備 22~25

パッケージ型固定泡消火設備 26~27

消火設備関連製品 27~28



駐車場から石油コンビナートまで、油火災に威力を発揮。

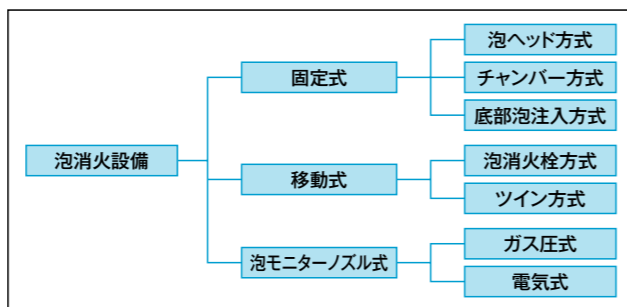
■概要

泡消火設備は、水では消すことのできない可燃性液体の火災に用いられます。水と泡消火薬剤を混合し、水溶液を作り、空気発泡させた薬剤を放射することで、窒息効果、冷却効果により消火を行います。

■設置対象

- 泡ヘッド方式** 自動車駐車場、修理又は整備場、危険物倉庫、危険物製造所・一般取扱所
- チャンバー方式** 屋外貯蔵タンク
- 底部泡注入方式** 屋外貯蔵タンク
- 泡モニターノズル方式** 航空機格納庫、危険物一般取扱所、危険物製造所、LPG・LNGプラント棧橋

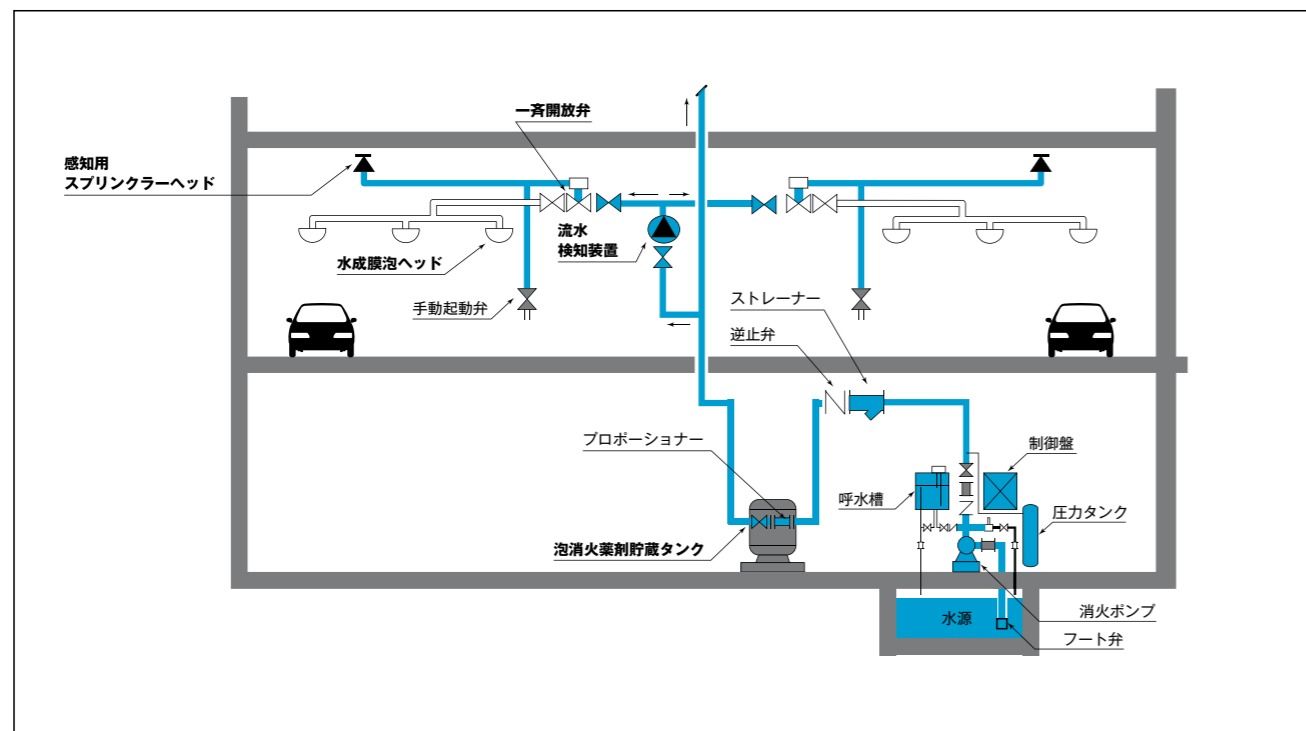
■商品構成



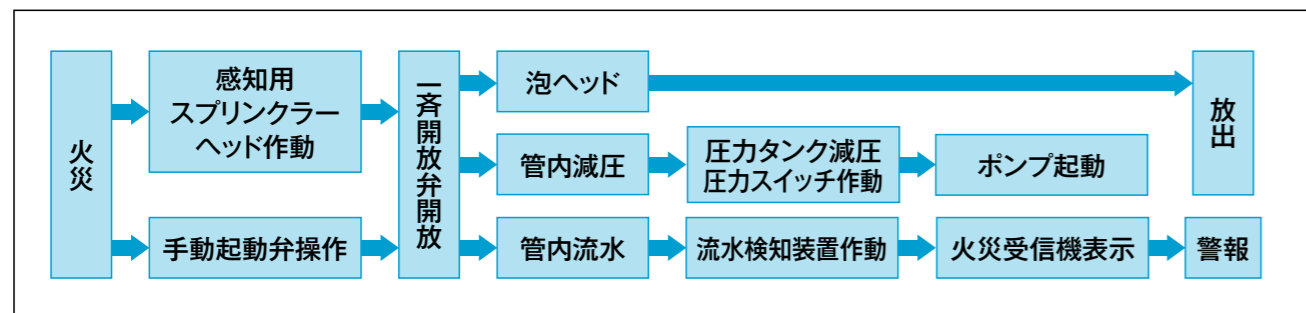
■薬剤の種類

種別	商品名	適応
水成膜	メガフォーム	駐車場等
合成界面泡(特例)	メガフォームAGF	アルコール火災

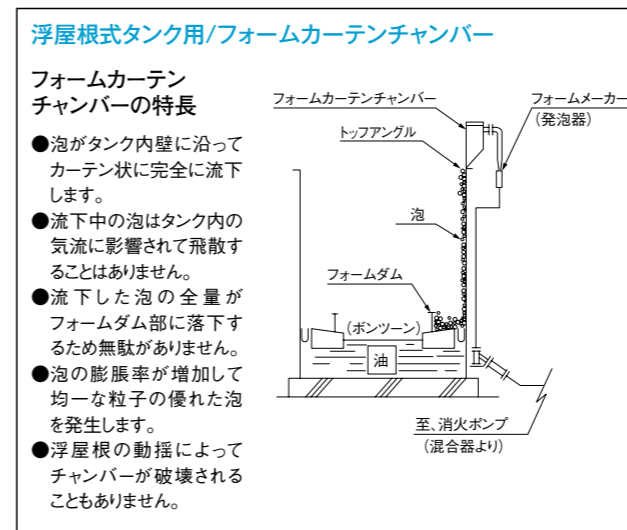
■系統図例(泡ヘッド方式)



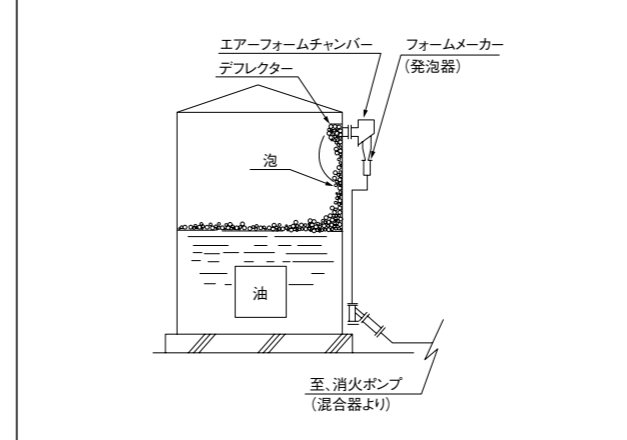
■動作フロー図(泡ヘッド方式)



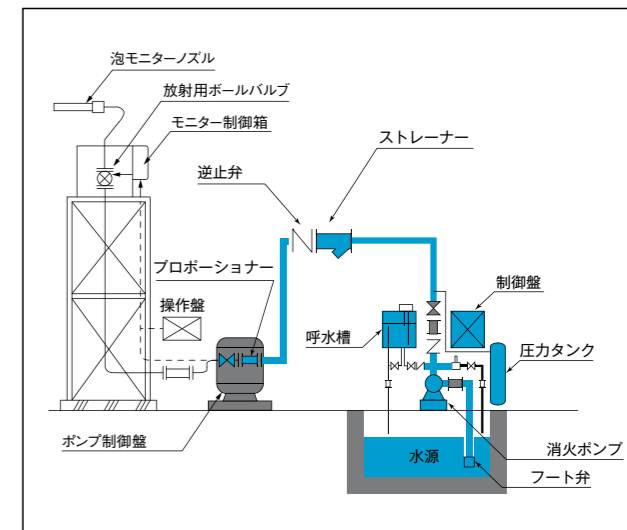
■系統図例(チャンバー方式)



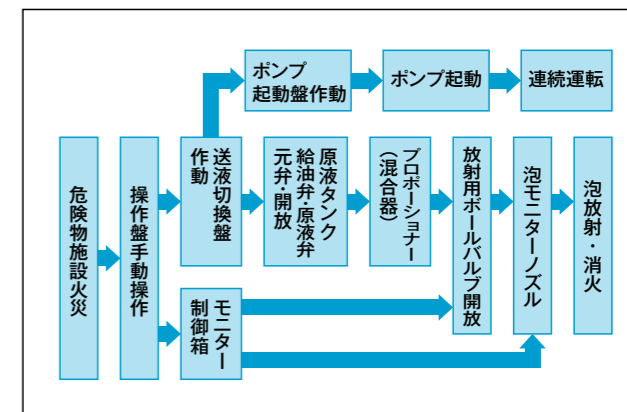
■系統図例(泡モニターノズル方式)



■泡モニターノズル系統図例(ガス圧式)



■動作フロー図(泡モニターノズル式/ガス方式)



PFOS(ペルフルオロオクタン-1-スルホン酸)含有の泡消火薬剤についてのお知らせ

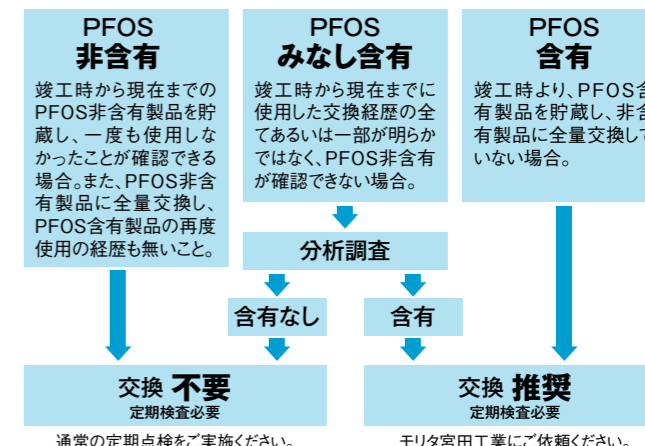
2010年4月1日に化審法において泡消火薬剤の成分PFOSが**第一種特定化学物質**※に指定されました。よって、製造・輸入の事実上禁止、特定用途以外での使用禁止、政令指定製品の輸入禁止が規制されます。

※第一種特定化学物質とは…難分解性、高蓄積性及び長期毒性又は高次捕食動物への慢性毒性を有する化学物質であり、PCB・殺虫剤・農薬・白アリ駆除剤など28物質が該当します。

経済産業省 PFOSに関する見解(パンフレットより抜粋)

PFOSは、その撥油性から泡消火薬剤等に使用されておりましたが、第一種特定化学物質への指定によって、一部の用途を除きPFOSの使用は、原則禁止されることとなります。しかし、既にPFOSを含有する消火器・消火器用消火薬剤・泡消火薬剤は、全国の公設消防機関をはじめ、空港施設、防衛省各地基地、石油化学事業所、駐車場設備、商業施設等、様々な箇所に整備されており、短期間で代替製品に取り替えることは、災害時のみ使用するという製品の性質も加味すれば、極めて困難です。従って、今後速やかに代替製品に取り替えることが望ましいものではありませんが、直ちに使用禁止とはせず、その取扱いにあたって環境の汚染を防止すべく技術基準適合義務及び表示義務を設けることとなりました。

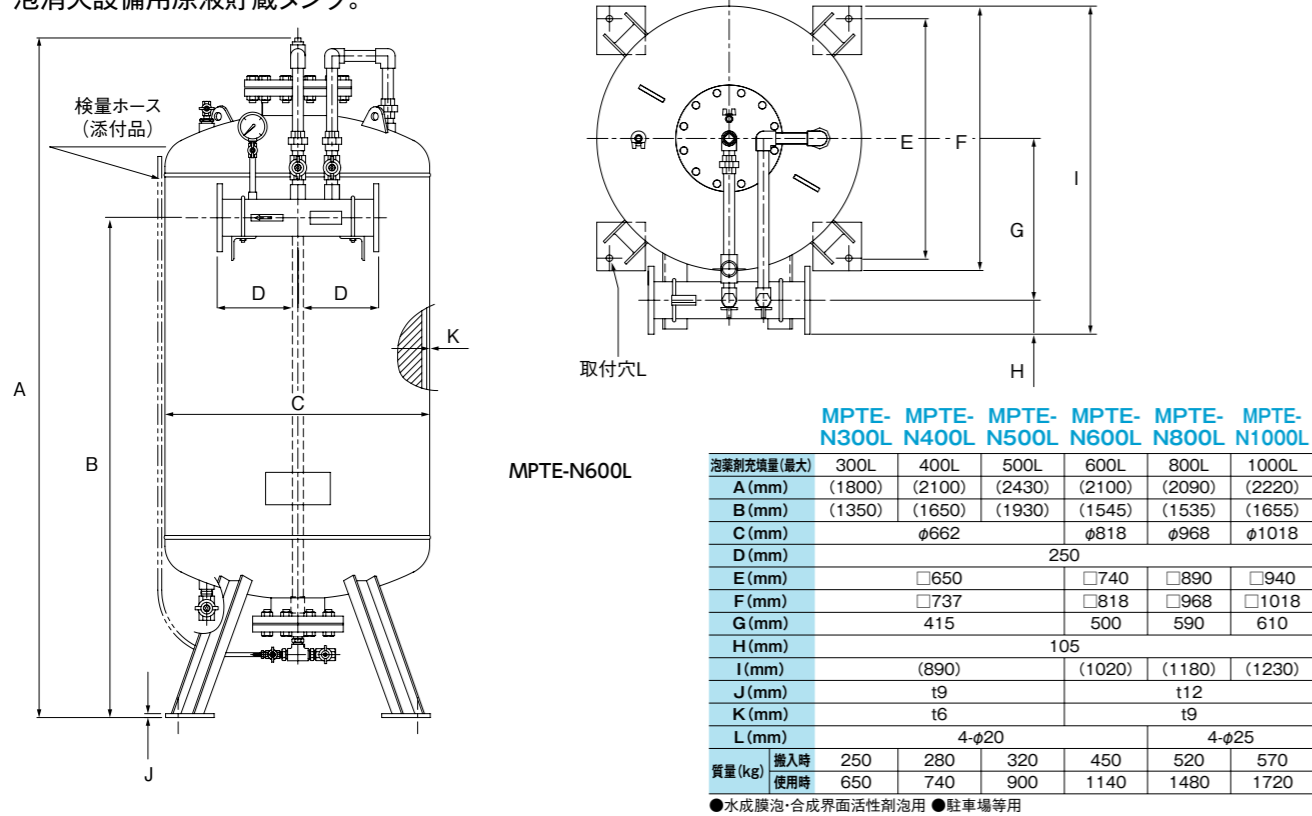
PFOS対応フローチャート



固定式泡消火設備

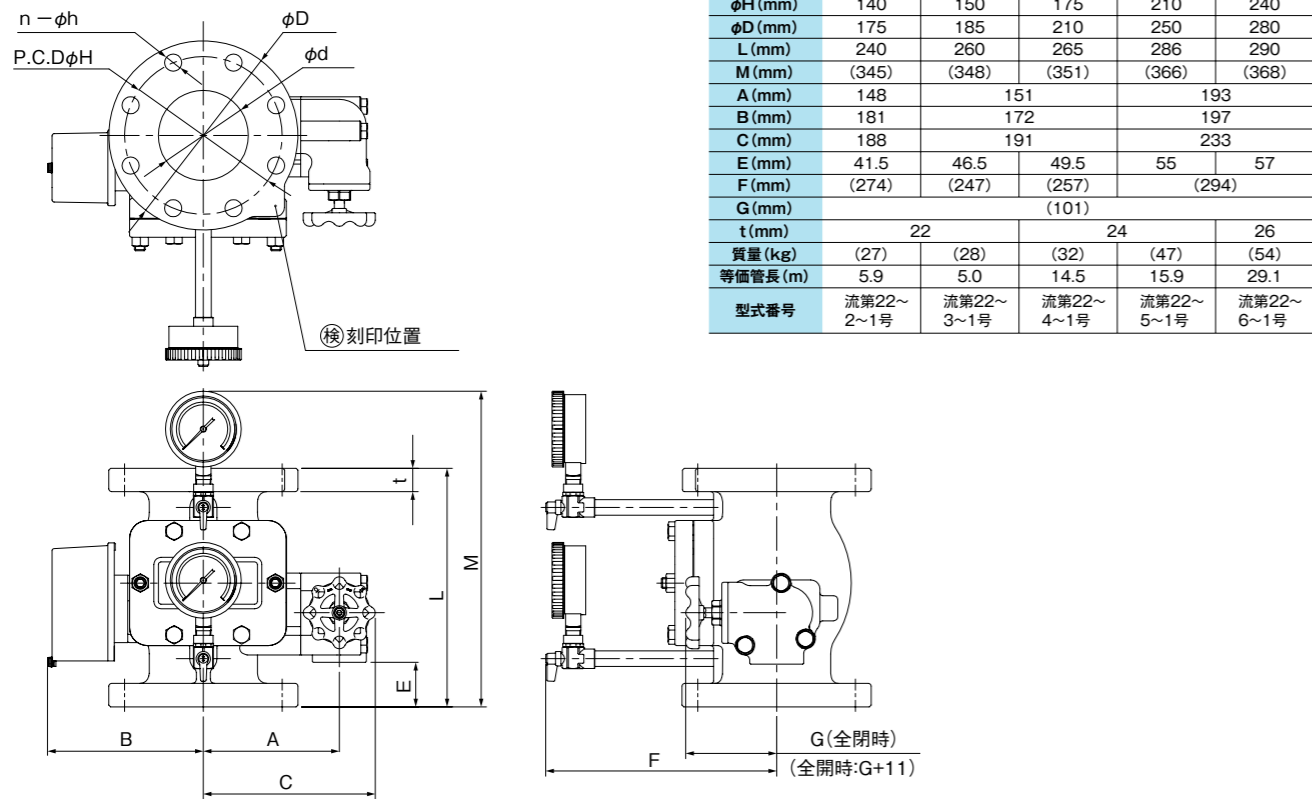
泡貯蔵タンク(加圧式)

プロポーショナーとユニット化された泡消火設備用原液貯蔵タンク。



流水検知装置

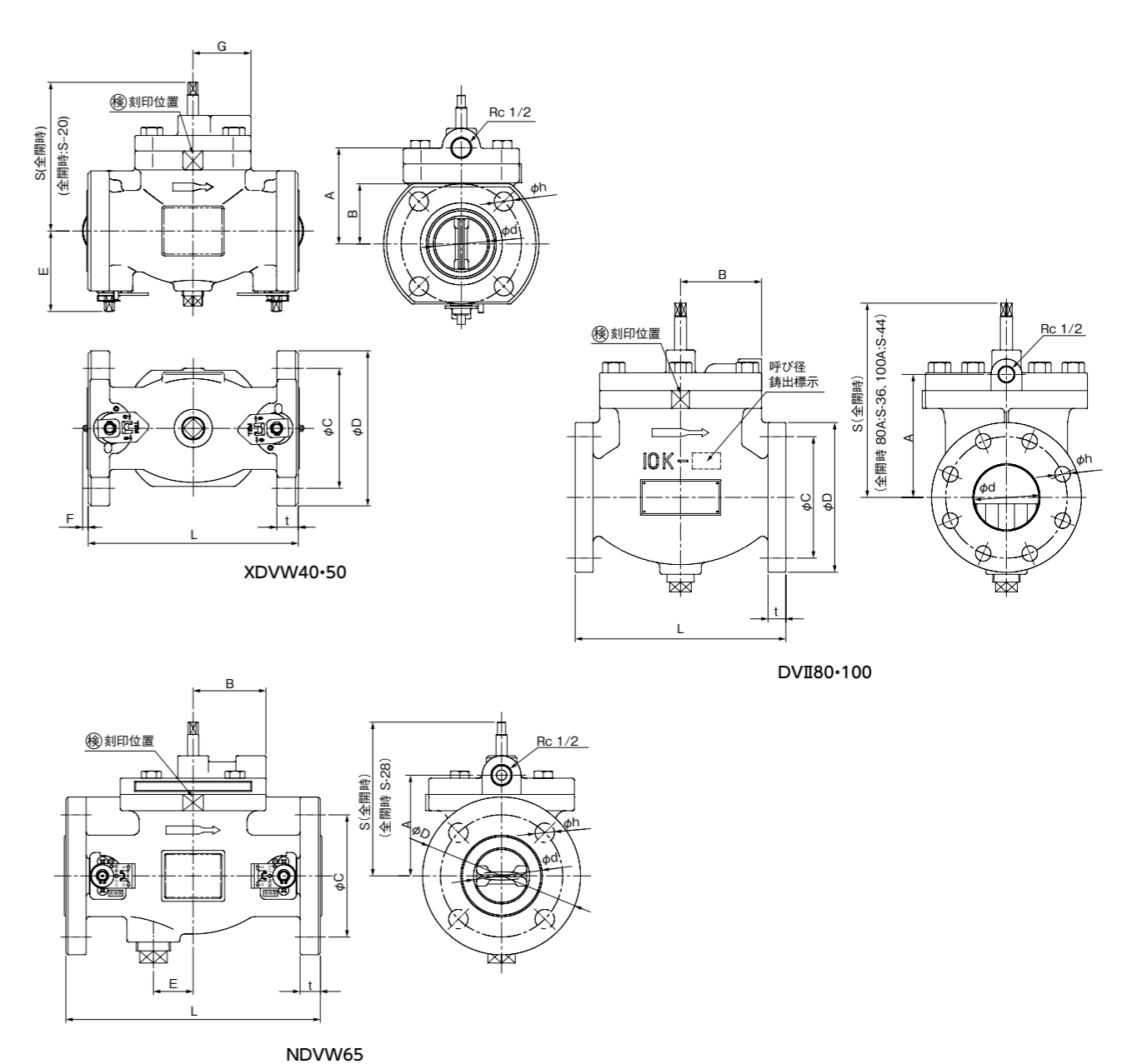
流水により火災警報を自動的に移報する装置。



固定式泡消火設備

一斉開放弁(減圧開放式)

火災感知ライン側の急速減圧時に開放する自動弁(コントロール弁)。



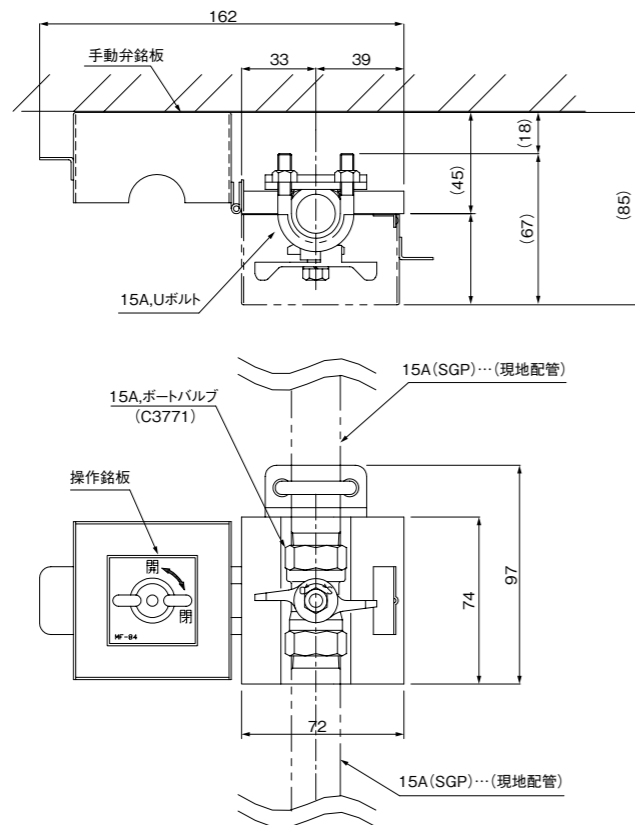
制御方式	減圧型			
	40A	50A	65A	80A 100A
呼径	横			
取付方向	縦横両用			
使用圧力範囲	0.15~1.4MPa			
n-φh (mm)	4-19		8-19	
φd (mm)	46	56	70	80 100
φC (mm)	105	120	140	150 175
φD (mm)	140	155	175	185 210
L (mm)	200	210	290	260 300
t (mm)	20		18	22 24
S (mm)	149		193	240 271
A (mm)	96		120	152 174
B (mm)	52.5	60	82	100 117.5
E (mm)	73	80.5	50	-
F (mm)	-	5.5	-	-
G (mm)	58			
質量 (kg)	11	12	22	30 44
等価管長 (m)	12.2	18.9	19.7	23.2 44.7
型式番号	開第24~9号	開第24~10号	開第18~2号	開第60~6~1号 開第60~7~1号

●駐車場用

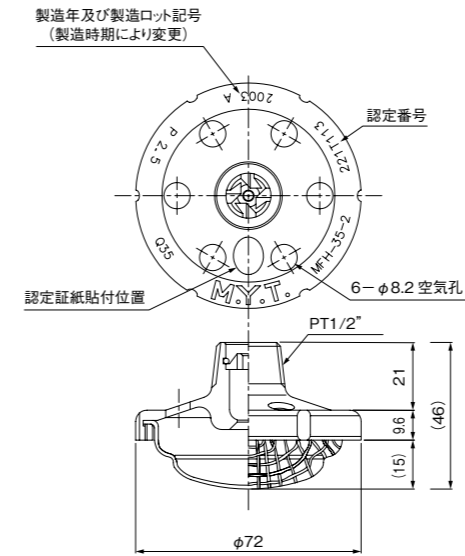
固定式泡消火設備

手動起動弁 AR-500

一斉開放弁を手動で作動させる装置。
※手動起動装置銘板は別売



フォームヘッド MFH-35-2

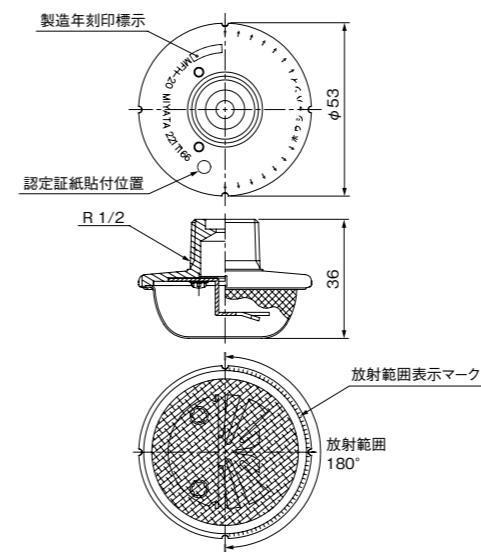


MFH-35-2

認定番号	221T113
放射圧力範囲	0.25~0.6MPa
放射量範囲	35~54L/min
取付高さ範囲	1.6~8.0m
取付方向	下向き
取付間隔	3m×3m

MFH-20

側壁型。機械式駐車場内、側壁に使用。ハーフタイプ。

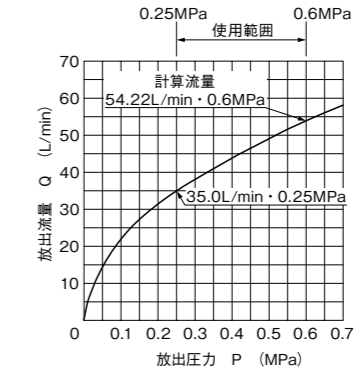


MFH-20

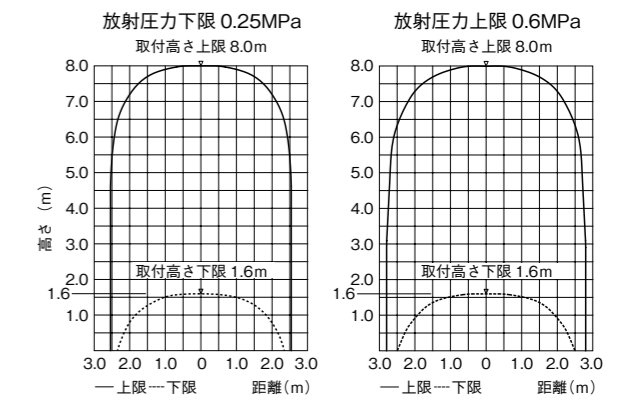
認定番号	221T166
放射圧力範囲	0.25~0.6MPa
放射量範囲	20~31L/min
取付高さ範囲	1.4~5.0m
取付方向	下向き
取付間隔	4m×2.5m

固定式泡消火設備

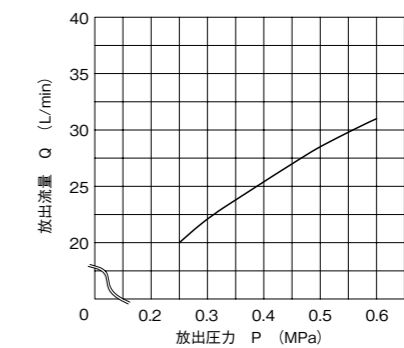
■P~Q曲線



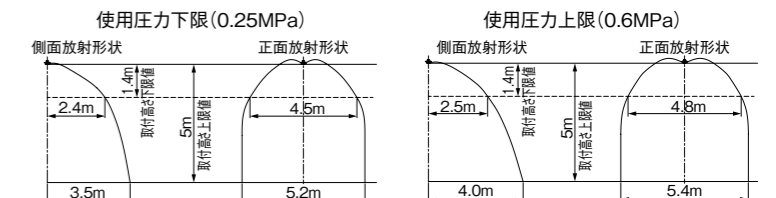
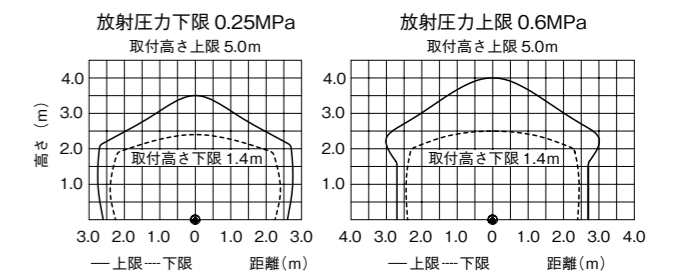
■放射パターン図



■P~Q曲線



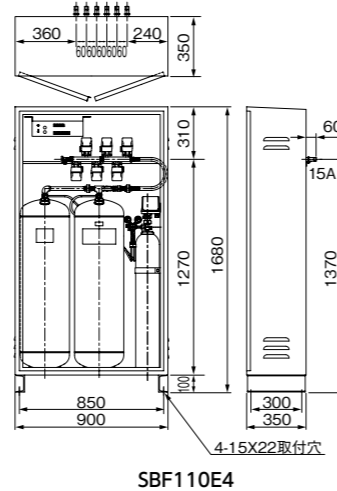
■放射パターン図



パッケージ型固定泡消火設備

スーパーセルフ

セルフ方式サービスステーション専用のパッケージ型固定泡消火設備です。消火薬剤は、油火災の消火に威力を発揮する機械泡を採用。本体や起動装置の設置、システム構築については、それぞれの設置条件に合わせて最適なものをご提案いたします。



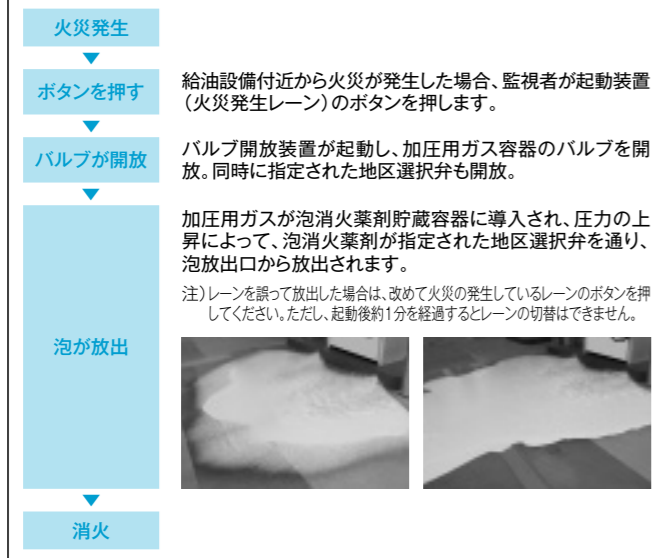
SBF110E4

SBF110E4 SBF110E4C (寒冷地仕様)

認定番号	KHK 第HG-E-01-09号	
使用温度範囲	-10℃~+40℃	-20℃~+40℃
消火薬剤	種別	機械泡(水成膜) 機械泡(水成膜)
	型式番号	薬第27~5号 薬第27~4号
	薬剤量	110L(55L×2)
	対応品番	FSS FF
薬剤貯蔵容器	容量	61.0L×2本
	寸法(mm)	φ290×1,060
加圧式ガス容器	ガスの種類	窒素ガス
	内容積	10.0L
バルブ開放装置	圧力	14.7MPa(於35℃)
	仕様	電気式
放射圧力範囲	材質	SECC
	寸法(mm)	900×1,680×350
格納箱	構造	屋外型 両開き
	標準色	アイボリー
	固定方式	アンカーボルト(φ10mm)
	仕様	電気式
選択弁	個数	最大24系統まで対応可能
	手動操作	専用レバー付属
制御部	入力電源	AC100V(専用回路)
	起動方式	押しボタン(誤操作防止機能付)
放出口	放出方式	水平扇状放出
	流量	13.0~23.0L/分
	同時放出個数	2個(1レーンに対して)
防火対象物までの最大配管長	80m以下(配管20A使用時)	

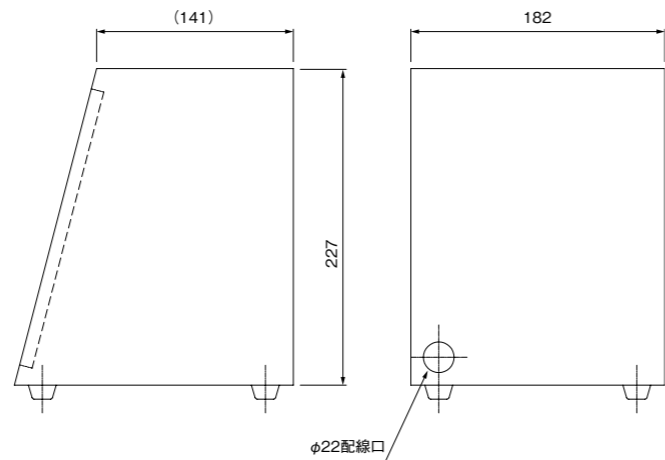
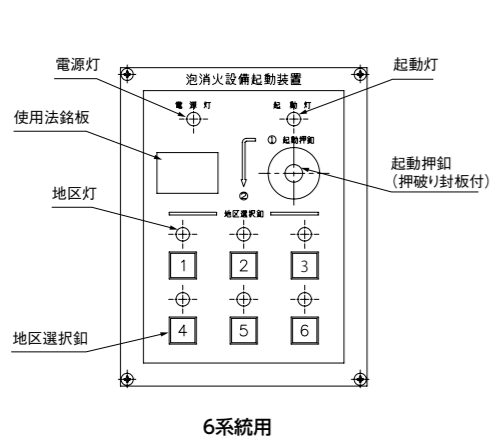
※箱サイズは14系統以降大きくなります。(900×1,935×350)

消火のしくみ



※写真は6系統用です。

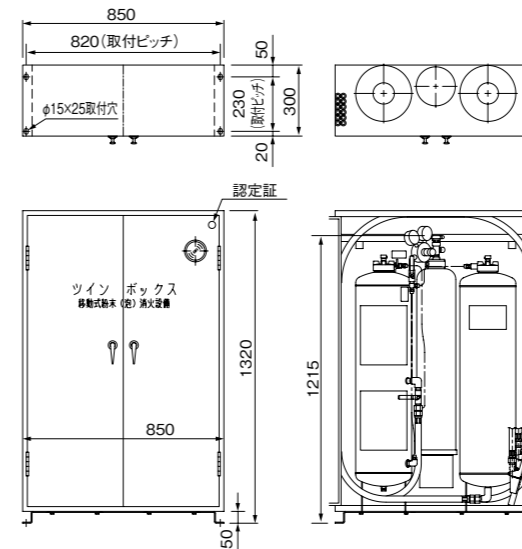
起動装置(2/4/6/8系統)



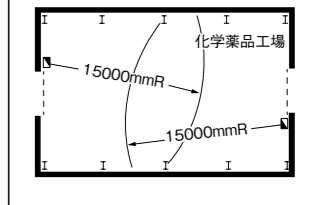
パッケージ型泡消火設備 / 消火設備関連製品

ツインボックス

粉末薬剤と機械泡の累積効果で消火



ツイン定置式

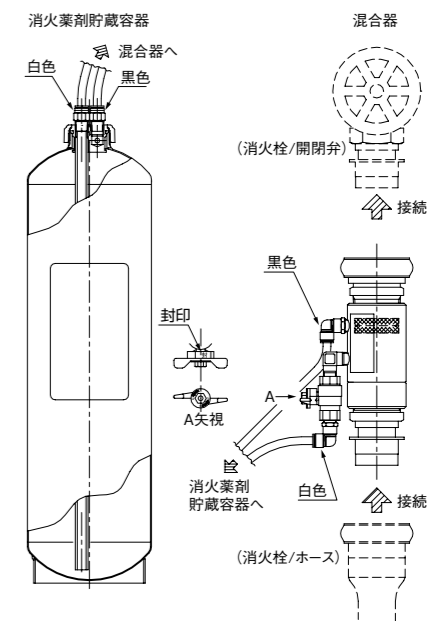
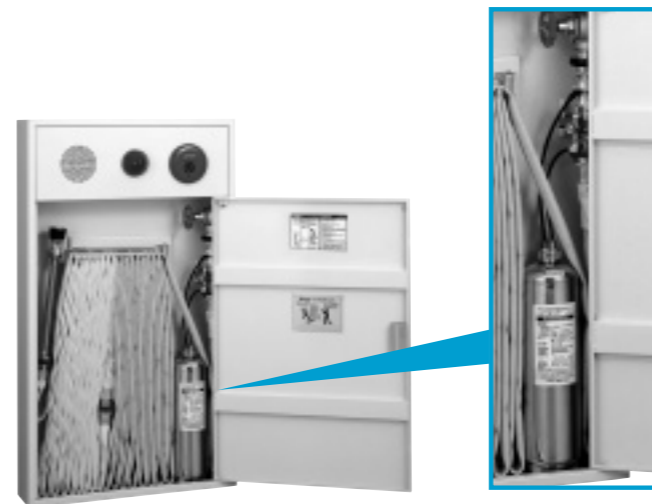


TB303B

本体希望小売価格(税抜)	840,000円	
認定型式番号	評23-019号	
消火薬剤	種別	第三種粉末消火薬剤 機械泡(水成膜)
	薬剤量	33kg 33L
ガス質量	N ₂ 13.4L(加圧式)	
放射ホース	φ23mm×φ13mm×20m(2本)	
放射時間	粉末:約64秒 泡:約67秒	
放射距離	粉末:6~9m 泡:9~12m	
総質量	約190kg	
使用温度範囲	-20℃~+40℃	
寸法(mm)	H1,320×W850×D300	
リサイクルマーク	C	

1号消火栓箱内蔵型化学ユニット ハイドラップ

既存の1号消火栓に工具不要で簡単に取付られます。消火活動時には、消火栓内混合器の水・泡水溶液切替弁のレバーを切り替えます。レバーを泡に合わせれば、2分以上の化学消火が可能で、その後通常の水消火に切り替わります。



MFPP5A

型式番号	鑑特第202号
基本性能	放射圧力:0.17MPa以上でかつ、放射量:130L/分以上
有効放射圧力範囲	0.17~0.7MPa(屋内消火栓設備に準拠)
消火薬剤	水成膜泡消火薬剤メガフォーム F-623T
消火薬剤貯蔵容量	5L
貯蔵容器外形寸法	H490mm(φ127mm)
薬剤混合時間	約2分(0.7MPa時)~4分(0.17MPa時)以上
放水切り替え	混合器の切り替え弁操作

樹脂加工、資材置場、倉庫などへの設置を推奨

ハイドラップの消火対象と設置に向く設備		
ハイドラップの消火対象	オイルなど	樹脂・梱包材など
	機械加工油・切削油・潤滑油・作動油・重油・灯油など	プラスチック・ダンボール・発泡ウレタン・発泡スチロール
設置に向く設備	機械加工工場・プレス工場・危険物倉庫	樹脂加工・取扱工場、ゴム加工・ゴム製品取扱工場、梱包材・資材置場、廃棄物集積場、製品・部品倉庫

1号消火栓単体とハイドラップ取付後の消火能力比較表

燃焼物	機械油	樹脂・ゴム類	備考
1号消火栓のみ	×	×	水消火では油火災に対応できず。樹脂類は水をはじくため消火困難。
1号消火栓 + ハイドラップ	○	○	油面をフィルム状に覆い再着火を防止。樹脂類に対しては、優れた冷却効果と浸透性を発揮し、消火。

消火設備関連製品

消火薬剤

メガフォーム

■メガフォーム水成膜泡消火薬剤の特長

- 1 水成膜形成能** 極めて低い表面張力を有しているため、油面上に展開した泡から還元した水溶液が油表面に浮かび、油面全体に薄い皮膜を形成します。
- 2 速消火性** 水成膜形成性と泡の迅速な流動展開性によるもので、安全且つ確実に速消火する事ができます。
- 3 併用性** 各種粉末・蛋白泡との併用が可能です。特に粉末消火薬剤と併用使用した場合相乗効果が発揮され、単独使用に比べ消火時間が一層短縮されます。
- 4 経済性** 腐敗成分を含んでおらず、貯蔵安定性に優れています。
- 5 機器適合性** 一般的な泡消火設備に加え、SSI(液面下泡注入)やノンアスピレートノズルにも適合し、広範囲で使用可能です。
- 6 省スペース** 大容量泡放水砲システム専用の1%型水成膜泡は、従来の3%品に比べ備蓄時のスペース、運搬時の車輛確保において大きなメリットがあります。

■水成膜泡消火薬剤(非水溶性液体危険物)

	F-623T	F-633T
型式	水成膜泡3%型	水成膜泡3%型
型式番号	泡第17~3号	泡第15~3号
使用温度範囲	-10℃~+30℃(耐寒型)	-20℃~+30℃(超耐寒型)
外観	黄色透明液体	淡黄色透明液体
比重(20℃)	1.020	1.050
粘度(20℃)	8cSt	6cSt
pH(20℃)	7.7	7.8
発泡倍率	5倍以上	5倍以上
25%還元時間	1分以上	1分以上
容器	20Lポリ缶及び200Lケミドラム	20Lポリ缶及び200Lケミドラム

■メガフォーム耐アルコール泡消火薬剤の特長

- 1 消火性能** 各種水溶性危険物(アルコール類、ケトン類、エステル類等)に対し、総務省告示559号に規定される消火性能基準を余裕を持って満足します。
- 2 機器適合性** 水成膜泡消火薬剤型式品は低発泡消火設備、合成界面活性剤消火薬剤(特例)型式品は、低発泡消火設備から高発泡消火設備まで各種発泡機に対応可能です。
- 3 経済性** 腐敗成分を含んでおらず、貯蔵安定性に優れます。

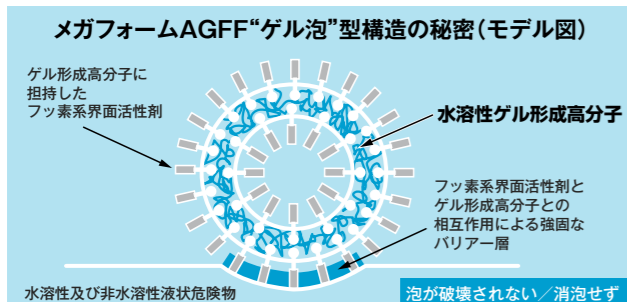
■AGFF型耐アルコール泡消火薬剤(水溶性液体危険物)

	AGF-T	AGF-3T	AGF-3TS
型式	合成界面泡(特例)6%型	合成界面泡(特例)3%型	水成膜泡3%型
型式番号	泡第22~5号	泡第21~4号	泡第25~4号
使用温度範囲	-5℃~+30℃(常温型)	-5℃~+30℃(常温型)	-10℃~+30℃(耐寒型)
外観	黄色透明液体	黄色透明液体	黄色透明液体
比重(20℃)	1.100	1.118	1.088
粘度(20℃)	45cSt	50cSt	31cSt
pH(20℃)	7.3	7.3	7.4
発泡倍率	5倍以上	5倍以上	5倍以上
25%還元時間	1分以上	1分以上	1分以上
容器	20Lポリ缶及び200Lケミドラム	20Lポリ缶及び200Lケミドラム	20Lポリ缶及び200Lケミドラム

■卓越した耐液性

メガフォームは、独自の“ゲル泡”型構造の泡で、泡自身に優れた強靭性を有し、たとえ水溶性液体危険物の上でも、消泡する事がありません。耐アルコール型メガフォームは、この様な理由から“AGFFゲル泡型消火薬剤”と呼ばれております。

■耐アルコール性発現メカニズムについて



ガス系消火設備

二酸化炭素消火設備……………32~41

ハロン1301消火設備……………42~51

ハロン1301/二酸化炭素
消火設備 共通関連製品 ……52~54



文化財、精密機器を汚損することなく消火。 電気絶縁性にも優れています。

■概要

ガス系消火設備は、動力源を必要とせず、消火後も汚損がありません。また、電気絶縁性が高いため、電気設備や駐車場の消火設備に最適です。

加えてハロン1301消火設備は、消火能力が大きく対人危険性が少ないというメリットを有していますが、二酸化炭素消火設備の場合は、放出により窒息状態となりますので設置には制約が必要です。

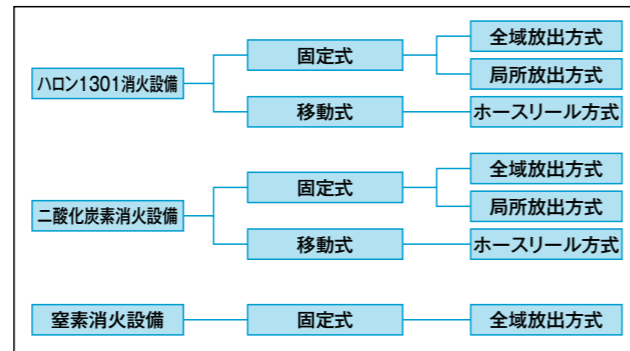
■主な設置対象

(ハロン1301消火設備、二酸化炭素消火設備共通)

ビル関係 コンピュータールーム、通信機器室、美術品収納庫、書庫、発・変電室、無人駐車場、クリーンルーム

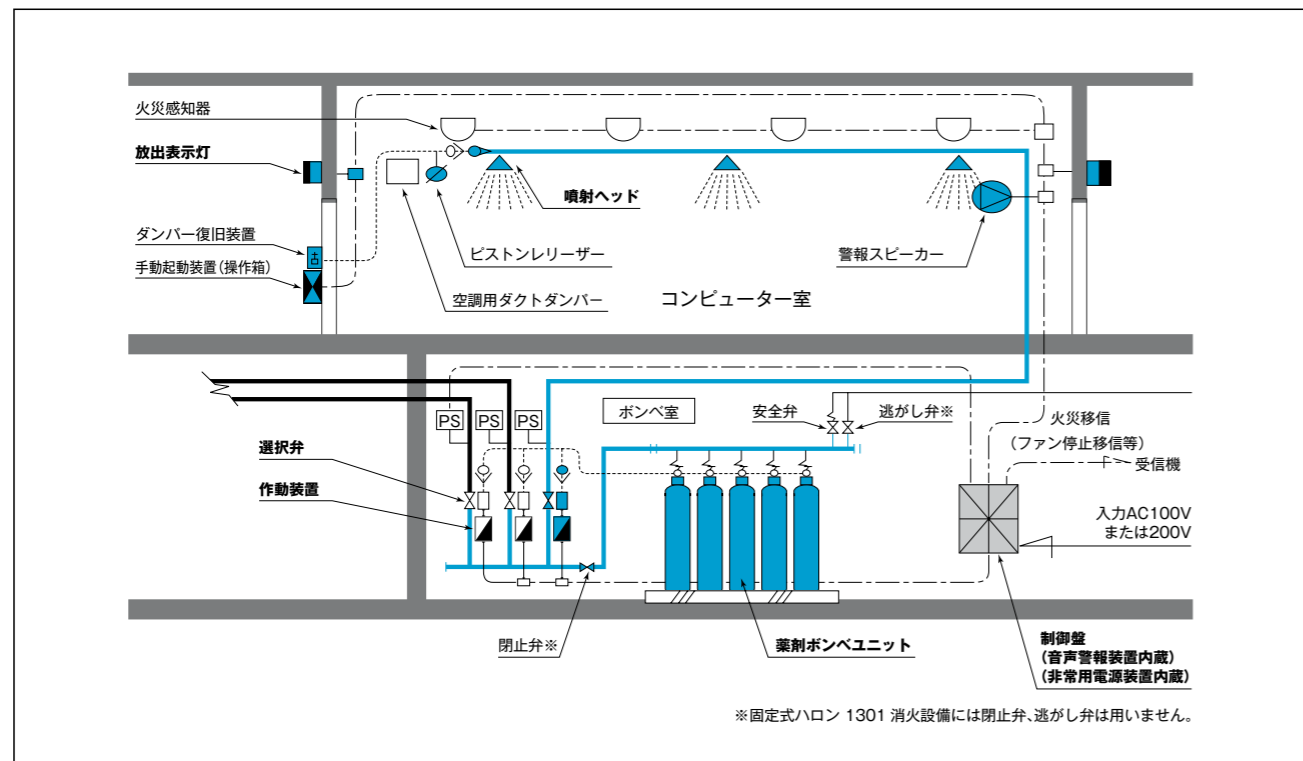
危険物関係 印刷機、圧延機、オイルセラー、エンジンテスト場、危険物倉庫、粉体塗装室

■商品構成

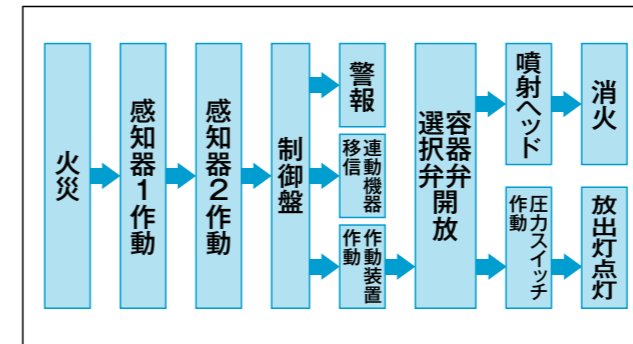


その他 重要器物納庫
(このうち、コンピュータールーム、通信機器室等の有人施設は二酸化炭素消火設備は適していません)

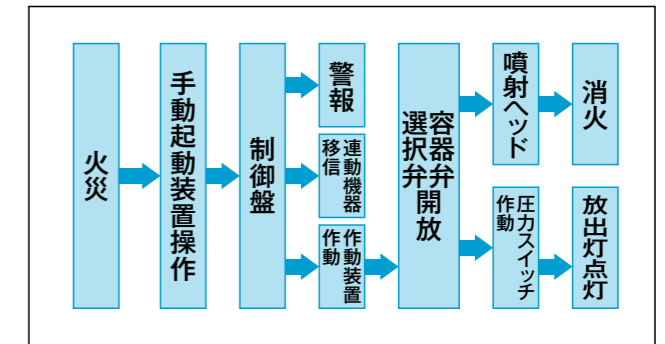
■系統図例(二酸化炭素消火設備・ハロン1301消火設備)



■動作フロー図(自動)



■動作フロー図(手動)



■ハロン1301消火設備・機器の新設用途(クリティカルユース) ☆ハロン消火設備はクリティカルユースにより、使用に制限があります。総務省消防庁は、平成13年5月16日付 消防予第155号・消防危第61号等により、ハロン1301消火設備・機器の新設が適当と判断される場所(クリティカルユース)に該当する具体的用途例が下記の表のとおり示されています。

クリティカルユースに該当する具体的用途例

特定防火対象物・非特定防火対象物		
使用用途の種類	用途例	
通信機関関係等	通信機械室等	通信機械室、無線機室、電話交換室、磁気ディスク室、電算機室、テレックス室、電話局切替室、通信機調整室、データプリント室
	放送室等	TV中継室、リモートセンタ、スタジオ、照明制御室、音響機器室、調整室、モニター室、放送器材室
	制御室	電力制御室、操作室、制御室、管制室、防災センター、動力計器室
	フィルム保管庫	フィルム保管庫、調光室、中継台、VTR室、テープ室、映写室、テープ保管庫
	危険物施設の計器室等	危険物施設の計器室
歴史的遺産等	美術品展示室等	重要文化財、美術品保管庫、展覧室、展示室
その他	加工・作業室等	輸転機が存する印刷室
危険物	塗料等取扱所等	塗装室
	駐車場	自動車等修理場
その他	駐車場等	自走式駐車場、機械式駐車場(防護区画内に人が乗り入れるものに限る。)
	研究試験室等	試験室、技師室、研究室、開発室、分析室、実験室、殺菌室、電波暗室、病理室、洗浄室、放射線室
	倉庫等	トランクルーム
	書庫等	書庫、資料室、図書室
	貴重品等	宝石、毛皮、貴金属販売室

(平成17年4月28日付 消防予第87号、消防危第84号、改正後別表1抜粋)

■クリティカルユースの当否の判断

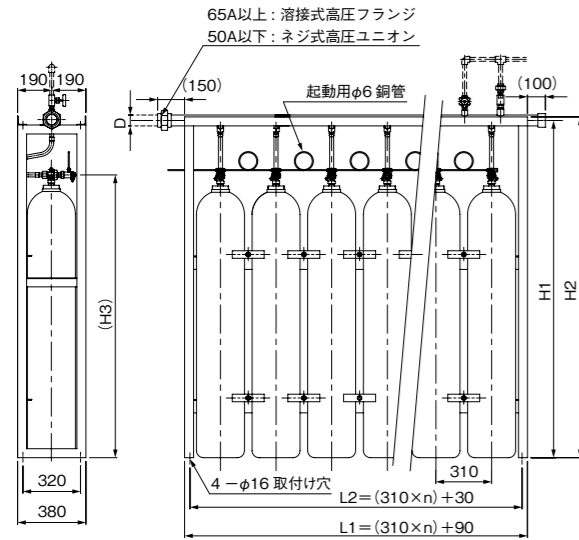
消防予第155号通知には、クリティカルユースの考え方が示されており、具体的には消火設備を設置する部分毎に、次により判断することとされています。

- ①消火設備・機器を設置する部分で「人が存する部分」の場合(不特定の人が入り出したり従業員が常時いる場所)
水系の消火設備(水噴霧消火設備・泡消火設備を含む)が適さない部分には、ハロン1301を設置します。
- ②消火設備・機器を設置する部分で「人が存しない部分」の場合(①以外の場合)
水系の消火設備および他の「ガス系」の消火設備が適さない部分には、ハロン1301を設置します。

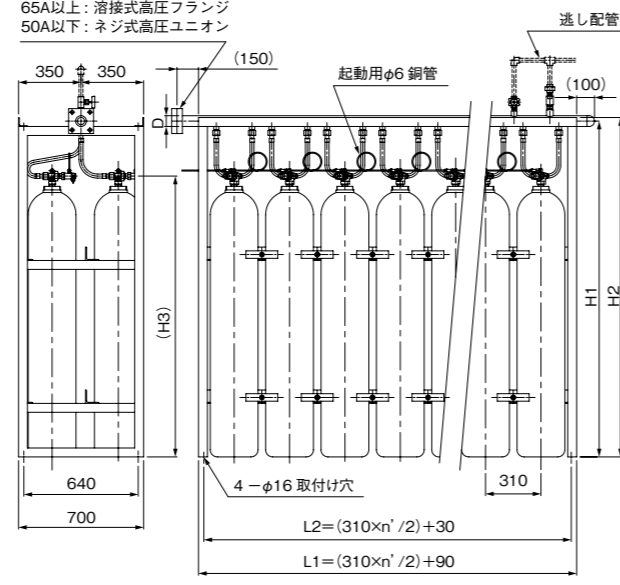
※なお、平成26年11月13日付 消防予第466号、消防危第261号により、用途例の明確化および細分化された別表が示されています。詳細はモリタ宮田工業までお問い合わせください。

二酸化炭素消火設備

二酸化炭素ポンベユニット



MCBU2-S



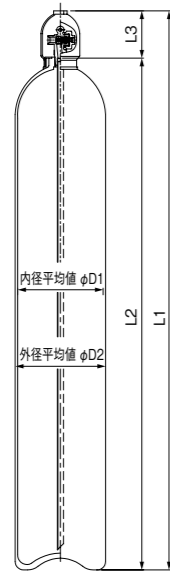
MCBU2-SW

集合管サイズ	H2	H3	D	25A	32A	40A	50A	65A	80A	100A	125A	150A
炭酸ガス 68L	1900	1560	H1	1867	1871	1874	1880	1888	1895	1907	1920	1933
炭酸ガス 82.5L	2080	1740	H1	2047	2051	2054	2060	2068	2075	2083	2100	2113

	MCBU2-S 1列	MCBU2-SW 2列片取出
該当ポンベ数(n)	2本以上~10本迄	4本以上~20本迄
塗装色(架台)		緑色
塗装色(ポンベ)		緑色
充填量	68.0L	45kg
	82.5L	55kg
二酸化炭素ガスポンベ材質		マンガン銅

●架台長さ計算 ※n=ポンベ本数 nが偶数の時:n'=n nが奇数の時:n'=n+1
※ポンベ数11本以上、21本以上のものもございます。

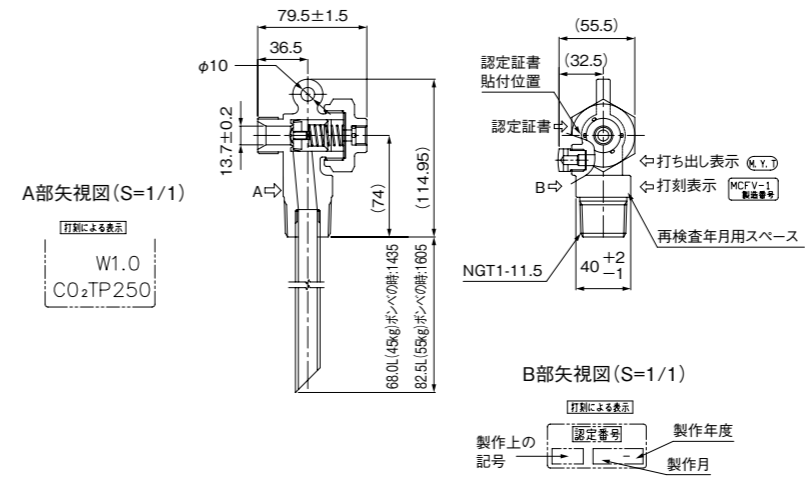
ポンベ



	MCC-68-2	MCC-82.5L
容器弁型式	MCFV-1	
二酸化炭素充填量	約45kg	約55kg
容器耐圧試験圧力	24.5MPa	
容器カラ質量	約77kg	約88kg
総質量	約122kg	約143kg
材質	マンガン銅	
ポンベ塗装色	緑色	
文字色	白色	
L1(全長)	1647±15	1831±10
L2	1510±15	1690±10
L3	137	141
φD1(内径)	254	261
φD2(外径)	268	273
(一財)日本消防設備安全センター認定品	認定番号	よ-028号

二酸化炭素消火設備

容器弁

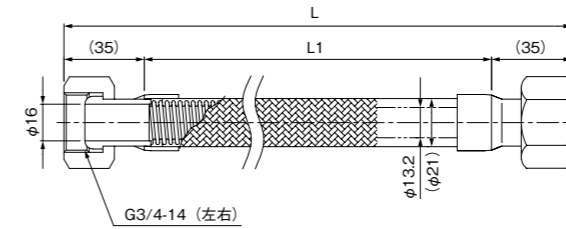


MCFV-1

気密試験圧力	10.8MPa
耐圧試験圧力	24.5MPa
安全装置作動圧力範囲	17.6~24.5MPa
(一財)日本消防設備安全センター認定品	認定番号 よ-028号

フレキシブルチューブ

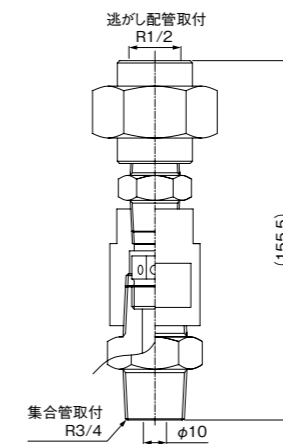
可とう性のある接続管のため、取付が容易で、接続部への無理なストレスが加わらないので洩れの心配がないステンレス製フレキシブルチューブ。(容器弁~集合管間の接続に使用)



MCT-2

気密試験圧力	10.8MPa(ガス圧)
耐圧試験圧力	19.6MPa(水圧)
L(mm)	480 700
L1(mm)	410 630

安全弁



CSV-10

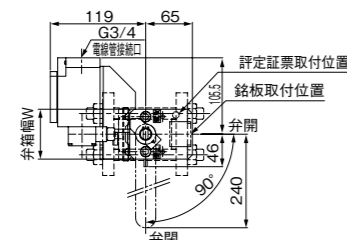
作動圧力	10.8~16.2MPa
------	--------------

二酸化炭素消火設備

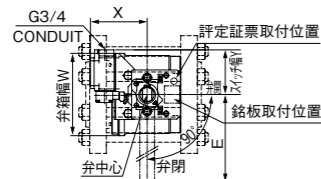
二酸化炭素消火設備

閉止弁

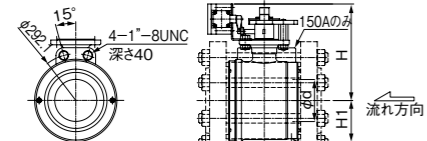
点検、改修工事時に
区画に誤って薬剤
を放出しないように
設置する安全対策
のひとつです。



HGF14-25~50



HGF14-65~150



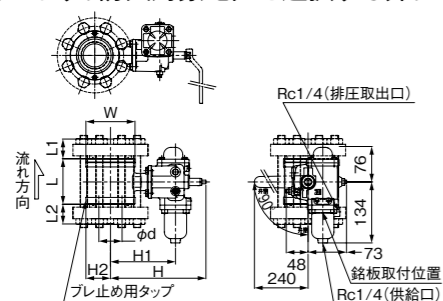
型式	HGF 14-25		HGF 14-32		HGF 14-40		HGF 14-50		
	mm	in	mm	in	mm	in	mm	in	
呼径	25	1	32	1 1/4	40	1 1/2	50	2	
φd (mm)	25		32		38		51		
L (mm)	75		80		90		100		
L1 (mm)	36.5		36.5		40		49		
H (mm)	138		144		154		170		
H1 (mm)	35		40		46.5		54		
M×T	M5×5		M5×7		M6×8		M6×8		
W (mm)	70		80		93		108		
概算質量 (kg)*	8.5		10		14		18		
気密試験圧力	10.8MPa (N ₂ 圧又は空圧)								
耐圧試験圧力	16.2MPa (水圧)								
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式記号	HGF14							
	認定番号	評17-018号							

型式	HGF 14-65		HGF 14-80		HGF 14-100		HGF 14-125		HGF 14-150	
	mm	in	mm	in	mm	in	mm	in	mm	in
呼径	65	2 1/2	80	3	100	4	125	5	150	6
φd (mm)	64		74		97.5		121		143.5	
L (mm)	120		125		160		190		225	
L1 (mm)	56		61		78		95		112	
L2 (mm)	46		49		54		60		67	
H (mm)	183		190		224		266		284	
H1 (mm)	64		73		95.5		119		129	
W (mm)	128		146		191		238		258	
X (mm)	119		119		130		130		130	
Y (mm)	106		106		104		104		104	
E (mm)	350		350		650		650		650	
概算質量 (kg)*	31		40		67		110		165	
気密試験圧力	10.8MPa (N ₂ 圧又は空圧)									
耐圧試験圧力	16.2MPa (水圧)									
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式記号	HGF14								
	認定番号	評17-018号								

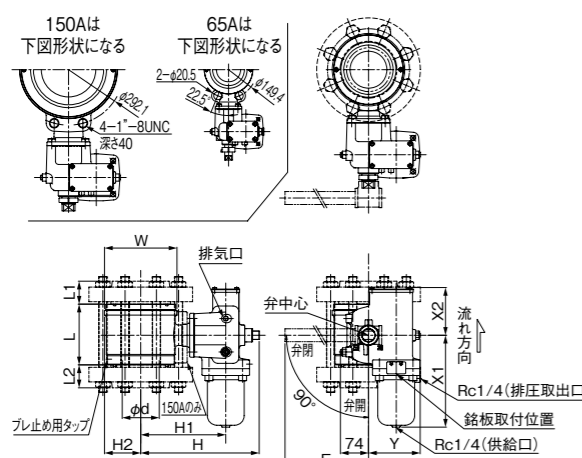
*概算質量: 相フランジ及びボルト、ナットを含む。

選択弁

接続する配管の内径より大きい口径を有し、抵抗を少なくするとともに、消火剤通過時の乱流を起こさない内部構造となっています。防火対象地区を選択する弁。



MAGF14-25~50



MAGF14-65~150

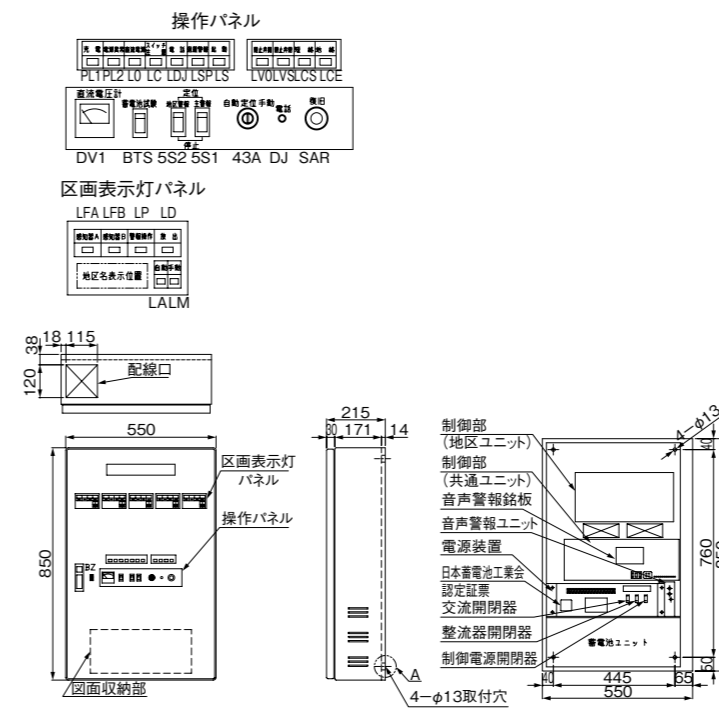
型式	MAGF 14-25		MAGF 14-32		MAGF 14-40		MAGF 14-50	
	mm	in	mm	in	mm	in	mm	in
呼径	25	1	32	1 1/4	40	1 1/2	50	2
φd (mm)	25		32		38		51	
L (mm)	75		80		90		100	
L1 (mm)	35		37		37		41	
L2 (mm)	33.4		34.4		38.4		43.4	
H1 (mm)	111		116.5		127		143	
H2 (mm)	35		40		46.5		54	
H (mm)	178		178		183.5		210	
W (mm)	70		80		93		108	
等価管長 (m)	0.2		0.3		0.4		0.5	
概算質量 (kg)	5.5		6		7		9	
気密試験圧力	10.8MPa (N ₂ 圧又は空圧)							
耐圧試験圧力	16.2MPa (水圧)							
(一財)日本消防設備安全センター認定品	認定番号	SV-031号						

型式	MAGF 14-65		MAGF 14-80		MAGF 14-100		MAGF 14-125		MAGF 14-150	
	mm	in	mm	in	mm	in	mm	in	mm	in
呼径	65	2 1/2	80	3	100	4	125	5	150	6
φd (mm)	64		74		97.5		121		143.5	
L (mm)	120		125		160		190		225	
L1 (mm)	45		47.6		55.6		61.6		68.6	
L2 (mm)	47.4		52.4		60.4		66.4		73.4	
H (mm)	238		245		312		354		372	
H1 (mm)	163		170		224		266		284	
H2 (mm)	64		73		95.5		119		129	
W (mm)	128		146		191		238		258	
X1 (mm)	180				242					
X2 (mm)	86.5				126.5					
Y1 (mm)	48				74					
Y2 (mm)	94.5				136					
E (mm)	350		650		1065					
等価管長 (m)	0.6		0.8		1.1		1.4		1.8	
概算質量 (kg)	15		17.5		39		55		79	
気密試験圧力	10.8MPa (N ₂ 圧又は空圧)									
耐圧試験圧力	16.2MPa (水圧)									
(一財)日本消防設備安全センター認定品	認定番号	SV-031号								

制御盤

自動・手動切替式

二酸化炭素消火設備に使用する制御盤です。

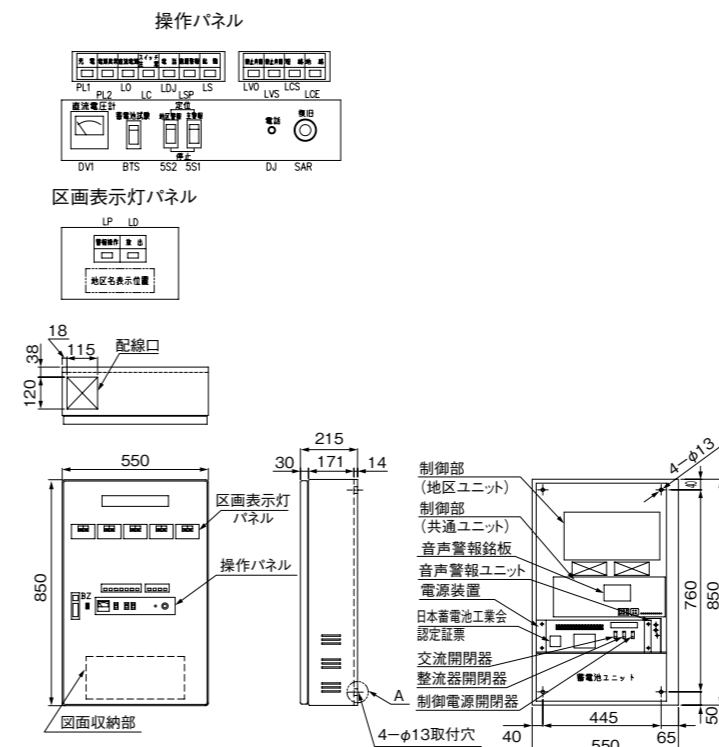


UCP-06A-C

共通仕様		直流電源ユニット		制御部ユニット	
入力電源	AC100V~200V 50/60Hz 自動切換	蓄電池容量・数量	12V・24Ah (20HR)、2台直列接続	型式記号	MYTVO-2
入力電源容量	AC100V 4A、AC200V 2A	充電方式	自動充電方式	認定番号	AA-037号
電圧変動範囲	AC90V~220V 自動切換	整流方式	単相全波整流	出力	音声合成式 最大出力2W
負荷電圧	DC21.6V-26.4V	冷却方式	自然冷却		
負荷電流	常時負荷電流0.5A、最大許容負荷電流15A未満	充電電圧	27.3V±1%		
回路数	1~5回線共通盤	負荷電圧	21.6V-26.4V		
標準塗装色	日本塗料工業会95年度版T22-85D (マンセル2.5Y8.5/2)	負荷電流	常時負荷電流4.0Aまで		
主要部材質	SPCC 1.6mm				
型式記号	RMP	接続負荷容量制限 (1回線につき)	放出表示灯は10W 12台まで		
型名	MDS1-24-6	移信用継電器	機器停止移信 250AC (30VDC)・1A (誘導負荷)		
蓄電池名	小型シール鉛蓄電池 (型式 12m24)	接点容量	表示移信 30VDC・0.8A (誘導負荷)		
端子接続外線仕様	放出表示灯端子と当該共通端子は2口まで	リレーユニット	回線数だけ取り付け		
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式記号	UCP-A			
	認定番号	制-014号			

*6回線以上用もごさいます。

手動式



UCP-05M-C

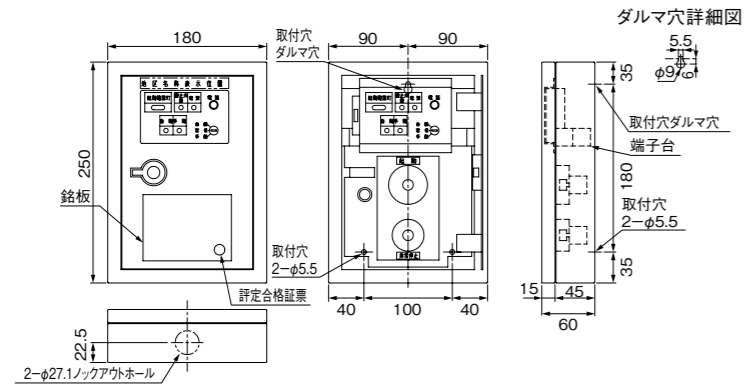
共通仕様		直流電源ユニット		制御部ユニット	
入力電源	AC100V~200V 50/60Hz 自動切換	蓄電池容量・数量	12V・24Ah (20HR)、2台直列接続	型式記号	MYTVO-2
入力電源容量	AC100V 4A、AC200V 2A	充電方式	自動充電方式	認定番号	AA-037号
電圧変動範囲	AC90V~110V、AC180V~220V	整流方式	単相全波整流	出力	音声合成式 最大出力2W
負荷電圧	DC21.6V-26.4V	冷却方式	自然冷却		
負荷電流	常時負荷電流0.5A、最大許容負荷電流15A未満	充電電圧	27.3V±1%		
回路数	1~5回線共通盤	負荷電圧	21.6V-26.4V		
標準塗装色	日本塗料工業会95年度版T22-85D (マンセル2.5Y8.5/2)	負荷電流	常時負荷電流4.0Aまで		
主要部材質	SPCC 1.6mm				
型式記号	RMP	接続負荷容量制限 (1回線につき)	放出表示灯は10W 12台まで		
型名	MDS1-24-6	移信用継電器	機器停止移信 250AC (30VDC)・1A (誘導負荷)		
蓄電池名	小型シール鉛蓄電池 (型式 12m24)	接点容量	表示移信 30VDC・0.8A (誘導負荷)		
端子接続外線仕様	放出表示灯端子と当該共通端子は2口まで	リレーユニット	回線数だけ取り付け		
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式記号	UCP-M			
	認定番号	制-054号			

*6回線以上用もごさいます。

二酸化炭素消火設備

手動起動装置(操作箱)

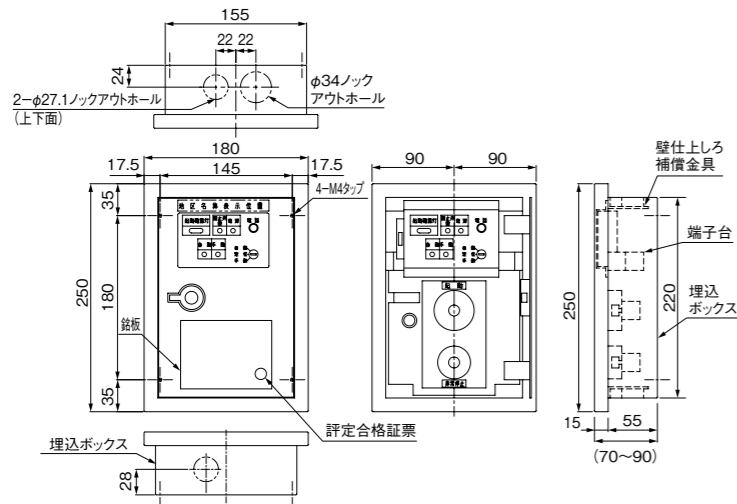
屋内露出型(自動・手動切替式)



MAW-02-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-02 評定番号 評14-389号
---------------------------	-----------------------------

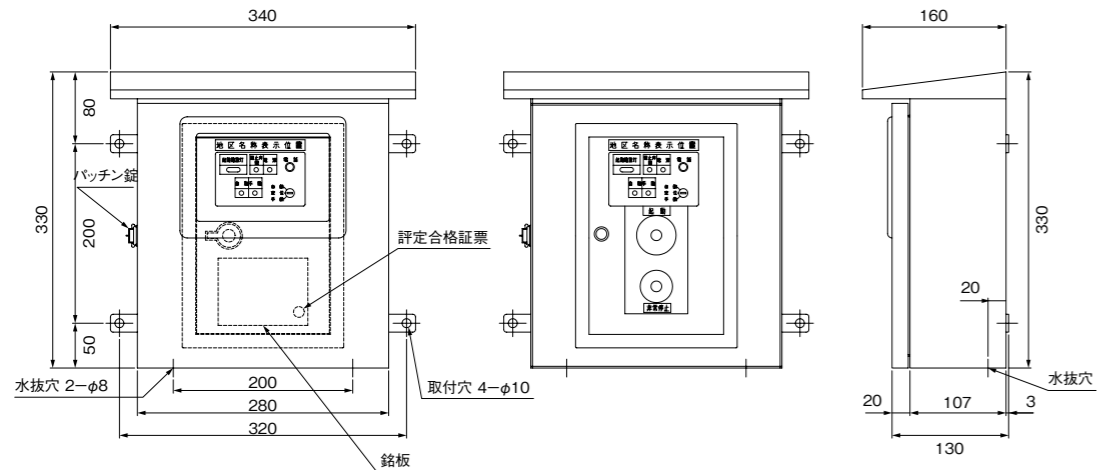
屋内埋込型(自動・手動切替式)



MAF-02-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-02 評定番号 評14-389号
---------------------------	-----------------------------

屋外露出型(自動・手動切替式)

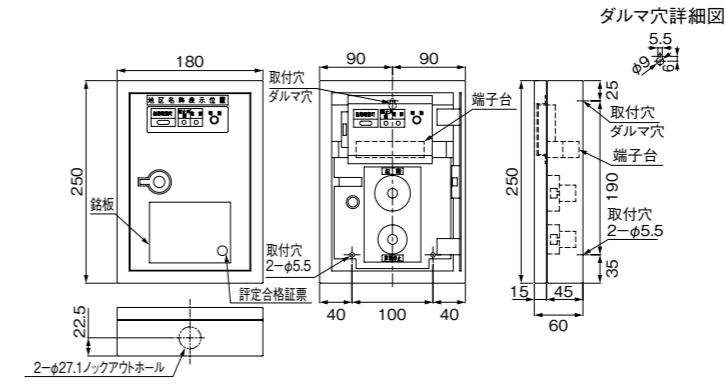


MAO-02-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-02 評定番号 評14-389号
---------------------------	-----------------------------

二酸化炭素消火設備

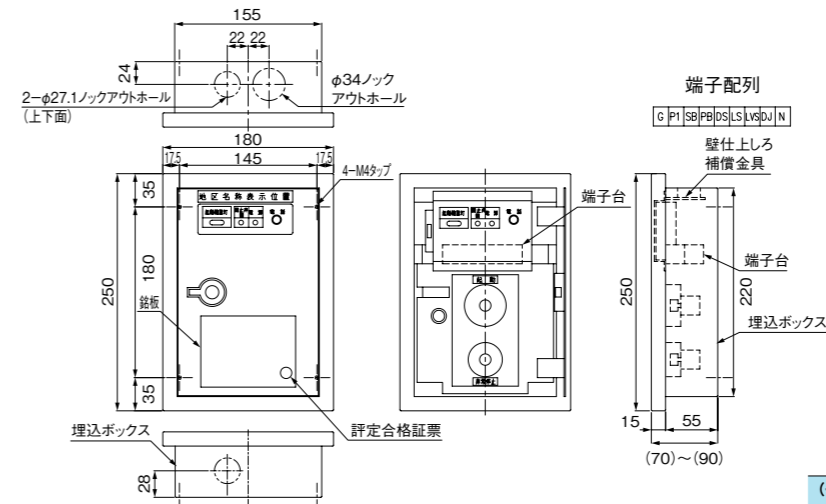
屋内露出型(手動式)



MAW-01-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-01 評定番号 評14-388号
---------------------------	-----------------------------

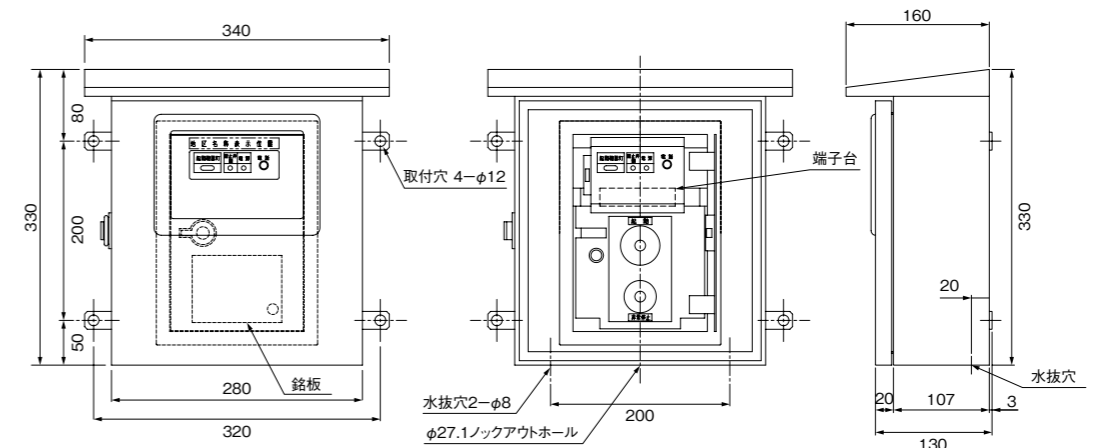
屋内埋込型(手動式)



MAF-01-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-01 評定番号 評14-388号
---------------------------	-----------------------------

屋外露出型(手動式)



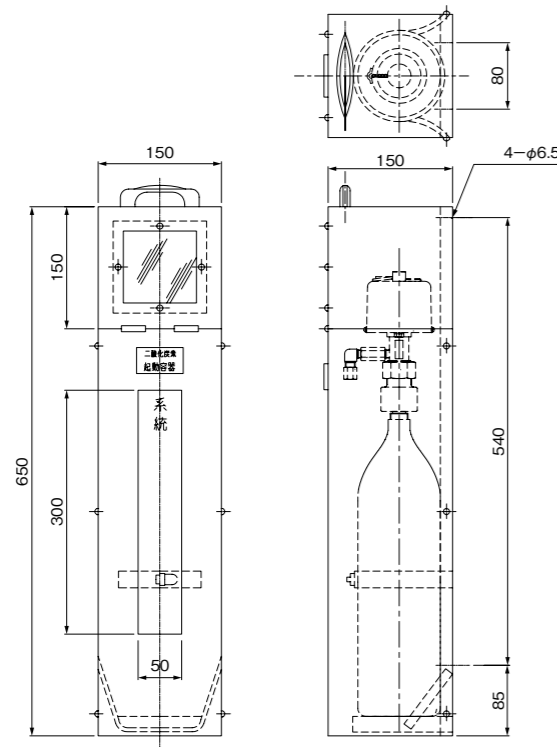
MAO-01-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-01 評定番号 評14-388号
---------------------------	-----------------------------

二酸化炭素消火設備

作動装置

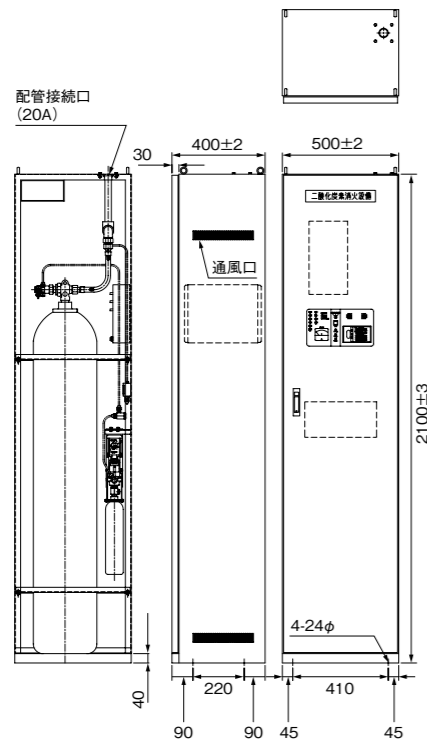
起動信号により起動ポンペを開放し、放出区画の選択、消火用のポンペの放出を行います。



質量	約10kg
塗装色	マンセル値 5R4/3

パッケージース

小規模のコンピューター、電子機器、通信機器、印刷機、書庫に最適なクリーン消火システム。

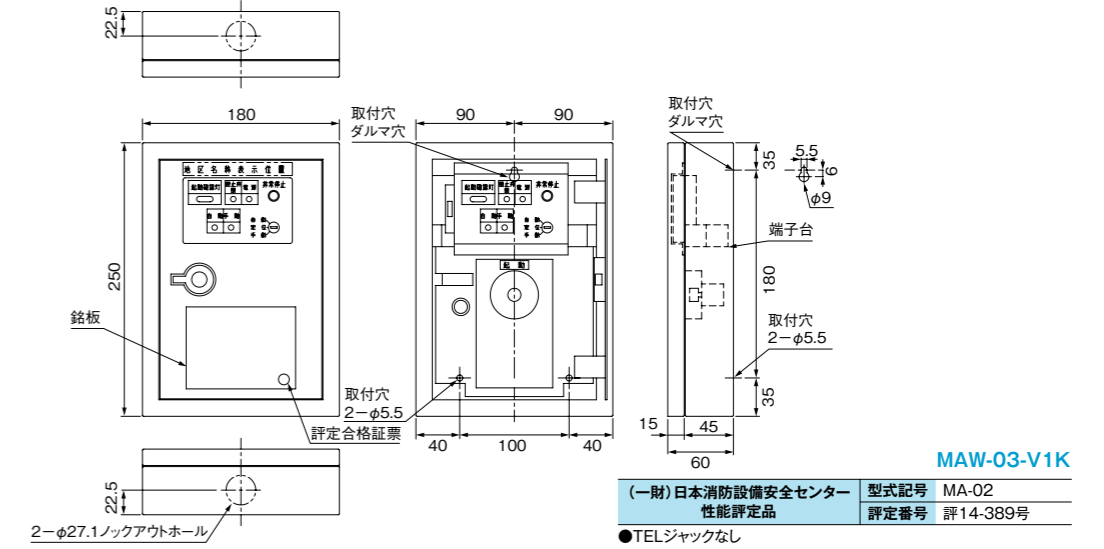


塗装色	マンセル5Y7/1
使用環境	温度0~40℃、湿度85%RH以下
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式記号 MYTPF1-A
認定番号	制-104号

二酸化炭素消火設備

パッケージース用手動起動装置 (操作箱)

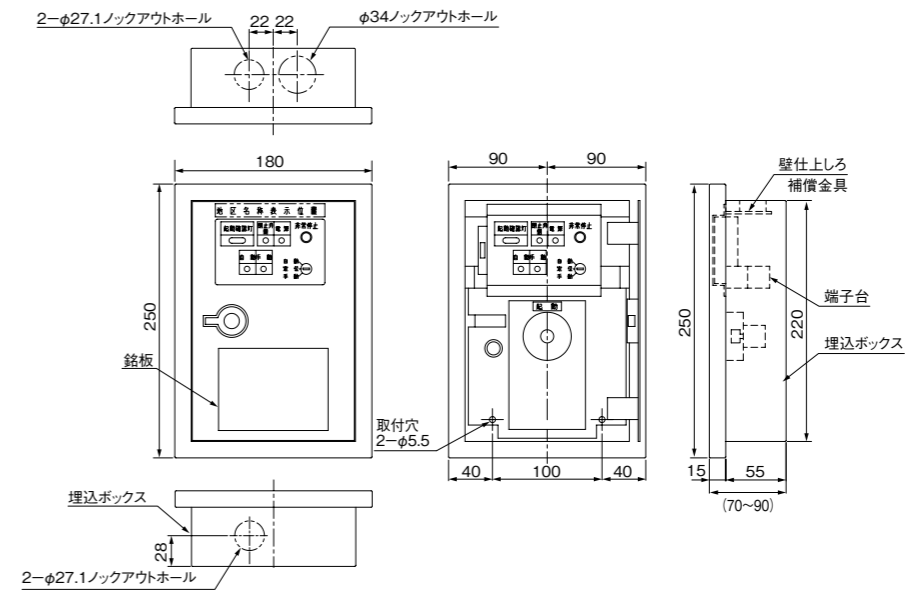
屋内露出型



(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-02
認定番号 評14-389号	

●TELジャックなし

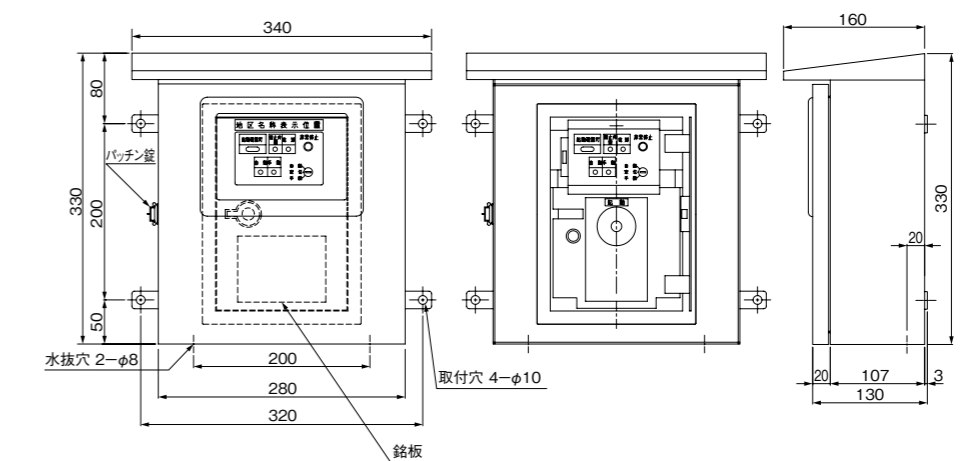
屋内埋込型



型式記号	MAF-03-V1K
------	------------

●TELジャックなし

屋外露出型

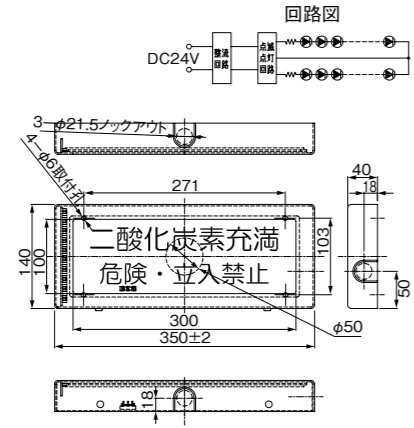


型式記号	MAO-03-V1K
------	------------

●TELジャックなし

二酸化炭素消火設備

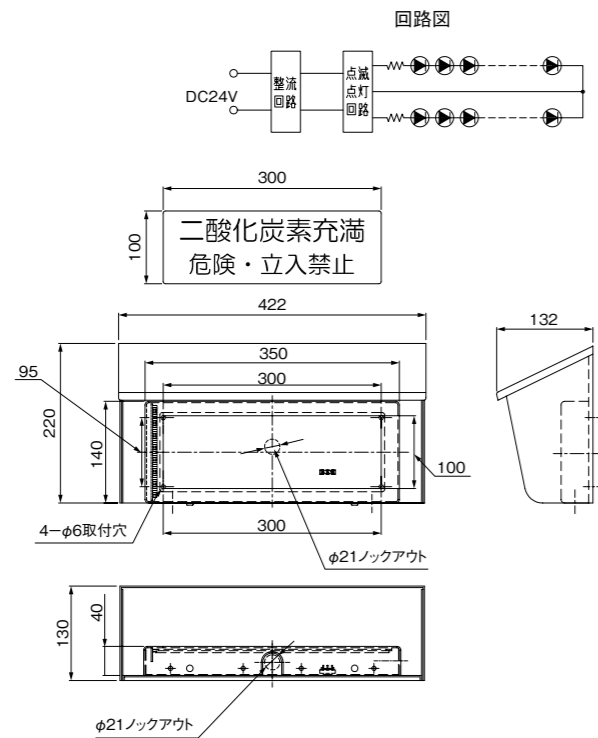
表示灯 屋内型



MCP-ST-S

使用電圧	DC-24V±20%
消費電流	50mA±20% (DC24V供給連続点灯時)
消費電力	1.2W
表示文字	赤色
本体枠色	赤色

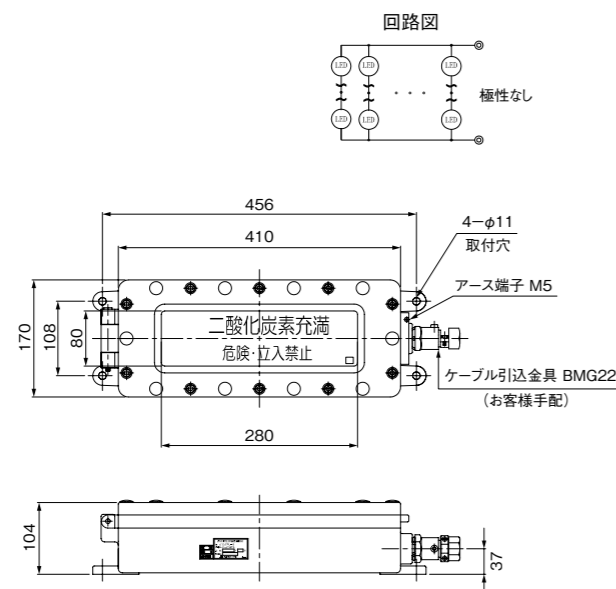
防滴型



MCP-ST-L

使用電圧	DC-24V±20%
消費電流	50mA±20% (DC24V供給連続点灯時)
消費電力	1.2W
表示文字	赤色
本体枠色	赤色

耐圧防爆型



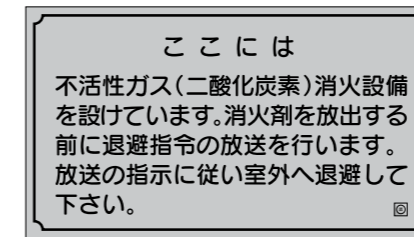
EXTPL-1

材料	AC7A-F
塗装色	メラミン焼付 7.5R/4.5/14
防爆構造	ExdIIBT5
検定番号	第TC17464号
ハブ仕様	G3/4 (22)
定格使用電圧	AC/DC24V
照光部	LED (点灯式)
消費電力	6.5W (AC/DC24V)

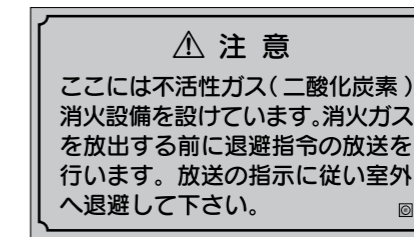
二酸化炭素消火設備

設備表示銘板

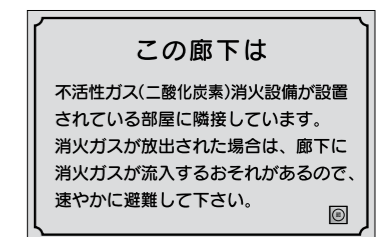
放出区画の各出入口に表示する銘板。



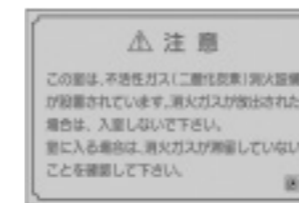
9013-5021



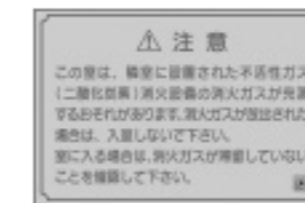
9013-5081



9013-5091



9013-5061

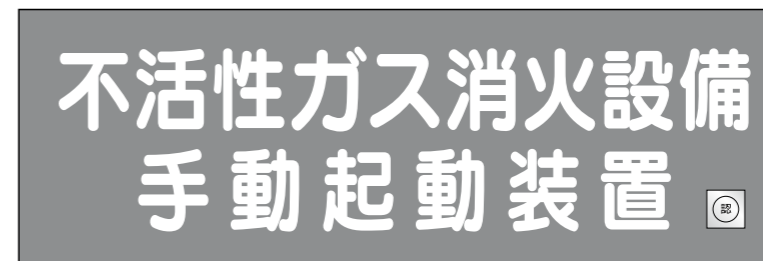


9013-5071

9013-5061
9013-5021 9013-5071
9013-5081 9013-5091

材質	アルミニウム板0.5t	
表面塗装色	黄色	淡いグレー
表面文字	黒	緑
字体	丸ゴシック	
認定	(一社)日本消防装置工業会 認定シール貼付	

手動起動装置銘板

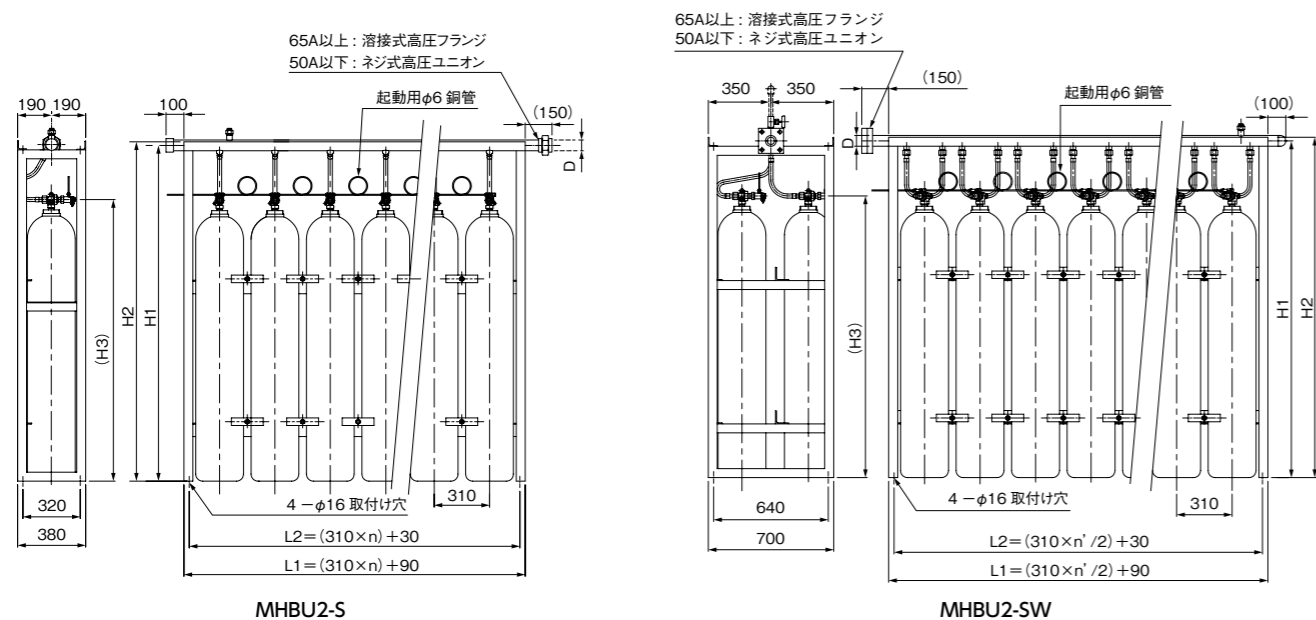


9013-5011 9013-5012

材質	アクリル板2.0t	アルミニウム板0.5t
表面塗装色	赤	
表面文字	白	
字体	丸ゴシック	
認定	(一社)日本消防装置工業会 認定シール貼付	

ハロン1301消火設備

ハロンボンベユニット

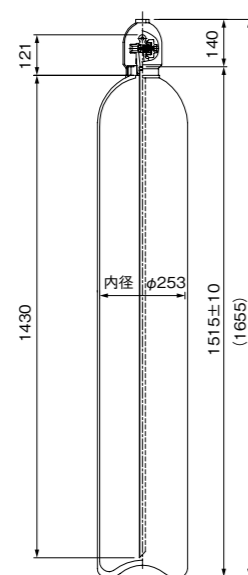


集合管サイズ	H2	H3	D	25A	32A	40A	50A	65A	80A	100A	125A	150A
ハロンボンベ68L	1900	1560	H1	1867	1871	1874	1880	1888	1895	1907	1920	1933

	MHBU2-S 1列	MHBU2-SW 2列片取出
該当ボンベ数(n)	2本以上~10本迄	4本以上~20本迄
塗装色(架台)	グレー	グレー
塗装色(ボンベ)	グレー	グレー

●架台長さ計算 ※n=ボンベ本数 nが偶数の時:n=n nが奇数の時:n=n+1
※ボンベ数11本以上、21本以上のものもございます。

ボンベ

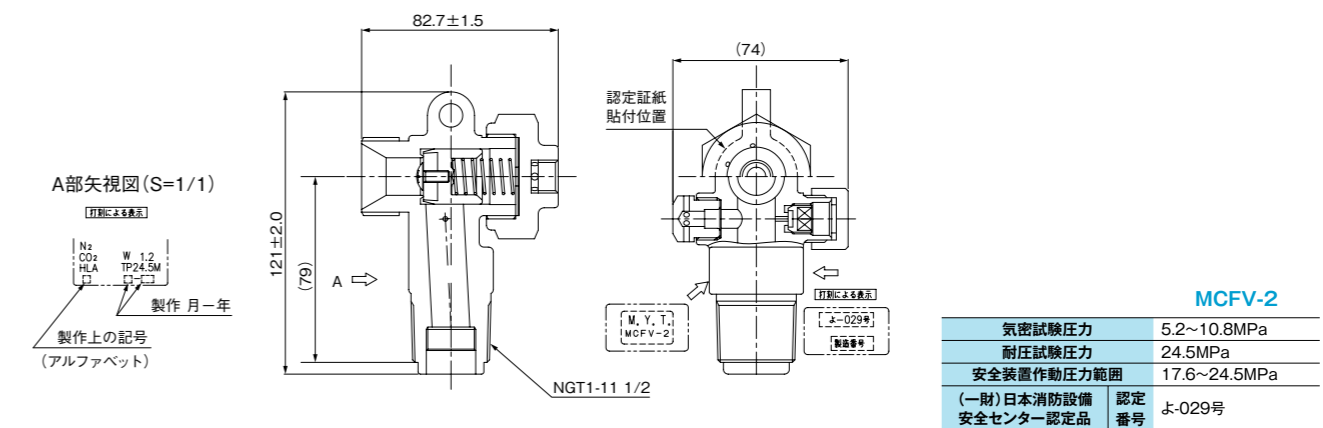


MHC-68-2	
容器弁型式	MCFV-2
ハロン1301充填量	45~70kg
容器耐圧試験圧力	24.5MPa
容器カラ質量	約80kg
容器弁質量	1.2kg
材質	マンガン鋼
ボンベ塗装色	灰色
文字色	白色
(一財)日本消防設備 安全センター認定品	認定番号 よ-029号

ハロン1301消火設備

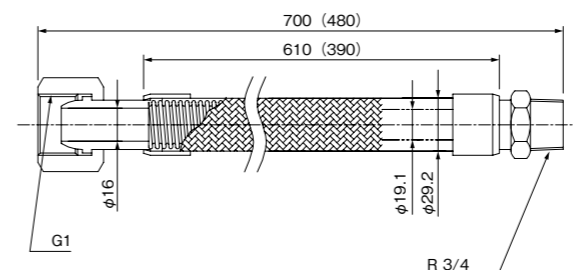
容器弁

圧力測定作業を容易にすべく開発されたもので、「遊動子」を動かさずに確実に圧力測定ができる専用の特殊検圧口を備えており、モリタ宮田工業独自のタイプです。



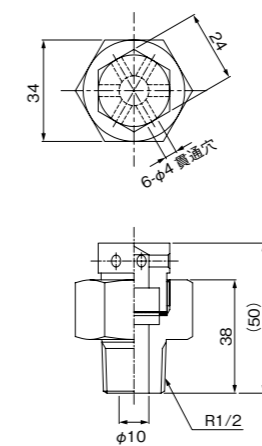
フレキシブルチューブ

可とう性のある接続管のため、取付が容易で、接続部への無理なストレスが加わらないので洩れの心配がないステンレス製フレキシブルチューブ。(容器弁~集合管間の接続に使用)



MCT-3	
気密試験圧力	10.8MPa(ガス圧)
耐圧試験圧力	19.6MPa(水圧)

安全弁

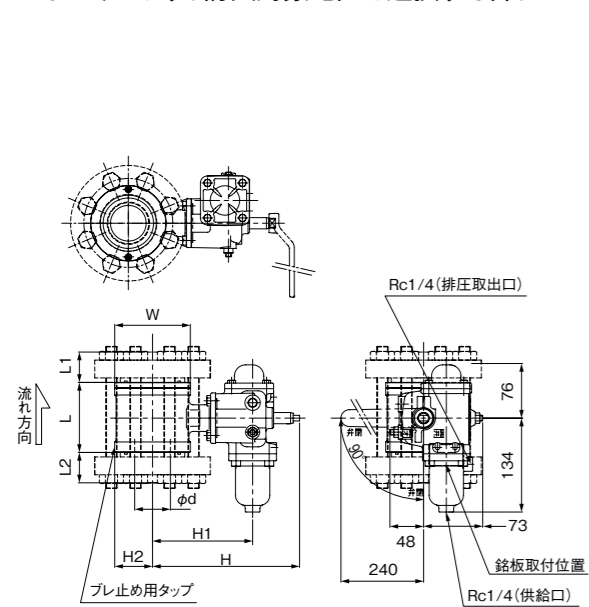


MHSV-1	
作動圧力	6.9MPa±1MPa(常温)

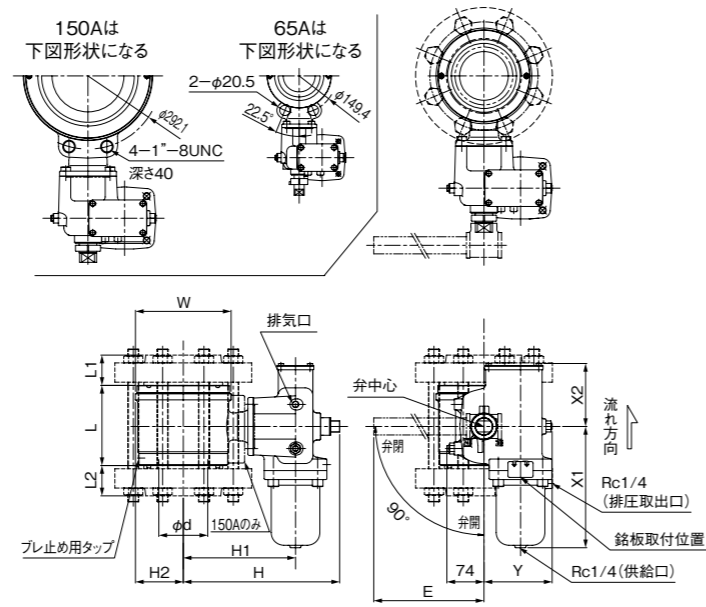
ハロン1301消火設備

選択弁

接続する配管の内径より大きい口径を有し、抵抗を少なくするとともに、消火剤通過時の乱流を起こさない内部構造となっています。防火対象地区を選択する弁。



MAGF14-25~50



MAGF14-65~150

	MAGF 14-25	MAGF 14-32	MAGF 14-40	MAGF 14-50
型式	25A	32A	40A	50A
呼径	mm 25	32	40	50
	in 1	1 1/4	1 1/2	2
φd(mm)	25	32	38	51
L(mm)	75	80	90	100
L1(mm)	35	37	37	41
L2(mm)	33.4	34.4	38.4	43.4
H1(mm)	111	116.5	127	143
H2(mm)	35	40	46.5	54
H(mm)	178	178	183.5	210
W(mm)	70	80	93	108
等価管長(m)	0.2	0.3	0.4	0.5
概算質量(kg)	5.5	6	7	9
気密試験圧力	10.8MPa (N ₂ 圧又は空圧)			
耐圧試験圧力	16.2MPa (水圧)			
(一財)日本消防設備安全センター認定品	認定番号	SV-031号		

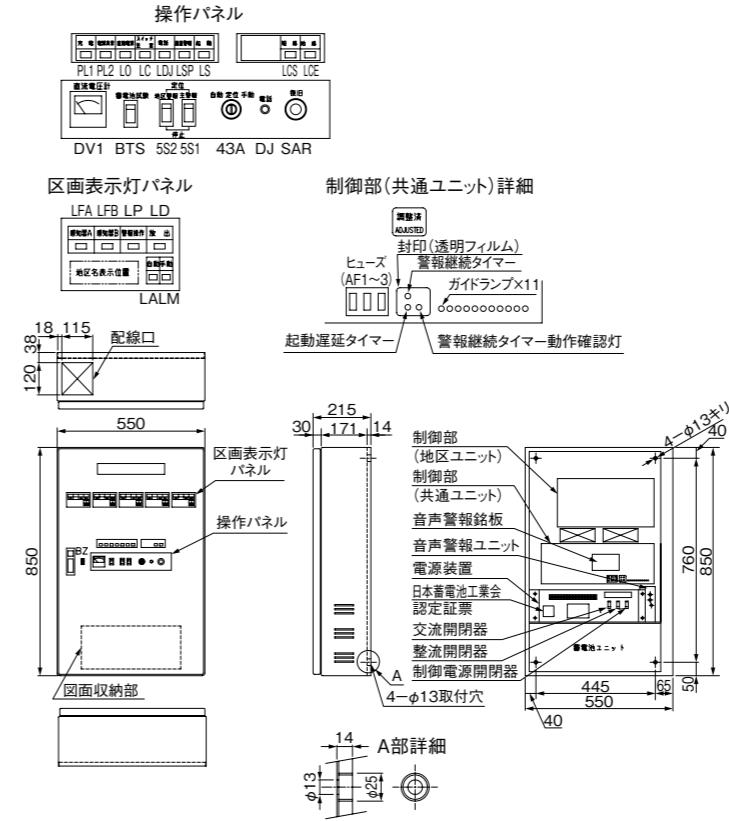
	MAGF 14-65	MAGF 14-80	MAGF 14-100	MAGF 14-125	MAGF 14-150
型式	65A	80A	100A	125A	150A
呼径	mm 65	80	100	125	150
	in 2 1/2	3	4	5	6
φd(mm)	64	74	97.5	121	143.5
L(mm)	120	125	160	190	225
L1(mm)	45	47.6	55.6	61.6	68.6
L2(mm)	47.4	52.4	60.4	66.4	73.4
H(mm)	238	245	312	354	372
H1(mm)	163	170	224	266	284
H2(mm)	64	73	95.5	119	129
W(mm)	128	146	191	238	258
X1(mm)	180				242
X2(mm)	86.5				126.5
Y1(mm)	48				74
Y2(mm)	94.5				136
E(mm)	350	650			1065
等価管長(m)	0.6	0.8	1.1	1.4	1.8
概算質量(kg)	15	17.5	39	55	79
気密試験圧力	10.8MPa (N ₂ 圧又は空圧)				
耐圧試験圧力	16.2MPa (水圧)				
(一財)日本消防設備安全センター認定品	認定番号	SV-031号			

ハロン1301消火設備

制御盤

自動・手動切替式

ハロン1301消火設備に使用する制御盤です。

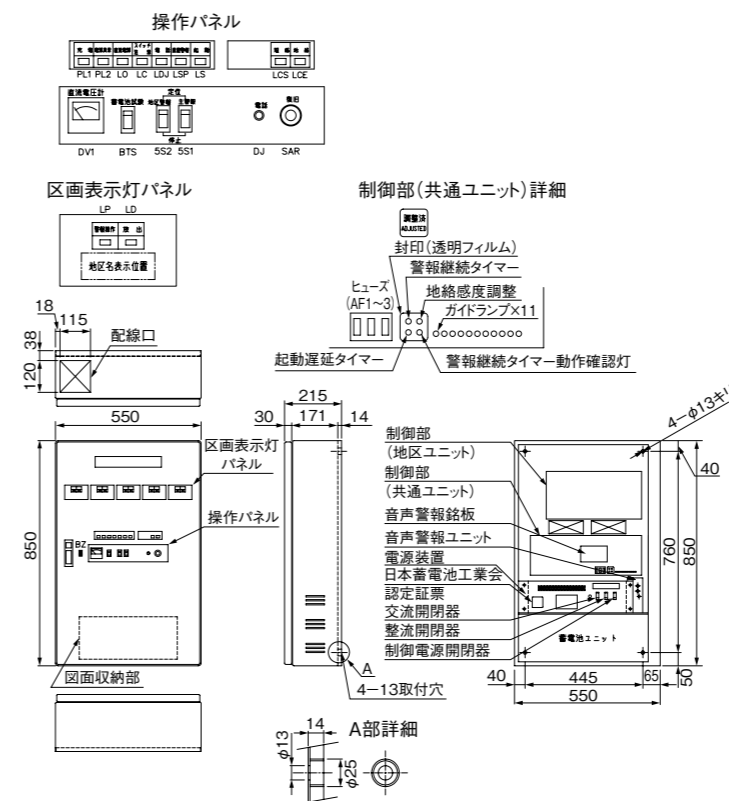


UCP-06A-C

共通仕様	入力電源	AC100V~200V 50/60Hz 自動切換
入力電源容量	AC100V 4A, AC200V 2A	
電圧変動範囲	AC90V-110V, AC180V-220V	
負荷電圧	DC21.6V-26.4V	
負荷電流	常時負荷電流0.5A、最大許容負荷電流15A未満	
回線数	1~5回線共通盤	
標準塗装色	日本塗料工業会'95年度版T22-85D(マンセル2.5Y8.5/2)	
主要部材質	SPCC 1.6mm	
型式記号	RMP	
型名	MDS1-24-6	
直流電源ユニット仕様	蓄電池名	小型シール鉛蓄電池(型式 12m24)
蓄電池容量・数量	12V・24Ah(20HR)、2台直列接続	
充電方式	自動充電方式	
整流方式	単相全波整流	
冷却方式	自然冷却	
充電電圧	27.3V±1%	
負荷電圧	21.6V-26.4V	
負荷電流	常時負荷電流4.0Aまで	
制御部ユニット仕様	接続負荷容量制限(1回線につき)	放出表示灯は10W 12台まで
移信用継電器	機器停止移信 250AC(30VDC)・1A(誘導負荷)	
接点容量	表示移信 30VDC・0.8A(誘導負荷)	
端子接続外線仕様	放出表示灯端子と当該共通端子は2口まで	
リレーユニット	回線数だけ取り付け	
音響部ユニット仕様	型式記号	MYTVO-2
認定番号	AA-037号	
出力	音声合形式 最大出力2W	
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式記号	UCP-A
	認定番号	制-014号

※6回線以上用もごさいます。

手動式



UCP-05M-C

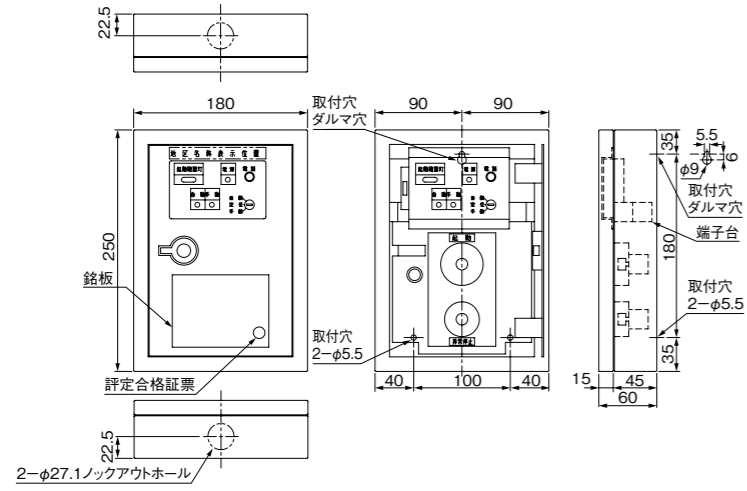
共通仕様	入力電源	AC100V~200V 50/60Hz 自動切換
入力電源容量	AC100V 4A, AC200V 2A	
電圧変動範囲	AC90V-110V, AC180V-220V	
負荷電圧	DC21.6V-26.4V	
負荷電流	常時負荷電流0.5A、最大許容負荷電流15A未満	
回線数	1~5回線共通盤	
標準塗装色	日本塗料工業会'95年度版T22-85D(マンセル2.5Y8.5/2)	
主要部材質	SPCC 1.6mm	
型式記号	RMP	
型名	MDS1-24-6	
直流電源ユニット仕様	蓄電池名	小型シール鉛蓄電池(型式 12m24)
蓄電池容量・数量	12V・24Ah(20HR)、2台直列接続	
充電方式	自動充電方式	
整流方式	単相全波整流	
冷却方式	自然冷却	
充電電圧	27.3V±1%	
負荷電圧	21.6V-26.4V	
負荷電流	常時負荷電流4.0Aまで	
制御部ユニット仕様	接続負荷容量制限(1回線につき)	放出表示灯は10W 12台まで
移信用継電器	機器停止移信 250AC(30VDC)・1A(誘導負荷)	
接点容量	表示移信 30VDC・0.8A(誘導負荷)	
端子接続外線仕様	放出表示灯端子と当該共通端子は2口まで	
リレーユニット	回線数だけ取り付け	
音響部ユニット仕様	型式記号	MYTVO-2
認定番号	AA-037号	
出力	音声合形式 最大出力2W	
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式記号	UCP-M
	認定番号	制-054号

※6回線以上用もごさいます。

ハロン1301消火設備

手動起動装置(操作箱)

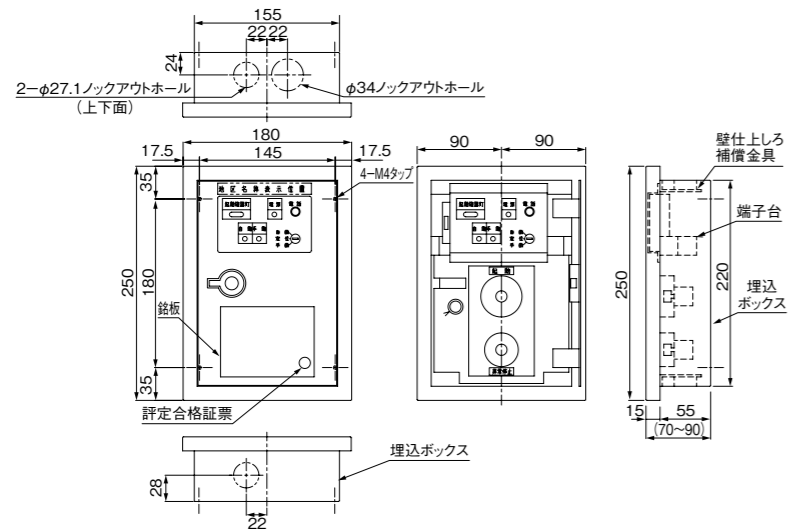
屋内露出型(自動・手動切替式)



MAW-02-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-02
	評定番号 評14-389号

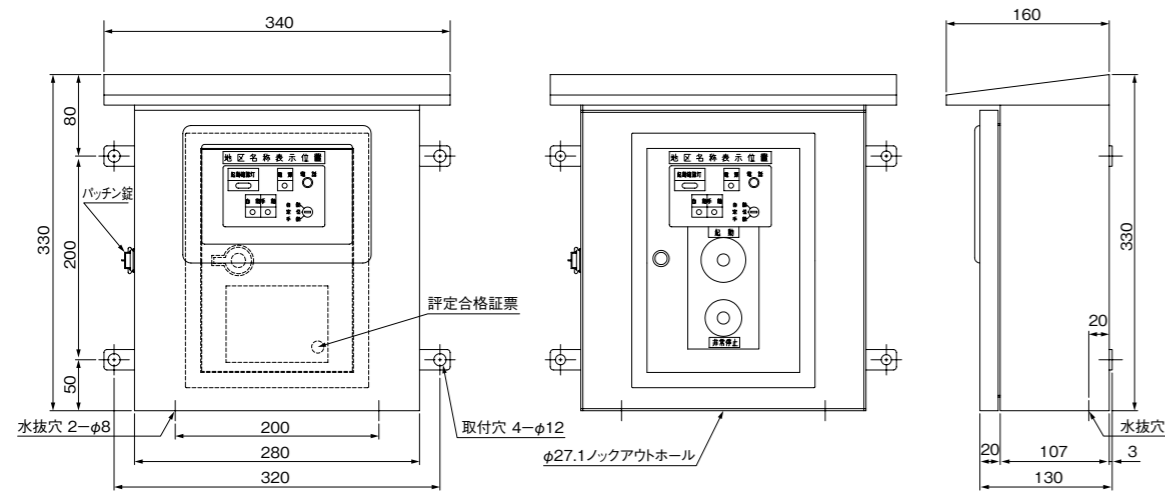
屋内埋込型(自動・手動切替式)



MAF-02-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-02
	評定番号 評14-389号

屋外露出型(自動・手動切替式)

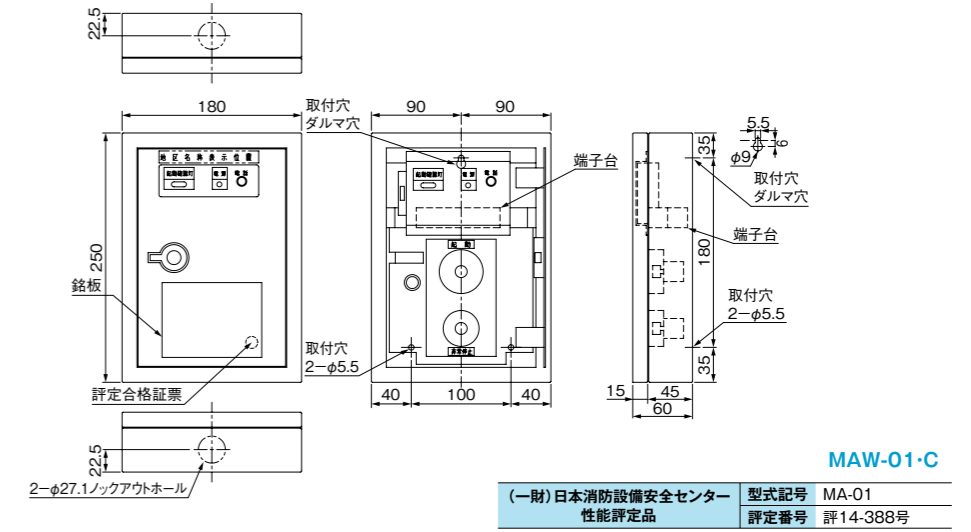


MAO-02-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-02
	評定番号 評14-389号

ハロン1301消火設備

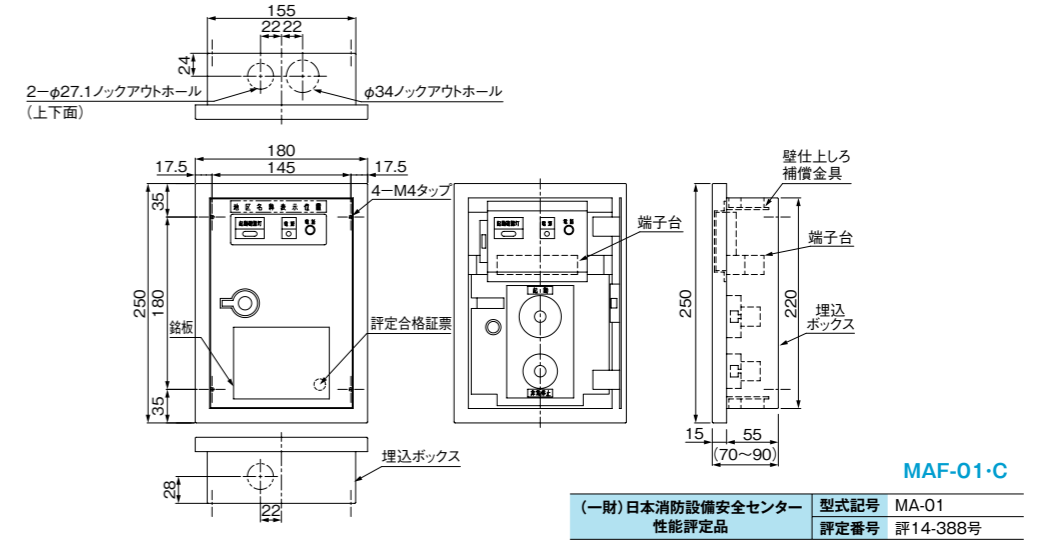
屋内露出型(手動式)



MAW-01-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-01
	評定番号 評14-388号

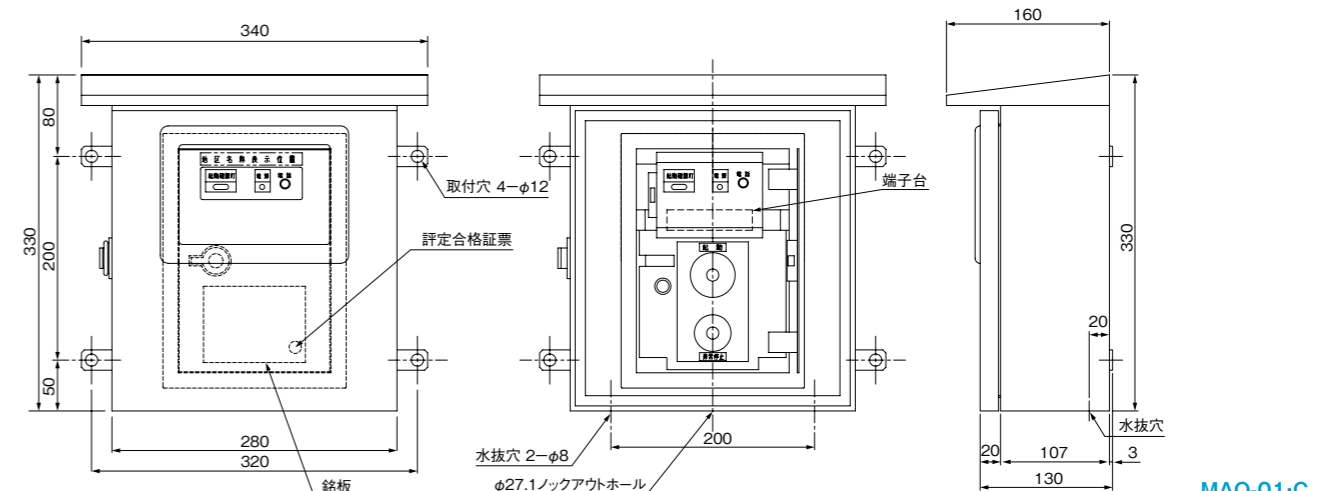
屋内埋込型(手動式)



MAF-01-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-01
	評定番号 評14-388号

屋外露出型(手動式)



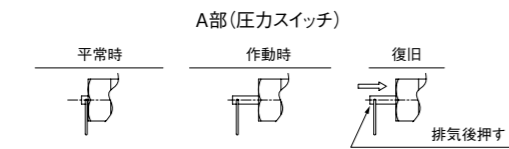
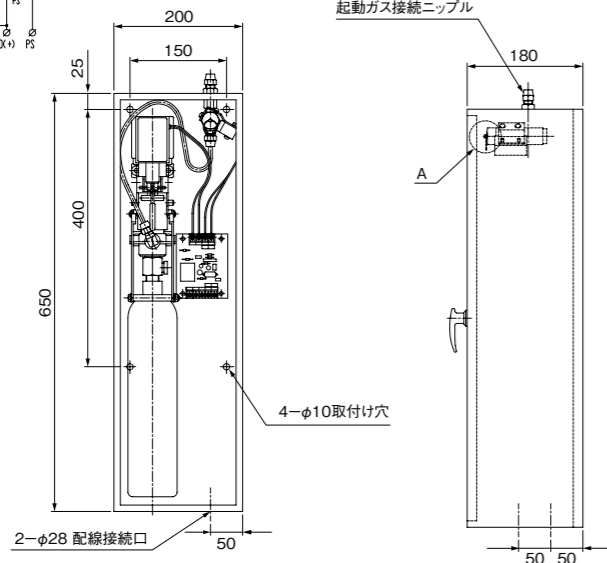
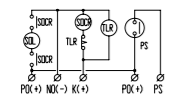
MAO-01-C

(一財)日本消防設備安全センター 性能評定品	型式記号 MA-01
	評定番号 評14-388号

作動装置

起動信号により起動ポンペを開放し、放出区画の選択、消火用のポンペの放出を行います。

内部結線図(DC24V)

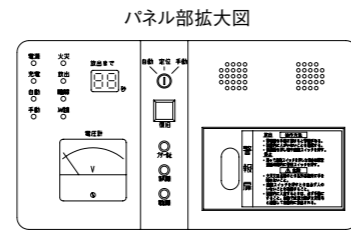
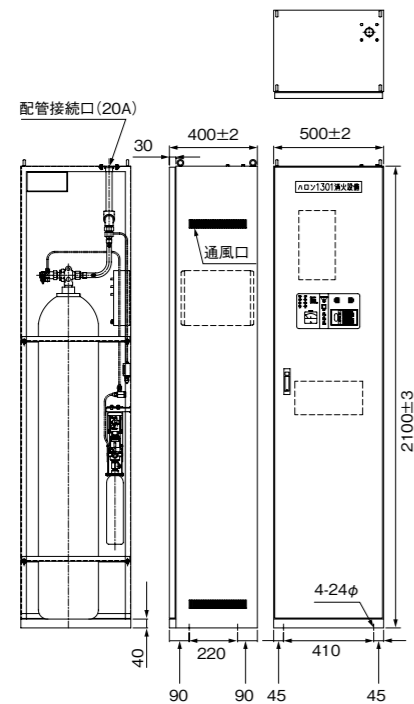


ACT-SA-C

格納箱	SPCC 1/2mm メラミン焼付塗装(赤)
破板機構	AC4B
圧カスイッチ、リリーフ弁	C3604
ソレノイド仕様	DC24V、5A
圧カスイッチ接点容量	6A/DC30V、15A/AC250V

パッケージケース

小規模のコンピューター、電子機器、通信機器、印刷機、書庫に最適なクリーン消火システム。

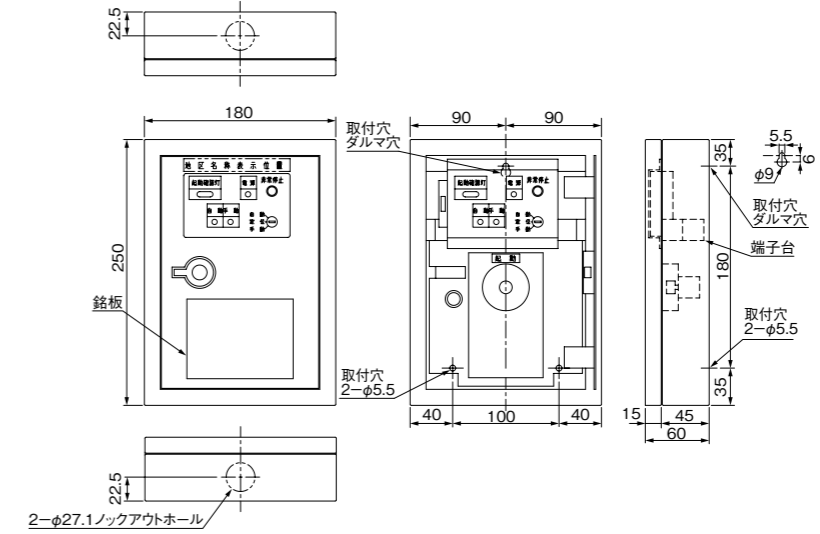


PA-H-M-68-1

塗装色	マンセル5Y7/1
使用環境	温度:0~40℃、湿度:85%RH以下
(一財)日本消防設備	型式記号 MYTPF1-A
安全センター認定品	認定番号 制-104号

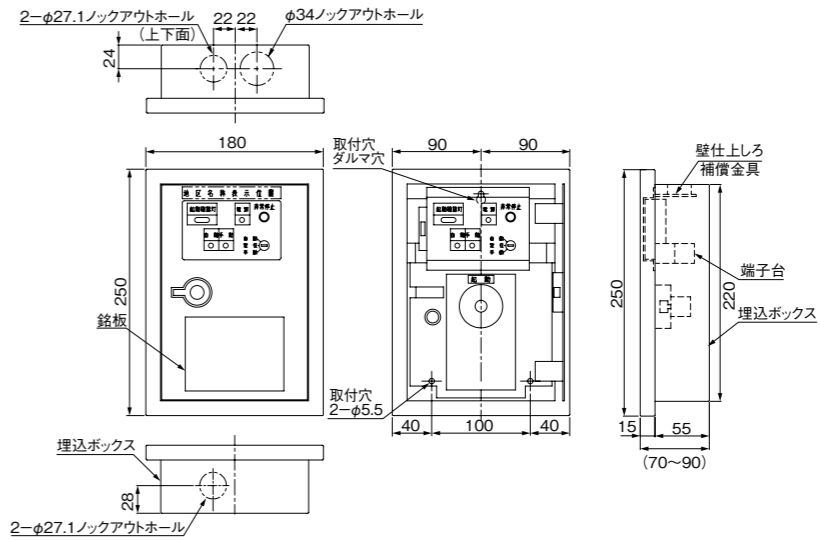
パッケージケース用 手動起動装置 (操作箱)

屋内露出型



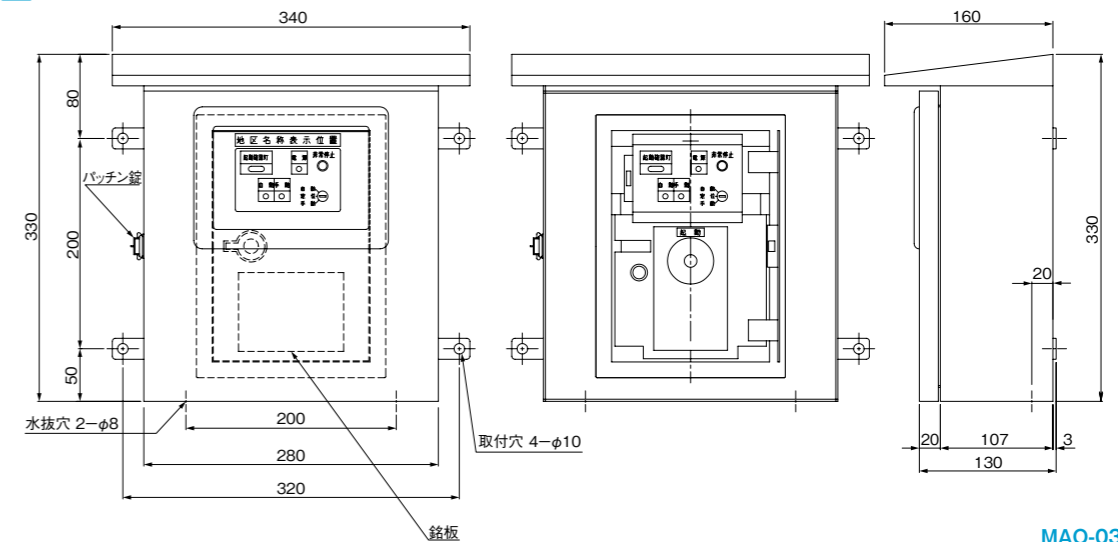
MAW-03-VOK
●TELジャックなし

屋内埋込型



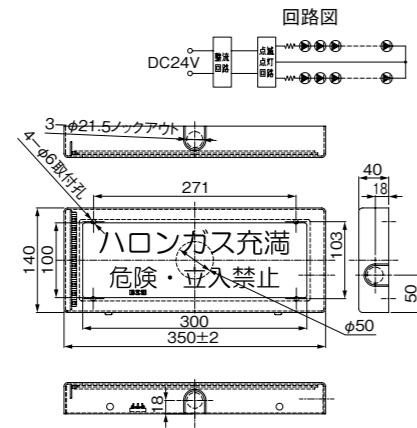
MAF-03-VOK
●TELジャックなし

屋外露出型



MAO-03-VOK
●TELジャックなし

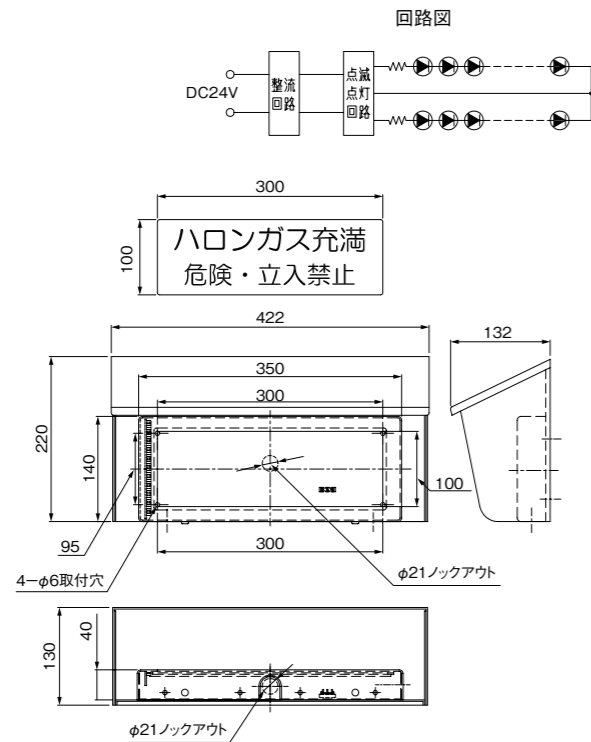
表示灯
屋内型



MHP-ST-S

使用電圧	DC-24V±20%
消費電流	50mA±20% (DC24V供給連続点灯時)
消費電力	1.2W
表示文字	赤色
本体枠色	赤色

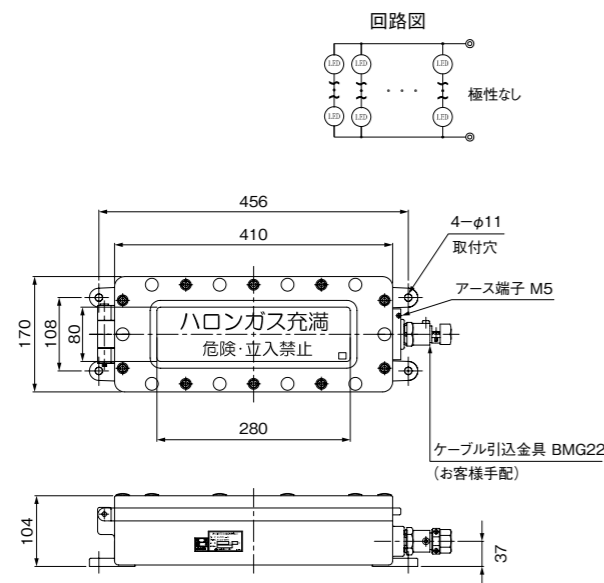
防滴型



MHP-ST-L

使用電圧	DC-24V±20%
消費電流	50mA±20% (DC24V供給連続点灯時)
消費電力	1.2W
表示文字	赤色
本体枠色	赤色

耐圧防爆型

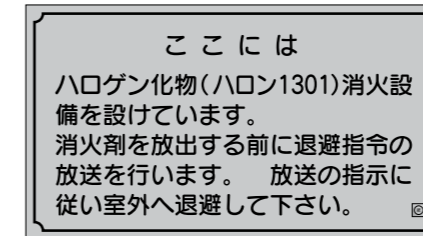


ExTPL-1

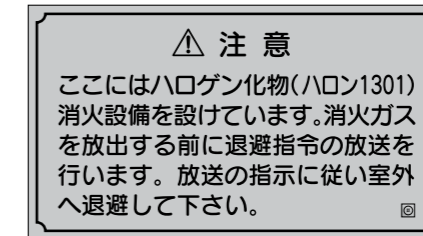
材料	AC7A-F
塗装色	メラミン焼付 7.5R/4.5/14
防爆構造	ExdIIBT5
検定番号	第TC17464号
ハブ仕様	G3/4 (22)
定格使用電圧	AC/DC24V
照光部	LED (点灯式)
消費電力	6.5W (AC/DC24V)

設備表示銘板

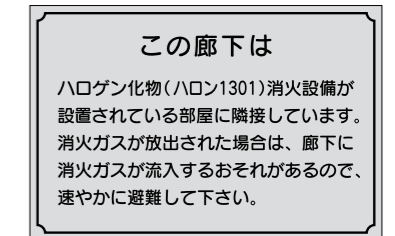
放出区画の各出入口に表示する銘板。



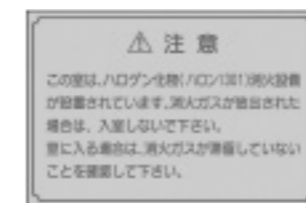
9013-5025



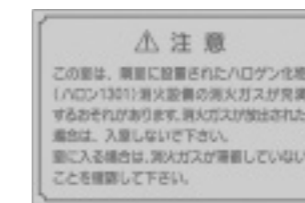
9013-5085



9013-5095



9013-5065

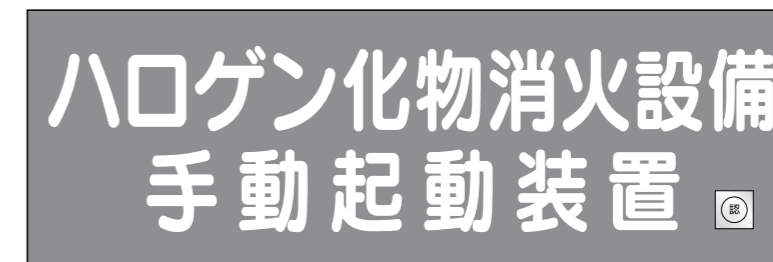


9013-5075

材質	アルミニウム板0.5t	
表面塗装色	黄色	淡いグレー
表面文字	黒	緑
字体	丸ゴシック	
認定	(一社)日本消火装置工業会 認定シール貼付	

9013-5025 9013-5065
9013-5085 9013-5075 9013-5095

手動起動装置銘板



9013-5013 9013-5014

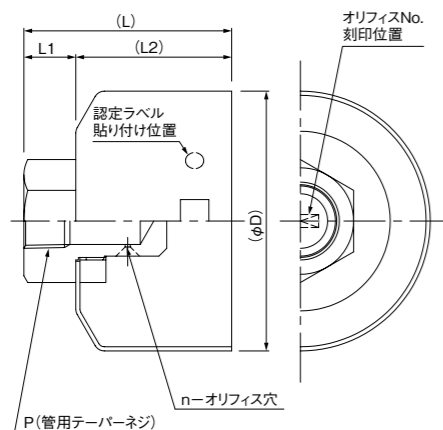
材質	アクリル板2.0t	アルミニウム板0.5t
表面塗装色	赤	
表面文字	白	
字体	丸ゴシック	
認定	(一社)日本消火装置工業会 認定シール貼付	

※他の粉末消火設備もあります。

ハロン1301 / 二酸化炭素 消火設備 共通関連製品

噴射ヘッド(ホーン型)

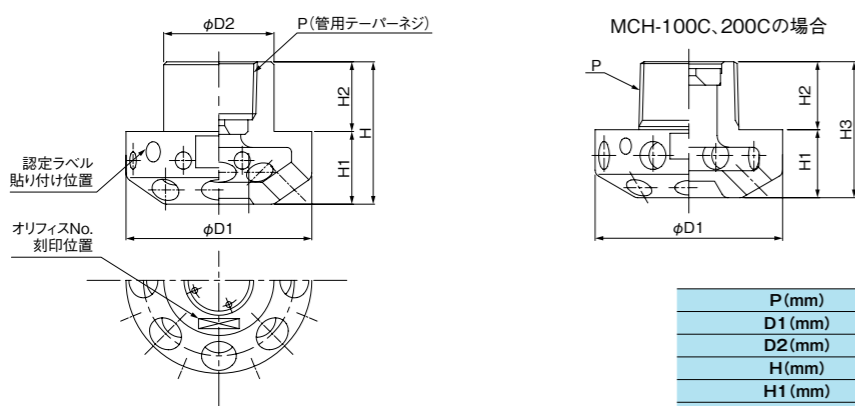
電気室、ボイラー室、工場等の全域、局所放出方式に用いるヘッドです。(主に直天井部分)



	MCH-30	MCH-60	MCH-100	MCH-200
D(mm)	100	100	124	124
L(mm)	80	80	118	120
L1(mm)	20	20	30	32
L2(mm)	60	60	88	88
P(mm)	1/2	3/4	1	1 1/4
n(mm)	3	4	4	4
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式番号 DN-005号			

シーリングヘッド

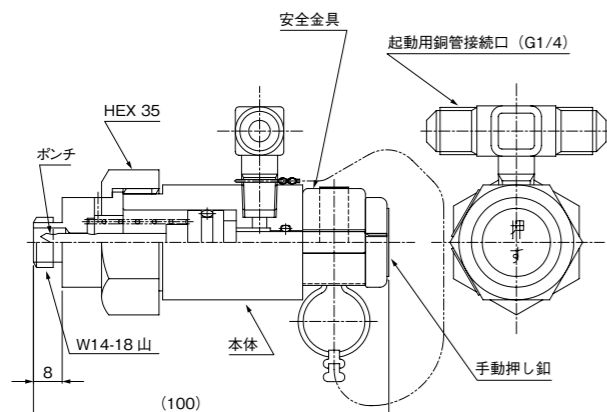
電子計算機室等の二重天井部分で使用するコンパクトなヘッドです。



	MCH-30C	MCH-60C	MCH-100C	MCH-200C
P(mm)	1/2	3/4	1	1 1/4
D1(mm)	64	64	64	80
D2(mm)	38	38	-	-
H(mm)	49	49	49	58
H1(mm)	25	25	25	29
H2(mm)	24	24	24	29
(一財)日本消防設備安全センター認定品	型式番号 DN-005号			

ニードルシリンダー

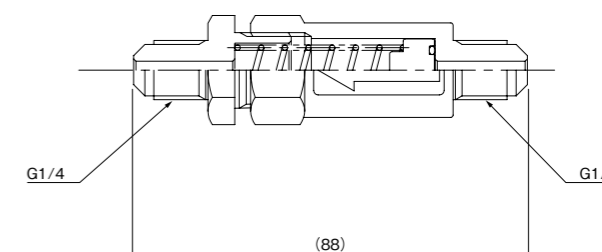
容器弁を自動または手動で開放するための機器。



主要部材質	C3604.SUS
作動圧力	約0.98MPa(最小圧力)

ハロン1301 / 二酸化炭素 消火設備 共通関連製品

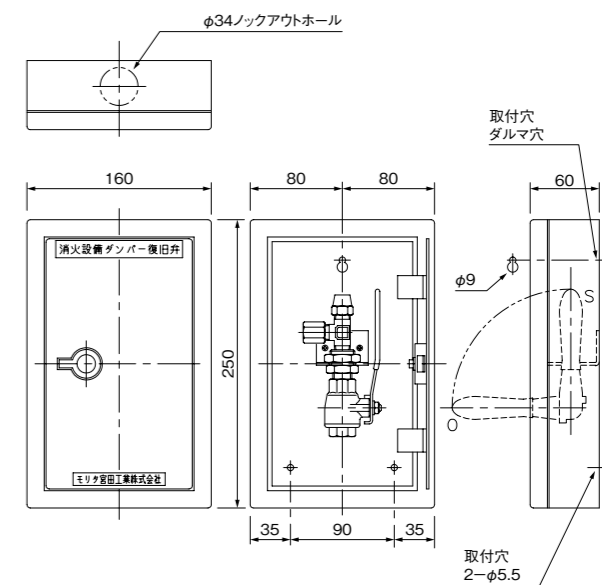
銅管用逆止弁(CVS)



ダンパー復旧弁(露出型)

PRV-510

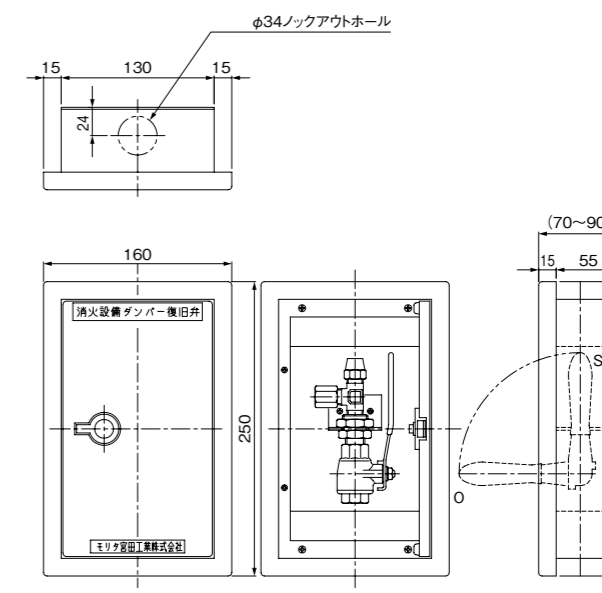
自動復旧タイプのピストンレリーザーを遠隔で復旧させるためのバルブです。



ダンパー復旧弁(埋込型)

PRV-100

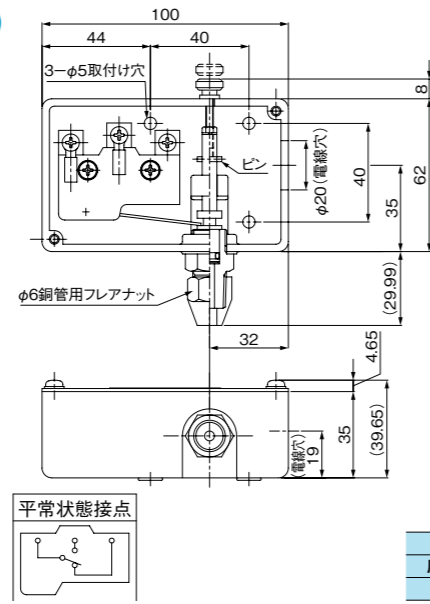
自動復旧タイプのピストンレリーザーを遠隔で復旧させるためのバルブです。



ハロン1301 / 二酸化炭素 消火設備 共通関連製品

プレッシャースイッチ (手動復旧型)

設備の起動(ガスの放射)を検知し、リミットスイッチを動作させ電気信号を出すものです。復旧は手動で行います。



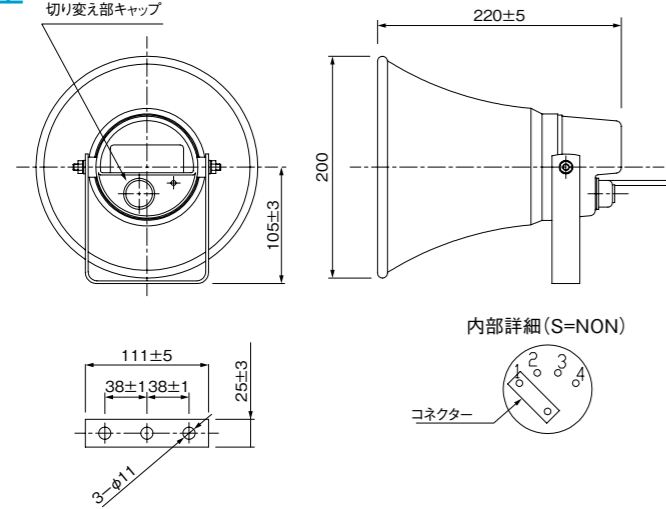
PS400-M

主材質	AC4C, C3604
圧カスイッチ接点容量	15A/AC125V, 5A/DC30V
気密試験圧力	8.8MPa

スピーカー

耐熱型

入力インピーダンス
切り換え部キャップ



NK-310T

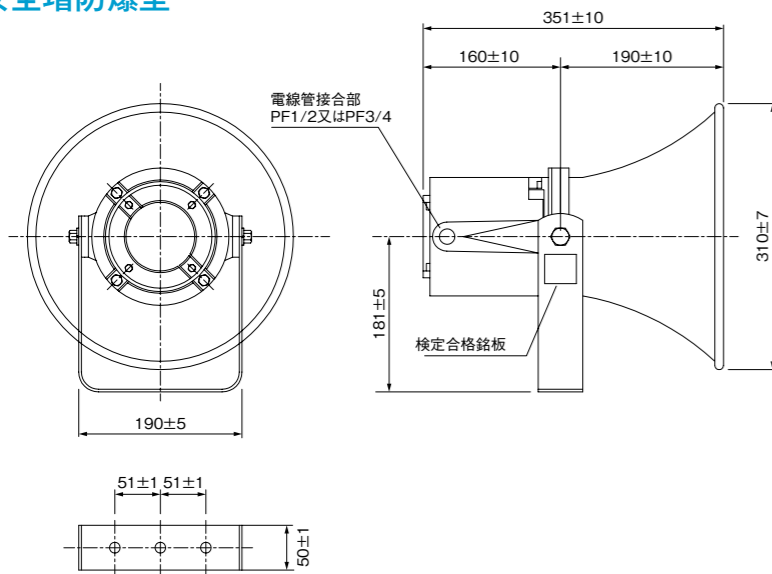
定格入力	10W
口径	φ20cm
入力インピーダンス	1.0, 2.0, 3.3, 5.0KΩ
質量	1.2±0.1kg
塗色	マンセル 7.5R 4/14
配線	黒/白 共通線、灰/白 信号線
材質	アルミ製

入力インピーダンス整合表

スピーカー設置数	1個	2個	3個	4個	5個
入力インピーダンス	1.0KΩ	2.0KΩ	3.3KΩ	5.0KΩ	5.0KΩ

●スピーカーの音量確保のため必ずインピーダンス整合を行ってください。
●スピーカー設置数は1区画(同時鳴動)の数量です。(最大5個)

安全増防爆型



ES-10F

検定番号	第T37623号
型式番号	鑑認放 第14~327号
定格入力	10W
口径	φ30cm
入力インピーダンス	1.0, 2.0, 4.0KΩ
質量	3.6±0.5kg
防爆構造の種類	安全増防爆構造
爆発等級	発火度 G4
ガス蒸気危険場所	2種場所

粉末消火設備

固定式粉末消火設備 58~67

消火設備関連製品 68~69

粉末モニターノズル式専用設備 69

移動式粉末消火設備 70



迅速で優れた消火効果。 引火性液体、ガス火災に特に威力を発揮します。

■概要

粉末消火設備は、粉末消火薬剤が熱により分解して発生させる二酸化炭素により空気を遮断、燃焼の連鎖反応をたち切る抑制作用、もしくは空気中の酸素を稀釈させる窒息効果により火災を抑制、防止する消火設備です。付属の窒素ポンペを加圧源とするため動力源が不要で、経済性にも優れています。また粉末消火薬剤は、石油類の引火性液体表面火災に速効性がある上、長期の保存もでき、対象物を汚損しないばかりか、凍結しないため、寒冷地でも十分な消火性能を発揮します。電気絶縁性も高く、トランス等の電気設備の防護にも適しています。

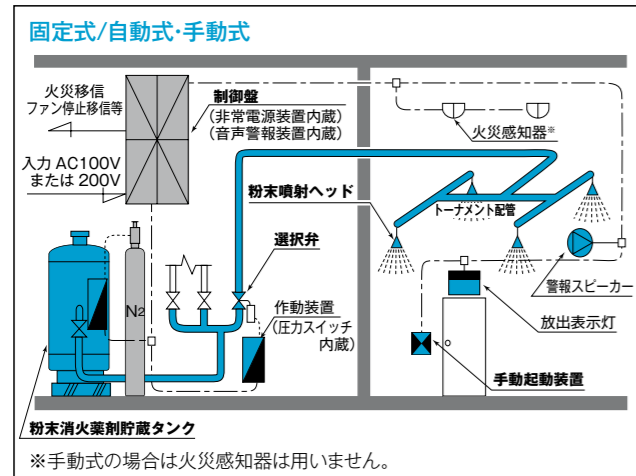
■主な設置対象

駐車場、整備工場、燃料タンク、ボイラー室、塗装ブース、格納庫、オイルパイプライン、反応塔、ガスプラント(LNG、LPG)、発・変電室、高圧ケーブルピット、製紙工場乾燥室(ドライパート)、印刷工場、綿工場

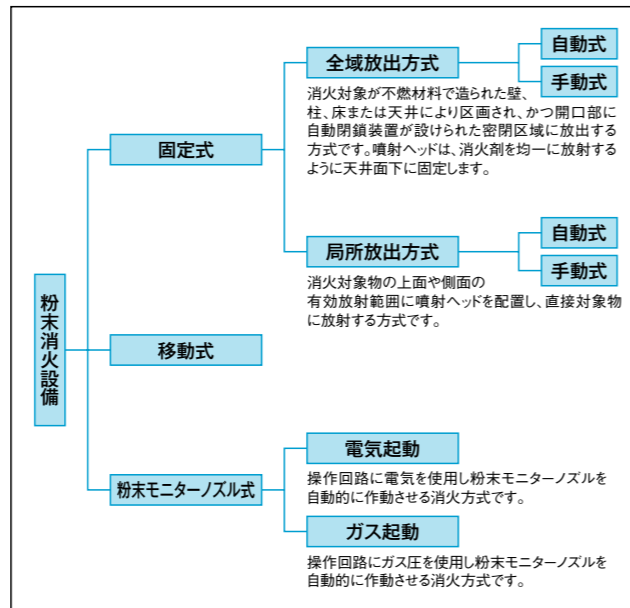
■薬剤の種類

種別	商品名	主成分	着色	適応火災
第1種	BC(Na)	炭酸水素ナトリウム	白色	油(B)・電気(C)火災
第2種	BC(K)	炭酸水素カリウム	淡紫色	油(B)・電気(C)火災
第3種	ABC	リン酸アンモニウム	淡紅色	普通(A)・油(B)・電気(C)火災

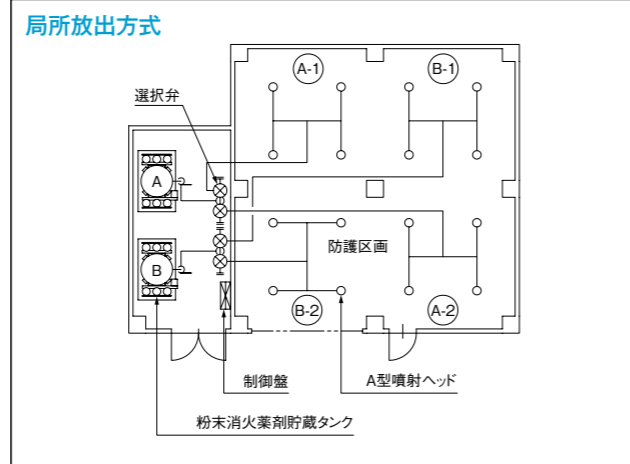
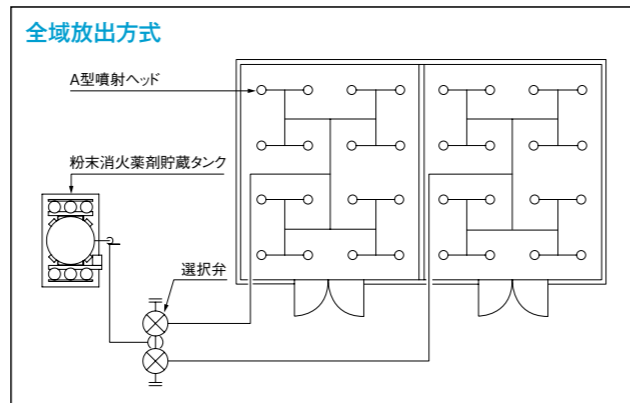
■系統図例



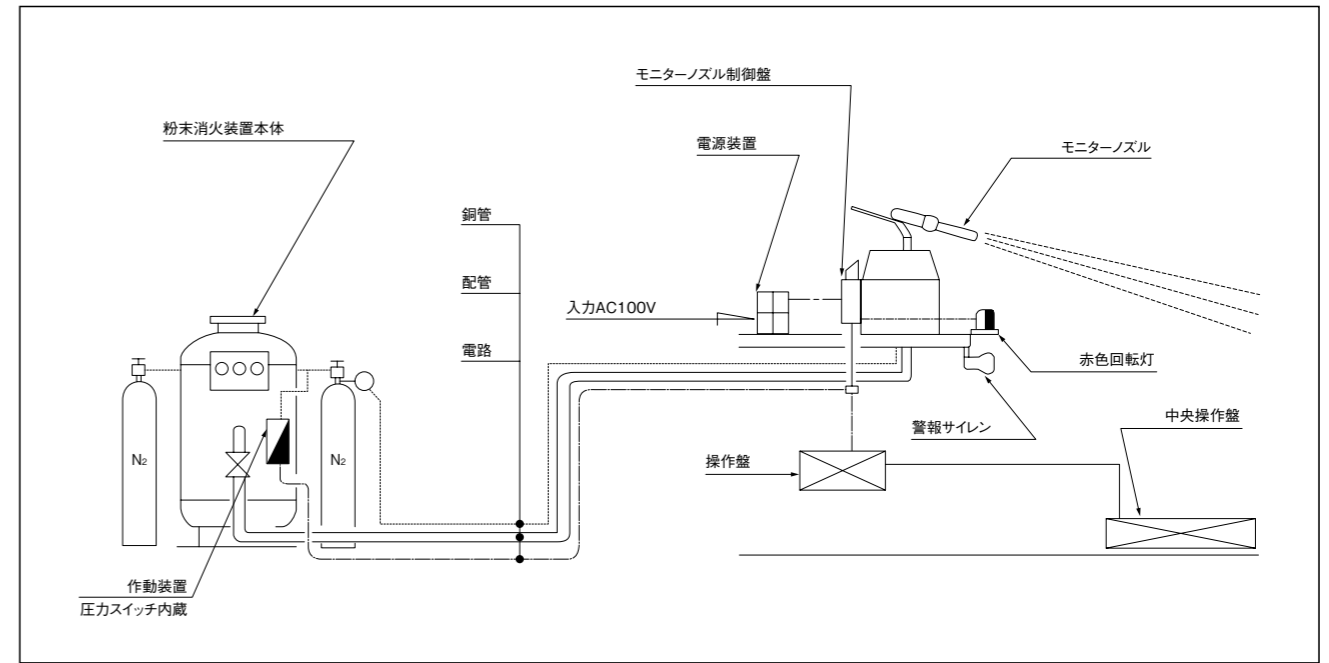
■商品構成



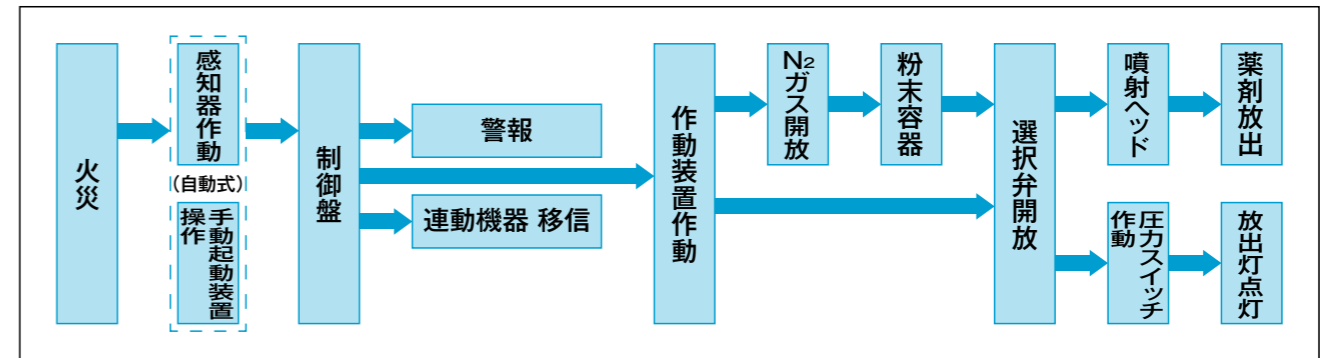
■警戒方式



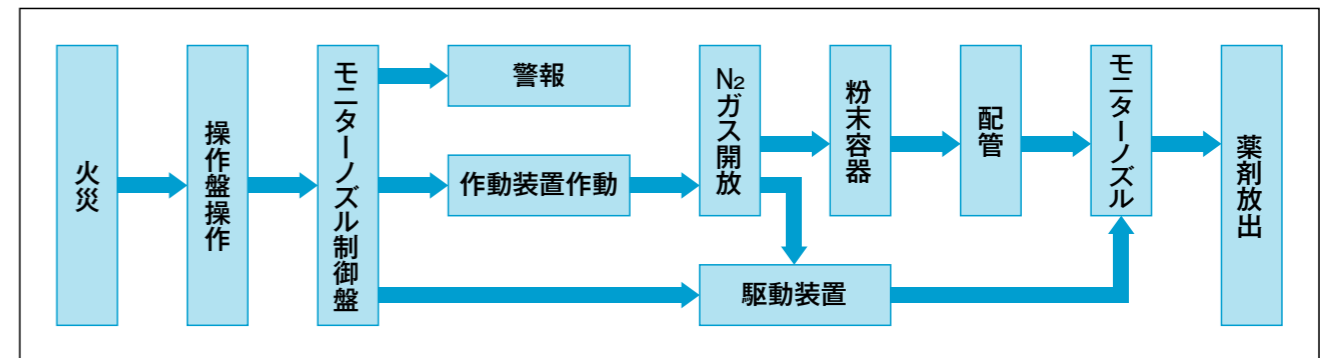
■系統図例 (粉末モニターノズル式/電気起動式)



■動作フロー図 (全域放出方式-自・手動切替起動方式)



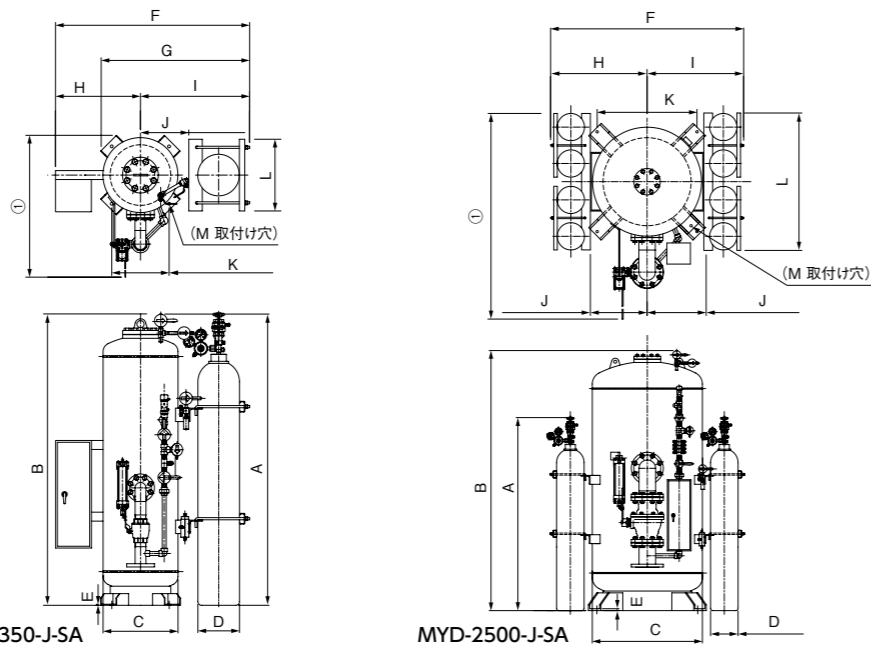
■動作フロー図 (粉末モニターノズル式/電気起動式)



固定式粉末消火設備

薬剤貯蔵タンク

加圧ガス装置を組み込んだ薬剤貯蔵タンク。



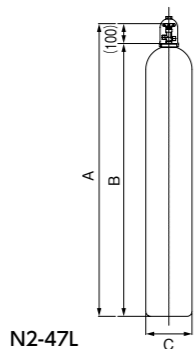
MYD-150- MYD-200- MYD-250- MYD-350- MYD-500- MYD-750- MYD-1000- MYD-1500- MYD-2000- MYD-2500- MYD-3000- MYD-4000- MYD-5000- MYD-6000-
J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA J-SA

内容積 (L (基準))	70	85	130	170	250	365	500	725	965	1180	1390	2090	2700	3500
設計圧力 (MPa)	1.86													
耐圧試験圧力 (MPa)	2.8 (水圧)													
薬剤充填量 (BC/ABC-ABCK) (kg)	80/60	100/75	120/105	160/150	240/225	340/315	480/435	680/630	920/840	1120/1020	1320/1200	1980/1815	2500/2340	3200/3000
配管接続フランジ口径 (A)	25.32	25.32	32.40.50	32.40.50	32.40.50.65	40.50.65.80	50.65.80.100	50.65.80.100	50.65.80.100	65.80.100.125	80.100.125	100.125	100.125	100.125
安全弁	型式 SAV													
設定圧力 (MPa)	2.05													
(一財)日本消防設備安全センター 認定番号	DV-004号													
圧力調整器	型式 PR-C													
ガスボンベ	内容積 (L (基準)) 47													
最高充填圧力 (MPa)	14.7													
ガス量 (L/本)	7050													
設置本数 (本)	2													
型式	PR-J													
バルブ開放装置	型式 VOD-6													
使用数	1													
質量	130	140	200	240	350	400	540	840	900	1200	1550	1620	1960	2350
薬剤貯蔵タンク組立 (kg)	60													
窒素ガスボンベ (kg)	120													
消火薬剤 (BC/ABC-ABCK) (kg)	80	100	120	160	240	340/315	480	680	920	1120	1320/1200	1980/1815	2500/2340	3200/3000
合計 (kg)	270	300	380	460	710	860/835	1200	1760	2180	2800	3530/3410	4480/4315	5560/5400	6980/6780
A (mm)	1650													
B (mm)	1300	1510	1310	1640	1350	1850	1620	1680	1860	2200	1740	2300	2485	1745
C (mm)	φ232													
D (mm)	φ270													
E (mm)	5	6			6.5	16			22			-		
F (mm)	980	1090		1190	1350	1500	1650			1970	2060	2140	2400	
G (mm)	730	830		930	1080	1230	-			-				
H (mm)	425	480		550	630	710	825			985	1030	-		
I (mm)	555	610		640	720	790	825			985	1030	-		
J (mm)	220	215	270	305	325	380	460	485			-			
K (mm)	□250		□320		□450	□560	□650	□700	□850	□900	□1150	□1200	□1450	
L (mm)	400		-		550	860	1170	860	1170	1107	1200	1520	2135	
M (mm)	4-φ16													
配管接続フランジ口径 (最大時) (mm) ①	690	790		1070	1090	1470	1710	1610	1760	1845	2000	2120	2360	

●第一種、第二種、第三種薬剤用

窒素ガスボンベ

加圧ガス装置用ボンベ。

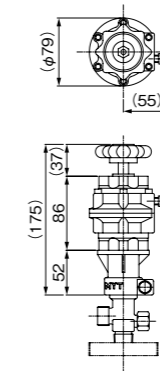


	N2-47L	N2-68L
内容積 (L)	46.7 ^{±0.5}	68.1 ^{±0.5}
ガス量 (L)	7050	10200
耐圧試験圧力 (MPa)	24.5	24.5
最高使用圧力 (MPa)	14.7	14.7
質量 (kg)	約60	約110
A (mm)	1500	1615
B (mm)	1400	1515
C (mm)	φ232	φ270
(一財)日本消防設備安全センター 認定番号	よ-062号	よ-063号

固定式粉末消火設備

バルブ開放装置

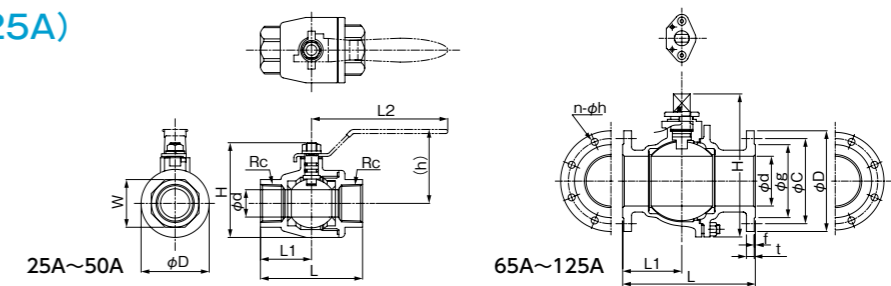
窒素ガスボンベを開ける装置。



VOD-6

設計圧力 (MPa)	0.98
トルク	4.6N・M (於0.49MPa)
内部容量	62cc
揺動角度	280°
耐圧試験	1.47MPa by N ₂ ガス
質量 (kg)	約1.4

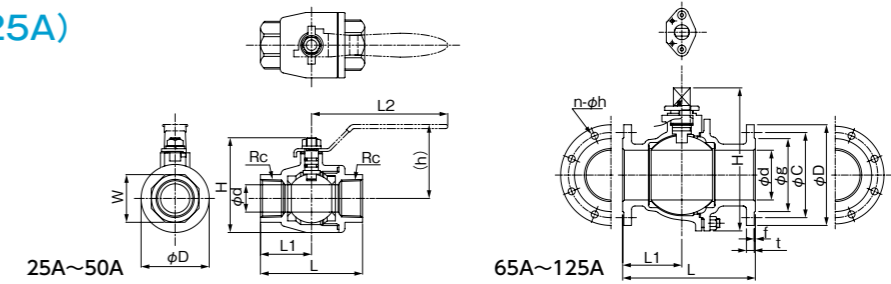
放出弁 (25A~125A)



	25A	32A	40A	50A
耐圧試験圧力 (MPa)	2.94			
最高使用圧力 (MPa)	1.96			
呼び径	1B	1 1/4B	1 1/2B	2B
φD (mm)	56±3	67±3	81±3	97±3
L (mm)	85±3	100±3	109±3	132±4
H (mm)	80±3	90±3	111±3	126±4
φd (mm)	25	32	40	50
L1 (mm)	42.5	50	54.5	66
L2 (mm)	120		150	
(h) (mm)	65	70	75	88
W (mm)	42	52	59	72
(一財)日本消防設備安全センター 認定番号	DV-004号			

	65A	80A	100A	125A
耐圧試験圧力 (MPa)	2.94			
最高使用圧力 (MPa)	1.96			
フランジ規格	JIS20K-RF			
呼び径	2 1/2B	3B	4B	5B
φD (mm)	175±4	200±4	225±4	270±4
L (mm)	241±4	283±4	305±4	381±7
H (mm)	214±4	232±4	295±4	352±7
φd (mm)	64	76	102	127
L1 (mm)	97	108	125	168.5
φC (mm)	140	160	185	225
n (mm)	8			
φh (mm)	19	23	25	25
t (mm)	20	22	24	26
f (mm)	2			
φg (mm)	120	135	160	195
(一財)日本消防設備安全センター 認定番号	DV-004号			

選択弁 (25A~125A)



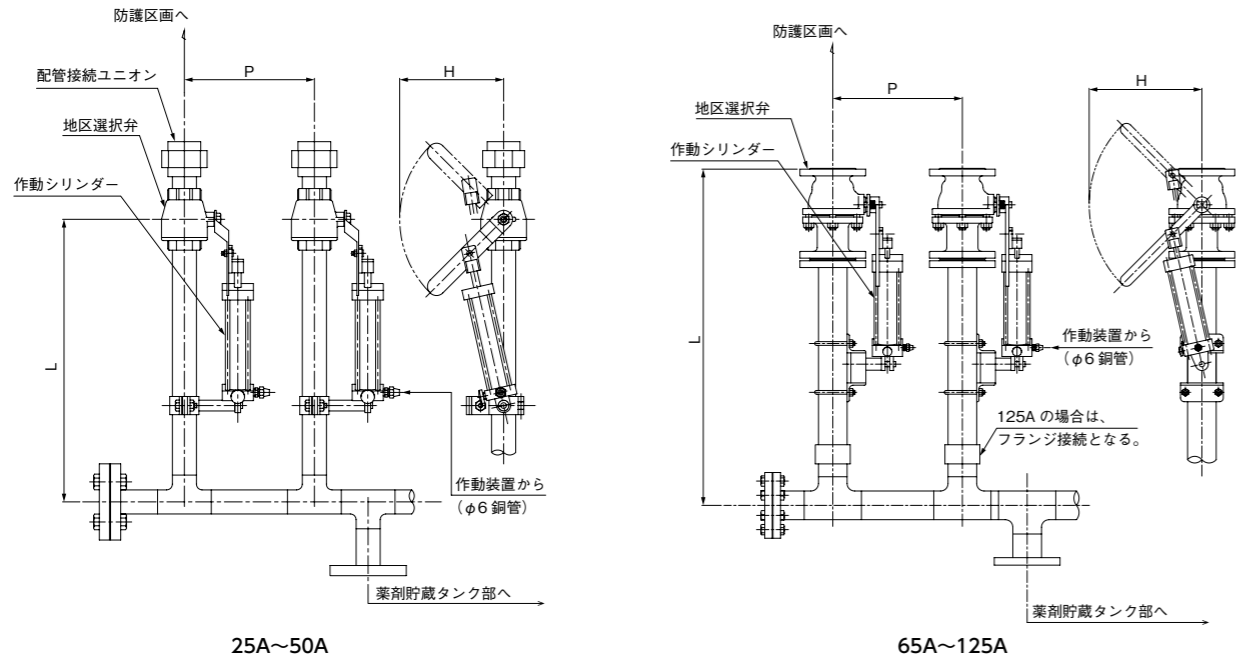
	25A	32A	40A	50A
耐圧試験圧力 (MPa)	2.94			
最高使用圧力 (MPa)	1.96			
呼び径	1B	1 1/4B	1 1/2B	2B
φD (mm)	56±3	67±3	81±3	97±3
L (mm)	85±3	100±3	109±3	132±4
H (mm)	80±3	90±3	111±3	126±4
φd (mm)	25	32	40	50
L1 (mm)	42.5	50	54.5	66
L2 (mm)	120		150	
(h) (mm)	65	70	75	88
W (mm)	42	52	59	72
(一財)日本消防設備安全センター 認定番号	SV-005号			

	65A	80A	100A	125A
耐圧試験圧力 (MPa)	2.94			
最高使用圧力 (MPa)	1.96			
フランジ規格	JIS20K-RF			
呼び径	2 1/2B	3B	4B	5B
φD (mm)	175±4	200±4	225±4	270±4
L (mm)	241±4	283±4	305±4	381±7
H (mm)	214±4	232±4	295±4	352±7
φd (mm)	64	76	102	127
L1 (mm)	97	108	125	168.5
φC (mm)	140	160	185	225
n (mm)	8			
φh (mm)	19	23	25	25
t (mm)	20	22	24	26
f (mm)	2			
φg (mm)	120	135	160	195
(一財)日本消防設備安全センター 認定番号	SV-005号			

固定式粉末消火設備

分岐管

防火対象地区選択用。

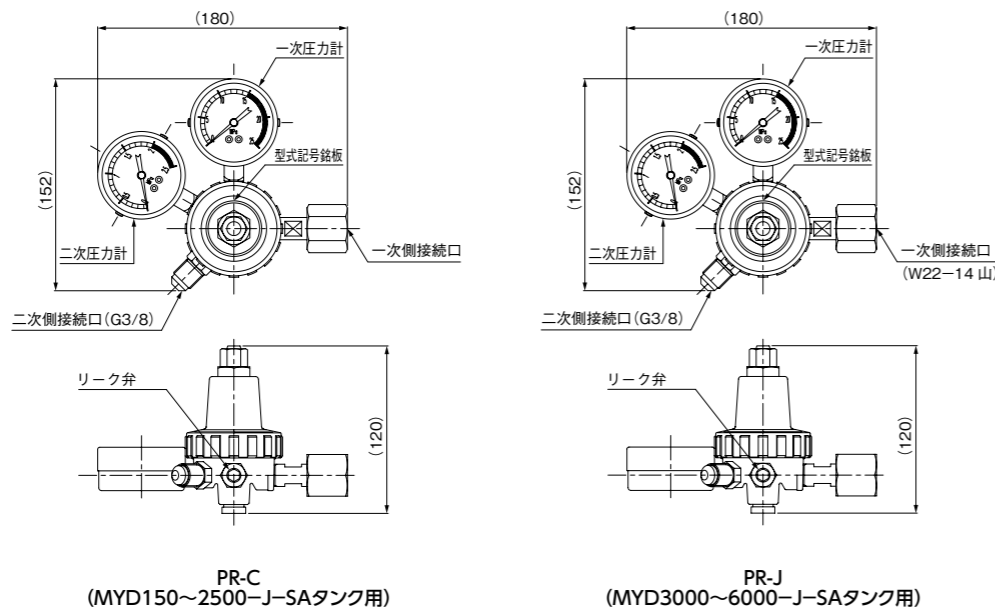


	25A	32A	40A	50A	65A	80A	100A	125A
H(mm)	167.5		182.5		300		450	
P(mm)	230		300		345		420	
L(mm)	500(1000)		550(1050)		800(1300)		850(1300)	950(-)

※()内は作動装置SA型を付ける場合

圧力調整器

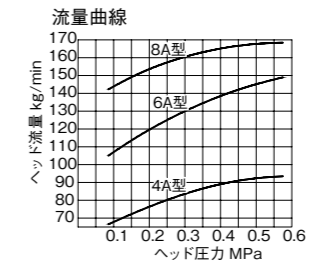
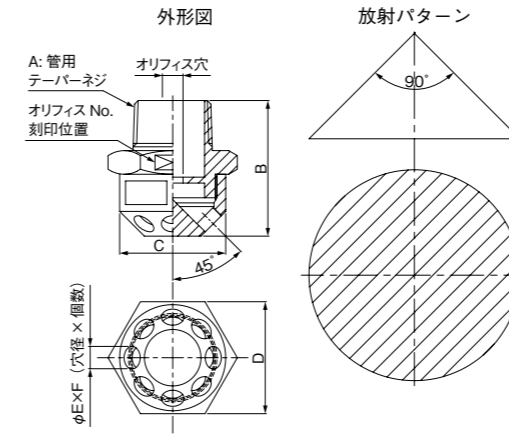
窒素ガスボンベ
吐出圧力調整用装置。



固定式粉末消火設備

噴射ヘッド

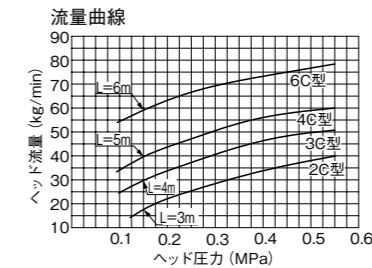
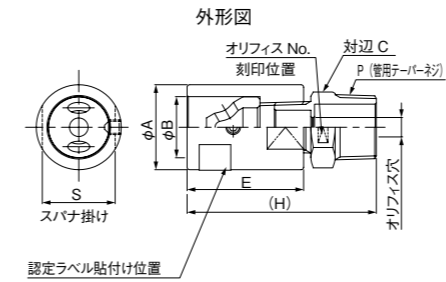
A型



型式	MDH-A			粉末ヘッド
	4A (コードNo~37)	4A (コードNo~39~)	6A 8A	
A(mm)	1/2	3/4	14	25 43 47
B(mm)	40.5	46	52	27 45 49
C(mm)	28	36	46	28 47 51
D(mm)	30	38	50	29 49 53
E(mm)	3.8	5.7	7.7 8.4	30 51 -
F(個)	8	10		31 - -
(一財)日本消防設備 安全センター認定品	認定番号 DN-030号			33 - -
				35 - -
				37 - -
				39 - -
				41 - -
				43 - -
				45 - -

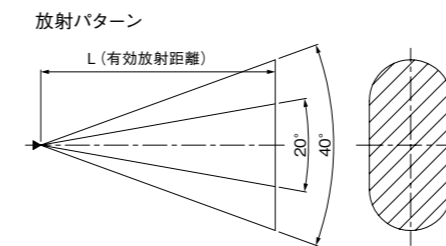
●広角状の放射状パターン。
●全域・局所放出方式に使用。
●防護対象物を死角のないように包含するよう配置のこと。
●駐車場、危険物倉庫等のオーバーヘッド方式に使用される。

C型

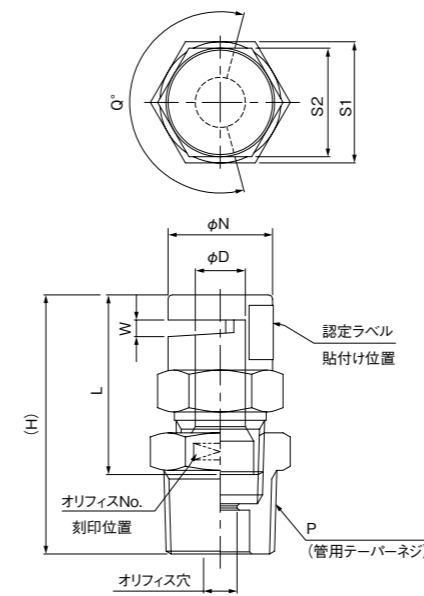


寸法	MDH-C				コードNo.
	2C	3C	4C	6C	
A(mm)	26	30	35	40	16 27 29 32
B(mm)	18	22	25	30	18 28 30 33
H(mm)	67	71	78	87	19 29 31 35
E(mm)	40	42	48	55	20 30 32 36
P(mm)	3/8	1/2	3/4	1	22 31 34 37
C(mm)	19	24	29	35	24 32 35 40
S(mm)	21	26	30	32	25 33 38 -
(一財)日本消防設備 安全センター認定品	認定番号 DN-006号				27 36 - -

●コーン状の直線放射状パターン。
●局所放出方式に使用。
●特定のポイント防護(例:ボイラーバーナー周辺部)及び油タンク等に使用される。



F型



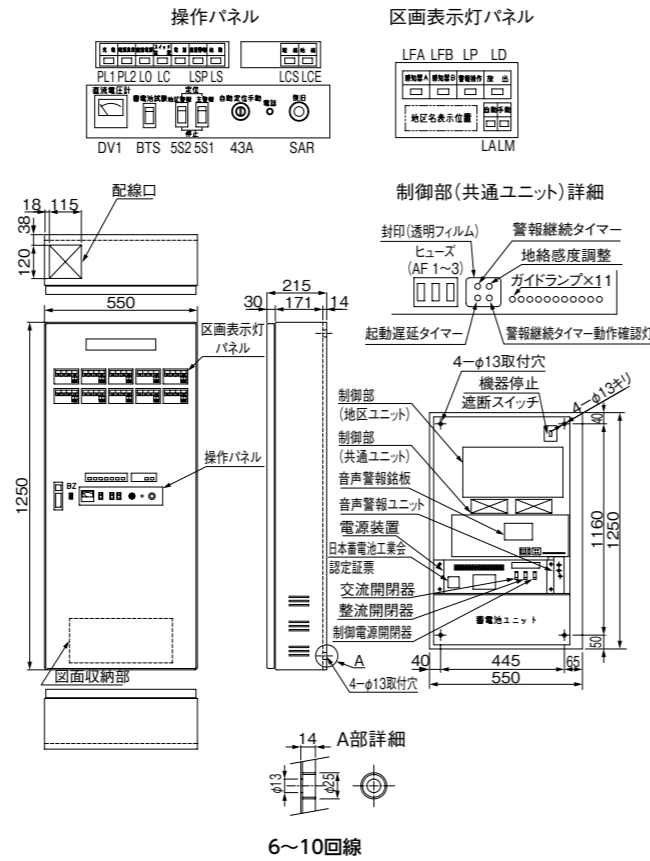
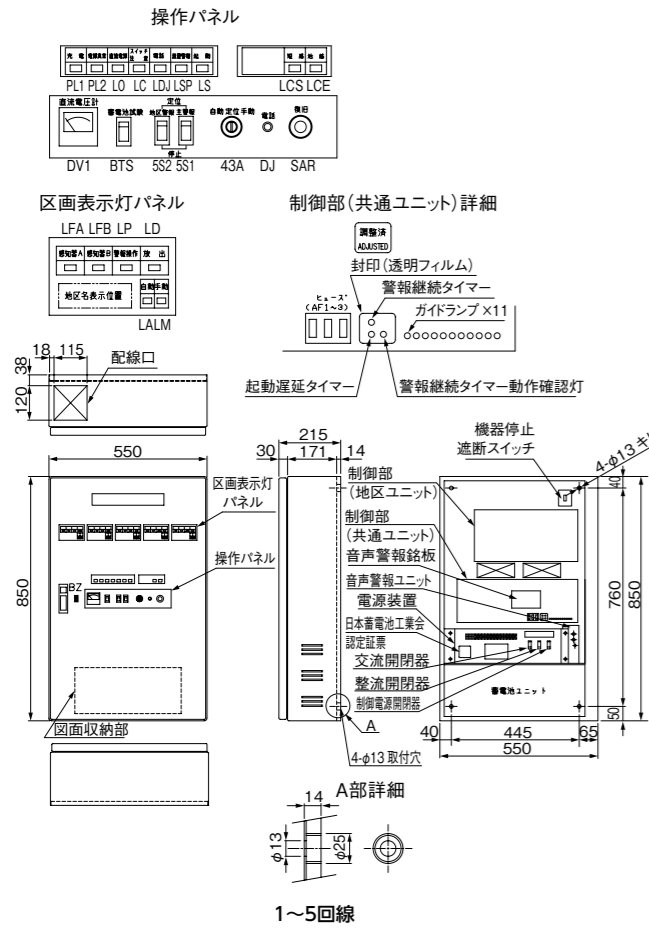
寸法	MDH-F				コードNo.
	2F	3F	4F	6F	
S1(mm)	19	23	29	35	14 26 28 32
S2(mm)	17	26	26	32	18 27 29 33
Q(°)	210	210	210	210	19 28 30 34
N(mm)	16	25	25	31	20 29 31 35
D(mm)	8	10	12	14	22 30 32 36
P(mm)	3/8	1/2	3/4	1	23 31 33 37
H(mm)	48	60	62	76	25 32 34 38
L(mm)	33	43	43	58	29 33 35 39
W(mm)	3.5	4.0	4.0	6.0	
(一財)日本消防設備 安全センター認定品	認定番号 DN-006号				

●扇形状の放射状パターン。
●主に開口した油タンクの側壁に取付られるタンクサイド方式に使用される。
●カーテンパターンを要求される場合に使用される。

固定式粉末消火設備

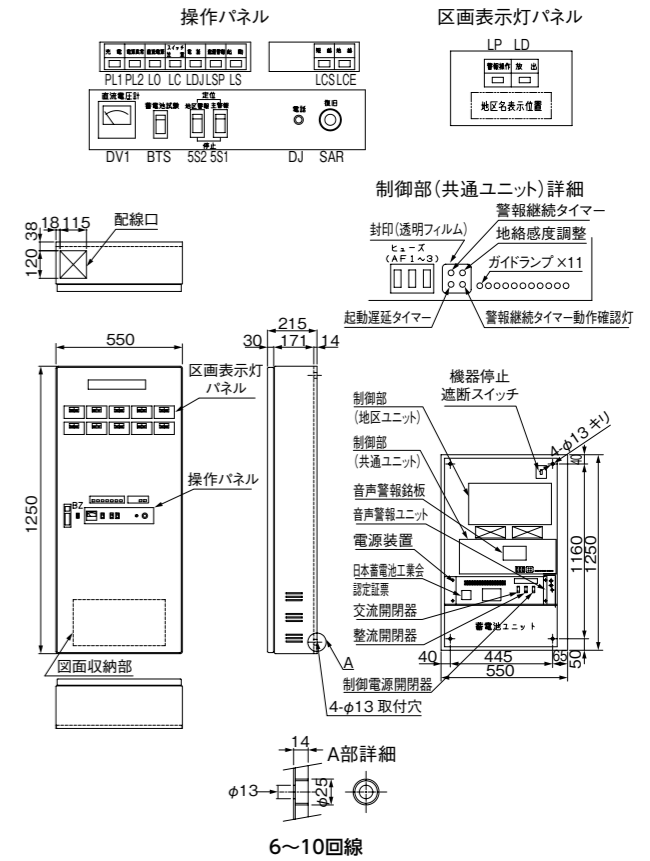
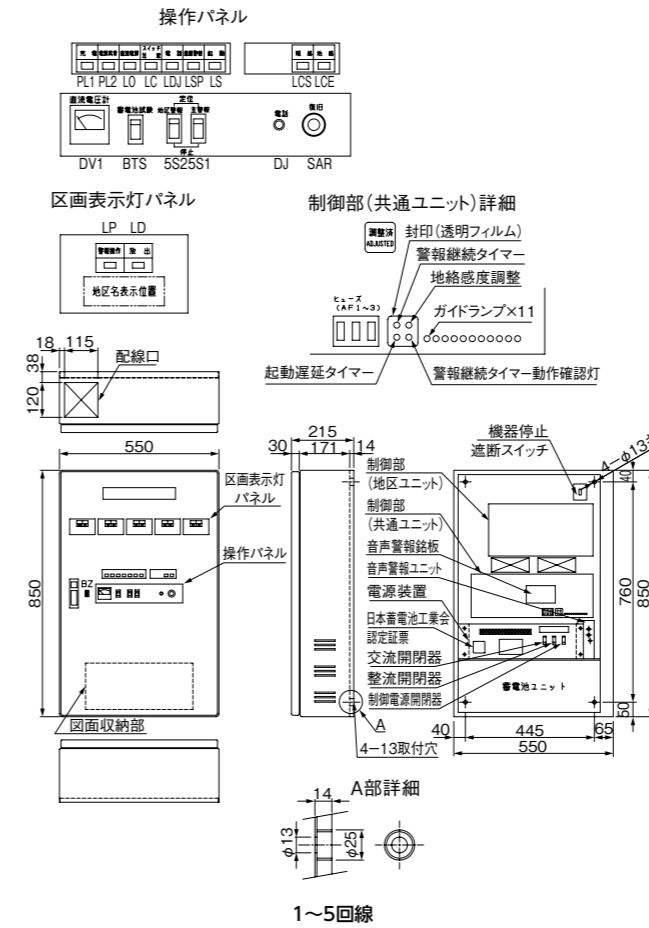
制御盤 (自動・手動切替式)

粉末消火設備に使用する制御盤です。



制御盤 (手動式)

粉末消火設備に使用する制御盤です。



UCP-06A-D (1~5回線) UCP-06A-D (6~10回線)

共通仕様	入力電源	AC100V~200V 50/60Hz 自動切換
	入力電源容量	AC100V 4A、AC200V 2A
	電圧変動範囲	AC90V-110V、AC180V-220V
	負荷電圧	DC21.6V-26.4V
	負荷電流	常時負荷電流0.5A、最大許容負荷電流15A未満
	回線数	1~5回線共通盤 6~10回線共通盤
	標準塗装色	日本塗料工業会'95年度版T22-85D(マンセル2.5Y8.5/2)
	主要部材質	SPCC 1.6mm
	型式記号	RMP
	型名	MDS1-24-6
直流電源ユニット	蓄電池名	小型シール鉛蓄電池(型式 12m24)
	蓄電池容量・数量	12V・24Ah(20HR)、2台直列接続
	充電方式	自動充電方式
	整流方式	単相全波整流
	冷却方式	自然冷却
	充電電圧	27.3V±1%
	負荷電圧	21.6V-26.4V
負荷電流	常時負荷電流4.0Aまで	
制御部ユニット	接続負荷容量制限(1回線につき)	放出表示灯は10W 12台まで
	移信用継電器	機器停止移信 250AC(30VDC)・1A(誘導負荷) 表示移信 30VDC・0.8A(誘導負荷)
	端子接続外線仕様	放出表示灯端子と当該共通端子は2口まで
	リレーユニット	回線数だけ取り付け
警報ユニット	型式記号	MYTVO-2
	認定番号	AA-037号
	出力	音声合成式 最大出力2W

UCP-05M-D (1~5回線) UCP-05M-D (6~10回線)

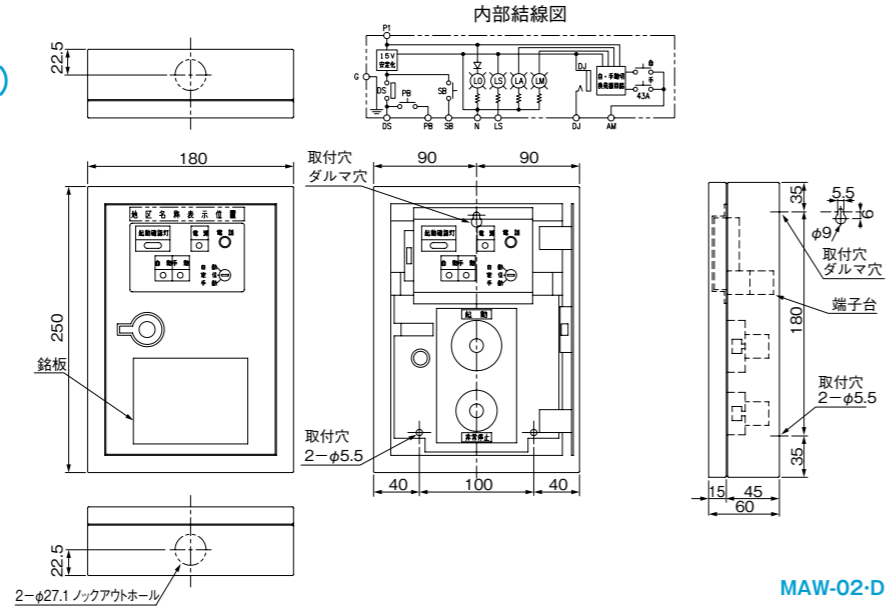
共通仕様	入力電源	AC100V~200V 50/60Hz 自動切換
	入力電源容量	AC100V 4A、AC200V 2A
	電圧変動範囲	AC90V-110V、AC180V-220V
	負荷電圧	DC21.6V-26.4V
	負荷電流	常時負荷電流0.5A、最大許容負荷電流15A未満
	回線数	1~5回線共通盤 6~10回線共通盤
	標準塗装色	日本塗料工業会'95年度版T22-85D(マンセル2.5Y8.5/2)
	主要部材質	SPCC 1.6mm
	重量	約65kg(バッテリー込み)
	型式記号	RMP
直流電源ユニット	蓄電池名	小型シール鉛蓄電池(型式 12m24)
	蓄電池容量・数量	12V・24Ah(20HR)、2台直列接続
	充電方式	自動充電方式
	整流方式	単相全波整流
	冷却方式	自然冷却
	充電電圧	27.3V±1%
	負荷電圧	21.6V-26.4V
負荷電流	常時負荷電流4.0Aまで	
制御部ユニット	接続負荷容量制限(1回線につき)	放出表示灯は10W 12台まで
	移信用継電器	機器停止移信 250AC(30VDC)・1A(誘導負荷) 表示移信 30VDC・0.8A(誘導負荷)
	端子接続外線仕様	放出表示灯端子と当該共通端子は2口まで
	リレーユニット	回線数だけ取り付け
警報ユニット	型式記号	MYTVO-2
	認定番号	AA-037号
	出力	音声合成式 最大出力2W

固定式粉末消火設備

操作箱

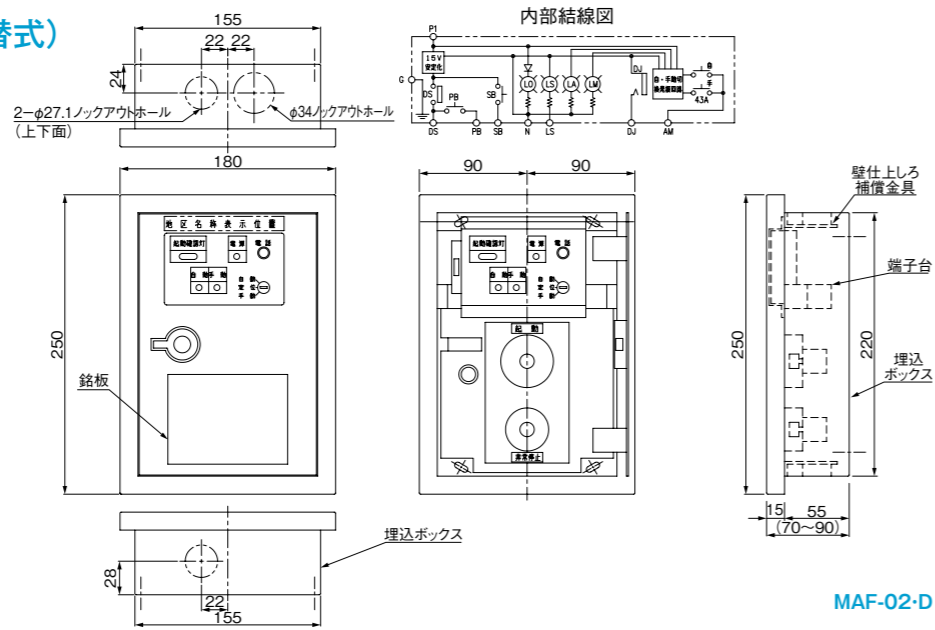
屋内露出型(自動・手動切替式)

防火対象地区選択用自動起動装置。



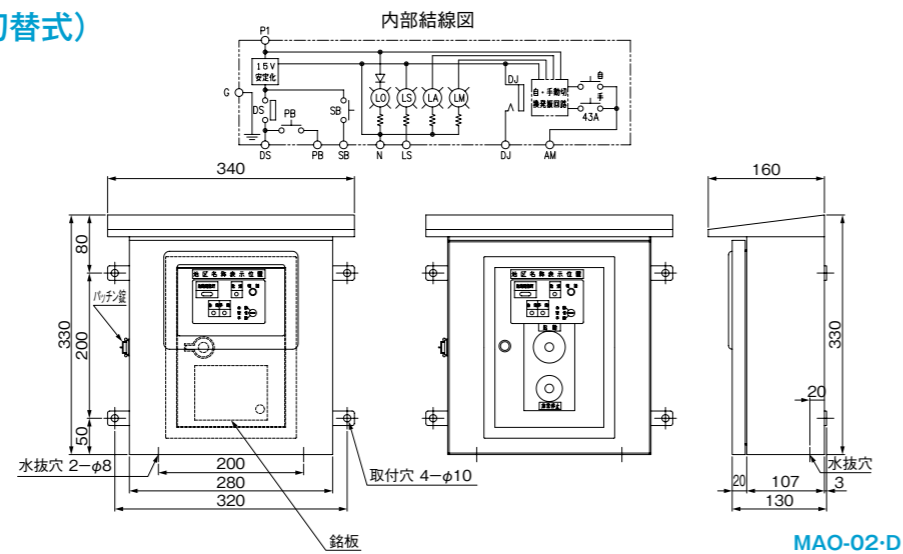
MAW-02-D

屋内埋込型(自動・手動切替式)



MAF-02-D

屋外露出型(自動・手動切替式)



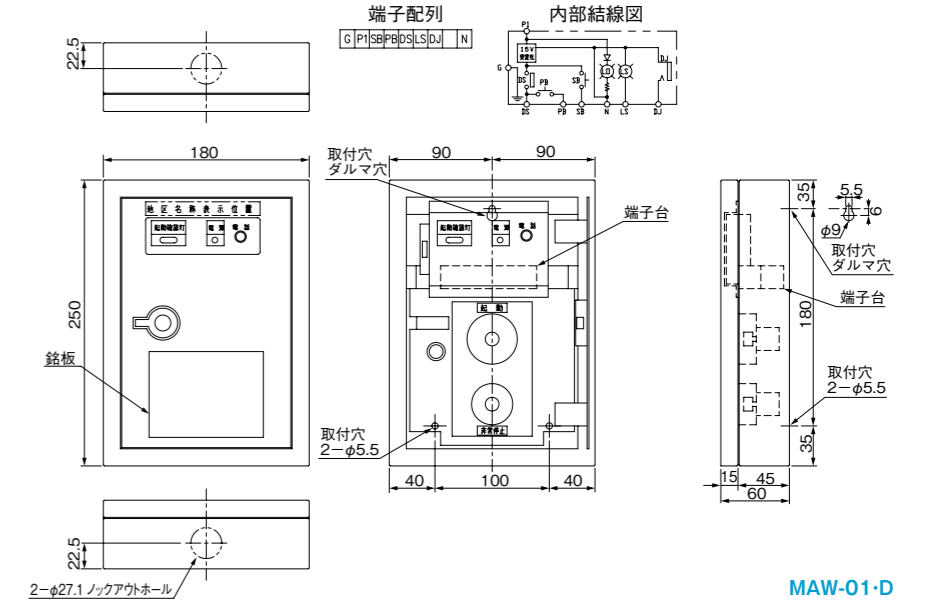
MAO-02-D

(一財)日本消防設備 型式記号 MA-02
安全センター認定品 評定番号 評14-389号

固定式粉末消火設備

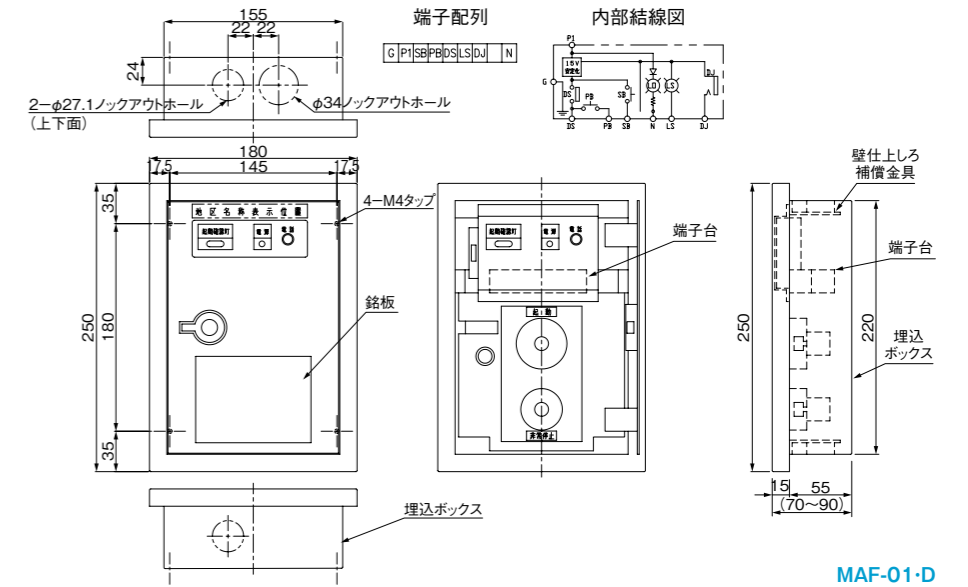
屋内露出型(手動式)

防火対象地区選択用手動起動装置。



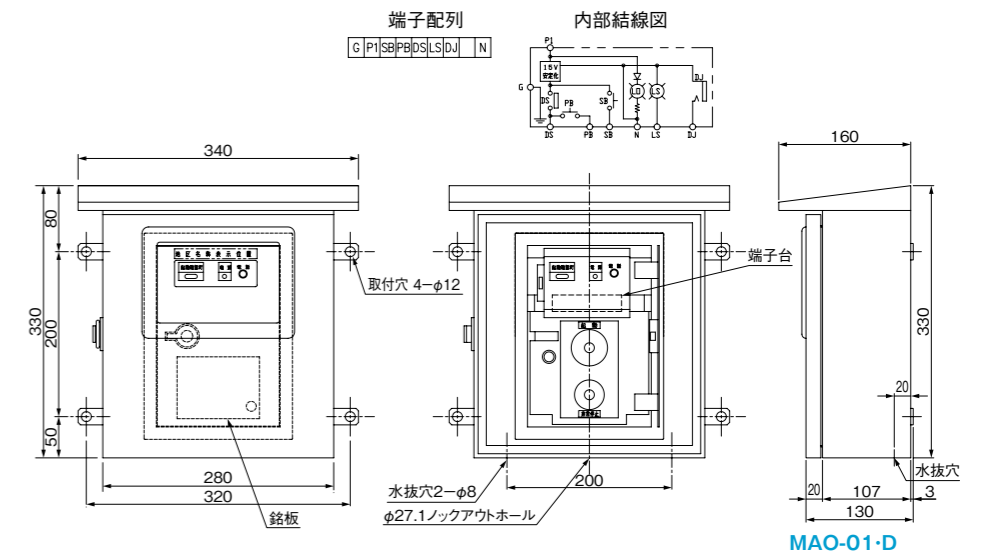
MAW-01-D

屋内埋込型(手動式)



MAF-01-D

屋外露出型(手動式)

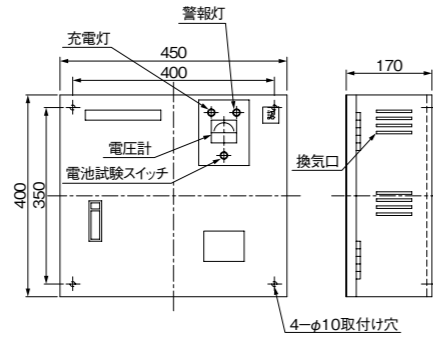


MAO-01-D

(一財)日本消防設備 型式記号 MA-02
安全センター認定品 評定番号 評14-389号

固定式粉末消火設備

直流電源装置 (壁掛型)

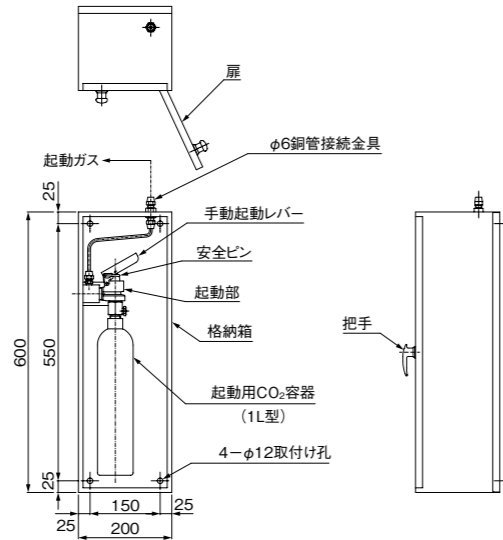


MDS1-24-6

型式記号	RMP
蓄電池	24V7.2.15.24Ah(20HR)
充電方式	スイッチング自動充電方式
冷却方式	自然冷却
塗装色	2.5Y 8.5/2(半ツヤ)
認定基準	消防法認定品
交流側	相数 1
	電圧 100又は200V(自動切換)
	電圧変動範囲 90~110又は180~220V
充電側	電圧 27.3V
	電流 6.0A
充電器出力側	電圧 21.6~26.4V
	電流 4.0A

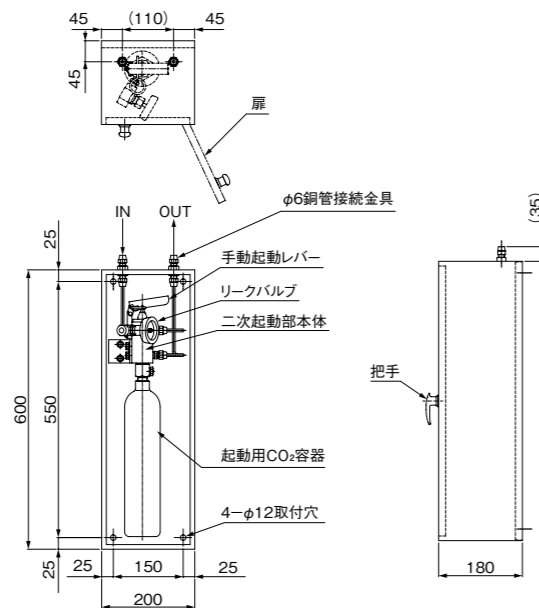
起動装置H型(手動式)

手で起動ポンペを開放する装置。



二次起動装置

本体のそばに置き、起動装置H型とともにブースターとして使用。

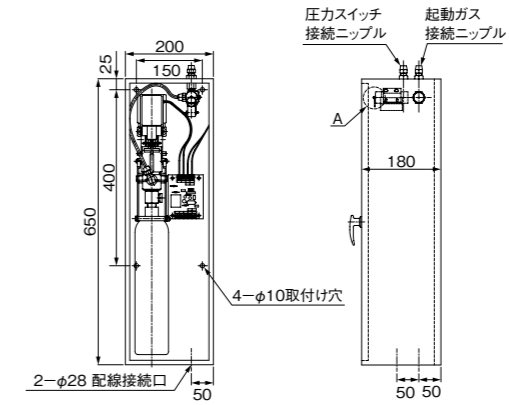


ACT-GH

固定式粉末消火設備

作動装置A型(自動式)

粉末薬剤貯蔵タンク用作動装置。



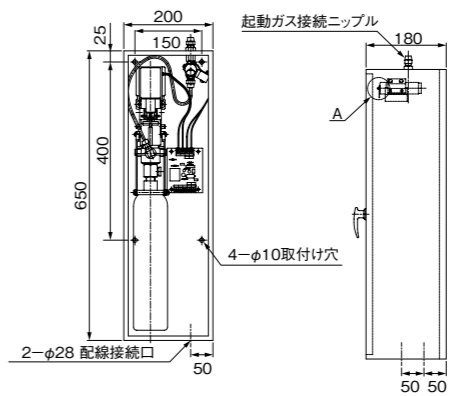
ACT-SA-A

格納箱	SPCC ^{標準}	メラミン焼付塗装(赤)
破板機構	AC4B	
圧カスイッチ・リリース弁	C3604	
ソレノイド仕様	DC24V、5A	
圧カスイッチ接点容量	6A/DC30V-15A/AC250V	

●圧カスイッチ、リリース弁つき。

作動装置B型(自動式)

地区選定弁用の作動装置。

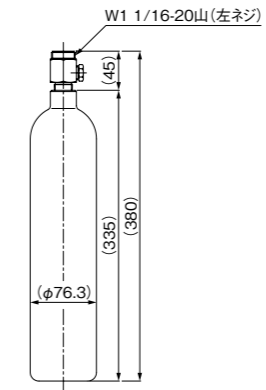


ACT-SA-B

格納箱	SPCC ^{標準}	メラミン焼付塗装(赤)
破板機構	AC4B	
圧カスイッチ・リリース弁	C3604	
ソレノイド仕様	DC24V、5A	
圧カスイッチ接点容量	6A/DC30V-15A/AC250V	

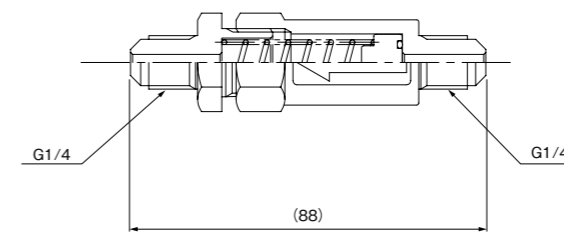
●圧カスイッチ、リリース弁つき。

1L CO₂ガス容器 (起動用CO₂ガス容器、作動用CO₂ガス容器)



(一財)日本消防設備安全センター認定品	認定番号	よ-032-1
---------------------	------	---------

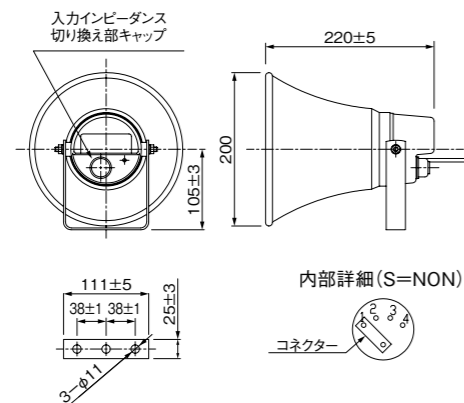
銅管用逆止弁(CVS)



消火設備関連商品

スピーカー

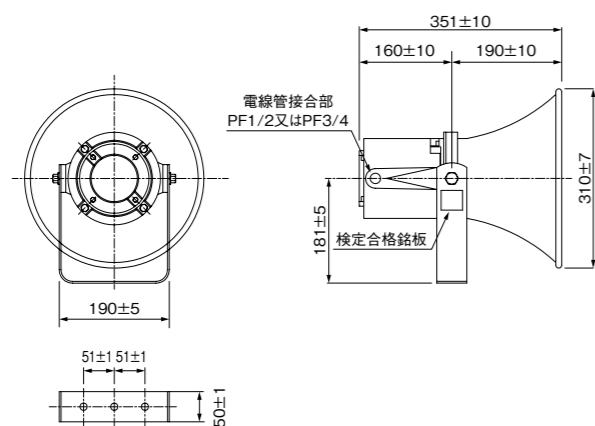
耐熱型



NK-310T

定格入力	10W
口径	φ20cm
入カインピーダンス	1.0、2.0、3.3、5.0KΩ
質量	1.2±0.1kg
塗色	日本塗料工業会 M32-145(1987年度)マンセル 7.5R 4/14
配線	黒/白 共通線、灰/白 信号線
材質	アルミ製

安全増防爆型

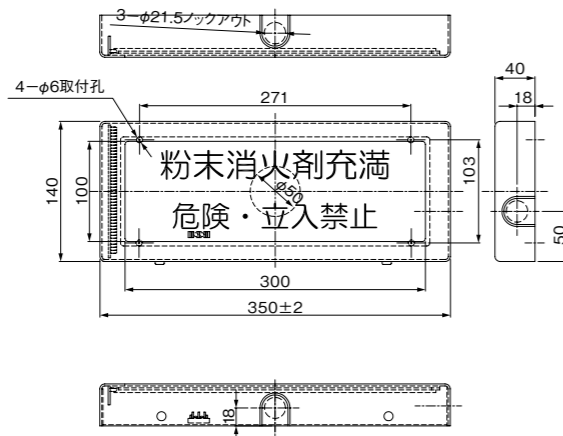


ES-10F

検定番号	第T37623号
型式番号	鑑認放 第14~327号
定格入力	10W
口径	φ30cm
入カインピーダンス	1.0、2.0、4.0KΩ
質量	3.6±0.5kg
防爆構造の種類	安全増防爆構造
爆発等級	発火度 G4
ガス蒸気危険場所	2種場所

表示灯

屋内用

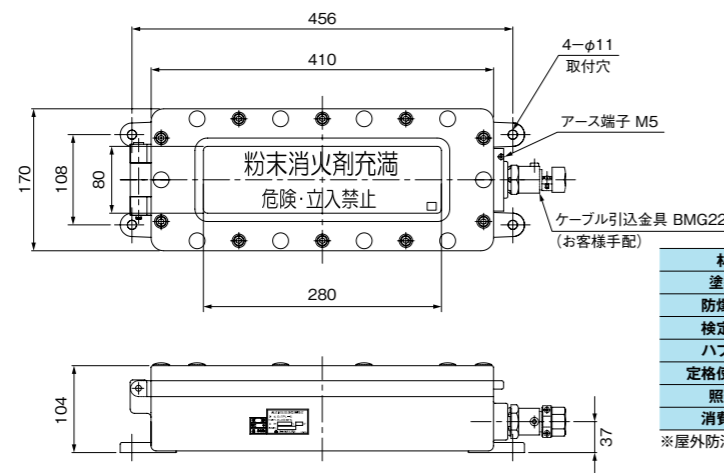


MDP-ST-S

使用電圧	DC-24V±20%
消費電流	50mA±20% (DC24V供給連続点灯時)
消費電力	1.2W
表示文字	赤色
本体枠色	赤色

※屋外防滴型もございます。

耐圧防爆型



ExTPL-1

材料	AC7A-F
塗装色	メラミン焼付 7.5R/4.5/14
防爆構造	ExdIBT5
検定番号	第TC17464号
ハブ仕様	G3/4 (22)
定格使用電圧	AC/DC24V
照光部	LED点灯式
消費電力	6.5W (AC/DC24V)

※屋外防滴型もございます。

消火設備関連商品 / 粉末モニターノズル式専用設備

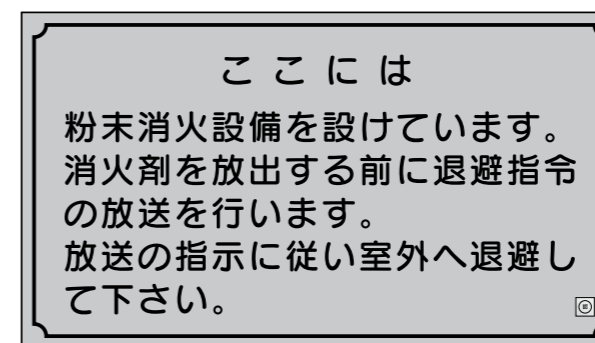
手動起動装置銘板



9013-5015 9013-5016

材質	アクリル板2.0t	アルミニウム板0.5t
表面塗装色	赤	
表面文字	白	
字体	丸ゴシック	
認定	(一社)日本消防装置工業会 認定シール貼付	

退避(放送)銘板

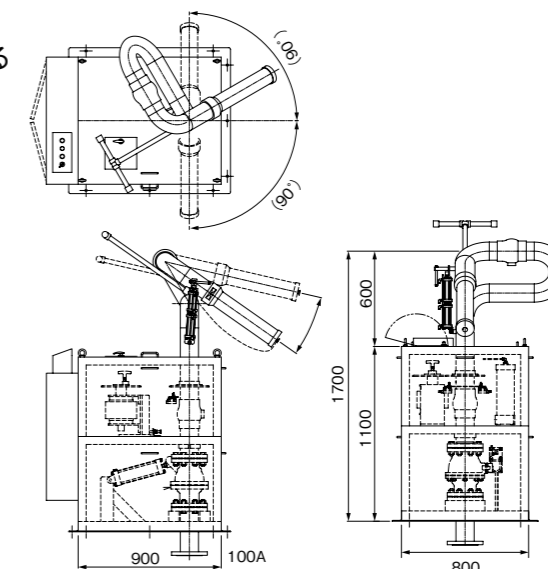


9013-5026

材質	アルミニウム板0.5t
表面塗装色	黄色
表面文字	黒
字体	丸ゴシック
認定	(一社)日本消防装置工業会 認定シール貼付

モニターノズル

飛行場の格納庫などに使用される効率の良い大量放出装置。



MTN-RC-E-50

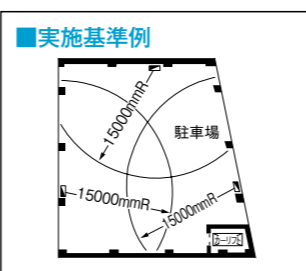
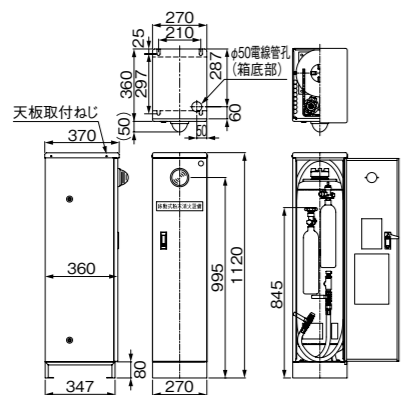
放射量	約50kg/sec
放射距離	約45m
放射形状	約10°ホーン形
質量	約250kg

●自動定点首振り装置つき。

移動式粉末消火設備

第三種移動式粉末消火設備

スリムでコンパクトな省スペース設計。

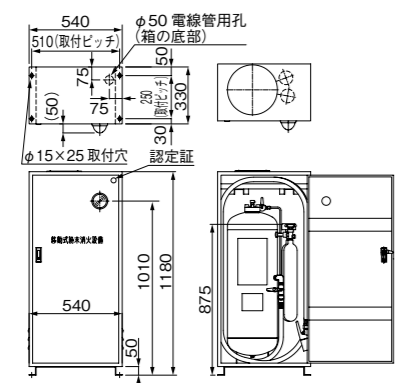


SHA33

移動式粉末消火設備は設置位置を基点として15mの半径内にすべての防護対象物が包含されるよう効率よく位置決めを行い必要台数を決定します。

本体希望小売価格 (税抜)	380,000円
型式認定番号	C-491号
消火薬剤	種別 第三種粉末消火薬剤(ABC) 薬剤質量 33kg
機器格納箱	主要構造部材質 SECC
	板厚 0.8mm
	防錆処理 合成樹脂塗装焼付仕上げ 塗色 消防色(マンセル7.5R 4/14)
貯蔵容器	主要構造部材質 SPHC
	内容積 約35.0L
加圧用容器 炭酸ガスボンベ	主要構造部材質 マンガン鋼
	内容積 1.0L ガス質量 CO ₂ 660g
クリーニング用 炭酸ガスボンベ	主要構造部材質 マンガン鋼
	内容積 1.0L ガス質量 CO ₂ 660g
放射ホース	主要構造部材質 塩化ビニル
	外径×内径×長さ φ20.8mm×φ11.8mm×20m
ノズル	主要構造部材質 C3771
	型式 ボール弁式
	放射量 約29kg/分
	放射時間 約64秒 放射距離 6~10m
全装備質量	約80kg
寸法(mm)	H1,120×W270×D360
リサイクルシール	◎

※危険物対応、格納箱ステンレス仕様、格納箱耐塩塗装可能



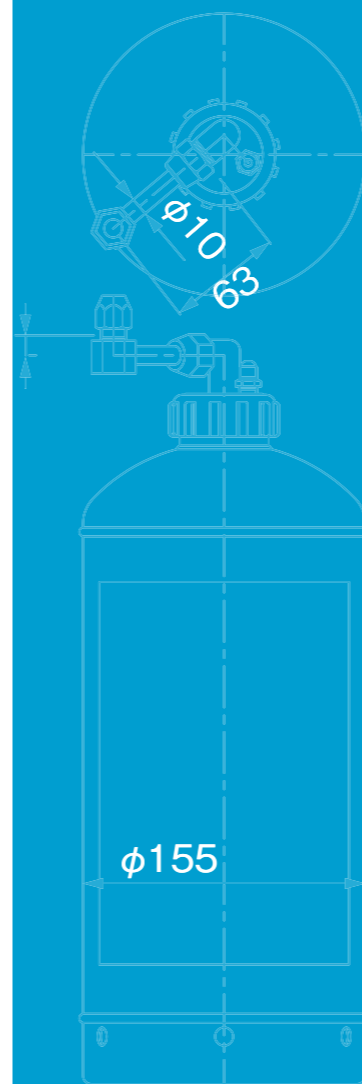
SHA45C2

本体希望小売価格 (税抜)	475,000円
型式認定番号	C-433号
消火薬剤	種別 第三種粉末消火薬剤(ABC) 薬剤質量 45kg
機器格納箱	主要構造部材質 SECC
	板厚 1.2mm
	防錆処理 合成樹脂塗装焼付仕上げ 塗色 消防色(マンセル7.5R 4/14)
貯蔵容器	主要構造部材質 SPHC
	内容積 約48.5L
加圧用容器 炭酸ガスボンベ	主要構造部材質 マンガン鋼
	内容積 1.6L ガス質量 CO ₂ 1,000g
クリーニング用 炭酸ガスボンベ	主要構造部材質 マンガン鋼
	内容積 1.5L ガス質量 CO ₂ 1,000g
放射ホース	主要構造部材質 合成ゴム
	外径×内径×長さ φ26mm×φ15mm×20m
ノズル	主要構造部材質 ADC12
	型式 把握調整式
	放射量 約39kg/分
	放射時間 約66秒 放射距離 6~10m
全装備質量	約120kg
寸法(mm)	H1,180×W540×D330
リサイクルシール	◎

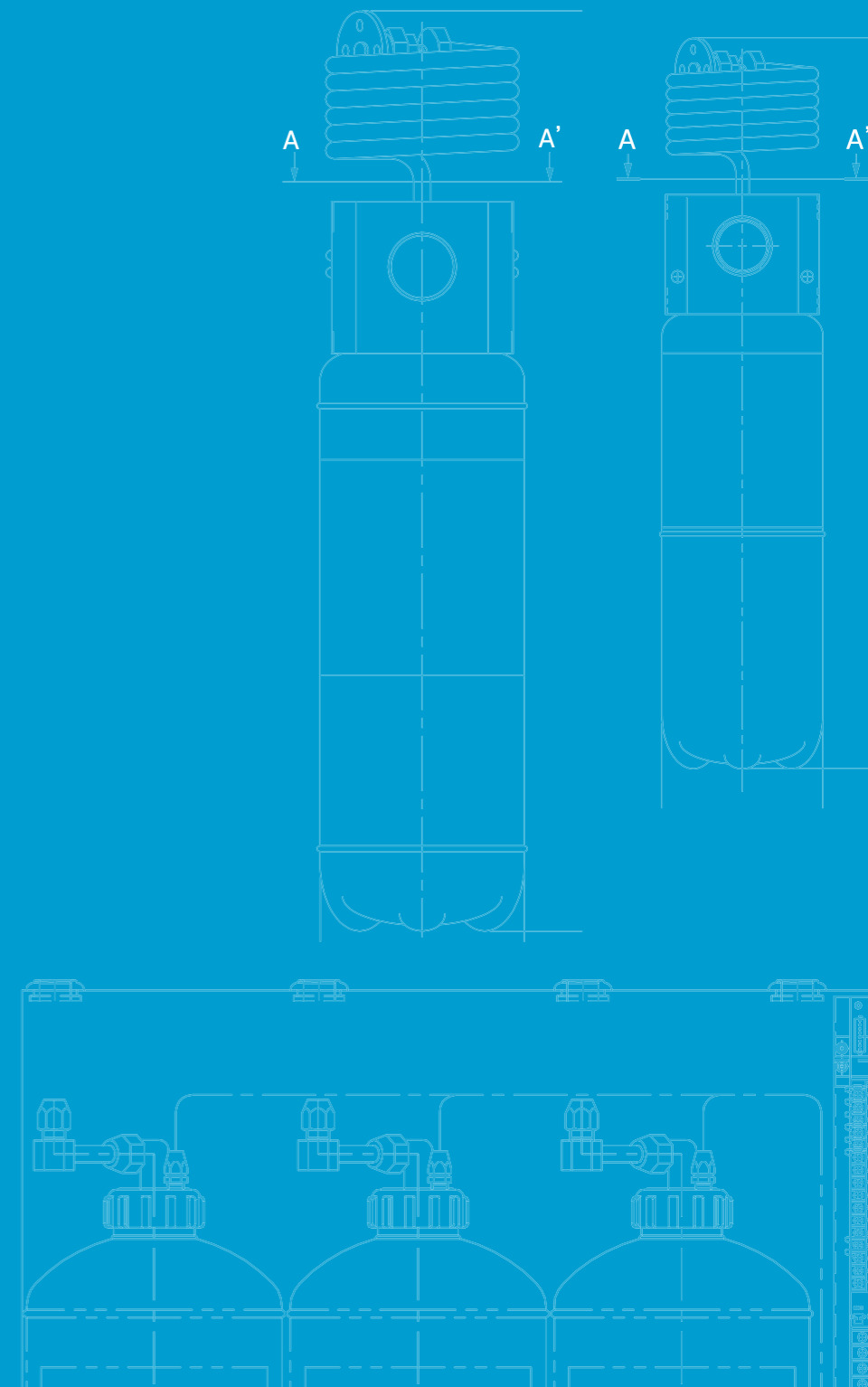
※危険物対応、格納箱ステンレス仕様、格納箱耐塩塗装可能

自動消火装置

自動消火装置 74~84



φ155



一般家庭、厨房設備から各種機器まで、幅広く適用できる画期的な消火システム。

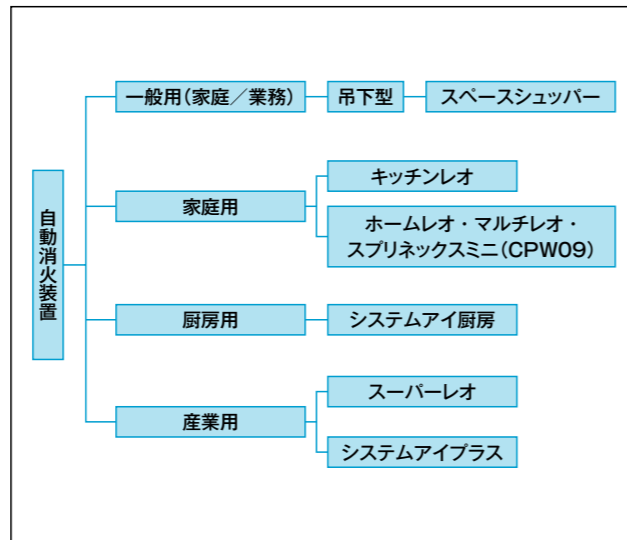
■概要

工作機械やレンジフードなど、火災発生の恐れが高い箇所に取り付けることで火災を自動的に感知し消火します。薬剤も泡や粉末など用途に応じた最適な設備をお選びいただけます。また、電源を必要としない住宅用の自動消火設備もございます。

■主な設置対象

- スペースシュッパ** 一般家庭(厨房・暖房機器)、一般倉庫、ボイラー室等
- キッチンレオ** 一般家庭(キッチン用)
- ホームレオ・マルチレオ・スプリネックスミニ(CPW09)** 一般家庭室内用
- システムアイ厨房** 一般ビル地下街の食堂の厨房、工場・オフィスの社員食堂、ホテル・劇場のレストランの厨房、学校・病院の食堂等
- システムアイプラス** 工作機械

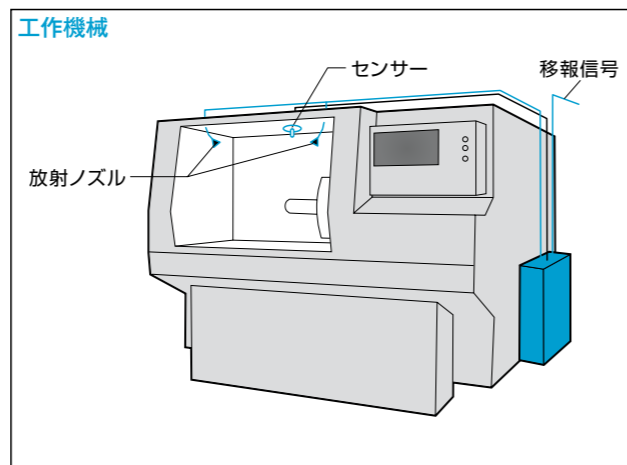
■商品構成



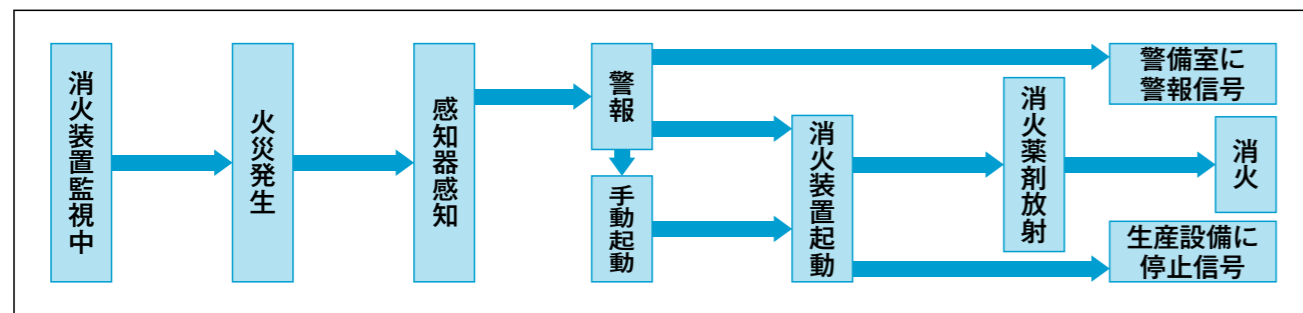
システムアイプラス

システムアイプラスは生産設備を常時監視し、火災を感知した場合は警報を鳴らすと同時に消火活動、生産設備停止などの措置を取ります。感知方法・起動方法・消火方法などは、設備・設置環境に合わせて選択。それぞれに最適の防火対策を立てることができます。

■システムアイプラス設置例



■動作フロー図(システムアイプラス)(例)



システムアイプラス

1 消火薬剤の選択

消火薬剤の種類	薬剤量の目安	消火薬剤の特長	設置に向く場所
粉末	ABC粉末 容積(m) \times 0.36kg+ 開口部(m) \times 2.7kg	●負触媒作用による即消性に優れています。 ●A(普通)B(油)C(電気)のいずれの火災にも対応します。	●塗装ブース ●印刷機 ●洗浄機 ●各種試験機・工作機械など
泡	機械泡 表面積(m) \times 5L 耐アルコール泡 表面積(m) \times 8L	●機械泡は油面をフィルム状に覆い消火、再燃を防ぎます。 ●耐アルコール泡は、一般の泡消火剤では対応できない水溶性溶剤の火災に威力を発揮します。	●放電加工機 ●マシニングセンター ●塗料 ●攪拌機 ●各種工作機械 など
二酸化炭素	二酸化炭素 容積(m) \times 1.2kg+ 開口部(m) \times 5kg	●ガスによる消火なので、消火後の汚損がありません。 ●窒息による消火のため、筐体などの閉塞場所でも高い消火効果が得られます。	●精密機械 ●電子機器 ●試験機 ●各種工作機械 など
その他	強化液 内容物により変化 メタレックス	●強化液はとくに食用油火災に効果を発揮します。 ●木や紙などの一般火災もすばやく消火します。 ●メタレックスは金属火災に対応します。	●揚物食品加工機械 ●木材・紙等製造加工機械 ●金属加工機器 など

薬剤の種類

商品名	主成分	着色	適応火災
メタレックス	塩化ナトリウム	灰色	金属火災
アルキレックス	炭酸水素塩類	灰桜色	アルキルアルミ火災
シラネックス	炭酸水素塩類	淡青色	シラン火災
リチウム	黒鉛	黒色	金属リチウム火災

2 感知方式の選択

- 煙** 煙を検知すると異常を知らせます。煙は炎が出る前に発生するため、火災の早期発見に効果を発揮します。熱感知に比べて広範囲をカバーできます。
- 熱** バイメタル式は一定温度を検知。サーミスタ式は、警報温度、起動温度を制御部の設定により変えることができます。天井に取付るのが一般的です。
- 炎** 天井が高い場所や大空間では煙や熱が拡散してしまうため検知が難しくなります。炎感知器のセンサーによって火災の発生を検知します。

3 起動方法の選択

自動OR

感知器のどれかが感知すると自動的に消火薬剤を放射します。

自動AND

2つの異なる感知器が両方感知すると自動的に消火薬剤を放射します。

手動

起動押釦を押すと消火薬剤を放射します。感知器が感知しても放射しません。

※自動設定でも起動押釦を押せば消火薬剤を放射します。
 ※自動・手動切替付の遠隔操作パネル(オプション)を使用すると、夜間自動、有人時手動などの切替ができます。
 ※遅延タイマー設定をすると起動を遅らせることができます。

自動消火装置

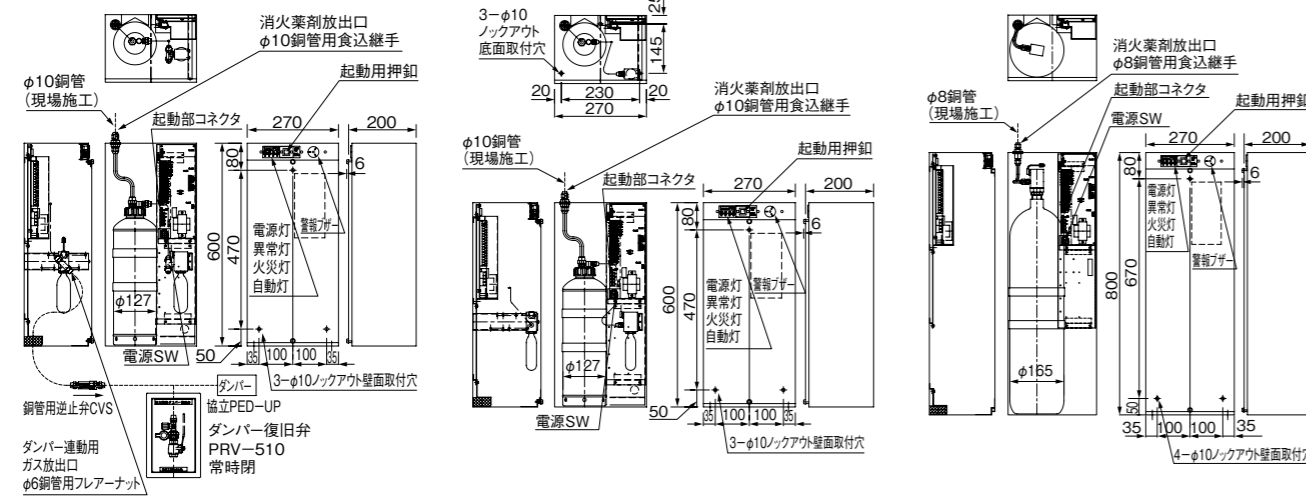
システムイプラス



RPD03SS

RPF06SS

RPC03SS



RPD03SS

RPF03SS

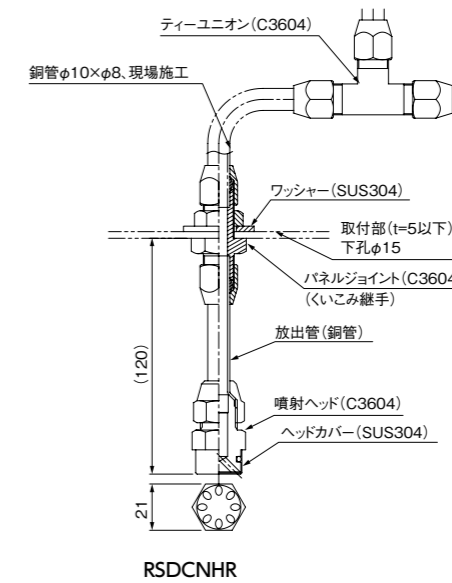
RPC07SS

RPD03SS RPD06SS RPF03SS RPF06SS RPF09SS RPC01SS RPC02SS RPC03SS RPC05SS RPC07SS

使用温度範囲	-10℃~+40℃			0℃~+40℃							
放射時間	約20秒	約20秒	約40秒	約60秒	約10秒	約15秒	約25秒	約35秒	約50秒		
起動方式	ガス発生器による起動										
消火薬剤	粉末(ABC)			機械泡(水成膜)			二酸化炭素				
	3.0kg	6.0kg	3.0L	6.0L	9.0L	0.82kg	2.0kg	3.2kg	4.6kg	6.8kg	
総質量	約13.9kg	約19.3kg	約13.8kg	約18.6kg	約23.9kg	約11.9kg	約15.6kg	約17.9kg	約21.8kg	約29.3kg	
格納箱(mm)	H600×W270×D200			H800×W270×D200			H600×W270×D200			H800×W270×D200	
材質	SECC(電気亜鉛メッキ鋼板) 1.0mm										
噴射ヘッド	粉末用ヘッド			スプレーノズル・泡ノズル			二酸化炭素用ヘッド				
	1本用 RSDCNHRA	1本用 RSDCNHRA 2本用 RSDCNHRB	スプレーノズル1本用 RSFFNSRA 2本用 RSFFNSRB 泡ノズル1本用 RSFFNKA 2本用 RSFFNKB	RSCONHB型・RSCON01型1個または2個							
配管	外径φ10mm・内径φ8mm鋼管 コムホースCSAEH型 10m以内						外径φ8mm・内径φ6mm鋼管またはSUS304管 指定高圧ホース 10m以内				
入力電源	AC100V/200V(50Hz/60Hz)/DC24V 消費電力20W以下										
予備電源	オプション 450mA/5HR停電時自動切換 監視1時間、起動30分										
サーミスタ	CKW4FDS、THMD 4個まで取付け可能(個別温度設定はできません)										
	警報温度50℃/60℃/70℃/80℃/100℃/150℃/200℃なしから選択 起動温度60℃/70℃/80℃/100℃/120℃/150℃/200℃/250℃から選択										
感知器	煙感知器・炎感知器・下記指定品5個まで使用可能(1回線) バイメタル式(接点式)熱感知器は数量限度なし										
	煙感知器 パナソニック製 炎感知器 パナソニック製 バイメタル式熱感知器(フェンオール1種垂直型、1種防爆型)、CSAD(当社オリジナル)										
手動起動	操作パネル(RSOPBOX5またはRSOPBOX6)により増設可能										
遅延タイマー	0秒/10/30/60から選択										
警報	90dB/2m以上										
移報接点	有										

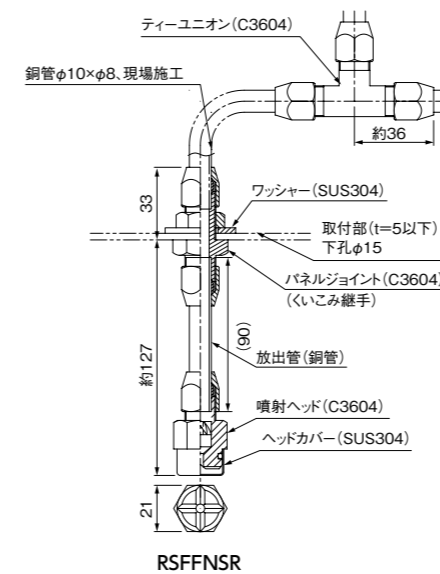
自動消火装置

噴射ヘッド(粉末用)



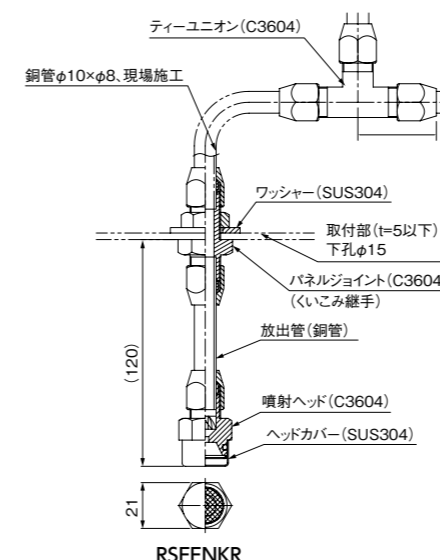
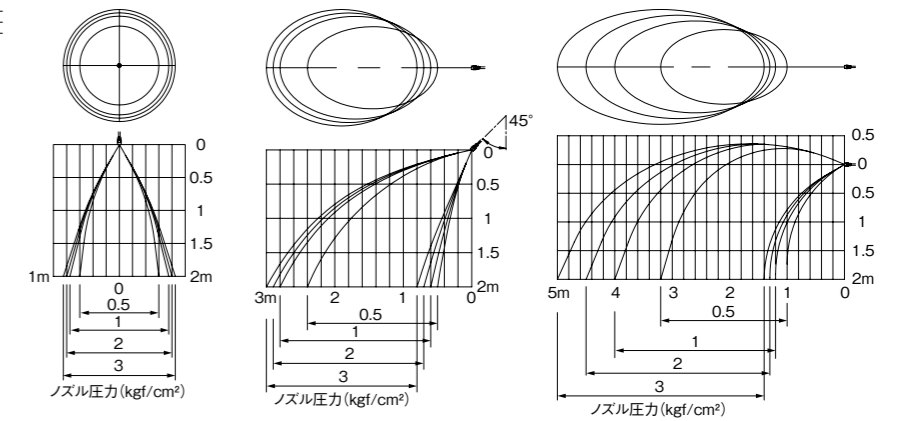
RSDCNHR

噴射ヘッド(泡用)



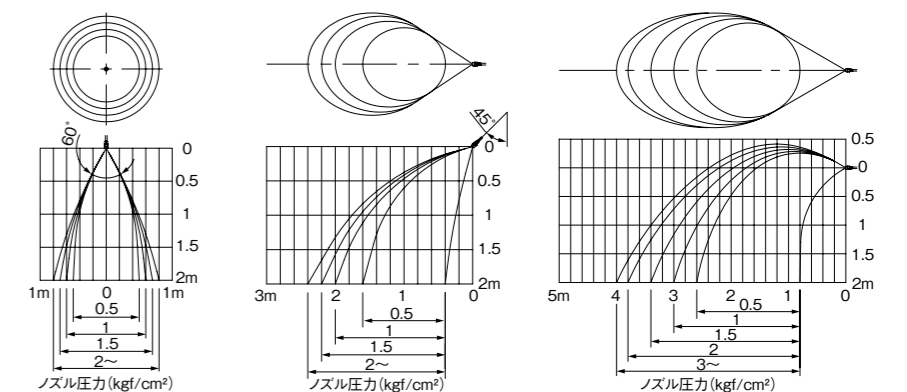
RSFFNSR

放射パターン図



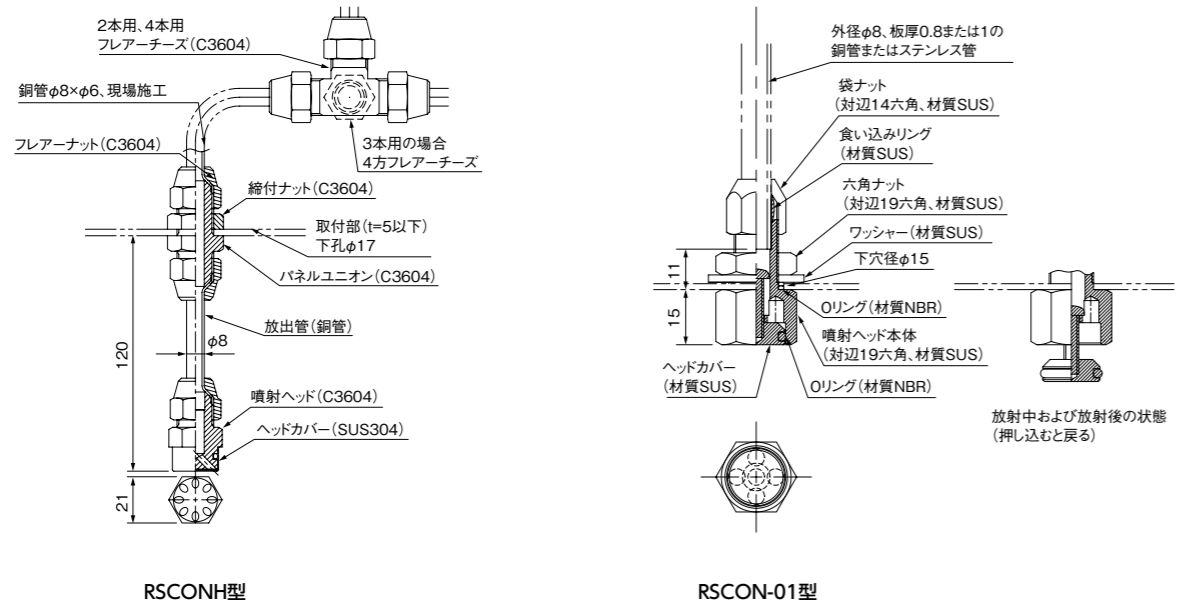
RSFFNKR

放射パターン図

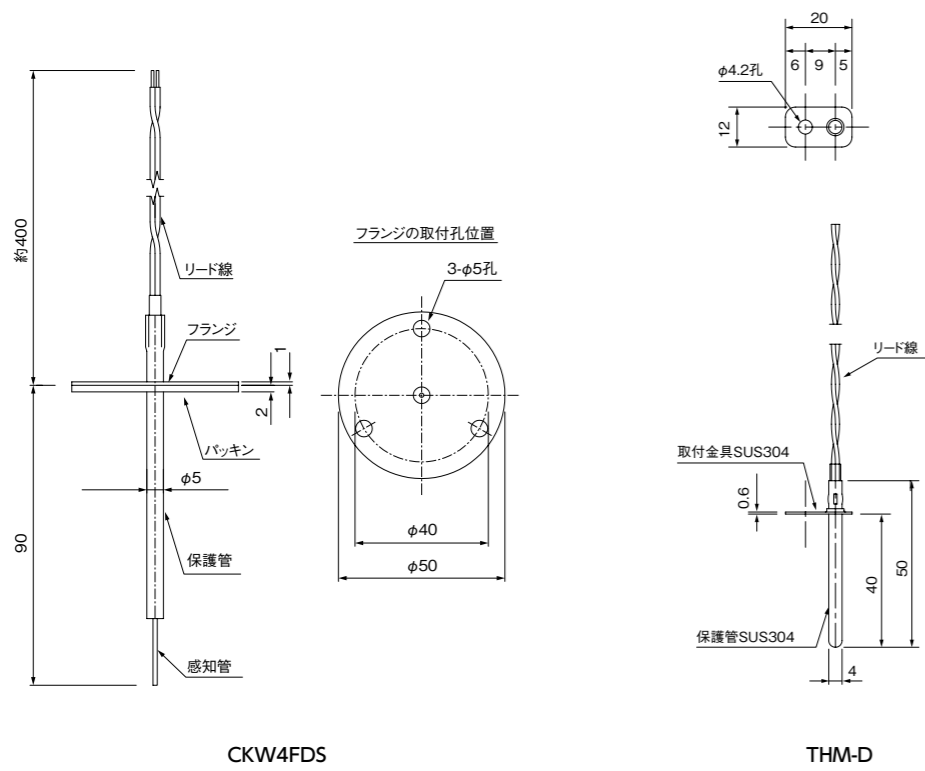


自動消火装置

噴射ヘッド(二酸化炭素用)

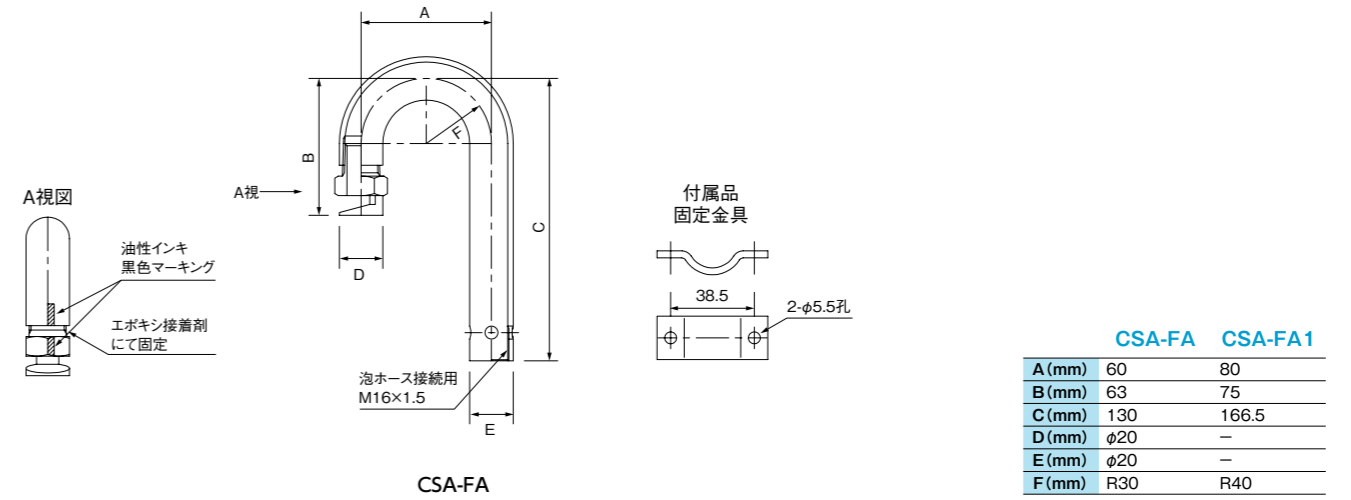


サーミスタ熱感知器

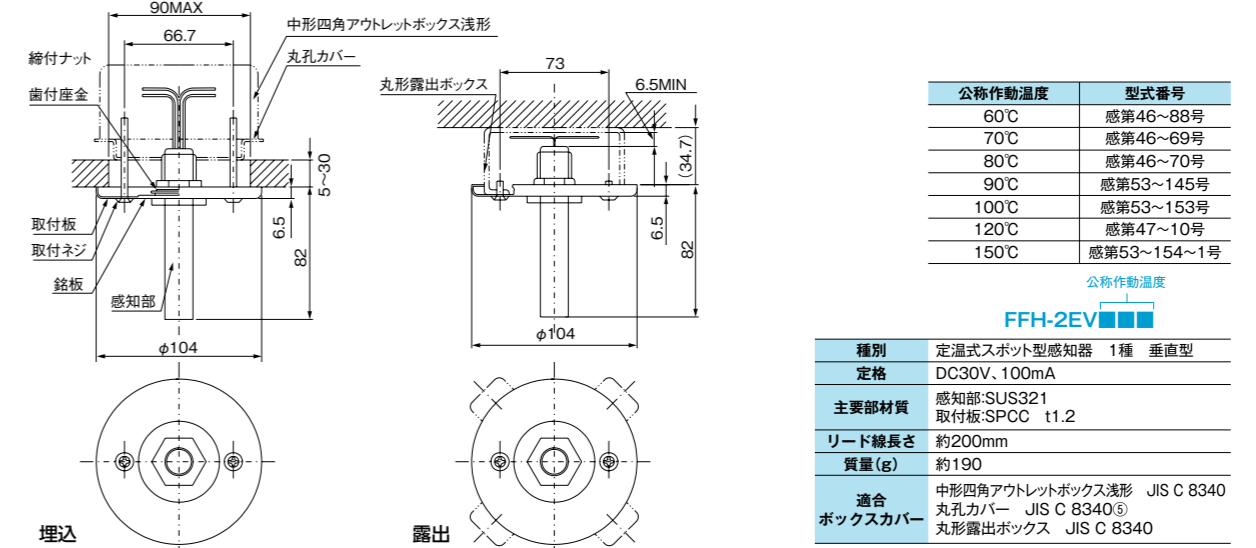


自動消火装置

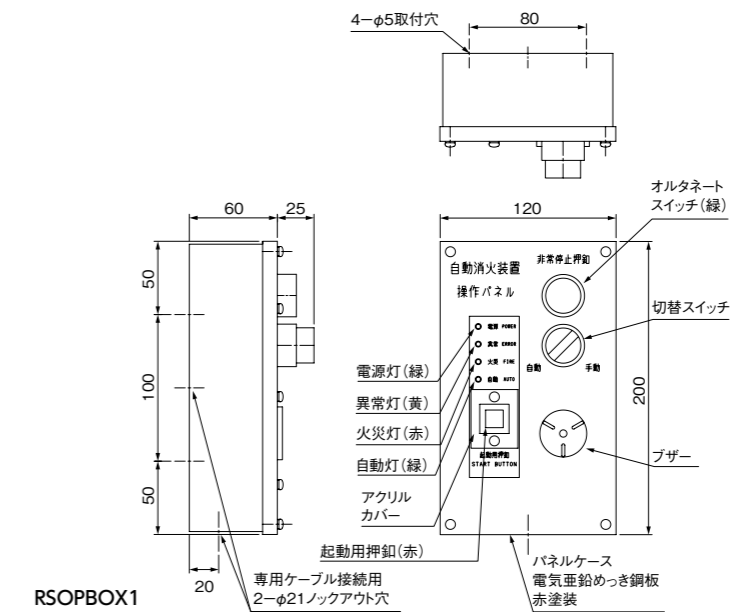
泡ノズル



定温式スポット型感知器



遠隔操作パネル



システムアイ厨房

研ぎ澄まされた検知・消火能力で、厨房の危機に対処。



CKW4FDH

■概要

1 2段階検知方式で迅速な初期消火

火災が疑われる150℃になるとガスを遮断し、警報により危険を報せます。さらに200℃では火災と判断し、自動的に消火にあたります。

2 ガス圧利用の運動起動方式

ガス圧を利用した、当社オリジナル「運動起動方式」によって消火薬剤(強化液)を一気に厨房内に放射し、初期消火にあたります。

3 小さな容器で広い防護面積

3本型で当社従来品の約1/2までコンパクト化。狭いスペースでも設置できます。それに対し、防護面積は従来品比、フード部2.6倍、ダクト部1.2倍まで広域化。

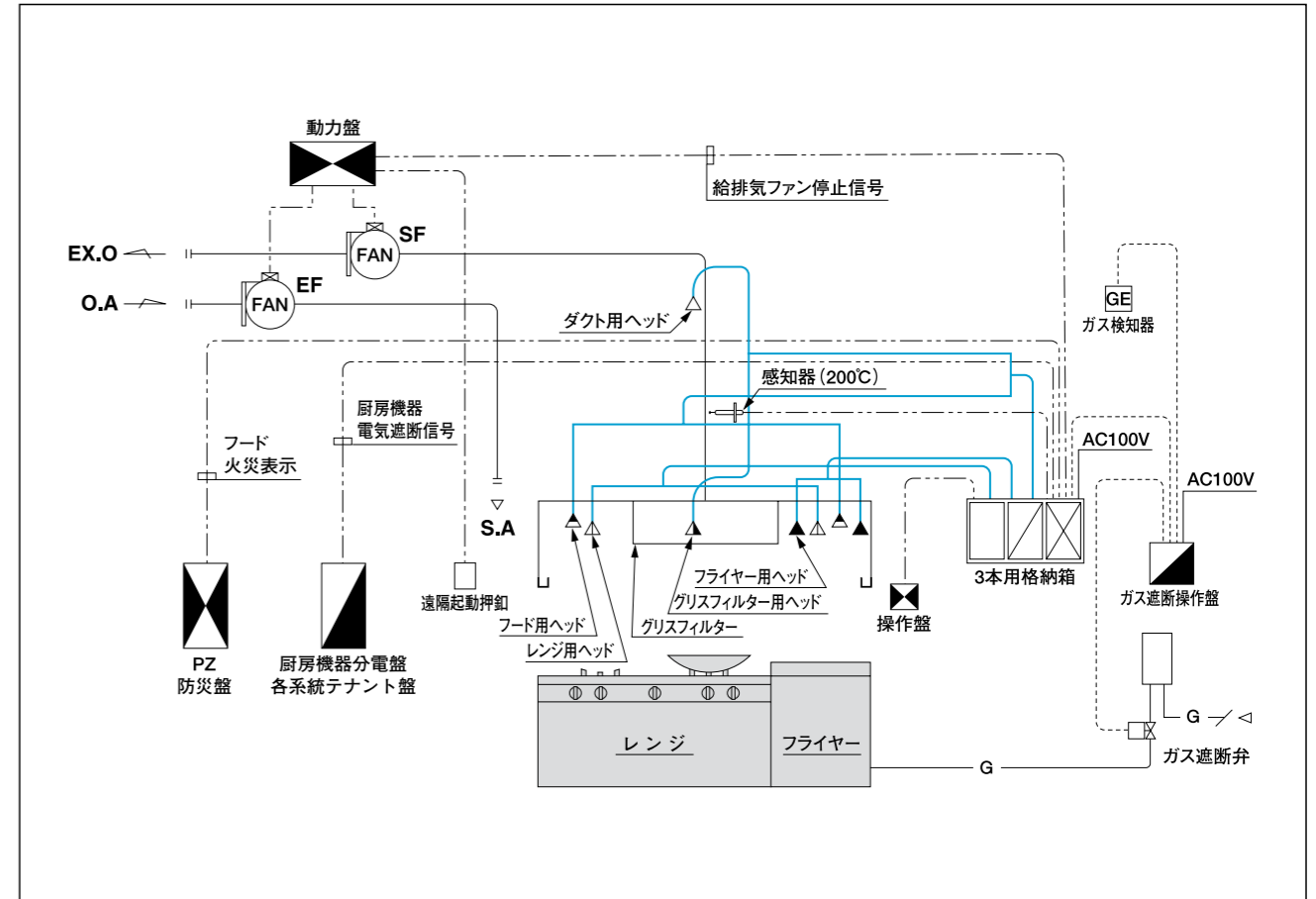
4 操作ユニットの独立で利便性向上

手動起動押釦、表示灯などを操作盤にまとめ、緊急時の迅速な対応を可能にしました。また本体の状態は操作盤に表示されるため、日常の点検も容易になりました。

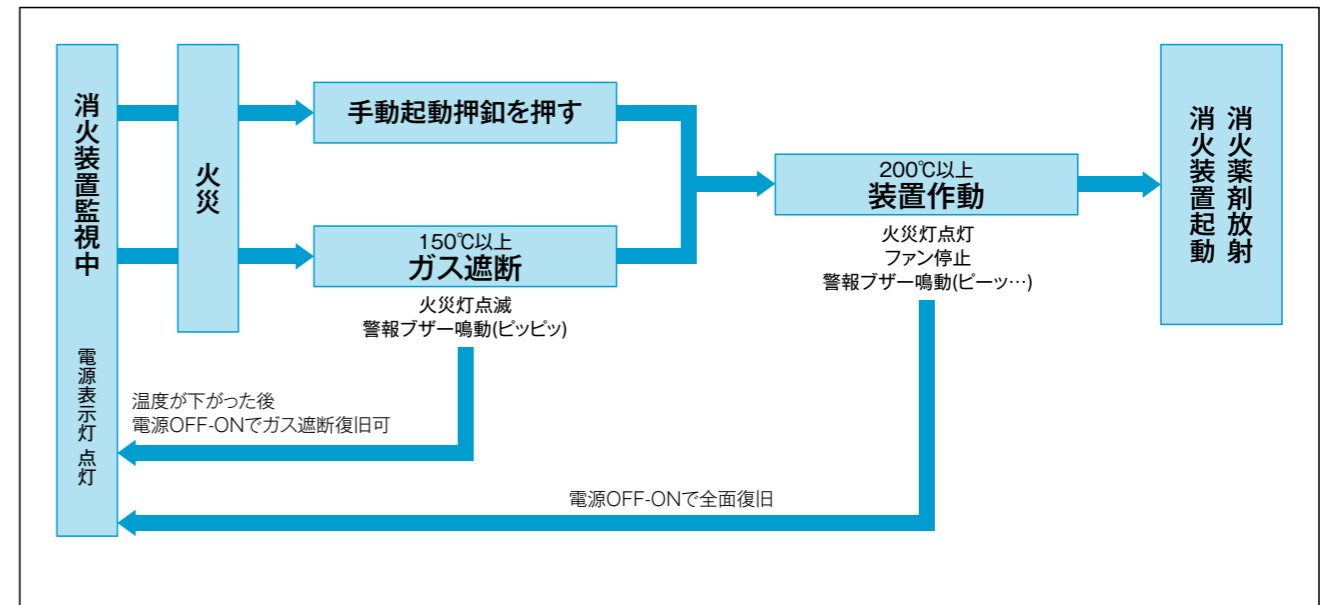
	CKW4FDH フードダクト用	CKW4RFH レンジ用	CKW4RFH フライヤー用			
評定番号	評13-077号		評13-076号			
諸元	公称防護面積	フード 3.2m×1.8m ダクト 3,000cm ² ×5m	レンジ 2.5m×1.5m フライヤー 1.2m×0.7m			
	総質量	約7.8kg(本体容器1本当り)				
放射性能	放射時間	約16秒				
	使用温度範囲	-10℃~+40℃				
消火薬剤	消火薬剤名	強化液				
	型式番号	薬第27~10号				
噴射ヘッド	充填薬剤量	3.5L(4.83kg)				
	名称	フード用	ダクト用	グリスフィルター用	レンジ用	フライヤー用
感知器	構成数量	2	1	1	2	2
	材質	C3604(ニッケルメッキ)				
配管	感知方式	サーミスタ方式				
	公称作動温度	200℃				
制御部	構成数量	1		1		
	材質	C1220T				
移信接点	寸法	外径φ10mm・内径φ8mm				
	長さ(継手数)	最長12m(最多継手・曲げ含む10ヶ所)				
操作盤	使用電源	AC100V±10% 50/60Hz(専用電源)				
	消費電力	20W以下				
格納箱	操作回路電圧	DC24V				
	移信接点	ガス遮断時(150℃):無電圧a接×1 装置作動時(200℃):無電圧a接×1/b接×1/c接×1 移信接点容量:AC 250V1A				
リサイクルシール	バッテリー	Ni-Cd電池(0.45Ah/5HR)※オプション				
	電源表示	緑色(LED)点灯				
異常(断線)表示	異常(断線)表示	黄色(LED)点灯				
	ガス遮断	赤色(LED)150℃以上にて点滅				
警告ブザー	装置作動	赤色(LED)200℃以上にて点灯				
	警告ブザー	DC24V 90dB/2m				
格納箱	操作回路電圧	DC24V				
	外觀寸法	H140×W110×D50mm				
格納箱	配線用電線	耐熱電線0.5mm				
	1本用格納箱	H500×W290×D210mm				
格納箱	2本用格納箱	H500×W450×D210mm				
	3本用格納箱	H500×W610×D210mm				
格納箱	4本用格納箱	H500×W770×D210mm				
	材質・色相	SECC(電気亜鉛メッキ鋼板)アイボリー色塗装仕上げ				

※リサイクルシールは薬剤容器1本毎に1枚発行

■系統図(システムアイ厨房)(例)フードダクト用:1台、レンジ用:1台、フライヤー用:1台の3連動方式

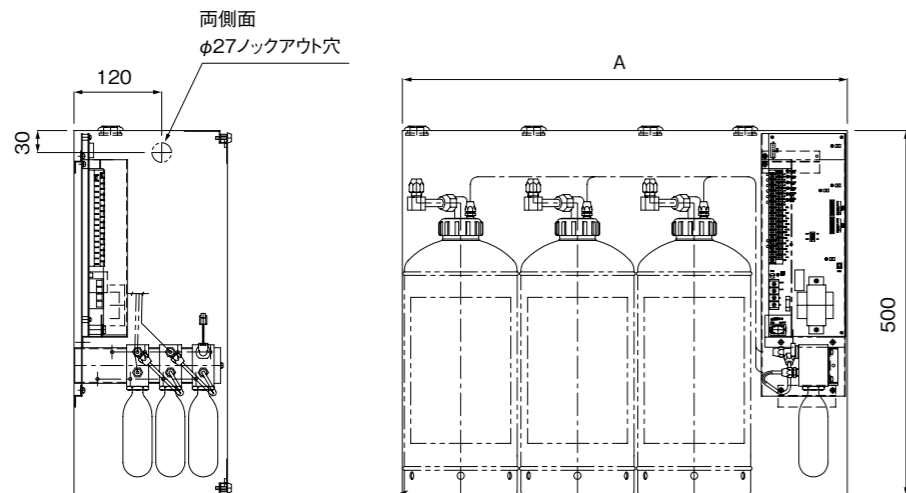
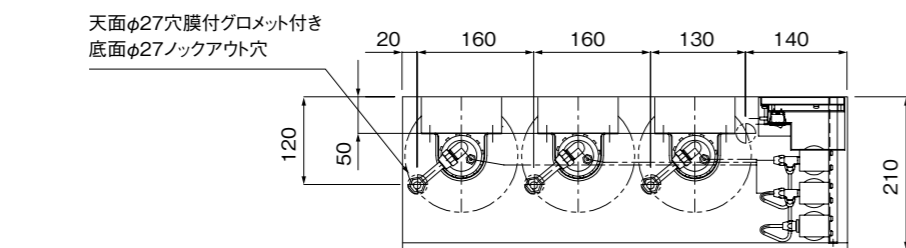


■動作フロー図(システムアイ厨房)

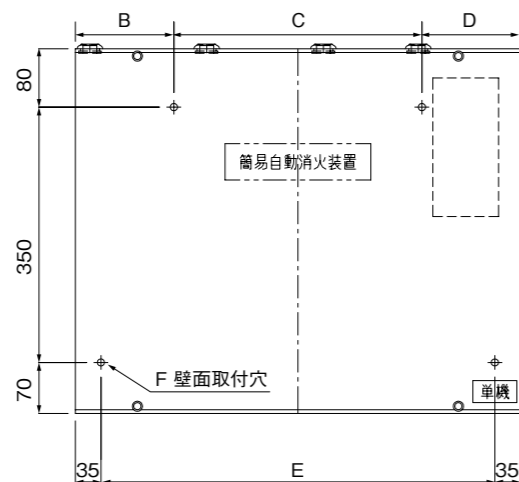


自動消火装置

システムアイ厨房



薬剤貯蔵容器は別製品



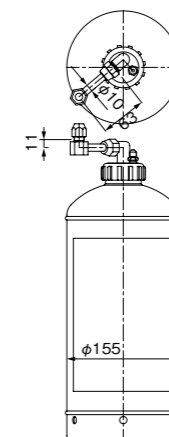
CKWBOXB3

CKWBOXB1 CKWBOXB2 CKWBOXB3 CKWBOXB4

	CKWBOXB1	CKWBOXB2	CKWBOXB3	CKWBOXB4
A (mm)	290	450	610	770
B (mm)	145	135	135	135
C (mm)	-	180	340	500
D (mm)	145	135	135	135
E (mm)	220	380	540	700
F (mm)	3-φ10	4-φ10	4-φ10	4-φ10

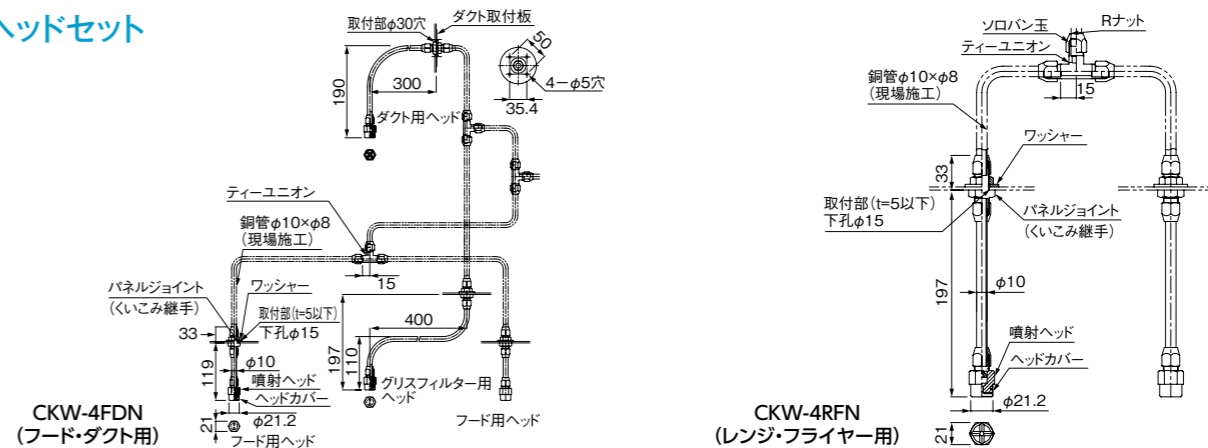
自動消火装置

システムアイ厨房用薬剤貯蔵容器

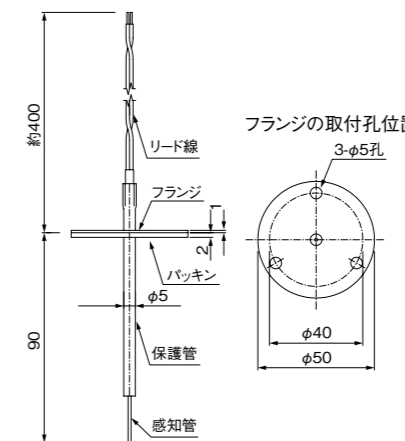


	CKW4FD-H (フード・ダクト用)	CKW4RF-H (レンジ・フライヤー用)
性能評定番号	評13-076号	評13-077号
使用温度範囲		-10~+40℃
消火薬剤種別		強化液 (薬第48~1号)
消火薬剤量		3.5L (4.83kg)
総質量		約7.8kg

ヘッドセット



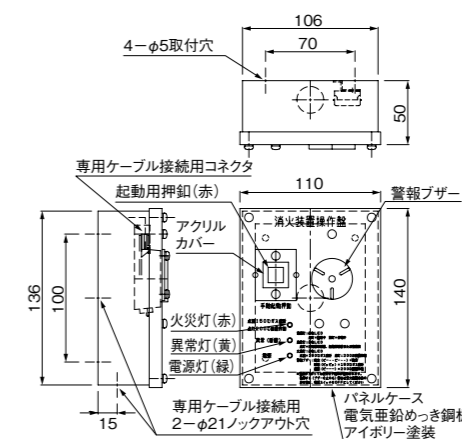
サーミスタ熱感知器



CKW4FDS

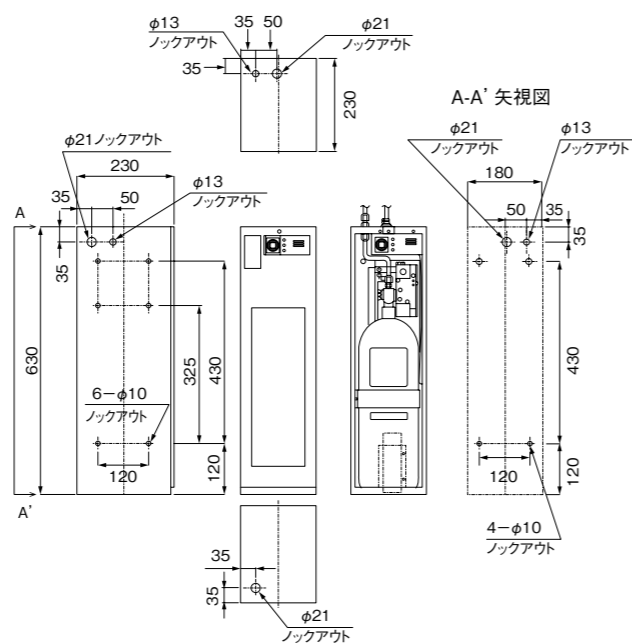
使用素子	PT-51F形サーミスタ
絶縁抵抗	DC500Vにて100MΩ以上
耐電圧	AC1000Vで1分間異常のないこと
熱時定数	τ=3秒以下 (静止空気中)
使用温度範囲	-40~200℃
材質	感熱管・保護管・フランジ: SUS304 リード線: PTFE、7 / 0.2
付属品	4×12タッピンネジ 3個 (下孔径約φ3.5)

操作盤



自動消火装置

スーパーレオ(産業機械)



FKEC1.5Ⅱ FKEC3.2Ⅱ FKEC4.6Ⅱ FKEC6.8Ⅱ

使用温度範囲	0℃~+40℃			
放射時間	約10~20秒(ノズルの数、配管長により変化する)			
起動方式	自動起動 および 手動起動方式			
消火薬剤(二重化炭素)	1.4kg	3.2kg	4.6kg	6.8kg
総質量	約14kg	約20kg	約24kg	約32kg
格納箱(mm)	H565×W180×D215	H630×W180×D230	H800×W180×D230	H840×W205×D245
材質	SPCC			
噴射ヘッド	反射型ノズル(N408B)1個			
配管	外径φ8mm銅管			
電源/予備電源	電源:AC200V または 100V 50/60Hz 予備電源:(オプション)DC24V 0.45Ah/5HR Ni-Cd蓄電池			
感知器(自動)	熱感知器にて起動、感知温度60℃、配線長3m(標準)1個(感知器配線回路の新線警報付)			
手動起動	手動起動押しボタンにより消火装置起動、手動レバーを押す(停電時使用)			
遅延タイマー	オプション			
警報	消火装置作動時鳴動(ビー音) 感知器・作動部断線時断線音(ビィビ音)			
移報接点	有			

スプリネックス ミニ

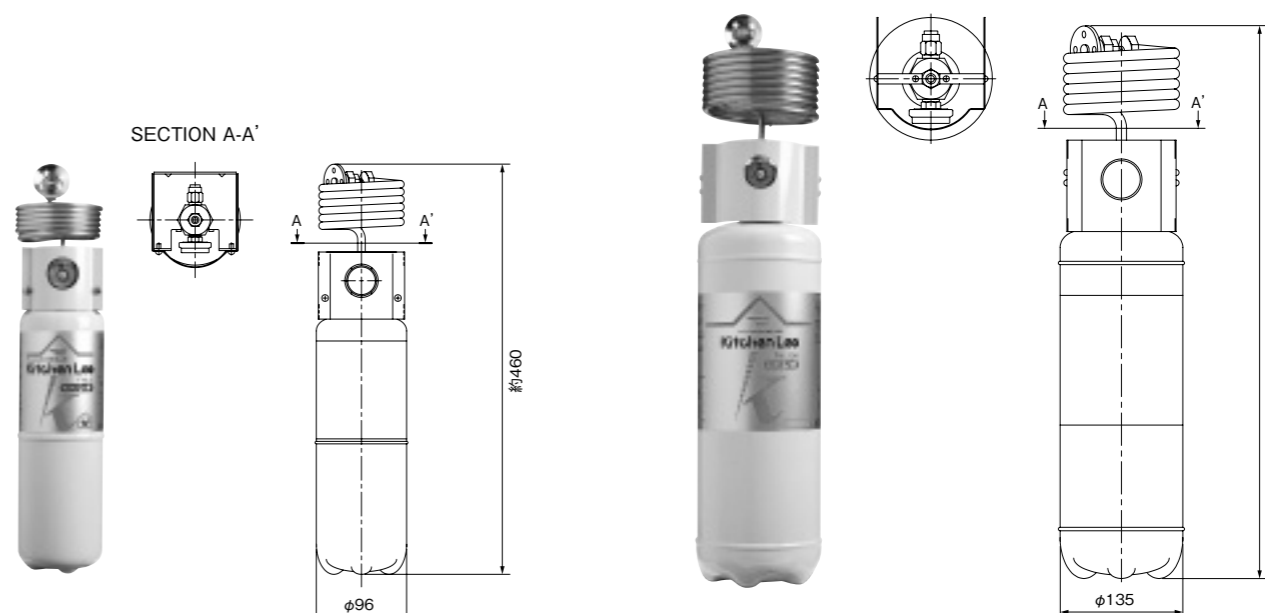


CPW09

評定番号	評25-005号
種別	住宅用下方放出型自動消火装置
適応火災	一般火災
防護面積	8㎡(4.5畳間相当)
消火薬剤	種別 第三種浸潤剤等入り水(品評第13~2号) 対応品番 C-MSⅡ
薬剤容量	9L
使用温度範囲	0℃~+40℃
放射時間	約26.5秒
接続銅管	φ10mm(最長6m)
感知器(AND回路)	差動式スポット型感知器 定温式スポット型感知器
本体寸法(mm)	H852×W204×D201
消火装置ユニット質量	約28kg
リサイクルシール	A

自動消火装置

キッチンレオ



FHL4

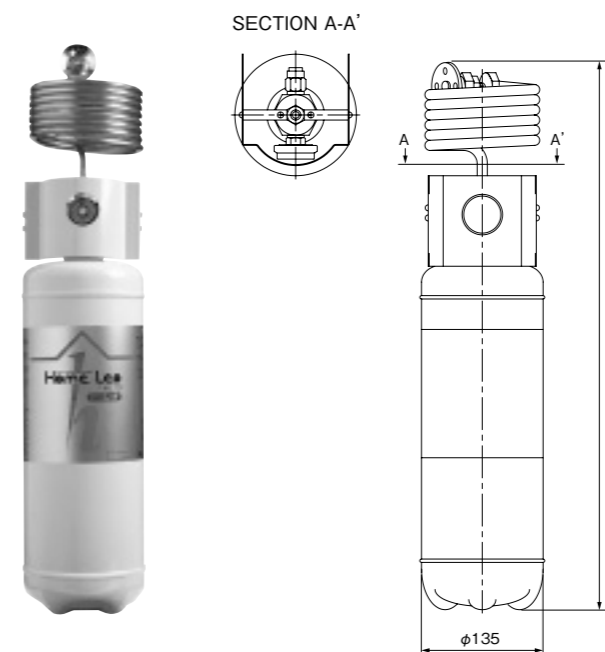
FHL10K

FHL4
天ぷら油消火用簡易装置

FHL10K
住宅用下方放出型自動消火装置

本体希望小売価格(税抜)	22,000円	40,000円
評定番号	評58-001号	評13-062号
消火薬剤	強化液1.5L	強化液3.0L
総質量	約3.6kg	約7.8kg
全高×胴径(約/mm)	460×φ96	610×φ135
リサイクルシール	A	

ホームレオ



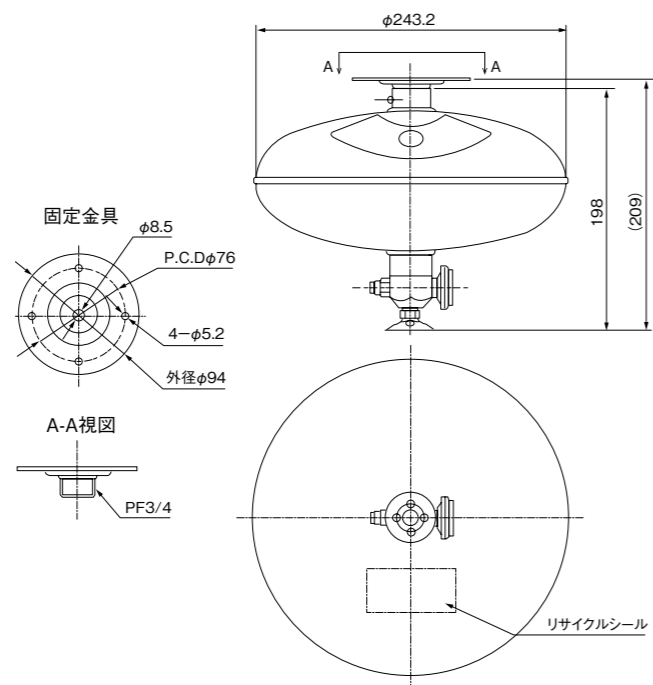
FHL10

住宅用下方放出型自動消火装置

本体希望小売価格(税抜)	40,000円
評定番号	評13-061号
消火薬剤	強化液3.0L
総質量	約7.8kg
全高×胴径(約/mm)	610×φ135
リサイクルシール	A

自動消火装置

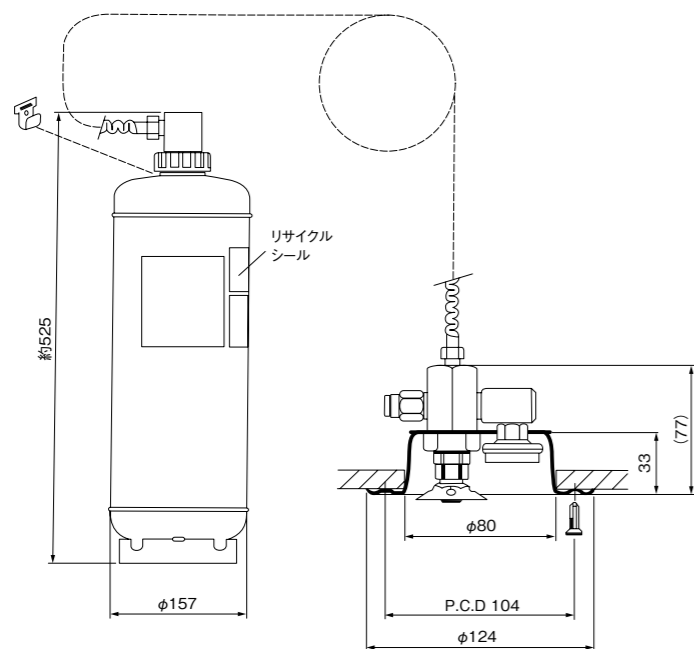
スペースシュッパ-



HP3F
住宅用下方放出型自動消火装置

本体希望小売価格(税抜)	28,000円
評定番号	評13-060号
消火薬剤	粉末(ABC) 3.0kg
総質量	約4.8kg
全高×胴径(約/mm)	198×φ243.2
リサイクルシール	A

マルチレオ



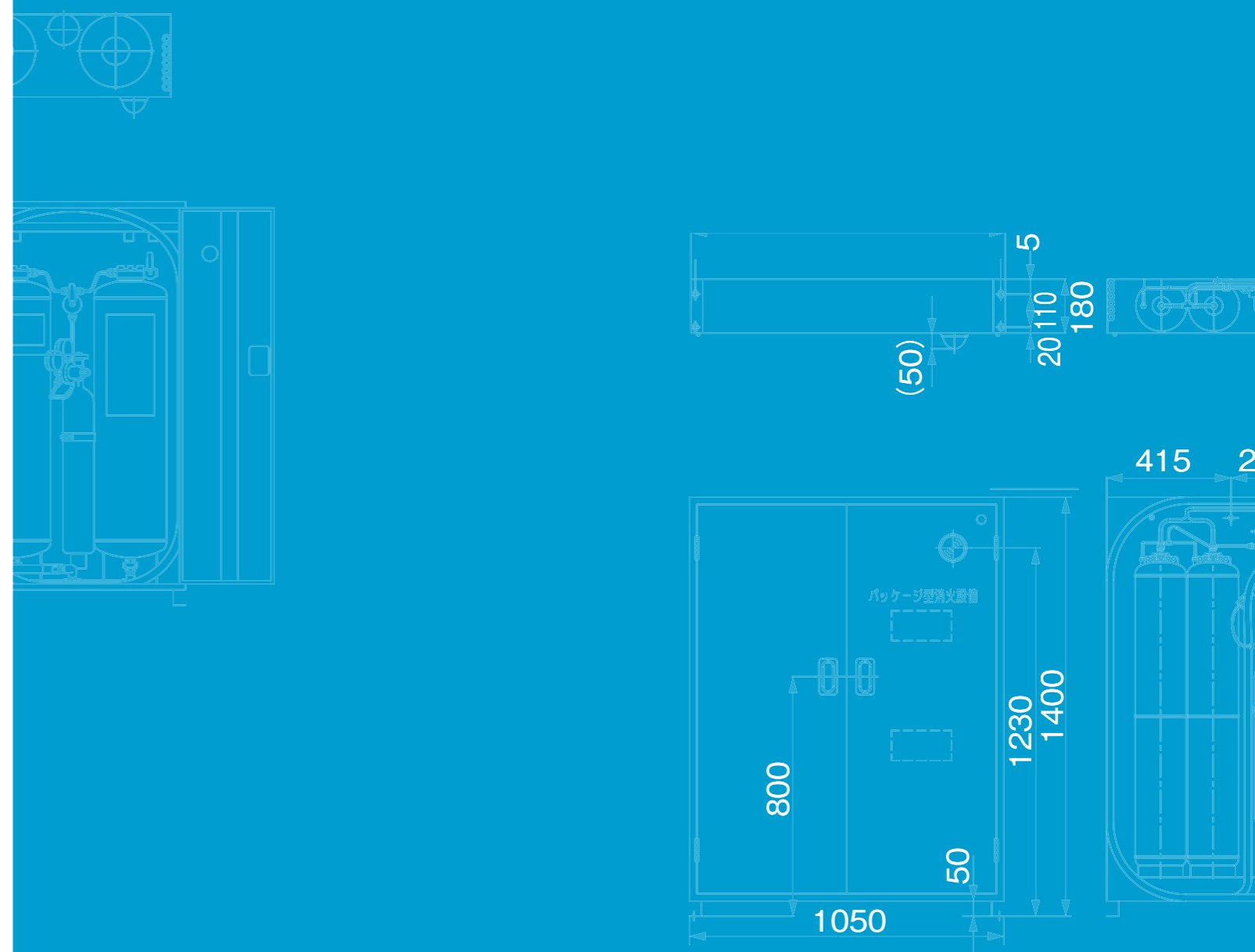
FHM-20WN

評定番号	評13-063号
種別	下方放出型自動消火装置
適応火災	一般火災
消火薬剤	第三種浸潤剤等入り水5.5L
感知温度	72℃
放射時間	約33秒
総質量	約11kg
公称防護面積	一般火災 5㎡
使用温度範囲	-10℃~+40℃
寸法	高さ 約525mm 幅・奥行き 約φ157mm
ステンレスパイプ	φ11×3m

●熱感知ノズル設置可能範囲は本体容器より約2mとする。

パッケージ型 消火設備

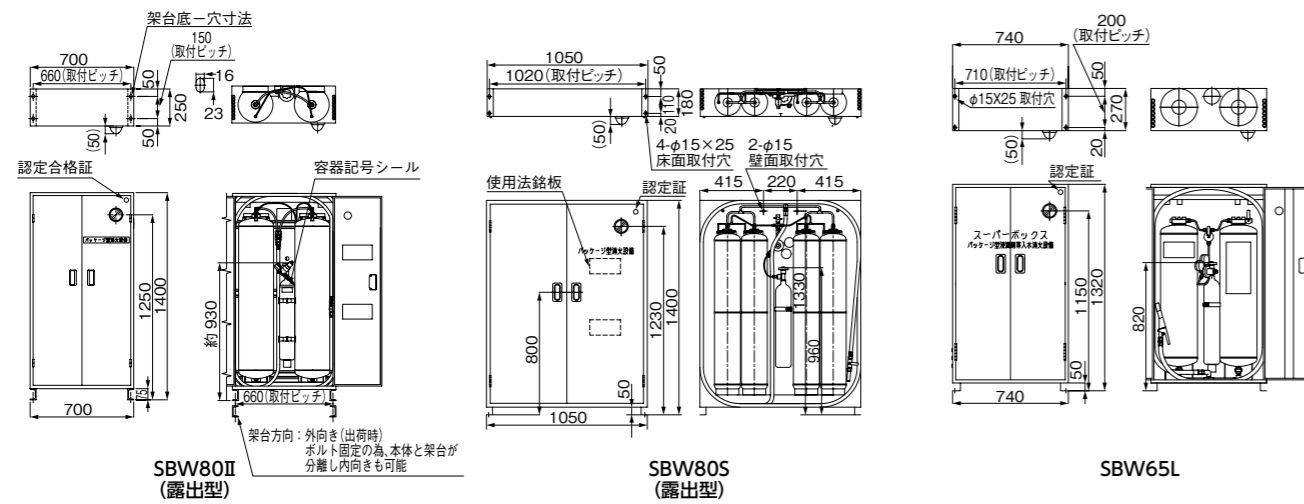
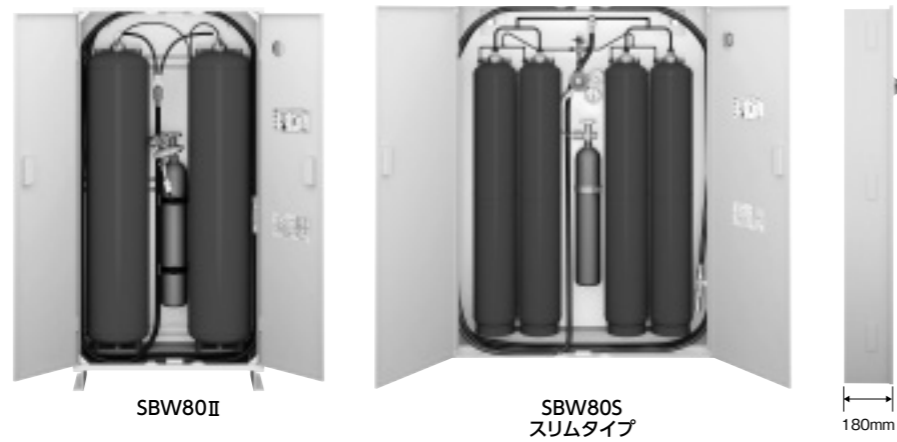
パッケージ型消火設備 86



パッケージ型消火設備

スーパーボックス

業界トップクラスのコンパクト設計。
一体化パッケージで取付も簡単。



パッケージ型消火設備I型 SBW80II (露出型) SBW80II (埋込型) SBW80S (露出型) SBW80S (埋込型) パッケージ型消火設備II型 SBW65L パッケージ型泡消火設備II型 SBFA65L

本体希望小売価格 (税別)	650,000円	680,000円	680,000円	450,000円	470,000円
型式認定番号	PG-029号		PG-009号		PG-004号
ホース収納法	ホース架式		ホース架式		ホース架式
種類	第三種浸潤剤等入り水 品評剤 第27~2号		第三種浸潤剤等入り水 品評剤 第27~1号		水(浸潤剤等入り)業第51~5号 機械泡(水成膜)業第27~4号
薬剤容量	80L	80L	80L	64L	64L
対応品番	WPL	WP	WP	SW	FF
使用温度範囲	-10℃~+40℃		-10℃~+40℃		-20℃~+40℃
機器格納箱	SECC		SECC		SECC
板厚	1.0mm	1.6mm	1.6mm	1.2mm	1.2mm
防錆処理塗色	アイボリー		アイボリー		アイボリー
主要構造部材質	SPHC		SPHC		SPHC
貯蔵容器	43.3L×2		21.65L×4		36L×2
耐圧試験圧力	1.6MPa		1.2MPa(水圧)		2.6MPa(水圧)
加圧用ガス容器	マンガン鋼		マンガン鋼		マンガン鋼
内容積(圧力)	3.4L(14.7MPa)		3.4L(14.7MPa)		3.4L(14.7MPa)
N ₂ ガス量	510L(565g)		510L(565g)		510L(565g)
放射ホース	合成ゴム		合成ゴム		合成ゴム
外径×内径×長さ	φ20.8mm×φ11.8mm×25.5m		φ23mm×φ13mm×26.2m		φ26mm×φ16mm×25m
主要構造部材質	C3771		C3771		ADC
ハンドノズル	ボール弁開閉式		ボール弁開閉式		把握式(発泡機構付)
放射距離	約13~15m		約10~15m		10~15m
放射量	約20.8L/分		約21L/分		約43L/分
放射時間	約220秒		約225秒		約95秒
調整圧力	1.0MPa		0.6MPa		1.2MPa
調整圧力	1.0MPa		0.6MPa		0.8MPa
全装備質量	約175kg	約200kg	約220kg	約178kg	約173kg
寸法 H×W×D(mm)	1,400×700×250	1,390×800×250	1,400×1,050×180	1,390×1,080×180	1,320×740×270
リサイクルシール	D				

パッケージ型自動消火設備

スプリネックス

- スプリネックス 91
- スプリネックス ミドル 91
- スプリネックス ミニ 92~93



SPRINEX

SPRINEX middle

SPRINEX mini

素早く確実に消火。コンパクトで施工・維持管理も簡単。

■概要

新しい発想で開発された、スプリンクラー設備と同等以上の性能を持つパッケージ型自動消火設備です。簡単な施工で導入可能、停電時も作動します。火災発生を素早く感知して消火します。

病院、福祉施設、マンション等、様々な施設で導入されています。

■スプリネックスの3つの特長

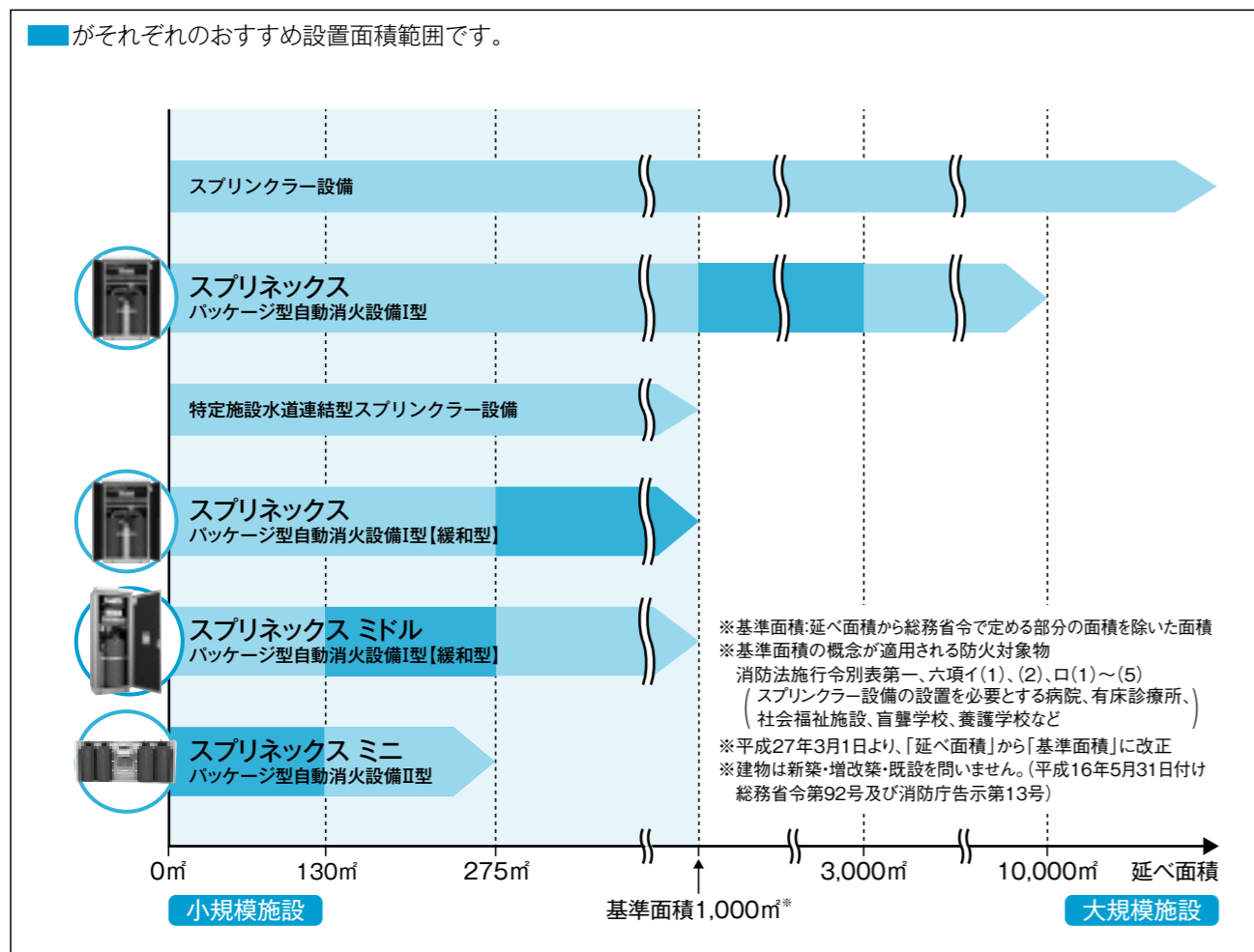
- 1 放射による二次災害が少なく安心**
スプリネックスは大量の水は使わず、消火薬剤を少量(216L^{*})使用するだけです。そのため、薬剤放射による二次災害の心配が少なく、安心です。
*スプリネックス ミドル・スプリネックス ミニは内容が異なります。
- 2 消火用貯水槽がいない省スペース設計**
大規模な消火用貯水槽を設置する必要がなく、配管径も34mmとスリム。施設の状態に左右されない省スペースを実現しました。
- 3 設置工事・維持管理の手間がなく簡単**
天井全体の撤去など、大掛かりな設置工事の必要がなく、天井に点検口さえあれば一部屋約2時間で設置可能。維持管理も簡単なボタン操作で行えます。
※感知器の維持管理は別途必要。

■スプリンクラー設備や自動消火設備の種類

スプリンクラー設備や自動消火設備については、施設の面積に応じて設置できるものが規定されています。

■設置面積イメージ

■がそれぞれのおすすめ設置面積範囲です。



※設置につきましては、各所轄消防にお問い合わせください。

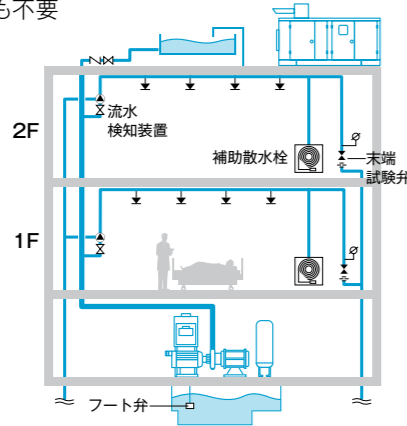
■スプリネックスとスプリンクラー設備の比較

<h3>消火性能</h3> <p>スプリネックス 水の約4倍の消火性能。冷却効果、浸透性、再燃防止効果も優れる。</p> <p>スプリンクラー 大量の水槽の水で抑制。放水時間は20分以上。</p>	<h3>安全性</h3> <p>スプリネックス 消火薬剤は人体にも安心の中性タイプ。経年変化も極めて少ない。</p> <p>スプリンクラー 水は無害ではあるが、経年変化により赤さびや腐敗の可能性あり。</p>
<h3>スピード</h3> <p>スプリネックス 火災の感知も消火もスピーディ。初期火災のうちに消火可能。</p> <p>スプリンクラー 加熱により開放・放水する。放水開始にやや時間が必要。</p>	<h3>信頼性</h3> <p>スプリネックス 2種類の感知器が火災を感知。誤放射の心配も少ない。</p> <p>スプリンクラー 誤放射の発生率は低めだが、放水までやや時間がかかる。</p>
<h3>設置条件の柔軟性</h3> <p>スプリネックス 地震に強く、場所や地域を選ばない。配管内は空の状態なので液漏れや凍結の心配も不要。</p> <p>スプリンクラー 配管内が常に水で充たされているため、寒冷地においては凍結防止の処置が必要。ヘッド破損と地震時の心配あり。</p>	<h3>維持管理の簡単さ</h3> <p>スプリネックス コンパクトな設備なのでシステムの維持管理が簡単。</p> <p>スプリンクラー 水槽、ポンプユニット、自家発電設備など多岐に渡る設備の法定点検が必要。</p>

■設置場所と構成

スプリネックス

- パッケージ化されているので省スペース
- 屋上への設置も可能
- スペースが狭い場所や対象範囲が広い場所では、ユニットを分割して設置が可能
- フロアごとに設置する必要はなし
- 貯水槽やポンプユニット、自家発電設備などの大規模設備も不要

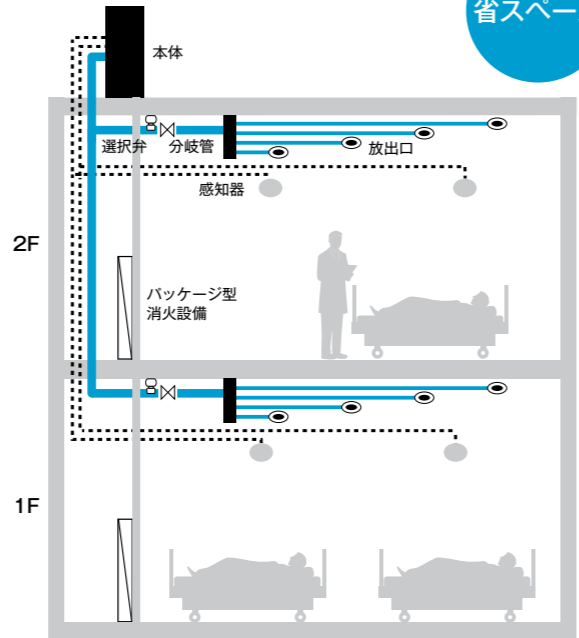


スプリンクラー

階下や階上に、貯水槽やポンプユニット、自家発電設備などの大規模設備が必要。

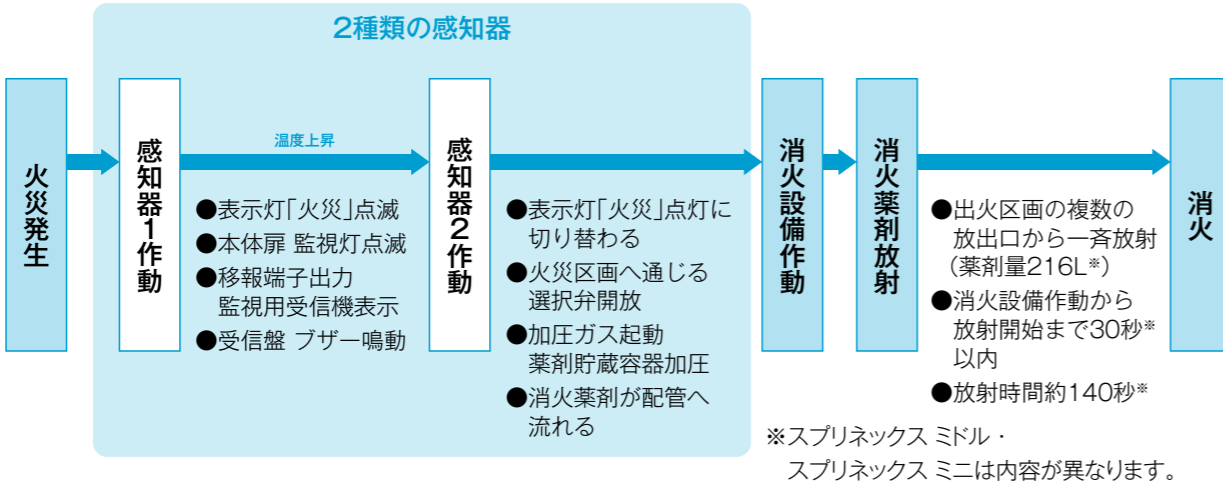
スプリンクラー設置例

省スペース



スプリネックス設置例

■動作フロー図



パッケージ型自動消火設備I型／パッケージ型自動消火設備I型【緩和型】

スプリネックス



FSSM500IV型受信盤別置型



FSSM500IV型受信盤一体型

FSSM500IV型受信盤別置型

認定番号	PGA-006号
種別	パッケージ型自動消火設備I型
防護面積	21㎡(1系統当り)
消火薬剤	種別 第三種浸潤剤等入り水(品評剤第27~1号) 対応品番 WP
薬剤容量	216L
使用温度範囲	0℃~+40℃
放射時間	約140秒
接続銅管	放出口4個 φ12mm(最長6m) 放出口9個 φ10mm(最長8m)
感知器(AND回路)	検出方式の異なる2つの感知器(国家検定合格品)
格納箱サイズ	屋内型(mm) H1,350×W1,050×D450 屋外型(mm) H1,454×W1,087×D560
総質量	屋内型 約480kg 屋外型 約540kg
受信盤ユニット	50・125・175系統
電源	AC100V 2A(非常電源内蔵)

FSSM500IV型受信盤一体型

認定番号	PGA-006号
種別	パッケージ型自動消火設備I型
防護面積	21㎡(1系統当り)
消火薬剤	種別 第三種浸潤剤等入り水(品評剤第27~1号) 対応品番 WP
薬剤容量	216L
使用温度範囲	0℃~+40℃
放射時間	約140秒
接続銅管	放出口4個 φ12mm(最長6m) 放出口9個 φ10mm(最長8m)
感知器(AND回路)	検出方式の異なる2つの感知器(国家検定合格品)
格納箱サイズ	屋内型(mm) H1,800×W1,050×D450 屋外型(mm) H1,910×W1,087×D560
総質量	約540kg 約610kg
受信盤ユニット	50系統付
電源	AC100V 2A(非常電源内蔵)

スプリネックス ミドル

多くの設置実績を誇るスプリネックスを小型化。小規模施設で高い効果を発揮。1台で390㎡までの範囲をカバーできる自動消火設備です。130~275㎡の小規模福祉施設への設置がおすすめです。



FSSM013M

認定番号	PGA-014号
種別	パッケージ型自動消火設備I型
防護面積	13㎡(1系統当り)
消火薬剤	種別 第三種浸潤剤等入り水(品評剤第28~1号) 対応品番 WPD
薬剤容量	108L
使用温度範囲	0℃~+40℃
放射時間	約60秒
接続銅管	放出口4個 φ12mm(最長6m) 放出口9個 φ10mm(最長8m)
感知器(AND回路)	検出方式の異なる2つの感知器(国家検定合格品)
格納箱サイズ(mm)	H2,000×W720×D560
総質量	約370kg
受信盤ユニット	30系統付
電源	AC100V 2A(非常電源内蔵)

ステンレス鋼管用プレス式継手「SUS プレス」も選択可能に。

スプリネックス ミドルは、施工が簡単で安全性に優れ、リサイクルも容易に行えるステンレス鋼管用プレス式継手「SUS プレス」に対応しています。

1 施工が簡単で工期も短い

専門締付け金具による施工で簡単に設置が可能。薄肉ステンレス鋼管や「SUS プレス」は軽量で作業負担が軽く、その分工期の短縮が図れます。

2 安全・衛生的

ねじ切りやロウ付けの必要がなく、また火気を使用しないので安全かつ衛生的に配管作業が行えます。また配管のリフォームにも適しています。

3 リサイクルに適する

薄肉ステンレス鋼管および「SUS プレス」からなる配管系は、単一素材でできているので、リサイクルが容易です。

パッケージ型自動消火設備Ⅱ型

スプリネックス ミニ

従来の特定施設水道連結型スプリンクラーの問題点を解消! 火災を早期に感知し、瞬時に自動で消火を行うことで、初期火災に大きな威力を発揮します。しかも従来の特定施設水道連結型スプリンクラーと比べ、設置施設の負担を減らします。

■スプリネックス ミニの特長

1 素早く感知・消火

2種類の感知器が火災を感知し、消火もスピーディ。初期火災のうちに消火可能。

2 水の4倍の消火性能

水の4倍の消火性能を持つ消火薬剤により消火。冷却効果、浸透性、再燃防止効果も優れる。

3 断水・停電・凍結に強い

本体内に消火薬剤を貯蔵しているので、断水時も安心。リチウム電池式なので停電時にも消火可能。

4 省スペース、簡単工事

コンパクト設計なうえ、複雑な配管工事が不要。点検や取り外しが簡単。

5 消火後の水損が軽微

中性の消火薬剤を使用するため、身体に優しい。また、放射する薬剤量は最大18L(標準タイプの場合)で、消火後の水損も軽微。



設置イメージ

■施設の建築条件に合わせて、選べる機種と設置パターン

大掛かりな配管工事や専用電源工事を必要としないスプリネックス ミニは、導入しやすくメンテナンスが簡単です。

また、施設の状況や壁の材質に合わせて、4機種から選択できます。

そのため、普段の生活や建物に、負担をかけないスムーズな設置が実現できます。

標準タイプ 準不燃以上の壁材を内装に使用

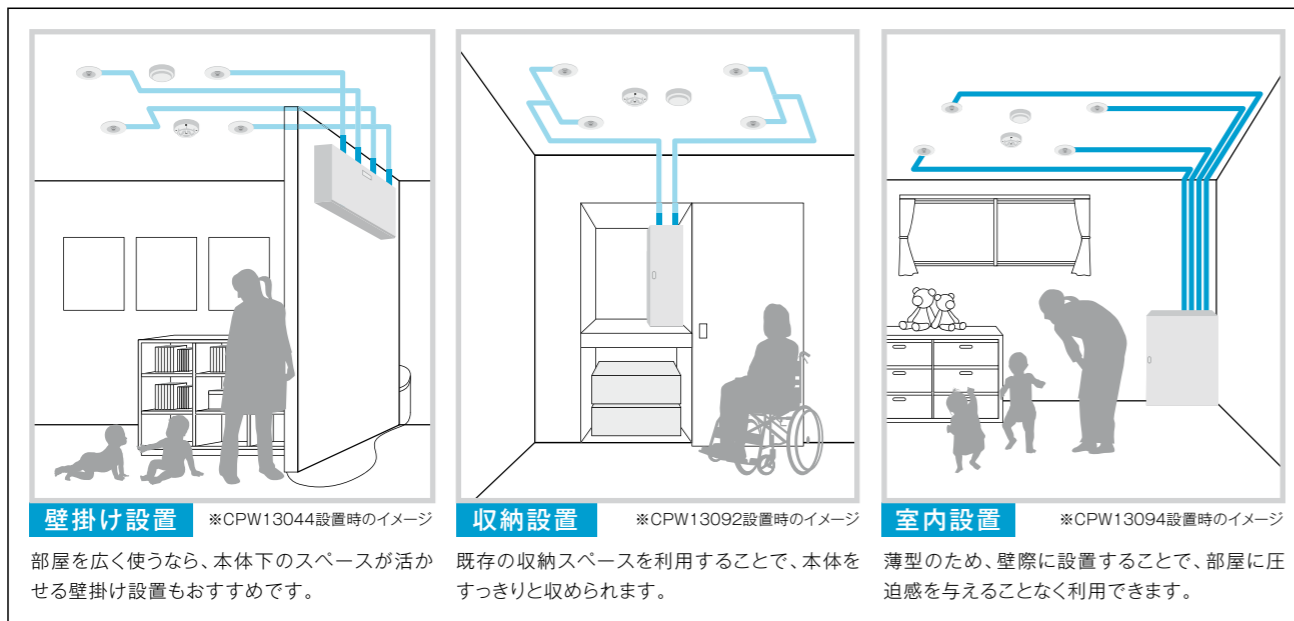
標準タイプ

[例]・コンクリート・レンガ・陶磁器質タイル・石綿スレート
・フレキシブルボード・金属板・硝子・モルタル・しっくい・石・ロックウール
・グラスウール・ガラス繊維混入セメント板(厚さ3mm以上)
・繊維混入珪酸カルシウム板(厚さ5mm以上)・石膏ボード(厚さ9mm以上)

36Lタイプ

36Lタイプ 準不燃未満の壁材(木質材料等)のみを内装に使用

■配管+設置パターン例



壁掛け設置 ※CPW13044設置時のイメージ

部屋を広く使うなら、本体下のスペースが活かせる壁掛け設置もおすすです。

収納設置 ※CPW13092設置時のイメージ

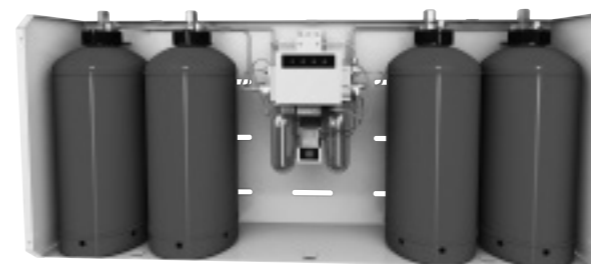
既存の収納スペースを利用することで、本体をすっきりと収められます。

室内設置 ※CPW13094設置時のイメージ

薄型のため、壁際に設置することで、部屋に圧迫感を与えることなく利用できます。

パッケージ型自動消火設備Ⅱ型

標準タイプ



おすすめ設置

収納設置

壁掛け設置

CPW13044

認定番号	PGA-001号
種別	パッケージ型自動消火設備Ⅱ型
防護面積	13㎡(8畳間相当)
消火薬剤	第三種浸潤剤等入り水(品評第13~2号)
薬剤容量	16L(4L×4本)
使用温度範囲	0℃~+40℃
放射時間	約18秒(於20℃)
接続銅管	φ10mm(最長10m)
感知器	検出方式の異なる2つの感知器(国家検定合格品)
格納箱サイズ(mm)	H400×W900×D180
総質量	約43kg

標準タイプ



おすすめ設置

収納設置

室内設置

CPW13092

認定番号	PGA-002号
種別	パッケージ型自動消火設備Ⅱ型
防護面積	13㎡(8畳間相当)
消火薬剤	第三種浸潤剤等入り水(品評第13~2号)
薬剤容量	18L(9L×2本)
使用温度範囲	0℃~+40℃
放射時間	約28秒(於20℃)
接続銅管	φ10mm(最長10m)
感知器	検出方式の異なる2つの感知器(国家検定合格品)
格納箱サイズ(mm)	H830×W380×D205
総質量	約44kg

36Lタイプ



おすすめ設置

収納設置

室内設置

CPW13094

認定番号	PGA-009号
種別	パッケージ型自動消火設備Ⅱ型
防護面積	13㎡(8畳間相当)
消火薬剤	第三種浸潤剤等入り水(品評第27~1号)
薬剤容量	36L(9L×4本)
使用温度範囲	0℃~+40℃
放射時間	約28秒(於20℃)
接続銅管	φ12mm(最長10m)
感知器	検出方式の異なる2つの感知器(国家検定合格品)
格納箱サイズ(mm)	H830×W734×D195
総質量	約87kg

導入事例 消火の現場が、スプリネックスの威力を実証する。

作動のスピード、消火後の素早い復旧が消火事例により証明されています。

■消火例1

平成6年3月、北海道A病院の病棟廊下に放置してあった車椅子の毛布から出火、火は一瞬のうちに天井近くまで達したが、すぐに感知器が作動し、スプリネックス本体が作動、瞬時に消火しました。原因はタバコの不始末、被害は車椅子1台と壁及び廊下が多量濡れた程度で、あと数分消火が遅れたら壁から天井へと延焼し、煙の充満で大混乱となるどころでした。当日、入院患者さんも動揺することなく、業務も支障なく平常通り行われました。



病院関係者の話

一瞬のうちに消火したのは驚いた。周囲に延焼する前に消し止めたこと、薬剤の後始末にウエスやモップで拭き取る程度で後かたづけにも時間が掛からず、業務に支障なかった。大事に至らず本当に良かった。

■消火例2

平成8年9月、千葉県B病院事務所内のカルテ整理棚から出火、当日は病院が休みで火災報知器に気がついた当直の医院長が駆けつけたときには、既にスプリネックスが作動し、火は完全に鎮火していました。原因は放火によるものとみられていますが、感知が早く、素早く消火したため損害はカルテ整理棚及びカルテの一部焼失とコンピューターに薬剤がかかっただけで軽微で済みまし。又、水損も少なく後始末も簡単に済み翌朝からの業務も平常通り行われました。



病院関係者の話

病院はカルテが財産で、これを失うことは病院が倒産するに等しく、もしスプリンクラーを設置していたら、焼失を免れたとしても水損で甚大な被害を被ったことが想像でき、スプリネックスを設置したことは正解であったと思う。

昭和63年に設置開始以降、平成6年から現在に至るまでに21件の出火に依る作動事例が報告されていますが、全てに於いて消火をいたしております。早期に消火する事により人的被害はゼロです。建物に対する損傷も軽微にとどまっております。

ますます多用途に展開が拡大。

下記のような設置実績を誇る「スプリネックス」は、スプリンクラー設備を設置しなければならない防火対象物に対し「総務省令第92号及び消防庁告示13号」を適用して設置するケースがさらに増加。これまで設置実績は、社会福祉施設、旅館、ホテル、ペンションから、スーパー、各種学校、研修所、図書館、飲食店、多用途テナントビル、さらに神社や文化財まで幅広く、今後はさらに多用途の展開が見込めます。

スプリネックス設置実績

設置年月	病院	社会福祉施設	ストアー	共同住宅	一般	合計
H29.3.迄	917	1,183	115	902	161	3,278件

保守点検について

- モリタ宮田のメンテナンス 96~97
- 一般的な点検の仕方 98
- 交換を推奨する目安 99
- 容器弁の安全性に関する点検 100
- 防災備蓄品 101
- 消火器の法令改正 102~103

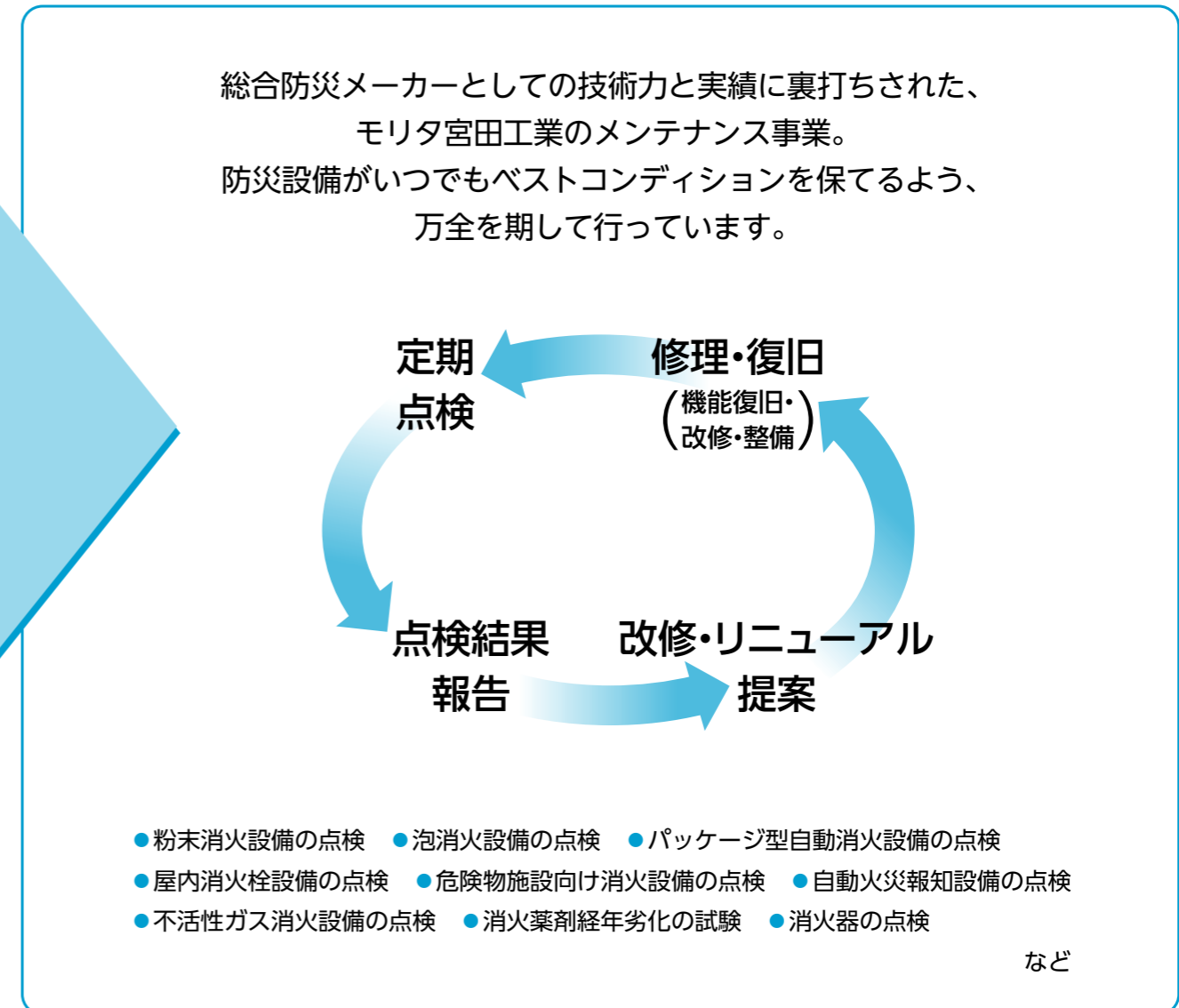
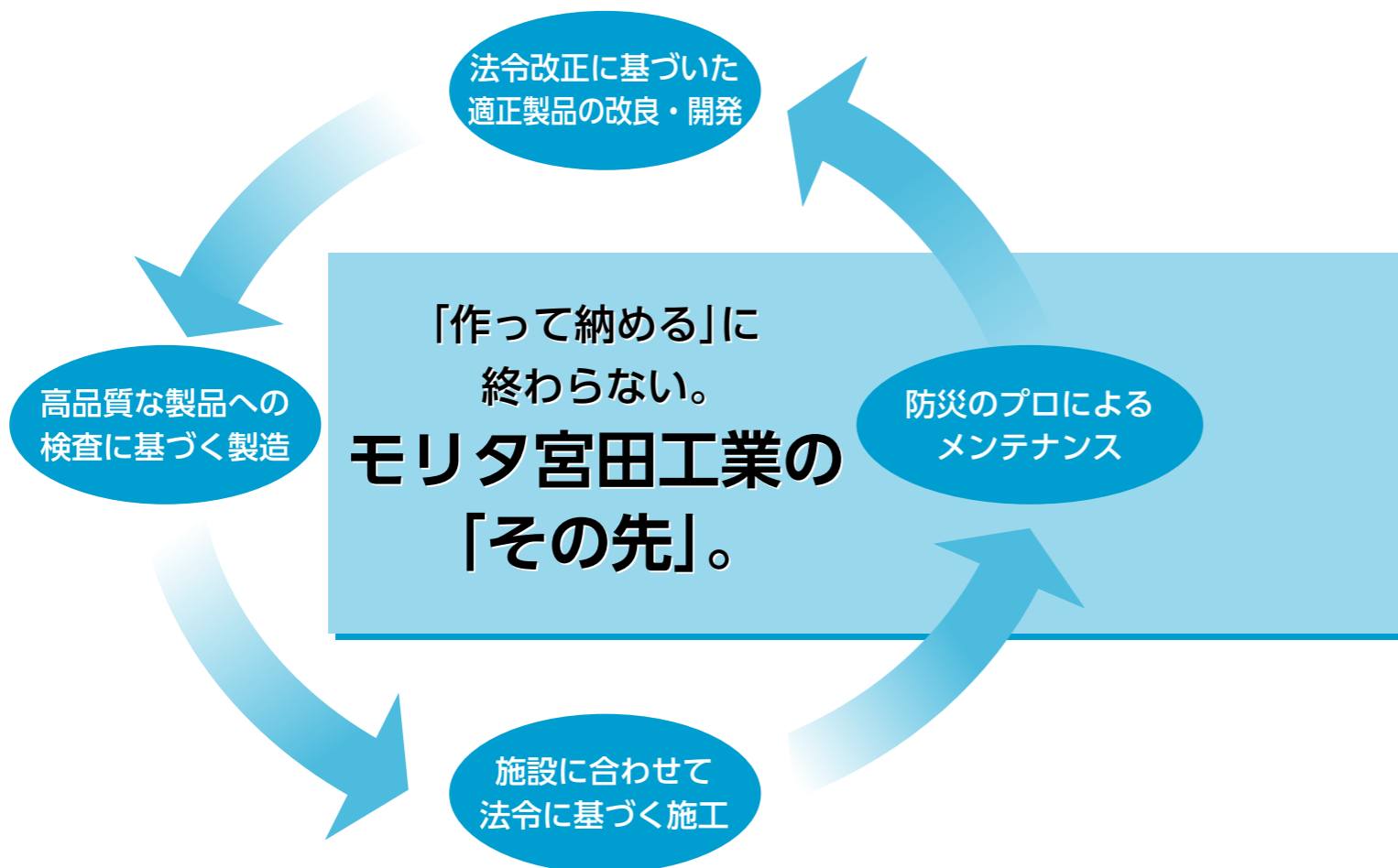
いつも安全、いつでも安心。

「万一」に備えつつ、 「万全」をお約束するために。

いざというとき、防災システムや防災設備の性能を確実に発揮させるためには、定期的なメンテナンスが欠かせません。そのためモリタ宮田工業では、メーカー視点から法令に基づく点検・報告といった保守業務を高い信頼性のある体制で実施しています。

また、お客様には法令改正・新製品の情報提供のほか、消火設備実験・防災情報セミナーといった、防災への総合的な備えを深める上での付加価値もご提供し、お客様との関係をより強固にしていきます。

日頃から安心していただける、あるいは万一の場合にも安心できる。そんな暮らしを、モリタ宮田工業はサポートします。



万一に備えるための防災設備も、永久に使えるものではありません。施工したままの状態ですらまったく手入れをせず、しかも長く使っていると、いざというときに性能を発揮しないという不備も発生します。

いざというとき使えない。

防災設備には、そんな事態は決して許されません。

不備を未然に防ぐことも、総合防災メーカーとしての大切なつとめです。モリタ宮田工業は、「いつも安全、いつでも安心」を実現します。

- 粉末消火設備の点検 ● 泡消火設備の点検 ● パッケージ型自動消火設備の点検
 - 屋内消火栓設備の点検 ● 危険物施設向け消火設備の点検 ● 自動火災報知設備の点検
 - 不活性ガス消火設備の点検 ● 消火薬剤経年劣化の試験 ● 消火器の点検
- など

防災への備えを深めるサービス

改修・リニューアル工事

改修・リニューアル工事をご相談に応じています。メーカーならではの現場調査・プランのご提案・お見積りなどを行います。

消火設備実験・防災情報セミナー

メンテナンスご契約者様にご利用いただける研修センター(創智道場)では、防災知識の習得や消火活動の体験も可能です。防災設備へのより一層の備えに、ぜひご活用ください。

一般的な点検の仕方

消防用設備等・特殊消防用設備等の点検・報告

点検から報告まで

1.点検の内容と期間

- 消防用設備等の種類に応じて、次のように定められています。
機器点検▶6か月に1回
総合点検▶1年に1回

2.点検実施者

- 防火対象物の用途や規模により、点検実施者が次のように定められています。

消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を行わなければならない防火対象物

- 延べ面積1,000㎡以上の特定防火対象物
 デパート、ホテル、病院、飲食店、地下街など
- 延べ面積1,000㎡以上の非特定防火対象物で
 消防長又は消防署長が指定したもの
 工場、事務所、倉庫、共同住宅、学校など
- 屋内階段(避難経路)が1つの特定防火対象物

上記以外の防火対象物

防火管理者などの関係者が行うこともできますが、確実な点検を行うために消防設備士又は消防設備点検資格者に行わせることが望まれます。
 (くわしくはP122へ)

3.改修・整備

- 不良個所があった場合は、すみやかに改修や整備をしなければなりません(改修や整備は、消防設備士でなければなりません)。

●機器点検とは

消防用設備等の機器の適正な設置、損傷等の有無、そのほか主として外観から判断できる事項及び機器の機能について簡易な操作により判別できる事項を消防用設備等の種類等に応じ、告示に定める基準に従い確認することです。

4.点検済票の貼付

- 法令に基づく適正な点検が行われた証として、点検済票が貼付されます。
- 点検済票は、各都道府県消防設備協会に登録した点検実施者(表示登録会員)が貼付します。

5.点検票の確認

- 点検結果が点検票に正確に記録されているかを関係者が確認します。

6.点検結果の報告

- 関係者は点検結果を、定められた期間ごとに、消防長又は消防署長に報告しなければなりません(消防本部のない場合は市町村長に報告します)。
- 報告期間は、防火対象物の用途などに応じて定められています(点検の期間と報告の期間は異なります)。
特定防火対象物▶1年に1回
非特定防火対象物▶3年に1回

※消防長又は消防署長が適当と認めた場合は、点検票に代えて、点検結果報告書に点検結果総括表及び点検者一覧表を添付すればよいこととなっています。(くわしくはP121へ)

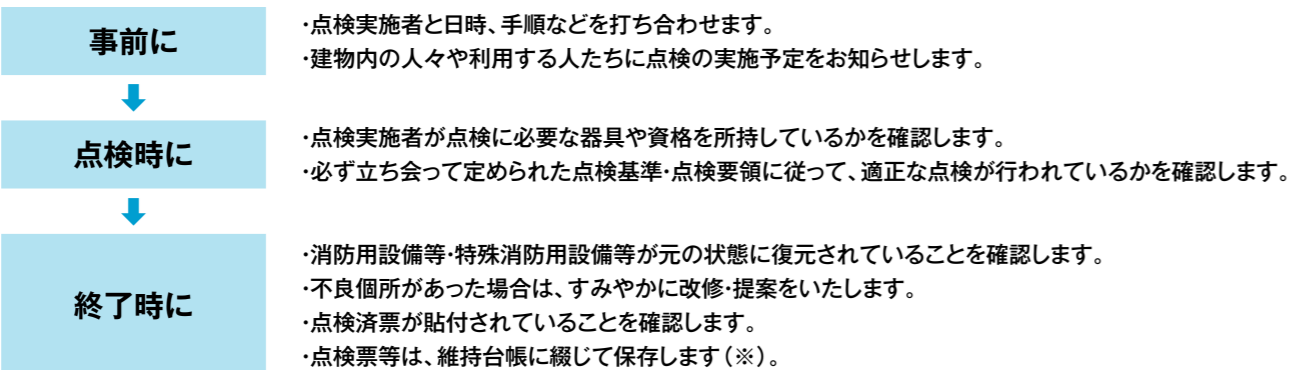
点検報告義務違反

- 点検結果の報告をせず、又は虚偽の報告をした者は30万円以下の罰金又は拘留
- その法人に対しても上記の罰金
 (消防法第四十四条第十一号、四十五条第三号)

●総合点検とは

消防用設備等の全部もしくは、一部を作動させ、または当該消防用設備等を使用することにより、当該消防用設備等の総合的な機能を消防用設備等の種類等に応じ、告示で定める基準に従い確認することです。

点検の手順



(※) 消防長又は消防署長が適当と認めた場合、1年を経過したもの(原則は3年)については、点検票に代えて、点検結果総括表、点検者一覧表及び経過一覧表を保存するだけでよいことになっています。

交換を推奨する目安

一般社団法人 日本消防装置工業会

	機器名	期間	注記	機器名	期間	注記		
水泡系消防設備	閉鎖型スプリンクラーヘッド	18~20年	※サ	一斉開放弁	17~20年	※オ		
	感知用ヘッド	8~10年	※サ	流水検知装置	湿式	18~20年	※オ	
	泡消火薬剤	たん白	8~10年		※サ	乾式	17~20年	※オ
		水成膜	8~10年		※サ	予作動式	17~20年	※オ
		合成界面活性剤	13~15年	※サ	ポンプ	18~20年	※オ	
	送水口	18~20年	※オ	ポンプ制御盤	18~20年			
	消火栓開閉弁	18~20年	※オ	ジョッキポンプ(補助加圧装置)	18~20年	※オ		
	泡消火薬剤貯蔵槽	18~20年	※オ	コンプレッサー	17~20年			
	フォームヘッド	17~20年		炭素鋼鋼管(白)	20~25年			
	ガス系消防設備	不活性ガス貯蔵容器、容器弁	18~20年	※容	配管安全装置	18~20年		
ハロゲン化物貯蔵容器、容器弁		18~20年	※容	閉止弁	18~20年	※オ		
容器弁開放装置		電気式	18~20年		手動起動装置		13~15年	
		ガス式	18~20年			銅管	13~15年	
放出弁開放装置(粉末)		電気式	18~20年		連結管	フレキ	18~20年	
		ガス式	18~20年			ゴム	8~10年	
圧力計		8~10年		音声警報装置	テープ式	13~15年		
粉末貯蔵容器、容器弁、放出弁		18~20年			電子式	13~15年		
		加圧式	18~20年		放出表示灯	18~20年		
定圧作動装置(粉末)		18~20年		制御盤	リレー式	17~20年		
圧力調整器(粉末)		17~20年	※オ		電子式	13~15年		
粉末消火薬剤		8~10年	※サ	蓄電池	鉛	4~5年		
加圧用ガス容器、容器弁		18~20年	※容		鉛シール	2~3年		
起動用ガス容器、容器弁		18~20年	※容		ニッカド	4~5年		
					アルカリ	10~12年		
起動用ガス容器弁開放装置		電気式	18~20年		蓄電池設備充電部		13~15年	
		ガス式	18~20年			噴射ヘッド	18~20年	
選択弁		18~20年	※オ		移動式(粉末・ガス)消防設備		16~20年	
選択弁開放装置	電気式	18~20年	※オ	炭素鋼鋼管(白)			20~25年	
	ガス式	18~20年	※オ					

【上記期間の基点は設置後の年数とする。】

注記※オ:状況によってオーバーホールを伴います。オーバーホールの時期は設置後おおそ10年毎を目安にしますが、その期間および方法等については各メーカーにお問い合わせください。
 ※サ:状況によってサンプリング調査を伴います。
 ※容:高圧ガス保安法に基づく容器再検査に合格すれば、容器は継続使用も可能です。

自動火災報知設備 設置義務

消防法令が改正され、旅館等には『自動火災報知設備』の設置が義務となりました。従来は、300㎡以上の旅館等に設置することになっていましたが、改正によりすべての旅館等に設置することとなりました。既に営業されている旅館等は、平成30年3月末までに設置する必要があります。

設置の期限 既に営業されている旅館等は平成30年3月末までに設置してください。

	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)
新しく建築された旅館等	★ 4月1日施行			
既に営業されている旅館等	★ 平成30年3月末			
	この期間内に設置してください。			

容器弁の安全性に関する点検

容器弁及び安全装置は経年劣化や腐食により圧力漏れや誤放射の危険性がありますが、従来の点検方法では容器弁の経年劣化が把握できないため、誤放射や誤作動を防止するために安全性という点検項目が追加されました。

点検対象となる容器弁が使用されている消火設備

● 消火薬剤貯蔵容器 ● 加圧用ガス容器 ● 起動用ガス容器 ● クリーニング用ガス容器

● 不活性ガス消火設備 ● ハロゲン化物消火設備 ● 粉末消火設備 ● 移動式粉末消火設備 ● パッケージ型消火設備 ● パッケージ型自動消火設備

“容器弁安全性点検”の既存設備に関する経過措置

二酸化炭素を消火剤とするもの

	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)
1977年(昭和52年)3/31以前に設置されたもの	2016年3/31までに点検終了		
1977年(昭和52年)4/1～1993年(平成5年)3/31の期間に設置されたもの	2018年3/31までに点検終了		
1993年(平成5年)4/1以降に設置されたもの	設置後25年を経過する日までに点検終了		

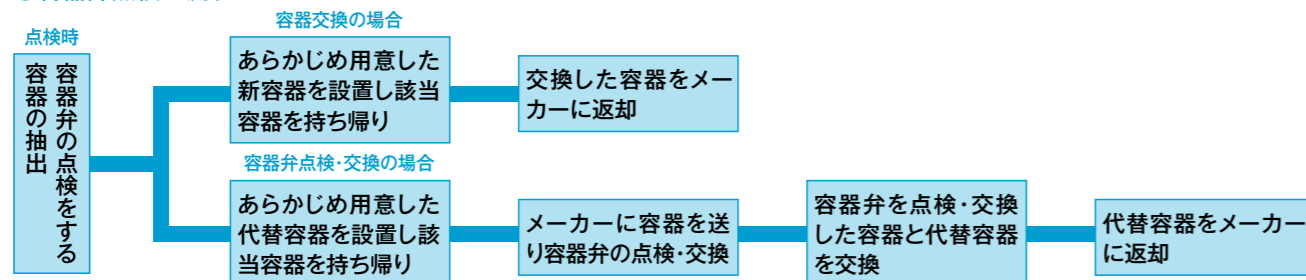
ハロゲン化物等を消火剤とするもの(上記以外)

	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)
1988年(昭和63年)3/31以前に設置されたもの	2018年3/31までに点検終了	
1988年(昭和63年)4/1以降に設置されたもの	設置後30年を経過する日までに点検終了	

容器弁耐圧試験実施の重要性

ガス容器消火設備等の貯蔵容器に用いられる容器弁は経年劣化に伴い品質が低下し、噴出事故の発生や圧力低下に伴い火災時に正常な消火性能を発揮できなくなる可能性があります。

● 容器弁点検の流れ



点検項目の実施内容は、新しい容器弁を検査するのと同様な点検内容となっています。点検後も長く使用することを考えると、容器弁の安全性確保のために、点検ではなく新しい容器弁に交換することをおすすめいたします。

防災備蓄品

マンション・住宅からオフィス、商業施設まで、各施設の規模や人数、用途に応じ防災備蓄品をご提案いたします。

● 防災備蓄の必要

一斉帰宅を抑制された帰宅困難者が一定期間過ごせるよう、最低でも3日分の水・食料・その他必要物資を備蓄しておきましょう。備蓄方法も変化しており、一カ所保管だけではなく分散保管や、事前に個人に配布する方法もあります。

● 共助の推進

企業では来社中の顧客や取引先の方、災害発生時に事業所内にいなかった帰宅困難者のために、10%程度余分に防災用品を備蓄する取組みも必要です。事業所を利用する方の安全を確保するため、災害発生直後の施設内での待機方法や安全な場所への誘導手順についてあらかじめ検討しておきましょう。

防災備蓄には水や食料のほかにも生活面で必要性の高い物資があります。

また、企業の事業内容などにより備蓄の内容は異なりますが、一例として100人分×3日間の備蓄プランをご参照ください。



100人分×3日間 防災用品備蓄リスト(参考)

品目	数量	単価(円)	金額(円)
5年保存水	900L		
2L*	300本	300	90,000
500ml**	600本	160	96,000
アルファ化米 五目ごはん	300袋	340	102,000
アルファ化米 わかめごはん	300袋	320	96,000
カンパン 60食入り	5箱	9,600	48,000
災害用難燃毛布(アルミ真空パック入)	100枚	5,500	550,000
蓄便袋、便凝固剤セット(100枚入)	15セット	17,600	264,000
災害用多人数救急箱(約50人用)	2セット	75,000	150,000
折り畳みヘルメット	100個	4,600	460,000
手廻充電式ライトラジオ	20個	8,000	160,000
ハンド型防水メガホン	4個	14,800	59,200
LED強カライト(乾電池付属)	20台	4,800	96,000
カセットガス発電機	4台	145,000	580,000
カセットガス(3本組)	96セット	1,150	110,400
防水型 コードリール	4台	15,200	60,800
レスキューツールキット(台車付)	2セット	98,000	196,000
合計		400,370	3,118,400

*1日あたりの保存水3L(2L×1本+500ml×2本)にて算出

2017年10月現在

消火器の法令改正

2011年の「消防法」改正に伴い、製品の規格が変更となりました。旧規格のものは型式失効となり、表示ラベルや点検要領なども変更されました。

1 旧規格の消火器は2021年末で型式失効 特例期間満了となります

新規格への変更に伴い、旧規格の消火器は型式失効となりました。特例として、型式失効による新規格消火器への移行猶予期間は法改正後11年間、2021年12月31日までとなっています。法令により、消火器設置義務のある防火対象物では、この期間内に新規格消火器に交換する必要があります。



2 表示ラベルがよりわかりやすい内容になりました

新規格ラベルの見方は下記の通りです。

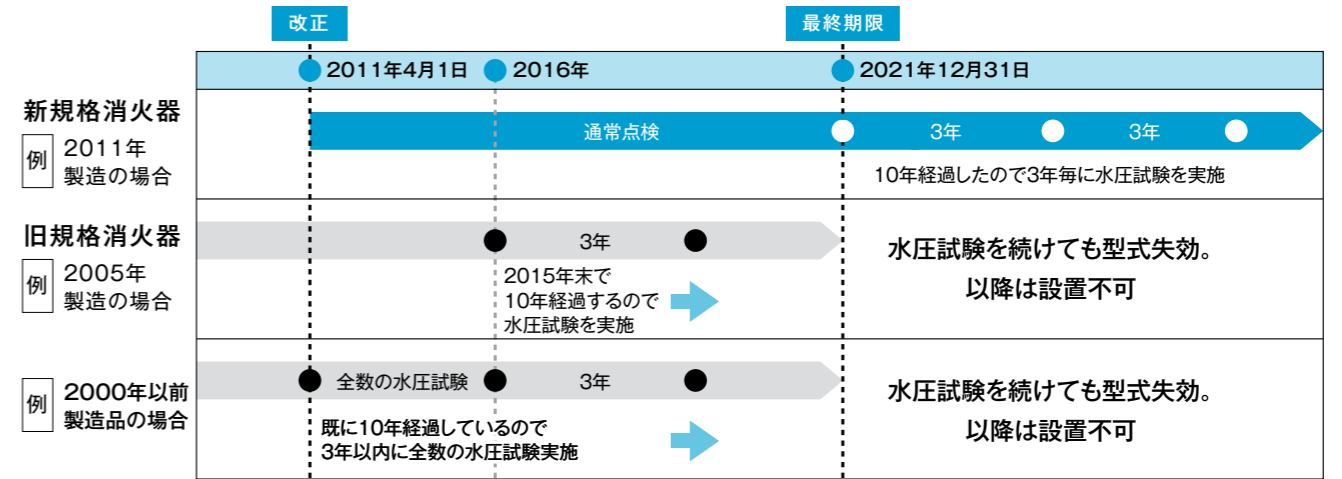


- ### 4つの特長
- 住宅用もしくは業務用の区別
●蓄圧式もしくは加圧式の区別
 - 適応する火災の絵表示
(国際規格に準じたものを図示)
 - 使用時の安全な取り扱いに関する事項
●点検に関する事項など
●維持管理上の適切な設置場所に関する事項
 - 使用期限の表記
標準的な使用条件の下で使用した場合に、安全上支障なく使用できるように設計上設定された使用期限
業務用:10年
住宅用:5年

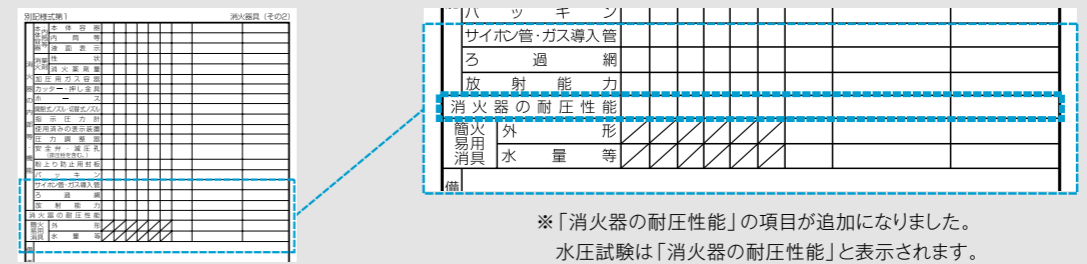
3 「耐圧性能点検」(水圧試験)が義務付けられました

製造年から10年経過した消火器、または外観点検において本体容器に腐食などが認められたものは、水圧試験が必要となります。水圧試験実施の時期は下記表をご確認ください。

※二酸化炭素消火器及びハロゲン化物消火器は除く。

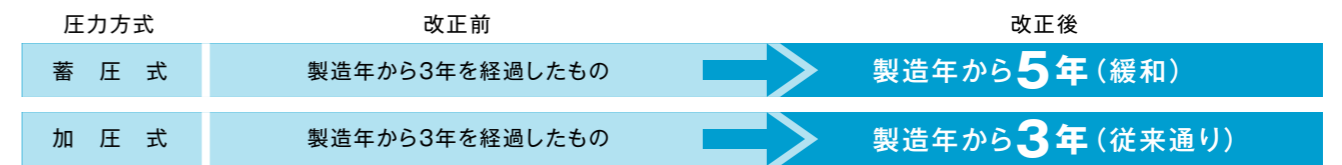


消火器具点検票



4 「内部および機能点検」の対象が変わりました

「消火器の内部および機能点検」は、従来、製造年から3年を経過したのに対し実施していましたが、蓄圧式消火器については製造年から5年を経過したものに変わりました。



※3年または5年を経過していない場合であっても、消火器の外形の点検において安全栓等に異常が認められた場合は、消火器の内部及び機能の点検が必要です。

※二酸化炭素消火器及びハロゲン化物消火器は除く。

蓄圧式粉末ABC消火器

アルテシモ

幅広い火災に適応する業務用スタンダード。軽く、操作性の高いアルミ製

Table with columns MEA4, MEA6, MEA10B, MEA10D, MEA20. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



MEA10B

水(浸潤剤等入り)／強化液(中性)消火器

クリーンミスト

純水ベースの薬剤でクリーンに消火

WS3

Table with columns WS3. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



WS3

セーフミスト

お酢のチカラで消火する身体に優しい消火器

VS3

VF3

Table with columns VS3, VF3. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



VS3

強化液／強化液(中性)消火器

ハイパーミスト

強化液 冷却効果と負触媒効果で優れた消火力を発揮

LF3

LF8

Table with columns LF3, LF8. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



LF3

ハイパーミストN

強化液(中性) 粉末ABC消火器との併用で効果的

NF2

NF3

NF6

Table with columns NF2, NF3, NF6. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



NF3

※表示価格は全てリサイクルシール代別途となります。 ※受注 は発注を受けてから生産する受注生産品です。

機械泡(水成膜)／二酸化炭素消火器

ハイパーフォーム

石油(非水溶性・水溶性)火災に対して効果的に威力を発揮

FF3

FF6

FF20

FFC40

Table with columns FF3, FF6, FF20, FFC40. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



FF3

二酸化炭素消火器

ガスによる消火で使用後もクリーン

MCF5

MCF7

MCF10

MCF15

Table with columns MCF5, MCF7, MCF10, MCF15. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



MCF5

※50型(MCF50)もご用意ございます。

蓄圧式粉末ABC消火器

ハイパークイーン

EF50

Table with columns EF50. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.

加圧式粉末ABC／BC消火器

ハイパーキング(ABC)

高い放射圧で一気に消火

EFC10

EFC20D

EFC50

EFC100

EFC200

Table with columns EFC10, EFC20D, EFC50, EFC100, EFC200. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



EFC20D

ハイパーキング(BC)

油火災に強く危険物施設での使用に対応

KFC20

KFC50

KFC100

KFC200

Table with columns KFC20, KFC50, KFC100, KFC200. Rows include: 本体希望小売価格(税抜), 型式番号, 消火薬剤, 能力単位, 使用温度範囲, 総質量, 全高×全幅×胴径(約/mm), 放射時間, 放射距離, 特長, リサイクルシール.



KFC20

消火器

■特殊散布器

マイテックスシリーズ

通常の消火器では困難な
金属火災に対応

	SMM20A メタレックス	CMM100W2 メタレックス
本体希望小売価格 (税抜)	33,000円	380,000円
薬剤質量	約6.0kg	約30.0kg
適応火災	金属火災	金属火災
使用温度範囲	-30℃～+40℃	-30℃～+40℃
総質量	約10.2kg	約85.0kg
全高×全幅×胴径(約/mm)	660×210×155	1,295×485×290
放射時間	約40秒	約160秒
放射距離	0.6m	約1m
特長	FLAT STOP	STOP 受注
リサイクルシール	A	D



メタレックス (金属火災) 受注

型	本体希望小売価格(税抜)	薬剤質量
CMM50HG	50 165,000円	15kg
CMM200W2	200 700,000円	60kg

シラネックス (シラン火災) 受注

型	本体希望小売価格(税抜)	薬剤質量
SMS20A	20 33,000円	6.5kg
CMS50HG	50 170,000円	24kg
CMS100W2	100 270,000円	48kg
CMS200W2	200 450,000円	90kg

アルキレックス (アルキルアルミニウム火災) 受注

型	本体希望小売価格(税抜)	薬剤質量
SMA20A	20 45,000円	6kg
CMA50HG	50 178,000円	15kg
CMA100W2	100 280,000円	30kg
CMA200W2	200 460,000円	60kg

リチウム (金属リチウム火災) 受注

型	本体希望小売価格(税抜)	薬剤質量
SML20A	20 45,000円	6kg

ジアレス

次亜塩素酸ソーダの
中和・無害化に効果的

HC20ASH

本体希望小売価格 (税抜)	オープン価格
薬剤質量	約6.5kg
使用温度範囲	-20℃～+40℃
総質量	約10.7kg
全高×全幅×胴径(約/mm)	660×210×155
放射時間	約45秒
放射距離	0.6m
特長	FLAT STOP 受注

クロレス

乾式塩素の中和・除害に効果的

SMC20A

CMC100W2

本体希望小売価格 (税抜)	オープン価格	オープン価格
薬剤質量	約4.5kg	約25.0kg
使用温度範囲	-30℃～+40℃	-30℃～+40℃
総質量	約8.5kg	約80kg
全高×全幅×胴径(約/mm)	660×210×155	1,095×485×290
放射時間	約70秒	約300秒
放射距離	4～6m	4～6m
特長	FLAT STOP 受注	STOP 受注

※発売元:株式会社ウォーターテック

※発売元:株式会社ウォーターテック

■消火器関連商品

消火器格納箱

	BF101	BF102
本体希望小売価格 (税抜)	7,000円	11,500円
仕様	10型1本用	10型2本用
高さ×幅×奥行(約/mm)	605×236×165	605×460×165
材質	スチール	スチール

	BF201	BF202
本体希望小売価格 (税抜)	8,000円	13,000円
仕様	20型1本用	20型2本用
高さ×幅×奥行(約/mm)	750×280×210	750×550×210
材質	スチール	スチール



消火器設置台

本体希望小売価格 (税抜)	2,300円
仕様	粉末消火器10型～20型・ 水系消火器3L～6L用
高さ×幅×奥行(約/mm)	720×250×215
材質	ベース:ポリプロピレン、 ポール:アルミニウム、 プレート:ABS樹脂

※別色(グレー)のVT1GYもあります。



消火薬剤

粉末消火薬剤

薬剤の種類	品番	本体希望小売価格(税抜) (1袋)	本体希望小売価格(税抜) (1缶)
ABC粉末	ABC1.2×10	1,900円	19,000円
	ABC1.5×10	2,300円	23,000円
	ABC1.8×8	2,800円	22,400円
	ABC2.0×8	3,100円	24,800円
	ABC3.0×5	4,600円	23,000円
	ABC3.5×4	5,200円	20,800円
	ABC15	-	18,500円
BC(K)	KFC15P	-	26,900円
BC(Na)	NA20P	-	17,600円
メタレックス	MM15P	-	35,000円
アルキレックス	MA15P	-	40,000円
シラネックス	MS15P	-	35,000円
リチウム	ML12P	-	38,000円

泡・強化液・その他消火薬剤

薬剤の種類	品番	本体希望小売価格(税抜)	パッケージ
中性強化液	NF18L	36,000円	18Lキュービティナー入り
強化液	LF18L	17,700円	18Lキュービティナー入り
浸潤剤等入り水	SW21L	15,000円	21.4Lキュービティナー入り
第三種浸潤剤等入り水	WPL20L	24,000円	20Lキュービティナー入り
	WP20L	24,000円	20Lキュービティナー入り
機械泡	FF18L	45,000円	18Lキュービティナー入り
スーパーセルフ用薬剤	FSS18.5L	40,000円	18.5Lキュービティナー入り
スーパーセルフ用薬剤 (寒冷地用)	FF18.5L	48,000円	18.5Lキュービティナー入り
	FF21L	52,000円	21.4Lキュービティナー入り

フォレックス粉末消火薬剤(林野火災用) 受注

品番	FOR15P
本体希望小売価格 (税抜)	15,000円
組成	第2リン酸塩類、硫酸塩類、ホワイトカーボン、増粘剤、着色剤
使用濃度	10～15%(質量比)で使用
見掛比重	0.6以上
粒度	40メッシュ全通
溶解性	100ccの水に対し、39g(於0℃)/42g(於20℃)
消火能力	約15%の水溶液3Lで普通火災A-2の模型を消火

フォレックス溶解機 受注

品番	MFR200	
総質量	約80kg	
外観寸法(約/mm)	H1,000×W880×D455	
ホッパー容量	約50L	
標準溶解能力	溶液流量	約200L/分
	薬剤供給量	約30kg/分
	溶解液濃度	約15質量%
メイン圧力	0.5～1.0MPa	
排水圧力	メイン圧力×0.25MPa	

※表示価格は全てリサイクルシール代別途となります。 ※受注は発注を受けてから生産する受注生産品です。

法令

- 消火設備等の種類 110
- 設置できる消火設備 111
- 消火設備設置基準表(一般防火対象物) .. 112～120
- 消防用設備等の定期点検に関する諸表 .. 121～122
- 消防用設備等の
定期点検に関する法令(抜粋) 123～124
- 消防法危険物の品名と指定数量等 125
- 消火設備設置基準表(危険物施設) 126～129

消火設備等の種類

消火設備および消火活動上必要な施設の種類(令第7条)

消火設備	消火器および簡易消火用具
	屋内消火栓設備
	スプリンクラー設備
	水噴霧消火設備
	泡消火設備
	不活性ガス消火設備
	ハロゲン化物消火設備
	粉末消火設備
	屋外消火栓設備
	動力消防ポンプ設備
消火活動上必要な施設	排煙設備
	連結散水設備
	連結送水管
	非常コンセント設備
	無線通信補助設備

設置できる消火設備

危険物施設に設置する消火設備は、設置対象物により設置できる設備が定められている。危政令第20条では、危政令別表第5に掲げる対象物について、同表においてその消火に適応するものとされる消火設備を設置することとされている。

設置できる消火設備(危政令別表第5)

消火設備の区分	対象物の区分	建築物その他の工作物	電気設備	第一類の危険物		第二類の危険物		第三類の危険物		第四類の危険物	第五類の危険物	第六類の危険物	
				含有するもの	その他の第一類の危険物	鉄粉、金属粉もしくはマグネシウムまたはこれらのいずれかを含有するもの	引火性固体	その他の第二類の危険物	禁水性物品				その他の第三類の危険物
第一種	屋内消火栓設備または屋外消火栓設備	○			○		○	○		○		○	
第二種	スプリンクラー設備	○			○		○	○		○		○	
第三種	水蒸気消火設備または水噴霧消火設備	○	○		○		○	○		○		○	
	泡消火設備	○			○		○	○		○		○	
	不活性ガス消火設備		○				○			○			
	ハロゲン化物消火設備		○				○			○			
粉末消火設備	りん酸塩類等を使用するもの	○	○		○		○	○		○		○	
	炭酸水素塩類等を使用するもの		○	○		○	○		○		○		
	その他のもの			○		○		○					
第四種または第五種	棒状の水を放射する消火器	○			○		○	○		○		○	
	霧状の水を放射する消火器	○	○		○		○	○		○		○	
	棒状の強化液を放射する消火器	○			○		○	○		○		○	
	霧状の強化液を放射する消火器	○	○		○		○	○		○		○	
	泡を放射する消火器	○			○		○	○		○		○	
	二酸化炭素を放射する消火器		○				○			○			
	ハロゲン化物を放射する消火器		○				○			○			
	消火粉末を放射する消火器	りん酸塩類等を使用するもの	○	○		○		○	○		○		○
		炭酸水素塩類等を使用するもの		○	○		○	○		○		○	
		その他のもの			○		○		○				
第五種	水バケツまたは水槽	○			○		○	○		○		○	
	乾燥砂				○	○	○	○	○	○	○	○	
	膨張ひる石または膨張真珠岩				○	○	○	○	○	○	○	○	
備考	1. ○印は、対象物の区分の欄に掲げる建築物その他の工作物、電気設備および第一類から第六類までの危険物に、当該各項に掲げる第一種から第五種までの消火設備がそれぞれ適応するものであることを示す。 2. 消火器は、第四種の消火設備については大型のものをいい、第五種の消火設備については小型のものをいう。 3. りん酸塩類等とは、りん酸塩類、硫酸塩類その他防災性を有する薬剤をいう。 4. 炭酸水素塩類等とは、炭酸水素塩類および炭酸水素塩類と尿素との反応生成物をいう。												

消火設備設置基準表(一般防火対象物)

□部分の施設はスプリンクラー設備の代替としてスプリネックスの設置が法令で認められています。製品詳細はP87~94をご覧ください。

消防用設備等の種類		令第11条			令第12条					令第19条		令第21条					令第25条	令第26条			令第28条の2		令第29条			
		屋内消火栓設備			スプリンクラー設備					屋外消火栓設備		自動火災報知設備					避難器具 (避難階及び11階以上の階を除く)	誘導灯			連結散水設備		連結送水管			
		一般	地階無窓階又は4階以上の床面積	指定可燃物	一般	地階又は無窓階	4階以上10階以下	地階を除く階数が11以上のもの	11階以上の階	指定可燃物	一般	一般	一階段対象物(※1)	地階又は2階以上	地階・無窓階又は3階以上	11階以上の階	その他	避難階及び11階以上の階を除く	避難口	通路	客席	誘導標識	床または延べ面積		延べ面積	階数等
(一)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	500㎡以上 (1000)	100㎡以上 (200)	750倍	6000㎡以上※1※2		1500㎡以上				300㎡以上					300㎡以上の階又は地階で収容人員30人以上下階に(一)~(四)、(九)、(十二)イ、(十三)イ、(十四)(十五)が存する場合10人以上	全部	全部	全部	全部	地階の床面積合計700㎡				
	ロ	公会堂又は集会場	[1500]	[300]	指定可燃物(可燃性液体類に係るものを除く)を政令で定める数量の	6000㎡以上※1	1000㎡以上	全部	全部(省令で定める部分を除く)							2階以上の階(主要構造部を耐火構造とした建築物の2階を除く。)		全部	全部	全部	全部					
(二)	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	700㎡以上 (1400)	150㎡以上 (300)	750倍	6000㎡以上※1	1000㎡以上	全部	全部(省令で定める部分を除く)			300㎡以上	300㎡以上※2	全部	全部	300㎡以上の階又は地階で収容人員30人以上下階に(一)~(四)、(九)、(十二)イ、(十三)イ、(十四)(十五)が存する場合10人以上	全部	全部	全部	全部	全部	地階の床面積合計700㎡				
	ロ	遊技場又はダンスホール																								
(三)	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	700㎡以上 (1400)	150㎡以上 (300)	750倍	6000㎡以上※1	1000㎡以上	全部	全部(省令で定める部分を除く)			300㎡以上	300㎡以上※2	全部	全部	300㎡以上の階又は地階で収容人員30人以上下階に(一)~(四)、(九)、(十二)イ、(十三)イ、(十四)(十五)が存する場合10人以上	全部	全部	全部	全部	全部	地階の床面積合計700㎡				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの																								
(四)	イ	待合、料理店その他これに類するもの	700㎡以上 (1400)	150㎡以上 (300)	750倍	6000㎡以上※1	1000㎡以上	全部	全部(省令で定める部分を除く)			300㎡以上	300㎡以上※2	全部	全部	300㎡以上の階又は地階で収容人員30人以上下階に(一)~(四)、(九)、(十二)イ、(十三)イ、(十四)(十五)が存する場合10人以上	全部	全部	全部	全部	全部	地階の床面積合計700㎡				
	ロ	飲食店																								
(五)	イ	百貨店、マーケットその他の物品販売を営む店舗又は展示場	700㎡以上 (1400)	150㎡以上 (300)	750倍	6000㎡以上※1	1000㎡以上	全部	全部(省令で定める部分を除く)			300㎡以上	300㎡以上※2	全部	全部	300㎡以上の階又は地階で収容人員30人以上下階に(一)~(四)、(九)、(十二)イ、(十三)イ、(十四)(十五)が存する場合10人以上	全部	全部	全部	全部	全部	地階の床面積合計700㎡				
	ロ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの																								
		寄宿舎、下宿又は共同住宅															※	※								
備考			<p>1) 2以上の用途に供される防火対象物で政令第1条の第2項後段の規定の適用により複合用途防火対象物以外の防火対象物となるものの主たる用途が(一)項から(十五)項までの各項目に掲げる防火対象物の用途であるときは、当該防火対象物は、当該各項目に掲げる防火対象物とする。</p> <p>2) (一)項から(十六)項までに掲げる用途に供される建築物が(十六)の二項に掲げる防火対象物内に存在するときは、これらの建築物は、(十六)の二項に掲げる防火対象物の部分とみなす。</p> <p>3) (一)項から(十六)項までに掲げる用途に供される建築物又はその部分が(十六)の三項に掲げる防火対象物の部分に該当するものであるときは、これらの建築物又はその部分は、同項に掲げる防火対象物の部分であるほか、(一)項から(十六)項に掲げる防火対象物又はその部分であるものとみなす。</p> <p>4) (一)項から(十六)項までに掲げる用途に供される建築物その他の工造物又はその部分が(十七)項に掲げる防火対象物内に該当するものであるときは、これらの建築物その他の工造物又はその部分は、同項に掲げる防火対象物であるほか、(一)項から(十六)項までに掲げる防火対象物内またはその部分であるものとみなす。</p> <p>5) (六)項イの(1)、(2)は「避難のために患者の介助が必要な有床診療所・病院」に該当。</p>			<p>① 1号消火栓は階ごとに、各部分からホース接続口までの水平距離が25m以下となるように設置。</p> <p>② 2号消火栓は階ごとに、各部分からホース接続口までの水平距離が15m以下となるように設置。</p> <p>③ (十二)項イ、又は(十四)項に掲げる防火対象物、指定可燃物を貯蔵し取り扱う部分には、1号消火栓を設置する。</p> <p>④ スプリンクラー設備、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備、粉末消火設備、屋外消火栓設備又は、動力消防ポンプ設備を設置した場合は、設置しないことができる。(屋外消火栓設備、動力消防ポンプ設備にあっては1階及び2階の部分に限る)</p> <p>⑤ 非常電源を附置すること。</p> <p>※ []内の数字は主要構造部を耐火構造とし、かつ室内に面する部分の仕上げを難燃材料とした場合。</p> <p>※ ()内の数字は主要構造部が耐火構造のもの及び、主要構造部を準耐火構造とし、かつ室内に面する部分の仕上げを難燃材料とした場合。</p> <p>※ 1 延べ面積から「防火上有効な措置が講じられた総務省令で定める構造を有するもの」の面積を除外して求めた面積。以後、「基準面積」とする。</p> <p>※ 2 各用途部分の設置基準に従って設置する。</p>			<p>① スプリンクラー設備には、非常電源を附置し、かつ消防ポンプ自動車容易に接近することができる位置に双口形の送水口を附置すること。</p> <p>② 水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備を設置した場合、有効範囲の部分について設置しないことができる。</p> <p>③ 総務省令で定める部分(規則第13条第2項)を除く部分の床面積。</p> <p>※ 1 平屋建て以外。</p> <p>※ 2 舞台部の床面積が地階・無窓階又は4階以上にあるものは300㎡以上、それ以外の階にあるものは500㎡以上。</p> <p>※ 3 延焼を抑制する機能を有する施設構造のものは、例外として設置不要。</p> <p>※ 4 延べ面積6000㎡未満で、かつ火災発生時の延焼を抑制する機能を備える構造として総務省令で定める構造を有するものを除く。延べ面積が1000㎡未満の場合は、使用する配管が、水道の用に供する水管に接続された特定施設水道連結型スプリンクラー設備を設置することができる。</p> <p>※ 5 主として介護がなければ避難できない者として総務省令で定める者が入所する施設の場合は全部。</p> <p>※ 6 天井の高さが10m以上のラック式倉庫。主要構造部を耐火構造とし、かつ室内に面する部分の仕上げを難燃材料とした場合は2100㎡以上、主要構造部が耐火構造のもの及び、主要構造部を準耐火構造とし、かつ室内に面する部分の仕上げを難燃材料とした場合は1400㎡以上。</p> <p>※ 7 (一)項~(四)項、(五)イ、(六)項又は(九)イの用途に供される部分の床面積の合計が3000㎡以上の階のうち、当該部分が存する階。</p> <p>※ 8 (六)項口の用途に供されるもの(延焼抑制機能を備えていない場合)は面積に係らず。</p> <p>※ 9 1000㎡以上かつ、(一)項~(四)項、(五)イ、(六)項又は(九)イの用途に供される部分の床面積の合計が500㎡以上。</p> <p>※ 10 (一)項~(四)項、(五)イ、(六)項又は(九)イの用途に供される部分の床面積が1000㎡以上の階。</p> <p>※ 11 (一)項、(三)項、(五)イ、(六)項又は(九)イの用途に供される部分の床面積が1500㎡以上の階、(二)項および(四)項の用途に供される部分の床面積が1000㎡以上の階。</p> <p>※ 12 基準面積が1000㎡未満の場合は、「特定施設水道型スプリンクラー設備」を設置することができる。</p> <p>※ 13 基準面積が1000㎡以上の場合、屋内消火栓もしくは動力消防ポンプ設備の設置が必要。ただし、スプリンクラー設備(補助散水栓を含む)の有効範囲内は設置しないことができる。</p>			<p>① 建築物の各部分から消火栓のホース接続口までの水平距離は40m以下。</p> <p>② スプリンクラー、水噴霧、不活性ガス、ハロゲン化物、粉末、動力消防ポンプ(規格放水量0.4㎡/分以上)の各消火設備の有効範囲の部分は免除。</p> <p>③ 地階を除く階数が一であるものにあつては1階の床面積、地階を除く階数が2以上であるものにあつては1階および2階の床面積の合計を「床面積」とする。</p>			<p>① 警戒区域は階ごととする。</p> <p>② 1の警戒区域の面積は600㎡(内部が見通せる場合は1,000㎡)以下とし、その辺の長さは50m以下とする。</p> <p>③ 設置方法は規則第23条、第24条、第24条の2による。</p> <p>④ 特定防火対象物及び煙感知器の義務設置の場所を除き、スプリンクラー、水噴霧、泡の各消火設備で表示温度75℃以下で作動時間60秒以内の閉鎖型スプリンクラーヘッドを設けた場合その有効範囲内の部分は設置免除。</p> <p>⑤ 非常電源を附置すること。</p> <p>⑥ (二)項または(六)項口に掲げる防火対象物で、延べ面積が300㎡未満のもの(「特定一階段等防火対象物」を除く)は、特定小規模施設用自動火災報知設備を自動火災報知設備に代えて用いることができる。</p> <p>※ 1 (一)~(四)、(五)イ、(六)、(九)イの用途部分避難階以外の階(1階及び2階を除く)に存する防火対象物で避難階以外の階から避難階又は地上に直通する階段が2(階段が屋外に設けられ、又は避難上有効な構造を有する場合にあっては、1)以上設けられていないもの。</p> <p>※ 2 (二)イ~ハ、(三)の地階又は無窓階は100㎡以上、(十六)イについては、地階又は無窓階に存する(二)、(三)の用途部分の床面積の合計が100㎡以上のもの。</p> <p>※ 3 各用途部分の設置基準に従って設置する。</p> <p>※ 4 ただし、(二)二又は(六)口の用途に供されるものが存する場合は、当該部分に全て必要。</p> <p>※ 5 延面積500㎡以上で、かつ、(一)~(四)、(五)イ、(六)、(九)イの用途部分の床面積の合計が300㎡以上のもの。</p> <p>※ 6 利用者を入居又は宿泊させるものに限る。それ以外に関しては300㎡以上。</p> <p>※ 7 300㎡未満で(五)項イ、(六)項イ及びハ(※6)の用途に供される部分が存するもの。</p>			<p>3階[(二)項、(三)項及び(十六)項イで二階に(二)項、(三)が存するものにあつては、二階]以上のうち当該階(当該階に総務省令で定める避難上有効な開口部を有しない壁で区画されている部分が存する場合にあっては、その区画された部分)から避難階又は地上に直通する階段が二以上設けられていない階で収容人員十人以上。</p>			<p>※ その建物の地階・無窓階及び11階以上の部分。</p>			<p>※ 道路車両の交通の用に供されるものであって総務省令(規則第31条の8)で定めるものに限る。</p>		
注 1「令」は消防法施行令、「規則」は消防法施行規則																										

□部分の施設はスプリンクラー設備の代替としてスプリネックスの設置が法令で認められています。
製品詳細はP87~94をご覧ください。

Table with columns for fire equipment types (消防用設備等の種類), building fire types (防火対象物の別), and specific regulations (令第11条, 令第12条, 令第19条, 令第21条, 令第25条, 令第26条, 令第28条の2, 令第29条). It details requirements for sprinklers, fire extinguishers, and other safety measures across different building categories like hospitals, schools, and public buildings.

消防用設備等の定期点検に関する諸表

：特定防火対象物

防火対象物またはその部分		令 第 13 条					
		水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備、粉末消火設備					
		数値は床面積					
		水噴霧消火設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	
令別表第1(13)項口に掲げる防火対象物⇒飛行機または回転翼航空機の格納庫			●			●	
令別表第1の防火対象物の部分で右記のもの	屋上部分で、回転翼航空機または垂直離着陸航空機の発着の用に供されるもの		●			●	
	道路の用に供される部分	屋上部分	600㎡以上				
		それ以外の部分	400㎡以上	●	●	●	●
	自動車の修理または整備の用に供される部分	地階または2階以上の階	200㎡以上		●	●	●
		1階	500㎡以上				
	駐車場の用に供される部分	地階または2階以上の階 ^{*1}	200㎡以上				
		1階 ^{*1}	500㎡以上				
		屋上部分 ^{*1}	300㎡以上	●	●	●	●
		昇降機等の機械装置により車両を駐車させる構造のもの 収容台数10台以上					
	発電機、変圧器その他これらに類する電気設備 ^{*2} が設置されている部分	200㎡以上			●	●	●
鍛造場、ボイラー室、乾燥室その他多量の火気を使用する部分 ^{*3}	200㎡以上			●	●	●	
通信機器室	500㎡以上			●	●	●	
指定可燃物	・綿花類 ・木毛およびかんなくず ・ぼろおよび紙くず(動植物油がしみ込んでいる布または紙およびこれらの製品を除く。) ・糸類 ・わら類 ・再生資源燃料 ・合成樹脂類(不燃性または難燃性でないゴム製品、ゴム半製品、原料ゴムおよびゴムくずに限る。)	●	●	●全			
	・ぼろおよび紙くず(動植物油がしみ込んでいる布または紙およびこれらの製品に限る。) ・石炭 ・木炭類	●	●				
	・可燃性固体類 ・可燃性液体類 ・合成樹脂類(不燃性または難燃性でないゴム製品、ゴム半製品、原料ゴムおよびゴムくずに除く。)	●	●	●	●	●	
	・木材加工品および木くず	●	●	●全	●全		
備考	※1 屋上部分を含み、駐車するすべての車両が同時に屋外に出ることができる構造の階を除く。						
	※2 その他これらに類する電気設備(昭和51年7月20日付け消防予第37号)リアクトル、電圧調整器、油入開閉器、油入コンデンサー、油入しゃ断器、計器用変成器等 ※3 その他多量の火気を使用する部分(昭和51年7月20日付け消防予第37号)金属溶解設備、給湯設備、温風暖房設備、厨房設備等のうち、最大消費熱量の合計が300,000kcal/時(350kW)以上のものが設置されている場所						

●印の消火設備のうち、いずれかを設置する。 全……全域放出方式のものに限定されている。

法定点検が必要な建物と点検結果の報告

		防火対象物(令別表第1より)	消防署への点検結果報告		
(一)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	1年に1回		
	ロ	公会堂又は集会場			
(二)	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの			
	ロ	遊技場又はダンスホール			
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの			
(三)	イ	待合、料理店その他これに類するもの			
	ロ	飲食店			
(四)		百貨店、マーケットその他の物品販売を営む店舗又は展示場			
(五)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの		3年に1回	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅			
(六)	イ	(1) 特定診療科名を有し、療養病床または一般病床を有する病院で、相当程度の患者の見守り体制を有するもの以外のもの (2) 特定診療科名を有する、病床数4床以上の有床診療所 (3) (1)以外の病院、(2)以外の有床診療所または有床助産所 (4) 無床診療所、無床助産所		1年に1回	
	ロ	(1) 老人短所施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム等 (2) 救護施設 (3) 乳児院 (4) 障害児入所施設 (5) 障害者支援施設等			
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等 (2) 更生施設 (3) 助産施設、保育所等 (4) 児童発達支援センター等 (5) 身体障害者福祉センター等			
	ニ	幼稚園又は特別支援学級			
	(七)				小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
	(八)				図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
(九)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの		1年に1回	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場			
(十)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場(旅客の乗降又は待合の用に供する建築物に限る。)			
(十一)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの			
(十二)	イ	工場又は作業場	3年に1回		
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			
(十三)	イ	自動車車庫又は駐車場	3年に1回		
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
(十四)		倉庫			
(十五)		前各号に該当しない事業場(事務所、銀行、裁判所等)			
(十六)	イ	複合用途防火対象物のうち、特定防火対象物の用途に供される部分が存在するもの	1年に1回		
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	3年に1回		
(十六二)		地下街	1年に1回		
(十六三)		準地下街			
(十七)		文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物	3年に1回		
(十八)		延長50メートル以上のアーケード			
(十九)		市町村長の指定する山林			
(二十)		総務省令で定める舟車			

(有資格者の点検が必要なもの)

1. 特定防火対象物は延べ面積1000㎡以上、特定防火対象物以外の防火対象物は延べ面積1000㎡以上で消防長又は消防署長が火災予防上必要があると認めて指定するもの
2. 特定1階段等防火対象物(※1)
3. 特定小規模施設用自動火災報知設備(※2)

●延べ面積1000㎡未満は、関係者が自ら点検を行うか、防火管理者等に命じて点検を行うなどして、消防用設備等の維持管理をしなければならない。(有資格者による点検は義務づけられていませんが、点検についての知識、技術を有する者(消防設備士、消防設備点検資格者等)に点検を実施させるようおすすめいたします。)

※1 特定1階段等防火対象物 政令別表第1(1)項～(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供される部分が避難階以外の階(1階及び2階を除くものとし、省令で定める避難上有効な開口部を有しない壁で区画されている場合にあつては、その区画された部分とする。)に存する防火対象物で、当該避難階以外の階から避難階又は地上に直通する階段が2(当該階段が屋外に設けられ、又は省令で定める避難上有効な構造を有する場合にあつては、1)以上設けられていないもの)

※2 令別表第一(2)項二又は(6)項ロに掲げる防火対象物で、延べ面積が300平方メートル未満のもの(避難階以外の階から避難階又は地上に直通する階段が2(当該階段が屋外に設けられ、又は規則第4条の2の3で定める避難上有効な構造を有する場合にあつては、1)以上設けられていないもの(以下「一階段等防火対象物」という。)を除く。)
令別表第一(16)項イに掲げる防火対象物のうち、延べ面積が300平方メートル未満で、かつ、同表(2)項二又は(6)項ロに掲げる防火対象物の用途に供される部分の床面積の合計が300平方メートル未満のもの(一階段等防火対象物を除く。)

消防用設備等の定期点検に関する諸表

点検する設備の種類と点検者の資格および点検の期間

消防用設備等の種類		点検者の資格		点検の種類及び期間		
		消防設備士(甲種・乙種)	消防設備点検資格者	総合点検	機器点検	
消火設備	消火器	第6類	第1種	1年	6ヵ月	
	簡易消火用具					
	屋内消火栓設備					
	パッケージ型消火設備					
	スプリンクラー設備					
	パッケージ型自動消火設備					
	共同住宅用スプリンクラー設備					
	水噴霧消火設備					
	泡消火設備					
	不活性ガス消火設備					
	ハロゲン化物消火設備					
	粉末消火設備					
	屋外消火栓設備					
動力消防ポンプ設備						
警報設備	自動火災報知設備	第4類	第2種	1年	6ヵ月	
	特定小規模施設用自動火災報知設備					
	複合型居住施設用自動火災報知設備					
	ガスもれ火災警報設備					
	共同住宅用非常警報設備					
	総合操作盤(操作盤)					
	漏電火災警報器					
	消防機関へ通報する火災報知設備					
	非常警報器具					
	非常警報設備					
避難設備	避難器具	第5類	第2種	1年	6ヵ月	
	誘導灯及び誘導標識	第4類・第7類で電気工事士又は電気主任技術者				
消火活動に必要な施設	消防用水	第1類・第2類	第1種	1年	6ヵ月	
	排煙設備	第4類・第7類	第2種			
	加圧防排煙設備					
	連結散水設備					
	連結送水管	第1類・第2類	第1種			
	非常コンセント設備	第4類・第7類	第2種			
	無線通信補助設備					
電源関係	非常電源専用受電設備	当該電源が付属する各消防用設備等に掲げる者(電気主任技術者の協力を得て点検を行うこと)	第1種	1年	6ヵ月	
	蓄電池設備					
	自家発電設備					
	配線					
その他の設備	フード・ダクト、レンジ用またはフライヤー用簡易自動消火装置	第3類	第1種	1年	6ヵ月	
	各自治体の運用基準による(上記は東京の場合)					
	防火防排煙設備	※3 建築基準法による設備だが、一般的に上記表の自動火災報知設備に準じる。				
	非常通報設備	第4類	第2種			
各自治体の運用基準による(上記は東京の場合) 外観点検を3ヵ月ごと						

※3 建築基準法第12条により年1回の点検が義務づけられているが、端末機器などが自火報と連動しているため自火報と一緒に定期点検を行うのが通例。

消防用設備等の定期点検に関する法令(抜粋)

〔消防用設備等の設置・維持と特殊消防用設備等の適用除外〕

法第十七条

学校、病院、工場、事業場、興行場、百貨店、旅館、飲食店、地下街、複合用途防火対象物その他の防火対象物で政令で定めるものの関係者は、政令で定める消防の用に供する設備、消防用水及び消火活動上必要な施設(以下「消防用設備等」という。)について消火、避難その他の消防の活動のために必要とされる性能を有するように、政令で定める技術上の基準に従つて、設置し、及び維持しなければならない。

〔消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び報告〕

法第十七条の三の三

第十七条第一項の防火対象物(政令で定めるものを除く。)の関係者は、当該防火対象物における消防用設備等又は特殊消防用設備等(第八条の二の二第一項の防火対象物にあつては、消防用設備等又は特殊消防用設備等の機能)について、総務省令で定めるところにより、定期に、当該防火対象物のうち政令で定めるものにあつては消防設備士免状の交付を受けている者又は総務省令で定める資格を有する者に点検させ、その他のものにあつては自ら点検し、その結果を消防長又は消防署長に報告しなければならない。

〔消防用設備等又は特殊消防用設備等の設置維持命令〕

法第十七条の四

消防長又は消防署長は、第十七条第一項の防火対象物における消防用設備等が設備等技術基準に従つて設置され、又は維持されていないと認めるときは、当該防火対象物の関係者で権原を有するものに対し、当該設備等技術基準に従つてこれを設置すべきこと、又はその維持のため必要な措置をなすべきことを命ずることができる。

2

消防長又は消防署長は、第十七条第一項の防火対象物における同条第三項の規定による認定を受けた特殊消防用設備等が設備等設置維持計画に従つて設置され、又は維持されていないと認めるときは、当該防火対象物の関係者で権原を有するものに対し、当該設備等設置維持計画に従つてこれを設置すべきこと、又はその維持のため必要な措置をなすべきことを命ずることができる。

〔消防設備士〕

法第十七条の五

消防設備士免状の交付を受けていない者は、次に掲げる消防用設備等又は特殊消防用設備等の工事(設置に係るものに限る。)又は整備のうち、政令で定めるものを行つてはならない。

〔罰則〕

法第四十四条

次のいずれかに該当する者は、三十万円以下の罰金又は拘留に処する。

- 十一 第八条の二の二第一項又は第十七条の三の三の規定による報告をせず、又は虚偽の報告をした者
- 十二 第十七条の四第一項又は第二項の規定による命令に違反して消防用設備等又は特殊消防用設備等の維持のため必要な措置をしなかつた者

〔消防用設備等又は特殊消防用設備等について点検を要しない防火対象物等〕

令第三十六条

法第十七条の三の三の消防用設備等又は特殊消防用設備等について点検を要しない防火対象物は、別表第一(二十)項に掲げる防火対象物とする。

2

法第十七条の三の三の消防用設備等又は特殊消防用設備等について消防設備士免状の交付を受けている者又は総務省令で定める資格を有する者に点検をさせなければならない防火対象物は、次に掲げる防火対象物とする。

- 一 別表第一(一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項、(九)項イ、(十六)項イ、(十六の二)項及び(十六の三)項に掲げる防火対象物で、延べ面積が千平方メートル以上のもの
- 二 別表第一(五)項口、(七)項、(八)項、(九)項口、(十)項から(十五)項まで、(十六)項口、(十七)項及び(十八)項に掲げる防火対象物で、延べ面積が千平方メートル以上のもののうち、消防長又は消防署長が火災予防上必要があると認めて指定するもの
- 三 前二号に掲げるもののほか、別表第一(一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項又は(九)項イに掲げる防火対象物の用途に供される部分が避難階以外の階に存する防火対象物で、当該避難階以外の階から避難階又は地上に直通する階段が二(当該階段が屋外に設けられ、又は総務省令で定める避難上有効な構造を有する場合にあつては、一)以上設けられていないもの

〔消防設備士でなければ行つてはならない工事又は整備〕

令第三十六条の二

法第十七条の五の政令で定める消防用設備等又は特殊消防用設備等の設置に係る工事は、次に掲げる消防用設備等(第一号から第三号まで及び第八号に掲げる消防用設備等については電源、水源及び配管の部分を除き、第四号から第七号まで及び第九号から第十号までに掲げる消防用設備等については電源の部分を除く。)又は必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等若しくは特殊消防用設備等(これらのうち、次に掲げる消防用設備等に類するものとして消防庁長官が定めるもの)に限り、電源、水原及び配管の部分を除く。次項において同じ。)の設置に係る工事とする。

- 一 屋内消火栓設備 二 スプリンクラー設備 三 水噴霧消火設備 四 泡消火設備 五 不活性ガス消火設備 六 ハロゲン化物消火設備
- 七 粉末消火設備 八 屋外消火栓設備 九 自動火災報知設備 九の二 ガス漏れ火災警報設備 十 消防機関へ通報する火災報知設備
- 十一 金属製避難はしご(固定式のものに限る。) 十二 救助袋 十三 緩降機

2

法第十七条の五の政令で定める消防用設備等又は特殊消防用設備等の整備は、次に掲げる消防用設備等又は必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等若しくは特殊消防用設備等の整備(屋内消火栓設備の表示灯の交換その他総務省令で定める軽微な整備を除く。)とする。

- 一 前項各号に掲げる消防用設備等(同項第一号から第三号まで及び第八号に掲げる消防用設備等については電源、水源及び配管の部分を除き、同項第四号から第七号まで及び第九号から第十号までに掲げる消防用設備等については電源の部分を除く。)
- 二 消火器
- 三 漏電火災警報器

消防法危険物の品名と指定数量等

類	性質	品名	性質(危政令)	指定数量(危政令)	試験	
第一類	酸化性固体	1 塩素酸塩類 2 過塩素酸塩類 3 無機過酸化物 4 亜塩素酸塩類 5 臭素酸塩類 6 硝酸塩類 7 よう素酸塩類 8 過マンガン酸塩類 9 重クロム酸塩類 10 その他のもので政令で定めるもの (過よう素酸塩類、過よう素酸、クロム・鉛又はよう素の酸化物、亜硝酸塩類、次亜塩素酸塩類、塩素化イソシアヌル酸、ペルオキシ二硫酸塩類、ペルオキシほう酸塩類) 11 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの	第一種酸化性固体	50kg	粉粒状のもの	落球式打撃感度試験
			第二種酸化性固体	300		燃焼試験
			第三種酸化性固体	1,000	粉粒状以外のもの	大量燃焼試験
			鉄管試験			
第二類	可燃性固体	1 硫化りん 2 赤りん 3 硫黄 4 鉄粉 5 金属粉 6 マグネシウム 7 その他のもので政令で定めるもの 8 前各号に定めるもののいずれかを含有するもの 9 引火性固体	第一種可燃物固体	100kg 100 100 500		小ガス炎着火性試験
			第二種可燃物固体	100 500 1,000		引火点測定試験
第三類	自然発火性物質及び禁水性物質	1 カリウム 2 ナトリウム 3 アルキルアルミニウム 4 アルキルリチウム 5 黄リン 6 アルカリ金属 (カリウム及びナトリウムを除く)及びアルカリ土類金属 7 有機金属化合物 (アルキルアルミニウム及びアルキルリチウムを除く) 8 金属の水素化物 9 金属のりん化物 10 カルシウム又はアルミニウムの炭化物 11 その他のもので政令で定めるもの (塩素化けい素化合物) 12 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの	第一種自然発火性物質及び禁水性物質	10kg 10 10 10 20		自然発火性試験
			第二種自然発火性物質及び禁水性物質	10		水との反応性試験
			第三種自然発火性物質及び禁水性物質	50 300		
第四類	引火性液体	1 特殊引火物 2 第一石油類(アセトン、ガソリンなど) 3 アルコール類 4 第二石油類(灯油、軽油など) 5 第三石油類(重油、クレオソート油など) 6 第四石油類(ギヤー油、シリンダー油など) 7 動植物油類	非水溶性液体	50L 200 400		引火点測定試験
			水溶性液体	400 400 1,000 2,000 2,000 4,000 6,000 10,000		80度以下タグ密閉式 80度を超える場合はクリーブランド開放式
第五類	自己反応性物質	1 有機過酸化物 2 硝酸エステル類 3 ニトロ化合物 4 ニトロソ化合物 5 アゾ化合物 6 ジアゾ化合物 7 ヒドラジンの誘導体 8 ヒドロキシルアミン 9 ヒドロキシルアミン塩類 10 その他のもので政令で定めるもの (金属のアジ化物、硝酸グアニジン) 11 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの	第一種自己反応性物質	10kg		熱分析試験
			第二種自己反応性物質	100		圧力容器試験
第六類	酸化性液体	1 過塩素酸 2 過酸化水素 3 硝酸 4 その他のもので政令で定めるもの (ハロゲン間化合物) 5 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの		300kg		燃焼試験

〔消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び報告〕

規則第三十一条の六

法第十七条の三の三の規定による消防用設備等の点検は、種類及び点検内容に応じて、一年以内で消防庁長官が定める期間ごとに行うものとする。

2

法第十七条の三の三の規定による特殊消防用設備等の点検は、第三十一条の三の二第六号の設備等設置維持計画に定める点検の期間ごとに行うものとする。

3

防火対象物の関係者は、前二項の規定により点検を行った結果を、維持台帳(第三十一条の三第一項及び第三十三条の十八の届出に係る書類の写し、第三十一条の三第四項の検査済証、次項の報告書の写し、消防用設備等又は特殊消防用設備等の工事、整備等の経過一覧表その他消防用設備等又は特殊消防用設備等の維持管理に必要な書類を編冊したものを用いる。)に記録するとともに、次の各号に掲げる防火対象物の区分に従い、当該各号に定める期間ごとに消防長又は消防署長に報告しなければならない。ただし、特殊消防用設備等にあつては、第三十一条の三の二第六号の設備等設置維持計画に定める点検の結果についての報告の期間ごとに報告するものとする。

- 一 令別表第一(一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項、(九)項イ、(十六)項イ、(十六の二)項及び(十六の三)項に掲げる防火対象物 一年に1回
- 二 令別表第一(五)項口、(七)項、(八)項、(九)項口、(十)項から(十五)項まで、(十六)項口、(十七)項及び(二十)項までに掲げる防火対象物 3年に1回

4

法第十七条の三の三の規定による点検の方法及び点検の結果についての報告書の様式は、消防庁長官が定める。

5

法第十七条の三の三の規定により消防設備士免状の交付を受けている者又は総務省令で定める資格を有する者が点検を行うことができる消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類は、消防庁長官が定める。

*告示第9号[平成16年5月31日]

規則第31条の6第1項及び第3項の規定に基づき、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式を定めたもの。

*告示第14号[昭和50年10月16日]

消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する「点検票」の様式を定めたもの。

*告示第10号[平成16年5月31日]

消防設備士免状の交付を受けている者又は総務大臣が認める資格を有する者が点検を行うことができる消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類を定める。
 ・特殊消防用設備等の点検を行える者は、消防設備士甲種特種、特種消防設備点検資格者。

消火設備設置基準表(危険物施設)

製造所等には総務省令で定めるところにより、
(第一種:屋内消火栓・屋外消火栓設備 第二種:

危険物別表第5に掲げる対象物について、同表においてその消火に適応するものとされる消火設備(第一種~第五種)を設置する。(危険物第20条)
スプリンクラー設備 第三種:水蒸気・水噴霧・泡・不活性ガス・ハロゲン化物・粉末消火設備 第四種:大型消火器 第五種:小型消火器、乾燥砂等)

著しく消火困難な製造所等とその消火設備(危規則33条)

著しく消火困難な製造所等の指定(危規則33条1項)				
条件及び対象区分	指定数量の倍数	延面積	液表面積又は高さ	その他
施設別 製造所 一般取扱所	100倍以上(高引火点危険物のみを100度未満の温度で取り扱うもの及び第72条第1項に規定する危険物を除く)	1,000㎡以上	6m以上の部分において取り扱う設備を有するもの。[高引火点危険物のみを100度未満の温度で取り扱うものを除く]	部分設置の一般取扱所[他の部分と開口部のない耐火構造の床又は壁で区画されたものを除く]
施設別 屋内貯蔵所	軒高が6m以上の平屋建又は、建築物内に設置するもの	150㎡以上(第72条第1項に規定する危険物及び高引火点危険物のみものを除く)	150㎡を超えるもの[当該貯蔵倉庫が150㎡以内ごとに開口部のない不燃区画されたもの及び第二類又は第四類の危険物(引火性固体及び引火点が70度未満の第四類の危険物を除く)のみものを除く]	軒高6m以上の平屋建てのもの 建築物内に設置するもの[他の部分と開口部のない耐火構造の床又は壁で区画されたもの及び第二類又は第四類の危険物(引火性固体及び引火点が70度未満の第四類の危険物を除く)のみものを除く]
	その他のもの			
施設別 屋外タンク貯蔵所	地中タンク及び海上タンク以外のもの	100倍以上(地中タンク、海上タンクに係るもの及び固体の危険物を貯蔵し、又は取り扱うものに限る)	-	液体の危険物タンクで 1.液表面積40㎡以上のもの 2.高さが6m以上のもの (第6類の危険物及び高引火点危険物のみを100度未満の温度で貯蔵し、又は取り扱うものを除く)
	地中タンクに係るもの			
	海上タンクに係るもの			
施設別 屋内タンク貯蔵所	-	-	-	タンク専用室を平屋建以外の建築物に設けるもので引火点が40度以上70度未満の危険物に係るもの(他の部分と開口部のない耐火構造の床又は壁で区画されたものを除く)
施設別 屋外貯蔵所及び移送取扱所	100倍以上(第二類の危険物のうち引火性固体(引火点が21度未満のものに限る)又は第四類の危険物のうち第一石油類若しくはアルコール類を貯蔵し、又は取り扱う屋外貯蔵所)	-	-	塊状の硫黄等のみを貯蔵し又は取り扱うもので囲いの内部の面積が100㎡以上
施設別 給油取扱所	顧客に自ら給油等をさせる給油取扱所	-	-	一方のみが開放された屋内給油取扱所のうち上部に上階を有するもの(一方開放型上階付屋内給油取扱所)
				一方開放型上階付屋内給油取扱所を除くすべて

著しく消火困難な製造所等の消火設備(危規則33条2項)							
条件及び対象区分	施設別	建築物その他の工作物及び危険物を包含するように設ける(※1)			可燃性の蒸気等の滞留するおそれがある建築物又は室	第四類の危険物を貯蔵し、又は取り扱うもの	作業工程上危険物の全部を包含できないとき
		右の欄以外のもの	硫黄等のみを貯蔵し、又は取り扱うもの	引火点が70度以上の第四類の危険物のみを貯蔵し取り扱うもの			
製造所 一般取扱所	第一種、第二種又は第三種(火災のとき煙が充満するおそれのある場所等に設けるものは、第二種又は移動式以外の第三種)高引火点危険物のみを100度未満の温度で取り扱うものについては第四種+所要単位の第五種 ※2	-	-	-	-	-	第四種+所要単位の第五種
屋内貯蔵所	軒高が6m以上の平屋建又は、建築物内に設置するもの	第二種又は移動式以外の第三種	-	-	-	-	-
	その他のもの	第一種の屋外消火栓設備、第二種消火設備、第三種の移動式の泡消火設備(屋外に限る)又は移動式以外の第三種	-	-	-	-	-
屋外タンク貯蔵所	地中タンク及び海上タンク以外のもの	第三種の固定式の泡消火設備	第三種の水蒸気消火設備又は水噴霧消火設備	第三種の水噴霧消火設備又は固定式の泡消火設備	第四種+所要単位の第五種	第五種2個以上	-
	地中タンクに係るもの	第三種の固定式の泡消火設備及び移動式以外の二酸化炭素消火設備、移動式以外のハロゲン化物消火設備	-	-			
	海上タンクに係るもの	第三種の固定式の泡消火設備及び水噴霧消火設備、移動式以外の二酸化炭素消火設備又は移動式以外のハロゲン化物消火設備	-	-			
屋内タンク貯蔵所	第三種の固定式の泡消火設備、移動式以外の二酸化炭素消火設備、移動式以外のハロゲン化物消火設備、移動式以外の粉末消火設備	第三種の水蒸気消火設備又は水噴霧消火設備	第三種の水噴霧消火設備、固定式の泡消火設備、移動式以外の二酸化炭素消火設備、移動式以外のハロゲン化物消火設備、移動式以外の粉末消火設備	-	-	-	第四種+所要単位の第五種
屋外貯蔵所及び移送取扱所	第一種、第二種又は第三種(火災のとき煙が充満するおそれのある場所等に設けるものは、第二種又は移動式以外の第三種)	-	-	-	-	-	移送取扱所、第四種+所要単位の第五種
給油取扱所	顧客に自ら給油等をさせる給油取扱所	第三種の固定式の泡消火設備(危険物に限る)。建築物その他の工作物については所要単位の第五種	-	-	-	-	-
		第三種の固定式の泡消火設備(引火点が40度未満のもので、顧客が自ら取り扱う危険物に限る)。建築物その他の工作物については第四種の消火設備をその放射能力範囲が建築物その他の工作物及び危険物(第三種の消火設備により包含されるものを除く)を包含するように設け、並びに第五種の消火設備をその能力単位の数値が危険物の所要単位の数値の5分の1以上になるよう設けること。	-	-	-	-	-

※1 (1) 給油取扱所は危険物のみ包含でよい。(2) 高引火点危険物のみを100度未満で取り扱う製造所。一般取扱所は、建築物その他の工作物を包含すればよい。
※2 (1) 危険物については四種、五種でカバー。(2) 第一種、第二種又は第三種が設けられているときは、放射能力範囲内の部分について第四種を設けないことができる。

消火困難な製造所等とその消火設備(危規則34条) (P.126-127の表以外のもの)

対象区分 施設別	消火困難な製造所等の指定(危規則34条1項)			消火困難な製造所等の 消火設備 (危規則34条2項)
	指定数量の倍数	延面積	その他	
製造所 一般取扱所	10倍以上 (高引火点危険物のみを100度未満の温度で取り扱うもの及び第72条第1項に規定する危険物を除く)	600㎡以上	建築物に設ける一般取扱所で下記のもの ・吹付塗装作業等の一般取扱所で第二類又は第四類(特殊引火物を除く)の危険物の指定数量が30倍未満のもの ・洗浄作業の一般取扱所で引火点が40度以上の第四類の危険物の指定数量が30倍未満あるいは10倍未満のもの ・焼入れ作業等の一般取扱所で引火点が70度以上の第四類の危険物の指定数量が30倍未満あるいは10倍未満のもの ・ボイラー等で危険物を消費する一般取扱所で引火点が40度以上の第四類の危険物の指定数量が30倍未満あるいは10倍未満のもの ・油圧装置等を設置する一般取扱所で高引火点危険物のみを100度未満で取り扱い危険物の指定数量が50倍未満あるいは30倍未満のもの ・切削装置等を設置する一般取扱所で高引火点危険物のみを100度未満で取り扱い危険物の指定数量が30倍未満あるいは10倍未満のもの ・熱媒体油循環装置を設置する一般取扱所で高引火点危険物を用いた熱媒体油循環装置を設置し危険物の指定数量が30倍未満のもの	第四種の消火設備を建築物、工作物及び危険物を包含するように設け、並びに第五種の消火設備をその能力単位の数値が危険物の所要単位の数値の1/5以上になるように設ける
屋内貯蔵所	1.1.10倍以上(第72条第1項に規定する危険物及び高引火点危険物のみのものを除く) 2.指定数量以上 ・第二類又は第四類(引火性固体及び引火点が70度未満のものを除く)の危険物のみを貯蔵し、又は取り扱うもの(平屋建以外のもの) ・指定数量の倍数が50以下のもの	150㎡を超えるもの	建築物内に設置するもの ・指定数量の倍数が20以下のもの	
屋外貯蔵所	100倍以上 (高引火点危険物のみを貯蔵し、又は取り扱うものを除く) 10倍以上100倍未満 (第二類の危険物のうち引火性固体(引火点が21度未満のものに限る)又は第四類の危険物のうち第一石油類若しくはアルコール類を貯蔵し、又は取り扱う屋外貯蔵所)	—	塊状の硫黄等のみを貯蔵し、又は取り扱うもので囲いの内部の面積が5㎡以上100㎡未満のもの	
給油取扱所	—	—	著しく消火困難なものの以外の屋内給油取扱所、及びメタノールを取り扱う給油取扱所(令第17条第2項の屋内給油取扱所に該当するものを除く)	
第二種販売取扱所	全部			
屋外タンク貯蔵所 屋内タンク貯蔵所	著しく消火困難なものの以外のもの(高引火点危険物のみを100度未満の温度で貯蔵し、又は取り扱うもの及び第六類の危険物のみを貯蔵し、又は取り扱うものを除く)			第四種及び第五種をそれぞれ1個以上設ける

注) 第一種、第二種又は第三種を設けるときは、当該放射能力範囲内の部分には第四種を設けないことができる。

CONTENTS

水系消火設備…………… 3

泡消火設備…………… 19

ガス系消火設備…………… 29

粉末消火設備…………… 55

自動消火装置…………… 71

パッケージ型消火設備 …… 85

スプリネックス …… 87

保守点検について …… 95

消火器…………… 105

法令…………… 109

リサイクルシール種別

Aグループ… 小型ABC粉末消火器、住宅用消火器、小型BC粉末消火器、強化液消火器、二酸化炭素消火器ほか

Cグループ… 大型消火器、移動式粉末消火設備ほか

Dグループ… パッケージ型消火設備ほか

マークの説明

ECO …… 再生消火薬剤を40%以上使用、回収およびリサイクルシステムを持つ消火器。グリーン購入法に対応

UD …… あらゆる方が視認しやすい書体と色づかいを採用したユニバーサルデザインのラベル

FLAT …… 見やすくスッキリしたデザインのフラットゲージが付いた蓄圧式消火器

STOP …… レバーを放すと一時的に放射をストップできる開閉式バルブ付きの消火器

Non-PFOS …… 化審法により第一種特定化学物質に指定されたPFOSまたはその塩を含まない製品

見舞金 …… 商品付属のハガキ、またはWebよりご登録ください。登録翌日より1年間以内に、万一罹災された場合、最高30万円までの火災お見舞金を支給いたします。

本誌では
 消防法:以下「法」
 消防法施行令:以下「令」
 消防法施行規則:以下「規則」
 危険物の規制に関する政令:以下「危政令」
 危険物の規制に関する規則:以下「危規則」
 とする。

防火対象物の区分(令別表第一)

(一)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場
	ロ	公会堂又は集会場
(二)	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの
	ロ	遊技場又はダンスホール
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
(三)	イ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの
	ロ	待合、料理店その他これに類するもの
(四)	イ	飲食店
	ロ	百貨店、マーケットその他の物品販売を営む店舗又は展示場
(五)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅
(六)	イ	(1) 特定診療科名を有し、療養病床または一般病床を有する病院で、相当程度の患者の見守り体制を有するもの以外のもの (2) 特定診療科名を有する、病床数4床以上の有床診療所 (3) (1)以外の病院、(2)以外の有床診療所または有床助産所 (4) 無床診療所、無床助産所
	ロ	(1) 老人短所施設、介護老人ホーム、軽費老人ホーム等 (2) 救護施設 (3) 乳児院 (4) 障害児入所施設 (5) 障害者支援施設等
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等 (2) 更生施設 (3) 助産施設、保育所等 (4) 児童発達支援センター等 (5) 身体障害者福祉センター等
	ニ	幼稚園又は特別支援学級
	イ	小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
(七)	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	
(八)	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	
(九)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
(十)	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場(旅客の乗降又は待合の用に供する建築物に限る。)	
(十一)	神社、寺院、教会その他これらに類するもの	
(十二)	イ	工場又は作業場
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ
(十三)	イ	自動車庫又は駐車場
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫
(十四)	倉庫	
(十五)	前各号に該当しない事業場(事務所、銀行、裁判所等)	
(十六)	イ	複合用途防火対象物のうち、特定防火対象物の用途に供される部分が存在するもの
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
(十六二)	地下街	
(十六三)	準地下街	
(十七)	文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物	
(十八)	延長50メートル以上のアーケード	
(十九)	市町村長の指定する山林	
(二十)	総務省令で定める舟車	

※ ■ は特定防火対象物